

三里小学校北西舎及び介良中学校南舎トイレ改修工事

三里小学校北西舎トイレ改修工事

図		面		表	
sheet no	意 匠	sheet no	意 匠	sheet no	意 匠
-	表紙・図面表	14	(改修前・後)1階展開図 (1) 面台詳細図		
01	改修特記仕様書 (1)	15	(改修前・後)1階展開図 (2)		
02	改修特記仕様書 (2)	16	(改修後)2階3階4階展開図 タイル浮き展開図		
03	改修特記仕様書 (3)	17	撤去・改修建具表		
04	改修特記仕様書 (4)	18	新設建具表 詳細図		
05	改修特記仕様書 (5)				
06	改修特記仕様書 (6)				
07	付近見取図 配置図兼仮設計画図				
08	内部仕上表				
09	1階2階平面図 仮設計画図				
10	3階4階平面図 仮設計画図				
11	(改修前・後)1階平面詳細図・天井伏図				
12	(改修前・後)2階3階4階平面詳細図・天井伏図				
13	(改修前・後)1階~4階断面図 開口閉塞詳細図				

三里小学校北西舎トイレ改修工事 改修特記仕様書

工 事 概 要

1. 工事場所 高知市仁井田1,356番地

2. 工事種目 【北西舎】鉄筋コンクリート造 4階建て 延べ面積 3,340.48㎡
1) トイレ改修 一式

3. 関連工事等 ○電気設備工事 ○機械設備工事 ・ガス設備工事 ・昇降機設備工事 ・植栽工事
・合併処理装置設置工事 ・外構工事

4. 概成工期 ・完成期限の()日(令和 年 月 日)

5. 部分使用(工事請負契約書第34条第1項)
令和 6年 月 日からは、各階トイレを使用する。

II 建築工事仕様

1. 特記仕様

1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。
3) 特記事項に記載の()内表示番号は、「公共建築工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の[]内表示番号は、「公共建築改修工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の()内表示番号は、「建築物解体工事共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

2. 適用基準等
図面及び特記事項に記載されていない事項は、全て国土交通省(建設)大臣官房官庁営繕部監修の以下による。
○公共建築工事標準仕様書(建築工事編) (令和4年版)
○公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) (令和4年版)
○建築工事標準詳細図 (令和4年版)
○敷地調査共通仕様書 (令和4年版)
○建築物解体工事共通仕様書 (令和4年版)

3. 「週休2日制モデル工事」の実施について
・発注者指定型 ○受注者希望型 ・対象外(理由:)
本工事は、工事着手日から工事完了日までの間の土曜日及び日曜日を現場の休日とする基本とする「週休2日制モデル工事」の対象工事である。実施にあたっては高知市「週休2日制モデル工事」試行要領(営繕工事編)による。
(https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/123/syukuhutsuka.html)

項目	特記事項
⑩ 工事安全計画書	配置人員の資格 ・1名以上/1班は交通誘導警備業務に係る検定合格者(1級又は2級)を配置する工事。 ※交通誘導に関し、1名以上/1班は専門的知識及び技能を有する警備員等を配置する工事。
⑪ 統括安全衛生管理義務者の指名	労働安全衛生法第30条第2項に基づき指名をする。
⑫ 発生材の処理	産業廃棄物の運搬、処分については、1.3.12により適切に処分するものとし、 [1.3.12] 事前に監督職員に処理計画書を提出する。 産業廃棄物の運搬、あるいは処分を他業者に委託する場合は、書面による委託契約を行い、 処理計画書にその写しを添付する。 自己処分場での処分する場合は、その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し、監督職員 の現地立会を受けたうえで承諾を得る。(積替・保管についても同様とする) 産業廃棄物の収集・運搬に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下廃棄物処理法という) 施行令に基づく車両への表示及び書面の備え付けを行うこと。 また、産業廃棄物を搬出する車両について、処分場ごとに1台のみ写真撮影(現場搬出時及び処分場 到着時)し、随時監督職員に報告する。また、最終処分終了後速やかにE票の写しを提出する。 廃棄物処理法を遵守し、工期内に最終処分(埋立処分、海洋投入処分又は再生)を終了しなければならない。 また、産業廃棄物管理票(以下マニフェストという)により適正に処理されていることを確認するととも に、監督職員にそのE票の写しを提出する。 ただし、廃棄物処理法を遵守した上で、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合 で、監督職員が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。 この場合、マニフェストにより適正に中間処理業者へ搬入されていることを確認するとともに、監督 職員にそのB2票の写しを提出する。また、最終処分終了後速やかにE票の写しを提出する。 なお、廃棄物処理法に定める電子情報処理組織を使用する場合は別途協議する。 ・引渡しを要するもの () ・現場再利用を図るもの () ○再資源化を図るもの (※コンクリート ※コンクリート及び鉄から成る建設資材 ※木材 ※アスファルトコンクリート)
⑬ 再生資源利用(促進)計画書及び実施書の提出(請負金額100万円以上)	再生資源利用(促進)計画書及び実施書を、建設副産物情報交換システム(COBRIS)により作成し、提出は以下による。 a) COBRISについては、建設副産物情報センターのホームページ(http://www.recycle.jacic.or.jp)より、利用申請等を行うことができる。 b) 建設資材の利用量の大小や有無に問わず、紙に出力した再生資源利用計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式1)を、完成資料として監督職員に提出する。 c) 建設副産物の発生量及び搬出量の大小や有無に問わず、紙に出力した再生資源利用促進計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式2)を、完成資料として監督職員に提出する。 d) 受注者は再生資源利用(促進)計画書(現場揭示用様式)を工事現場の見やすい場所に掲げること。 e) 受注者は作成したデータを含め、再生資源利用(促進)計画書及び実施書を工事完了後5年間保存する。
⑭ 工事の保険	工事請負契約後、速やかに工事事務、工事材料等にも生じる損害、第三者に及ぼした損害を補償する保険を締結する。保険期間は、工事着工のときから完成期限より24日後以降までの期間とする。 ※ 金銭的保証方式 ・有 ○無
⑮ 前払金支出割合区分補正	
⑯ 証明書(グリーン購入法)	「国等による環境物品等の調達推進に関する法律」(グリーン購入法)及び「高知県グリーン購入基本方針及び実施計画」に基づき、重点調達品については、積極的に利用すること。なお、重点調達品の中で木材・木材製品等においては、その原料とされる原木が生産された国における森林に関する法律に照らして合法なものを使用する。 木材・木材製品等については、県産木材納入証明書、県外産合法木材納入証明書を監督職員に提出すること。 [1.4.2]
⑰ 石綿含有建材の調査	事前調査の報告 一定規模以上の工事は労働基準監督署と高知市に報告が必要となる 事前調査範囲 ※ 改修範囲 [1.5.1] 貸与資料 ※ 有 (○既存の設計図書 ○天井材分析結果) 分析調査 ※ 書面調査及び現地での目視調査の結果により、監督職員と協議する。 ・ 行う (調査建材使用部位 調査建材名 検体数) 分析方法 ※ 定性分析 定性分析の結果により、定量分析を行う場合は監督職員と協議する。
19 施工数量調査	調査範囲 ※ 図示 ・改修建物の外壁、軒天、パラペット [1.6.2] 調査方法 ※ 外部足場を使用した目視及び打診 破壊部分の補修方法 ※ 現状に復旧 外壁調査は、外壁改修フローに対する外壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。 また、その調査の結果を立面図等に記載し集計表を添えて電子データと共に、監督職員に報告する。(必要に応じ写真等を添付する)

項目	特記事項
20 技能士及び技能資格者	※適用する(○:1級、●:2級) [1.7.2][1.7.3] 工事種別 技能検定の作業の種別 ○仮設工事 ※●とび作業(又は足場組立作業主任者) ・鉄筋工事 ※○鉄筋組立作業 ・コンクリート工事 ・○コンクリート圧送工事作業 ・○型枠工事作業 ・鉄骨工事 ※●とび作業 ・ブロック・ALCパネル工事 ・○コンクリートブロック工事作業 ・(単一)エーエルシーパネル工事作業 ・防水工事 ・○アスファルト防水工事作業 ・○ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・○アクリルゴム系塗膜防水工事作業 ・○合成ゴムシート防水工事作業 ・○塩化ビニル系シート防水工事作業 ・○セメント系防水工事作業 ・○シーリング防水工事作業 ・○改良アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 ・○FRP防水工事作業 ・石工事 ※○石張り作業 ・タイル工事 ※○タイル張り作業 ・木工事 ※○大工工事作業 ・屋根及びとい工事 ・○かわらぶき ・●スレート工事作業 ・○内外装板金作業 ○金属工事 ○鋼製地下工事作業 ・(単一)金属製バルコニー工事作業 ○左官工事 ※○左官作業 ・建具工事 ・○ビル用サッシ施工作業 ・○木製建具製作 ・○ガラス工事作業 ・カーテンウォール工事 ※○金属製カーテンウォール工事作業 ○塗装工事 ※○建築塗装作業 ○内装工事 ○○プラスチック系床仕上げ工事作業 ・○壁装作業 ・●カーペット系床仕上げ工事作業 ・○畳装作業 ○○ボード仕上げ工事作業 ・植栽工事 ※○造園工事作業 ・その他 ・○樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事) 又は(単一)樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事) ・○家具手加工作業
21 化学物質の室内濃度の測定	化学物質の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、 [1.7.9] 報告書を監督職員に提出する。 ただし、完成検査前に報告書の提出が困難な場合は、事前に信頼のおける速報等の資料を監督職員に提出する。この場合、後日に正式な報告書を速やかに監督職員に提出しなければならない。 測定する業者の選定にあたっては、あらかじめ監督職員に報告すること。 測定方法 ※厚生労働省「室内空気中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法について」による。 測定対象化学物質 ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ※エチルベンゼン ※スチレン ※パラジクロロベンゼン 測定箇所 ()箇所 施工前・施工後(計 回測定) 測定対象室 () なお、測定結果が厚生労働省の定める指針値を超えている場合は、原則として本工事の引き渡しを行わないこととする。ただし、次のいずれかに該当する場合は除く。 1 何らかの対策が施された結果、揮発性有機化合物の濃度が厚生労働省の定める指針値以下となったことが確認された場合。 2 濃度測定の結果が、本工事の施工により生じたものでないことが明確である場合。 3 濃度測定が、使用開始後(備品の搬入等を含む)に行われた場合。 本工事の引き渡し後、あるいは、使用開始後に室内の揮発性有機化合物(VOC)の濃度測定が行われ、測定結果が厚生労働省の指針値を超えている場合については、受注者は、工事引き渡し後であっても、その原因究明に当たって協力しなければならない。 また、本工事の施工が原因となって、化学物質の濃度が厚生労働省の定める指針値を超えたものであることが判明した場合は、受注者の負担により、その対策を講じなければならない。 内部養生に合板又は構造用パネルを使用する場合、その合板または構造用パネルのホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆、又はそれと同等と認められる製品を使用する。 本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。(記載順序は不同)また、「評価名簿による」と特記されたものについては、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」によるもの、又は評価の内容についてこれらと同等と認められるものとする。 ただし、同等とする場合は、監督職員に承諾を受ける。 県内産資材の優先使用 本工事に使用する資材は、機能、品質、価格等が同等であれば、県内産資材を優先して使用するものとする。なお、県外産資材を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打合せ事項に記載し、監督職員の確認を受けること。 注1: 県内産資材とは、高知県内で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工した資材、又は高知県外で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工された資材をいう。 ただし、①木材は、高知県内の森林から生産されたもの、②生コンクリートの細骨材に配合する海砂は、高知県内で産出されたものとする。 注2: 県外産資材とは、県内産資材以外の資材をいう。 22 特別な材料の工法 公共建築工事標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員に承諾を受けて当該材料製造所の指定する工法による。 25 風圧力 本工事に使用する材料及び工法は、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応したものでとし、速度圧を求める場合の風速(Vo)及び地表面粗土区分は、次の数値とする。 風速(Vo): ※ 38m/sec ・36m/sec 地表面粗土区分: ※ III ・II 26 仕上面の出隅処理 内外部とも仕上面出隅で利用者の手の届く範囲は、図示が無くとも原則として全て面取りを施す。 木部(家具を含む) 6mm程度 コンクリート、モルタル部 20mm程度 鉄部、金属部 3mm程度 建具類等、上記により難しい場合は、監督職員と協議する。 27 事業損失補償 ※現場説明書による。

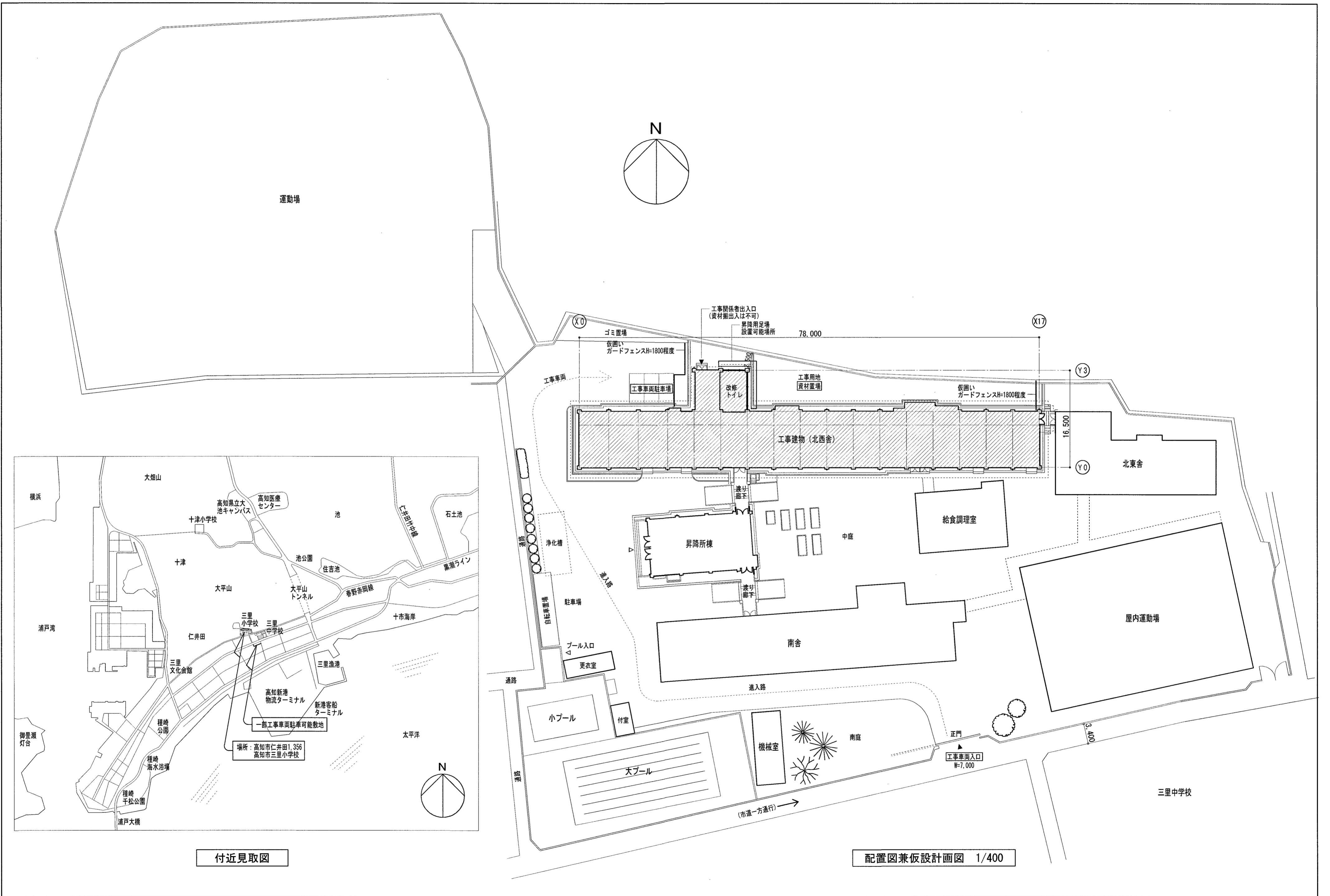
項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項
13 自動ドア開閉装置	戸の開閉方式 図示 片引き 引分け 片引き [5.9.2] 引き戸用駆動装置 [5.9.2] 性能値 ※表5.9.1による バリアフリートイレ出入口に設置される引き戸用駆動装置 性能値 ※表5.9.2による 引き戸用検出装置の種類 バリアフリー用レベリスイッチ ・大形(開・閉)押しボタンスイッチ 非接触スイッチ 引き戸用検出装置 [5.9.2][表5.9.3] 性能値 ※表5.9.3による 種類 ※光線(反射)センサー ・熱線センサー ・音波センサー [5.9.2][表5.9.4] ・光電センサー ・電波センサー ・押しボタンスイッチ ・タッチスイッチ (無線式タッチスイッチ ・光電式タッチスイッチ) 防錆 ・適用する(塩害のおそれのある場合) ※適用しない 凍結防止措置 ・行う 製造所 評価名簿による	内装改修工事	① 他部位との取合い等 [6.1.3] 撤去壁と取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※図示 ・壁厚程度 天井内の撤去壁と取合う天井の改修範囲 ※図示 ・壁面から両側600程度 撤去天井と取合う壁の改修範囲 ※図示 ・既存のまま 各部仕上げは、既存仕上げに準じたものとする	⑩ 合板等	下地用合板 [6.5.2] ・普通合板 施工箇所 品名 厚さ(mm) 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 難燃処理 防火処理 ※5.5 ・ラワン ・2類 広葉樹(※2等以上) () 針葉樹(※C-D以上)
⑬ 自閉式上吊り引戸装置	性能 ※表5.10.1による [5.10.3] 製造所 評価名簿による	② 既存床の撤去及び下地補修 [6.2.2] ○ビニル床シート等の除去等 ②仕上げ材のみ(接着剤等共) ・合成樹脂塗床材の除去等 ②下地モルタル共(撤去範囲:※図示 ・撤去範囲すべて) ・機械的除去工法 ・目置し工法 改修後の床の清掃範囲 ※改修部分の端部から1.0m程度の範囲(工事で汚した範囲共)	③ 既存壁の撤去及び下地補修 [6.3.2] 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※図示 ・モルタル塗り[4.3.10]による	⑪ 接合具等	造作材の化粧面の釘打ち (※隠し釘打ち) ・適用しない [6.5.3] 諸金物の形状、寸法及び材質 [6.5.3][表6.5.3~6.5.5] ・6.5.3(2)(7)による 接着剤 ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.5.3]
15 重量シャッター	シャッターの種類 ・管理用シャッター 耐風圧強度(N/m2) [5.11.2] ・外壁用防火シャッター 耐風圧強度(N/m2) ・屋内用防火シャッター ・防塵シャッター 開閉方式の種類 ※電動式(手動併用) ・手動式 [5.11.2][表5.11.1] 急降下制動装置、急降下停止装置の設置箇所 ※図示 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 危害防止機構の設置箇所 ※図示 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける [5.11.2] スラット及びシャッターケース用鋼板 [5.11.3] 鋼板の種類 ・JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12を満足するもの ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.6.3][5.11.3] 製造所 評価名簿による	④ ホルムアルデヒド放散量 [6.5.2] ※6.5.2(9)のいずれかによる。	④ ホルムアルデヒド放散量 [6.5.2] ※6.5.2(9)のいずれかによる。	12 木れんが [6.5.4] 取付工法 ※接着工法 ・あと施工アンカー(径: 長さ:) 接着剤 ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.5.4]	・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 施工箇所 品名 厚さ(mm) 単板の樹種名 接着の程度 等級 板面の品質 防虫処理 強度等級 ※12.0 ①針葉樹 ①1類 ※2級以上 ※C-D以上 ②特類 ②1級
16 軽量シャッター	開閉形式 ・電動式(手動併用) ※手動式 [5.12.2][表5.12.1] 耐風圧強度(N/m2) [5.12.2] 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 [5.12.2] スラットの材質の種類 [5.12.3] ・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z06又はP06を満足するもの ・JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※A290を満足するもの スラットの種類 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 [5.12.4] 製造所 評価名簿による	⑤ 目視検査 [6.5.2] 日本農林規格以外の製材及び集成材について、目視による材の欠点がないことの確認は、樹種ごとに無作為に抽出し、その抽出割合は10%以上とする。	⑤ 目視検査 [6.5.2] 日本農林規格以外の製材及び集成材について、目視による材の欠点がないことの確認は、樹種ごとに無作為に抽出し、その抽出割合は10%以上とする。	13 防腐・防蟻処理 [6.5.5] ・薬剤の加圧注入による防腐及び防蟻処理 適用部材 保存処理性能区分 ・K2 ・K3 ・K4 ・K2 ・K3 ・K4 ・薬剤の塗布等による防腐及び防蟻処理 適用部材 処理の方法 薬剤の種類 ※薬剤製造所の仕様による	・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 厚さ(mm) 化粧板に使用する単板の樹種名 接着の程度 防虫処理 ※1類 ・2類
17 オーバーヘッドドア	開閉形式 ・電動式(手動併用) ※手動式 [5.12.2][表5.12.1] 耐風圧強度(N/m2) [5.12.2] 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 [5.12.2] スラットの材質の種類 [5.12.3] ・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z06又はP06を満足するもの ・JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※A290を満足するもの スラットの種類 ・インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 [5.12.4] 製造所 評価名簿による	⑥ 製材 [6.5.2] ・下地用針葉樹製材 施工箇所 ※図示 樹種 ・杉 ・桧 寸法(mm) ※図示 等級 日本農林規格を使用する場合 : ・1級 ※2級 日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等 含水率 ※15%以下 保存処理 ・行う ・行わない 防虫処理 ・行う ・行わない 難燃処理 ・行う ・行わない	⑥ 製材 [6.5.2] ・下地用針葉樹製材 施工箇所 ※図示 樹種 ・杉 ・桧 寸法(mm) ※図示 等級 日本農林規格を使用する場合 : ・1級 ※2級 日本農林規格以外を使用する場合 : ※特一等 ・一等 含水率 ※15%以下 保存処理 ・行う ・行わない 防虫処理 ・行う ・行わない 難燃処理 ・行う ・行わない	14 間仕切軸組に用いる木材 [6.5.6] ※図示	・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 施工箇所 品名 厚さ(mm) 接着の程度 単板の樹種名 化粧加工の方法 防虫処理 ※1類 ・2類
⑬ ガラス	ガラスの種類、厚さ等 [5.14.2] ・熱線吸収板ガラス(グリーン) ※図示(製造所は評価名簿による) ※その他のガラス ※図示 ガラス溝の大きさ ※製造所の仕様による [5.14.3][表5.14.1]	⑦ 造作用集成材 [6.5.2] ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(9)による [6.5.2] ・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 施工箇所 品名 樹種 寸法(mm) 見付け材面数 見付け材面の品質 ※図示 ※1等 ・2等	⑦ 造作用集成材 [6.5.2] ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(9)による [6.5.2] ・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 施工箇所 品名 樹種 寸法(mm) 見付け材面数 見付け材面の品質 ※図示 ※1等 ・2等	15 床組に用いる木材 [6.5.6] ※図示	・パーティクルボード 施工箇所 厚さ(mm) 表裏面の状態による区分 曲げ強さによる区分 耐水性による区分 難燃性による区分 ※15.0 ・素地(・研磨板 ・無研磨板) ※13タイプ ※F又はMタイプ ・単板張り (・研磨板 ・無研磨板)
⑬ ガラス留め材	種別 [5.14.2] 建具の種類 材 質 板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm) アルミニウム製 ※シーリング材 ・ガスケット ※建具の製造所の仕様による ・グレイジングチャンネル 樹脂製 ※シーリング材 ・ガスケット ※建具の製造所の仕様による ・グレイジングビート 鋼製及び鋼製軽量 ※シーリング材 ・ガスケット ※建具の製造所の仕様による ステンレス製 ※シーリング材 ・ガスケット ※建具の製造所の仕様による 木製 ※シーリング材 ・押縁留め シーリング材 ※SR-1 [表3.7.1]	⑧ 造作用単板積層材 [6.5.2] ・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用単板積層材 [6.5.2] 施工箇所 品名 厚さ(mm) 表面の化粧加工 防虫処理 ・図示 ・有(・天然木化粧加工 ・塗装加工) ・行う ・無(等級: ・1等 ・2等 ・3等) ・行わない	⑧ 造作用単板積層材 [6.5.2] ・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用単板積層材 [6.5.2] 施工箇所 品名 厚さ(mm) 表面の化粧加工 防虫処理 ・図示 ・有(・天然木化粧加工 ・塗装加工) ・行う ・無(等級: ・1等 ・2等 ・3等) ・行わない	16 窓、出入口、その他に用いる木材 [6.5.7] ※図示	・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 見付け材面の品質 含水率 ※図示 ※15%以下
20 ガラスブロック積み	ガラスブロック材料 [5.14.5] 表面形状 呼び寸法 厚さ 色調 防火性能 壁用金属枠及び補強材 ・図示 ・ステンレス(SUS304) ・アルミニウム 力骨 [5.14.5] 材 質 寸 法 形 状 ※ステンレス鋼(SUS304) ※径5.5mm ※はしご形状複筋及び単筋 化粧目地モルタルの色 [5.14.5] シーリング材の種類 ※SR-1 [5.14.5] 金属製化粧カバー 材質 ※ステンレス製 ・アルミニウム製 [5.14.5] 寸法 ※図示 形状 ※図示	⑨ 直交集成材 [6.5.2] ・CLT(直交集成材) 施工箇所 品名 曲げ強度(強度等級) 種別 接着性能(使用環境) 樹種 寸法(mm) ※図示	⑨ 直交集成材 [6.5.2] ・CLT(直交集成材) 施工箇所 品名 曲げ強度(強度等級) 種別 接着性能(使用環境) 樹種 寸法(mm) ※図示	17 縁甲板及び上がりがまちに用いる木材 [6.5.8] ※図示	・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 見付け材面の品質 含水率 ※図示 ※15%以下
21 建築窓ガラス用フィルム	名称 種類、記号 ※ガラス飛散防止フィルム ※GI-1, GD-1 ・GI-2, GD-2 品質 JIS A 5759による	⑩ 軽量鉄骨壁下地 [6.7.3][表6.7.1] スタッド、ランナー等の種類 ※表6.7.1による ①図示 [6.7.3] スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 [6.7.3] 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※14.5.4(5)による [6.7.4]	⑩ 軽量鉄骨壁下地 [6.7.3][表6.7.1] スタッド、ランナー等の種類 ※表6.7.1による ①図示 [6.7.3] スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 [6.7.3] 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※14.5.4(5)による [6.7.4]	18 壁及び天井に用いる木材 [6.5.9] ※図示	・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 見付け材面の品質 含水率 ※図示 ※15%以下

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項
21 (床仕上げ) ビニル床シート張り	[6.8.2]~[6.8.3] 種類記号 色柄 厚さ(mm) 特殊機能 施工箇所 ※FS ※無地 ※2.0 ○抗菌 ○防汚性 ○抗菌 ○耐薬品性 トイレ 乾式トリプルビニル床シート(図中防汚性ビニル床シート) 公表価格5,000円/㎡程度 ※FS ※無地 ※2.0 ○帯電防止 ○耐動荷重性 図示 標準品 接合部の処理 ※熱溶接工法 突付け(施工箇所) 帯電防止性能 ※帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上~3.2未満又は体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10 ⁷ ~10 ¹⁰ Ω程度 下地 ※図示	21 (天井, 壁仕上げ) セッコウボードその他のボード及び合板張り	材料 種類 JISの記号 厚さ(mm) 規格等 [6.13.2][表6.13.1] ・硬質木毛セメント板 HW ・15 ・20 ・25 ・普通木毛セメント板 NW ・15 ・20 ・25 ・硬質木片セメント板 HF ・12 ・16 ・18 ・21 ・普通木片セメント板 NF ・10 ・けい酸カルシウム板 (ノンアスベスト) 0.8FK タイプ2(無石綿) ・6 ・8 1.0FK ○化粧けい酸カルシウム板 ○6 ・ロックウール化粧吸音板 DR ※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12) ・凹凸タイプ(※12(不燃) ・15)	35 セルフレベリング材塗り	○有機系接着剤によるタイル張り [6.16.4] 施工箇所 形状寸法(mm) 吸水率の区分 うわぐすり 色 耐凍害性 耐滑り性 役物の適用 品質(公表単価(円/㎡)) トイレ(汚垂タイル) 図示 I類 II類 III類 施軸 無軸 標準 特注 耐凍害性 耐滑り性 役物の適用 品質(公表単価(円/㎡)) 標準的な曲りの役物は一体成形とする 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 壁タイル張りの工法 ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6] 種類 標準塗厚(mm) 施工箇所 [6.17.2][6.17.3][表6.17.1] ・セッコウ系・セメント系 ※10
22 ビニル床タイル張り	[6.8.2]~[6.8.3] 種類記号 色柄 寸法 厚さ(mm) 特殊機能 施工箇所 ※KT ・無地 ※300×300 ※2.0 ・帯電防止 ・防汚性 ・TT ・FT ・柄物 ・2.0 ・帯電防止 ・防汚性 ・FOA ・FOB ・帯電防止 ・防汚性 帯電防止性能 ※帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上~3.2未満又は体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10 ⁷ ~10 ¹⁰ Ω程度	22 (天井, 壁仕上げ) セッコウボードその他のボード及び合板張り	・ロックウール吸音ボード1号 RW-B ※25 ・グラスウール吸音ボード2号32K GW-B ※25(ガラスクロス包) ・セッコウボード GB-R ※12.5(不燃) ・15(準不燃) ・不燃積層セッコウボード GB-NC ・9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様) ○シーゾングセッコウボード GB-S ・9.5 ○12.5 ・15 (※準不燃 ○不燃) ○強化セッコウボード GB-F ○12.5(不燃) ・15(不燃) ○普通硬質セッコウボード GB-R-H ・9.5(不燃) ・12.5(不燃) ・15(不燃) ○セッコウラスボード GB-L ・9.5 ・12.5 ○化粧セッコウボード(トラバーチン模様) GB-D ○9.5(準不燃) ・12.5(不燃) ○化粧セッコウボード(木目) GB-D ・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 模様() ・普通合板	36 断熱材(図示GW)	グラスウール (7)50 密度24kg/㎡
23 誘導用床材及び警告用床材	[6.8.2] 種類 寸法(mm) 厚さ(mm) 備考 ・レジンコンクリート系 ※300×300 ※30 ※JIS T 9251適合品 ・タイル系 ・60 ・塩化ビニル系 ※300×300 ※図示	23 (天井, 壁仕上げ) セッコウボードその他のボード及び合板張り	・コンクリート型枠用合板 ・構造用合板 ・天然木化粧合板 ・特殊加工化粧合板 (・メラミン化粧合板) (・ポリエステル化粧合板) (・プリント合板) (・) ・ミディアムデンシティファイバーボード MDF ・3 ・7 ・9 ・12 ・単板張りパーティクルボード ・化粧パーティクルボード ・ハードボード(素地) HB ・ハードボード(化粧) ・インシュレーションボード IB A級・天井仕上 ・内装仕上 ・9 ・12 ・15 ・18	塗装改修工事	① 一般事項 屋内で使用塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆とする 防火材料 ※屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。 ② 下地調整 塗替えRB種の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す。 [7.1.3][7.1.3] [7.2.1][7.2.2]~[7.2.7][表7.2.1]~[表7.2.7]
24 ビニル幅木	[6.8.2] 材種 厚さ(mm) 高さ(mm) 施工箇所 ※軟質 ・硬質 ※1.5 ・ ※60 ・ 75 ○100 図示	24 (天井, 壁仕上げ) セッコウボードその他のボード及び合板張り	・化粧パーティクルボード ・ハードボード(素地) HB ・ハードボード(化粧) ・インシュレーションボード IB A級・天井仕上 ・内装仕上 ・9 ・12 ・15 ・18	③ 素地ごしらえ	[7.3.2]~[7.3.7][表7.3.1]~[表7.3.7] 下地面の種類 下地調整の種類 ひび割れの補修 木部 ※不透明塗料塗り ※RB種 透明塗料塗り ・RB種 鉄鋼面 ※RB種 亜鉛めっき鋼面 ※RB種 モルタル面、プラスチック面 ※RB種 コンクリート面(DP以外)・ALCパネル面 ※RB種 コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面 ・ セッコウボード面・その他ボード面 ※RB種
25 ゴム床タイル張り	[6.8.2] 色柄 種類 厚さ(mm) 寸法(mm) 備考 ・単層 ・複層 ・3.0 ・4.0 ・5.0 ・6.0 ・9.0	25 (天井, 壁仕上げ) セッコウボードその他のボード及び合板張り	・化粧パーティクルボード ・ハードボード(素地) HB ・ハードボード(化粧) ・インシュレーションボード IB A級・天井仕上 ・内装仕上 ・9 ・12 ・15 ・18	④ 錆止め塗料の種類	[7.3.3, 7.4.2]~[7.4.3][表7.3.3, 表7.4.1]~[表7.4.6] 塗装面 塗料 工程 鉄鋼面 SOP 塗替え 新規見え隠れ部分 ※A種 ※C種 DP 塗替え 1回目 C種 ※A種 2, 3回目 D種 ※B種 屋内(EP-G) 塗替え 新規見え隠れ部分 1回目 C種 ※A種 2, 3回目 D種 ※B種 亜鉛めっき鋼面 SOP 塗替え ※A種 ※B種 ※A種 鋼製建具以外 ※A種 ※B種 ※A種 DP 塗替え ※B種 [表7.4.6] 鋼製建具以外 ※B種 [表7.4.6] 屋内(EP-G) 塗替え ※C種 ※C種 鋼製建具以外 ※C種 ※B種 ※A種
26 カーベット敷き	[6.9.2][表6.9.1] 織り方 バイル形状 帯電性 品質(公表単価(円/㎡)) ・ウルトラスパット ・カットバイル ・摘要する ・ダブルフェルトパット ・ループバイル ・アキンスパット ・カット、ループ併用	26 (天井, 壁仕上げ) セッコウボードその他のボード及び合板張り	・化粧パーティクルボード ・ハードボード(素地) HB ・ハードボード(化粧) ・インシュレーションボード IB A級・天井仕上 ・内装仕上 ・9 ・12 ・15 ・18	⑤ 塗装の種類	[7.3.2, 7.5.2]~[7.13.2][表7.5.1]~[表7.13.1] 略号 塗装 塗装面 塗替え 新規 ・SOP 合成樹脂調合ペイント塗り 木部(屋外) ※B種 ※A種 木部(屋内) ※B種 ※B種 鉄鋼面 ※B種 ※B種・A種 亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外) ※B種 ※B種
27 合成樹脂塗床	[6.9.2] 色柄, バイル系の種類 ※模様のない無地のもの 種別(・A種 ・B種 ・C種) ・タフテッドカーベット バイル形状 バイル長 工法 帯電性 品質(公表単価(円/㎡)) ・カットバイル ※全面接着工法 ・摘要する ・ループバイル ・グリッパー工法 ・レペルループバイル ・カット, ループ併用 ・タイルカーベット 種類 バイル形状 寸法(mm) 総厚さ(mm) 品質(公表単価(円/㎡)) ※第一種 ・カットバイル ※ループバイル ※500×500 ※6.5 ※第二種 ・カットバイル, ループ併用 ・7.0 タイルカーベットの敷き方 平場 ※市松敷き ・模様流し 階段部分 ※模様流し ・市松敷き 下敷き材 ※JIS L 3204(反毛フェルト)に基づく第2種2号, 呼び厚さ 8.0mm 取付け用付属品 見切り ※(材質 種類 形状) ・図示 押え金物 ※(材質 種類 形状) ・図示	27 (天井, 壁仕上げ) セッコウボードその他のボード及び合板張り	・化粧パーティクルボード ・ハードボード(素地) HB ・ハードボード(化粧) ・インシュレーションボード IB A級・天井仕上 ・内装仕上 ・9 ・12 ・15 ・18	⑤ 塗装の種類	[7.3.2, 7.5.2]~[7.13.2][表7.5.1]~[表7.13.1] 略号 塗装 塗装面 塗替え 新規 ・SOP 合成樹脂調合ペイント塗り 木部(屋外) ※B種 ※A種 木部(屋内) ※B種 ※B種 鉄鋼面 ※B種 ※B種・A種 亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外) ※B種 ※B種
28 フローリング張り	[6.10.3][表6.10.4]~[表6.10.8] 種類 施工箇所 工法 仕上げの種類 ・厚膜型塗床材 ※図示 ※平滑仕上げ ・防汚仕上げ ・弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・つや消し仕上げ ・厚膜型塗床材 ※図示 ・薄膜流しのべ工法 ・平滑仕上げ ・エポキシ樹脂系塗床材 ・厚膜流しのべ工法 ・防汚仕上げ ・薄膜型塗床材 ※図示 ・樹脂モルタル工法 塗床材の塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆	28 (天井, 壁仕上げ) セッコウボードその他のボード及び合板張り	・化粧パーティクルボード ・ハードボード(素地) HB ・ハードボード(化粧) ・インシュレーションボード IB A級・天井仕上 ・内装仕上 ・9 ・12 ・15 ・18	⑤ 塗装の種類	[7.3.2, 7.5.2]~[7.13.2][表7.5.1]~[表7.13.1] 略号 塗装 塗装面 塗替え 新規 ・SOP 合成樹脂調合ペイント塗り 木部(屋外) ※B種 ※A種 木部(屋内) ※B種 ※B種 鉄鋼面 ※B種 ※B種・A種 亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外) ※B種 ※B種
29 畳敷き	[6.11.2][6.11.3][6.11.4][6.11.6][表6.11.1][表6.11.3][表6.11.5] 種類 工法 厚さ(mm) 樹種 備考 ・フローリングボード1等 ・釘留め工法(根太張り) ※15 ・釘留め工法(直張り) ・12 ・接着工法 ・8 ・フローリングボード2等 ※15 フローリングボードの幅, 長さ ※表6.11.1, 表6.11.3, 表6.11.5による フローリングブロックの幅, 長さ ・300×300 ・303×303 複合フローリング [表6.11.2][表6.11.4][表6.11.6] 工法 種類 厚さ(mm) 樹種 備考 ・釘留め工法(根太張り) ・A種 ※12 ・釘留め工法(直張り) ・B種 ・15 ・接着工法 ※C種 (ひき板の厚さ) ・3mm以上 ※表6.11.4 フローリングの幅, 長さ ※表6.11.2, 表6.11.4, 表6.11.6による 接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂発泡シート [6.11.5] 塗装 ・工場塗装 ・ウレタン樹脂ワニス塗り [6.11.6][7.11.1] ・現場塗装 ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・A種 ※B種 ・オイルステイン塗りのうえワックス塗り ・生地のままワックス塗り (自然塗料) 複合フローリングのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの [6.11.2] 畳敷き 畳種類 ※D種(畳床・KT-I・KT-II※KT-III・KT-K・KT-N) [6.12.2][表6.12.1] ・衝撃緩和型畳 畳表 ・C1 ・C2	29 (天井, 壁仕上げ) セッコウボードその他のボード及び合板張り	・化粧パーティクルボード ・ハードボード(素地) HB ・ハードボード(化粧) ・インシュレーションボード IB A級・天井仕上 ・内装仕上 ・9 ・12 ・15 ・18	⑤ 塗装の種類	[7.3.2, 7.5.2]~[7.13.2][表7.5.1]~[表7.13.1] 略号 塗装 塗装面 塗替え 新規 ・SOP 合成樹脂調合ペイント塗り 木部(屋外) ※B種 ※A種 木部(屋内) ※B種 ※B種 鉄鋼面 ※B種 ※B種・A種 亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外) ※B種 ※B種

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																								
	<table border="1"> <tr> <td>・ステイン</td> <td>・ビグメントステイン塗り</td> <td>表7.12.1</td> <td>表7.12.1</td> </tr> <tr> <td>・塗り</td> <td>・オイルステイン塗り(OS)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・WP</td> <td>木材保護塗料塗り</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> </table> <p>CL A種の場合の塗料の種類 UC 着色 ・適用する OS 仕様 ・図示</p>	・ステイン	・ビグメントステイン塗り	表7.12.1	表7.12.1	・塗り	・オイルステイン塗り(OS)			・WP	木材保護塗料塗り	※B種	※B種	5 各部の配筋 ※図示 (5.3.7) 6 圧接完了後の試験 試験方法 ※超音波探傷試験 ・引張試験 (5.4.10) 7 機械式継手 平成12年建設省告示第1463号に適合する性能 (5.5.3) ・A級 鉄筋相互のあき (5.5.3) ・評定等の内容による ・図示 施工完了後の継手部の試験 試験項目、試験方法 ※図示 (5.5.5) ・外観試験 試験対象 ※図示 ・超音波探傷試験 試験対象 ※図示 不合格となった場合の措置 ※図示 (5.5.5)	12 軽量コンクリート (6.10.1)(6.10.2)(表6.10.1) <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>所要気乾単位容積質量 (t/m³)</th> <th>スランブ</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・1種・2種</td> <td>※表6.10.1による</td> <td>※21</td> <td>※図示</td> </tr> </table>	種類	所要気乾単位容積質量 (t/m ³)	スランブ	適用箇所	・1種・2種	※表6.10.1による	※21	※図示																																						
・ステイン	・ビグメントステイン塗り	表7.12.1	表7.12.1																																																										
・塗り	・オイルステイン塗り(OS)																																																												
・WP	木材保護塗料塗り	※B種	※B種																																																										
種類	所要気乾単位容積質量 (t/m ³)	スランブ	適用箇所																																																										
・1種・2種	※表6.10.1による	※21	※図示																																																										
環境配慮改修工事	① 石綿含有建材の除去工事 石綿含有建材の有無及び除去等 [9.1.3~9.1.6] <table border="1"> <tr> <th>石綿含有建材の種類</th> <th>使用部位</th> <th>使用材料</th> <th>除去工法</th> </tr> <tr> <td>・石綿含有吹付材</td> <td></td> <td></td> <td>※9.1.3による</td> </tr> <tr> <td>・石綿含有保温材</td> <td></td> <td></td> <td>※9.1.3による</td> </tr> <tr> <td>・非飛散性</td> <td></td> <td></td> <td>※9.1.4による</td> </tr> <tr> <td>①石綿含有成形板等</td> <td>トイレブース室内防水床</td> <td>①トイレブース石綿板 ②アスファルト防水 ③ビニル床シート</td> <td>※9.1.5による</td> </tr> </table> <p>石綿含有吹付材の飛散防止処置 ※ 湿潤化 ・ 固化</p> <p>石綿含有仕上げ塗料の除去 [9.1.6] 使用部位 () 使用材料 () 除去工法 () ※厚生労働省「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と同等と判断できる工法</p> <p>除去範囲 ※ 図示 試験施工 ※ 行わない ・ 行う</p> <p>石綿粉じん濃度測定 ※ 建築物石綿含有建材調査報告書により、監督職員と協議する。 ・ 行う ・ 行わない [9.1.1] <table border="1"> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定名称</th> <th>測定点</th> </tr> <tr> <td>処理作業前</td> <td>・ 処理作業室内 ・ 施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定1</td> <td>※2点 ・ 3点</td> </tr> <tr> <td>処理作業中</td> <td>・ 処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>測定2 測定3 測定4 測定5</td> <td>※2点 ※1点 ※1点</td> </tr> <tr> <td>処理作業後 (隔離シート撤去前)</td> <td>※施工区画周辺又は敷地境界 ※処理作業室内 ・ 施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定6 測定7 測定8</td> <td>※4方向 各1点 ※2点以上 ※4方向 各1点</td> </tr> </table> <p>測定方法 ・ JIS K3850-1に基づいた測定 (測定4 ・ 測定5 ・ 測定6 ・ 測定7 ・) ・ 自動測定器による測定 (測定4 ・ 測定5 ・)</p> <p>建築設備に使用されている石綿含有建材の処理 [9.1.4] <table border="1"> <tr> <th>使用設備の種類</th> <th>処理方法</th> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> </p> <p>処分 [9.1.3] 管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で適切に処理すること。</p> <p>石綿含有仕上げ塗料の除去 [9.1.6] 除去工法 () ※厚生労働省「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と同等と判断できる工法</p> <p>除去範囲 ※ 図示 試験施工 ※ 行わない ・ 行う</p> </p>	石綿含有建材の種類	使用部位	使用材料	除去工法	・石綿含有吹付材			※9.1.3による	・石綿含有保温材			※9.1.3による	・非飛散性			※9.1.4による	①石綿含有成形板等	トイレブース室内防水床	①トイレブース石綿板 ②アスファルト防水 ③ビニル床シート	※9.1.5による	測定時期	測定場所	測定名称	測定点	処理作業前	・ 処理作業室内 ・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定1	※2点 ・ 3点	処理作業中	・ 処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	測定2 測定3 測定4 測定5	※2点 ※1点 ※1点	処理作業後 (隔離シート撤去前)	※施工区画周辺又は敷地境界 ※処理作業室内 ・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定6 測定7 測定8	※4方向 各1点 ※2点以上 ※4方向 各1点	使用設備の種類	処理方法	・	・	8 溶接継手 平成12年建設省告示第1463号に適合する性能 (5.6.3) ・A級 鉄筋相互のあき (5.6.3) ・評定等の内容による ・ 図示 施工完了後の継手部の試験 試験項目、試験方法 ※ 図示 (5.6.5) ・外観試験 試験対象 ※ 図示 ・超音波探傷試験 試験対象 ※ 図示 不合格となった場合の措置 ※ 図示 (5.6.5)	13 無筋コンクリート (捨コンクリートを除く) (6.14.1) <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 Fc(N/mm²)</th> <th>スランブ(cm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>※18</td> <td>※15 ・ 18</td> <td>※6.14.1(4)による ・ 図示</td> </tr> </table>	設計基準強度 Fc(N/mm ²)	スランブ(cm)	適用箇所	※18	※15 ・ 18	※6.14.1(4)による ・ 図示												
石綿含有建材の種類	使用部位	使用材料	除去工法																																																										
・石綿含有吹付材			※9.1.3による																																																										
・石綿含有保温材			※9.1.3による																																																										
・非飛散性			※9.1.4による																																																										
①石綿含有成形板等	トイレブース室内防水床	①トイレブース石綿板 ②アスファルト防水 ③ビニル床シート	※9.1.5による																																																										
測定時期	測定場所	測定名称	測定点																																																										
処理作業前	・ 処理作業室内 ・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定1	※2点 ・ 3点																																																										
処理作業中	・ 処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	測定2 測定3 測定4 測定5	※2点 ※1点 ※1点																																																										
処理作業後 (隔離シート撤去前)	※施工区画周辺又は敷地境界 ※処理作業室内 ・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定6 測定7 測定8	※4方向 各1点 ※2点以上 ※4方向 各1点																																																										
使用設備の種類	処理方法																																																												
・	・																																																												
設計基準強度 Fc(N/mm ²)	スランブ(cm)	適用箇所																																																											
※18	※15 ・ 18	※6.14.1(4)による ・ 図示																																																											
		① コンクリートの種類・強度・スランブ <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 Fc(N/mm²)</th> <th>スランブ (cm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>※21</td> <td>①15 ・ 18</td> <td>全てのか所</td> </tr> <tr> <td>・ 18</td> <td>・ 15 ・ 18</td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 軽量コンクリート <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 Fc(N/mm²)</th> <th>スランブ (cm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>※21</td> <td>・ 15 ・ 18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 18</td> <td>・ 15 ・ 18</td> <td></td> </tr> </table> </p> <p>コンクリートの種類 ※ I類 ・ II類 (6.2.1)(表6.2.1)</p> <p>② セメントの種類 ※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 (6.3.1)(6.13.2) ・ 高炉セメントB種 (適用箇所:) ・ フライアッシュセメントB種 (適用箇所:)</p> <p>③ 骨材 アルカリシリカ反応性による区分 ※ A ・ B (6.3.1)</p> <p>④ 混和材料 ① 混和剤 ※ A E剤又はA E減水剤標準形 (JIS A 6204) ・ 高性能A E減水剤標準形 (JIS A 6204) ・ 混和材 ・ フライアッシュ (・ I種 ・ II種) (JIS A 6201) ・ コンクリート用高炉スラグ微粉末 (JIS A 6206) ・ コンクリート用シリカフェューム (JIS A 6207) ・ コンクリート用膨脹材 (JIS A 6202)</p> <p>⑤ 構造体強度補正值 (S) ※表6.3.2による ① 補正なし (6.3.2)</p> <p>6 打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地 打継ぎ目地の寸法 ※9.7.3(1)(7)による (6.6.4)(9.7.3) ひび割れ誘発目地の位置 ※ 図示 (6.8.1) ひび割れ誘発目地の形状及び寸法 ※9.7.3(1)(7)による (6.8.1)(9.7.3)</p> <p>7 打増し厚さ 外部に面するコンクリートの打増し厚さ(mm) (6.8.1) 外壁 ※ 図示 ・ 20 ・ 25 ・ 軒天 ※ 図示 ・ 10 ・ 15 ・ 20 その他 ※ 図示 ・ 20</p> <p>8 構造体コンクリートの仕上り コンクリートの打放し仕上げ ※合板せき板を用いる場合 (6.2.5)(6.8.2)(表6.2.4) <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ A種</td> <td>※12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td>※12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ C種</td> <td>※12</td> <td></td> </tr> </table> <p>・ せき板の材料として合板を用いない場合 材料 () 厚さ ()</p> <p>⑨ コンクリートの仕上りの平たんさ 適用部位 ※ 下表 ・ 図示 (6.2.5)(表6.2.5)(15.4.2) <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">コンクリートの内外仕上げ</th> <th rowspan="2">平たんさ</th> <th colspan="2">適用部位による仕上げの目安</th> </tr> <tr> <th>柱・梁・壁</th> <th>床</th> </tr> <tr> <td>a種</td> <td>コンクリートが見え掛りとなる場合又は仕上げ厚さが極めて薄い場合その他非常に良好な平たんさ及び良好な表面状態が必要な場合</td> <td>3mにつき7mm以下</td> <td>化粧打放しコンクリート 塗装仕上げ 壁紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り</td> <td>合成樹脂塗床 ビニル系床材張り 床コンクリート直均し仕上げ フリースタッフ(置敷式)</td> </tr> <tr> <td>b種</td> <td>仕上げ厚さが7mm未満の場合その他良好な平たんさが必要な場合</td> <td>3mにつき10mm以下</td> <td>仕上げ塗料塗り 外装タイルモザイク張り</td> <td>カーペット張り 防水下地 セムレタリング材塗り</td> </tr> <tr> <td>c種</td> <td>仕上げ厚さが7mm以上の場合又は下地の影響を受けにくい仕上げの場合</td> <td>1mにつき10mm以下</td> <td>セムレタリングによる陶磁器質タイル張り モザイク塗り 胴縁下地</td> <td>タイル張り モザイク塗り 二重床</td> </tr> </table> </p> <p>10 スリーブの材種、規格等 ※ 下記の通り ・ 図示 (6.8.2)(表6.8.1) (i) 外壁の地中部分等水密を要する部分に用いるスリーブは、つば付き鋼管とする。 (ii) 地中部分で水密を要しない部分に用いるスリーブは、硬質ポリ塩化ビニル管とする。 (iii) (i)及び(ii)以外の円形スリーブは、溶融亜鉛めっき鋼板とし、原則として、筒形の両端を外側に折り曲げてつばを設ける。また、必要に応じて、円筒部を両方から差し込む伸縮形とする。 (iv) 硬質ポリ塩化ビニル管は、防火区画を貫通する場合には使用しない。 なお、柱及び梁以外の箇所、開口補強が不要であり、かつ、スリーブ径が200mm以下の部分は、紙チューブとすることができる。</p> <p>11 床型特用鋼製デッキプレート 評価名簿による (6.8.3) <table border="1"> <tr> <th>使用箇所</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </p> </p>	設計基準強度 Fc(N/mm ²)	スランブ (cm)	適用箇所	※21	①15 ・ 18	全てのか所	・ 18	・ 15 ・ 18		設計基準強度 Fc(N/mm ²)	スランブ (cm)	適用箇所	※21	・ 15 ・ 18		・ 18	・ 15 ・ 18		種別	厚さ(mm)	施工箇所	・ A種	※12		・ B種	※12		・ C種	※12		種別	コンクリートの内外仕上げ	平たんさ	適用部位による仕上げの目安		柱・梁・壁	床	a種	コンクリートが見え掛りとなる場合又は仕上げ厚さが極めて薄い場合その他非常に良好な平たんさ及び良好な表面状態が必要な場合	3mにつき7mm以下	化粧打放しコンクリート 塗装仕上げ 壁紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り	合成樹脂塗床 ビニル系床材張り 床コンクリート直均し仕上げ フリースタッフ(置敷式)	b種	仕上げ厚さが7mm未満の場合その他良好な平たんさが必要な場合	3mにつき10mm以下	仕上げ塗料塗り 外装タイルモザイク張り	カーペット張り 防水下地 セムレタリング材塗り	c種	仕上げ厚さが7mm以上の場合又は下地の影響を受けにくい仕上げの場合	1mにつき10mm以下	セムレタリングによる陶磁器質タイル張り モザイク塗り 胴縁下地	タイル張り モザイク塗り 二重床	使用箇所	厚さ	備考				① あと施工アンカー性能確認試験 ※ 行う 試験の種類 対象 ① 行わない [8.2.4]
設計基準強度 Fc(N/mm ²)	スランブ (cm)	適用箇所																																																											
※21	①15 ・ 18	全てのか所																																																											
・ 18	・ 15 ・ 18																																																												
設計基準強度 Fc(N/mm ²)	スランブ (cm)	適用箇所																																																											
※21	・ 15 ・ 18																																																												
・ 18	・ 15 ・ 18																																																												
種別	厚さ(mm)	施工箇所																																																											
・ A種	※12																																																												
・ B種	※12																																																												
・ C種	※12																																																												
種別	コンクリートの内外仕上げ	平たんさ	適用部位による仕上げの目安																																																										
			柱・梁・壁	床																																																									
a種	コンクリートが見え掛りとなる場合又は仕上げ厚さが極めて薄い場合その他非常に良好な平たんさ及び良好な表面状態が必要な場合	3mにつき7mm以下	化粧打放しコンクリート 塗装仕上げ 壁紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り	合成樹脂塗床 ビニル系床材張り 床コンクリート直均し仕上げ フリースタッフ(置敷式)																																																									
b種	仕上げ厚さが7mm未満の場合その他良好な平たんさが必要な場合	3mにつき10mm以下	仕上げ塗料塗り 外装タイルモザイク張り	カーペット張り 防水下地 セムレタリング材塗り																																																									
c種	仕上げ厚さが7mm以上の場合又は下地の影響を受けにくい仕上げの場合	1mにつき10mm以下	セムレタリングによる陶磁器質タイル張り モザイク塗り 胴縁下地	タイル張り モザイク塗り 二重床																																																									
使用箇所	厚さ	備考																																																											
		① フリースタッフ <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>表面仕上げ材の材質</th> <th>寸法(mm)</th> <th>高さ(mm)</th> <th>所定荷重(N)</th> <th>耐震性能</th> </tr> <tr> <td>・ 支柱調整式 ・ 置敷式</td> <td>※ タイルカーペット ・ 帯電防止ビニル床タイル</td> <td>※ 500×500</td> <td></td> <td></td> <td>・ 3,000 ・ 5,000</td> <td>・ 1.0G ・ 0.6G</td> </tr> </table> <p>寸法精度 20.2.2(2)(4)による (20.2.2) 製造所 評価名簿による</p> <p>2 可動間仕切 JIS A 6512による他は次にによる (20.2.3) <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">構造形式</th> <th colspan="2">構成基材 (JIS記号)</th> <th colspan="2">表面仕上げ材</th> <th rowspan="2">不燃認定</th> <th rowspan="2">遮音性 (dB/500Hz)</th> </tr> <tr> <th>スタッド</th> <th>パネル</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>パネル表面仕上</th> </tr> <tr> <td>・ パネル式 ・ スタッド式(内蔵) ・ スタッド式(露出) ・ スタッドパネル式</td> <td>・ A L ・ S T ・ E</td> <td>・ w ・ p ・ s t ・ g y ・ g ・ p a ・ a l ・ e</td> <td>・ 0.6 ・ 0.8</td> <td>※ フリッシュ樹脂塗料 又はアクリル樹脂塗料焼き付け ・ 図示</td> <td></td> <td>・ 15程度 ・ 30程度 ・ 36以上</td> </tr> </table> <p>割付及びパネル内の建具 ※ 図示 製造所 評価名簿による</p> <p>3 移動間仕切 (20.2.4) <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">走行方向による区分</th> <th rowspan="2">操作方法による区分</th> <th rowspan="2">パネル厚(mm)</th> <th colspan="2">パネル表面材</th> <th rowspan="2">遮音性 (dB/500Hz)</th> </tr> <tr> <th>材質</th> <th>仕上げ</th> </tr> <tr> <td>・ 平行方向移動式 ・ 二方向移動式</td> <td>※ 手動式 ・ 電動式 ・ 部分電動式</td> <td></td> <td>※ 鋼板</td> <td>※ フリッシュ樹脂塗料 又はアクリル樹脂塗料焼き付け ・ 壁紙張り</td> <td>・ 一般タイプ (36dB未満) ・ 遮音タイプ (36dB以上)</td> </tr> </table> <p>ハンガーレール取付け下地の補強 ※20.2.4(3)(9)による パネルをランナーに取り付ける部品 ※20.2.4(3)(4)による ハンガーレール ※20.2.4(3)(4)による ランナー ※20.2.4(3)(9)による ハンガーレール固定用あと施工アンカー 材質 () 寸法 () 製造所 評価名簿による</p> <p>④ トイレブース パネル表面材 ※ 図示 ・ メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板 (20.2.5) 脚部の種類 ※ 図示 ・ 幅木タイプ ドアエッジ ※ 図示 ・ アルミニウム製 ・ ステンレス製</p> <p>5 手すり 材料の種類、仕上げ ・ ステンレス、#400 (20.2.6)</p> <p>6 階段滑り止め 材種 ※ ステンレス製(SUS304)タイヤ入り (20.2.7) 幅(mm) ※ 約35 工法 ※ 接着工法 ・ 埋込み工法</p> <p>7 黒板及びホワイトボード ・ 黒板 区分 ※ 焼付け 種類 ・ 鋼製 ・ ほうろう 形式 ・ 曲面 ・ 平面 (20.2.9) ・ ホワイトボード 種類 ※ ほうろう 形式 ・ 曲面 ・ 平面 ※ 上げ下げ式 ・ 固定式</p> <p>⑤ 鏡 厚さ(mm) ※ 5.0 (20.2.10) ※ 耐食仕様</p> </p></p>	施工箇所	工法	表面仕上げ材の材質	寸法(mm)	高さ(mm)	所定荷重(N)	耐震性能	・ 支柱調整式 ・ 置敷式	※ タイルカーペット ・ 帯電防止ビニル床タイル	※ 500×500			・ 3,000 ・ 5,000	・ 1.0G ・ 0.6G	構造形式	構成基材 (JIS記号)		表面仕上げ材		不燃認定	遮音性 (dB/500Hz)	スタッド	パネル	厚さ(mm)	パネル表面仕上	・ パネル式 ・ スタッド式(内蔵) ・ スタッド式(露出) ・ スタッドパネル式	・ A L ・ S T ・ E	・ w ・ p ・ s t ・ g y ・ g ・ p a ・ a l ・ e	・ 0.6 ・ 0.8	※ フリッシュ樹脂塗料 又はアクリル樹脂塗料焼き付け ・ 図示		・ 15程度 ・ 30程度 ・ 36以上	走行方向による区分	操作方法による区分	パネル厚(mm)	パネル表面材		遮音性 (dB/500Hz)	材質	仕上げ	・ 平行方向移動式 ・ 二方向移動式	※ 手動式 ・ 電動式 ・ 部分電動式		※ 鋼板	※ フリッシュ樹脂塗料 又はアクリル樹脂塗料焼き付け ・ 壁紙張り	・ 一般タイプ (36dB未満) ・ 遮音タイプ (36dB以上)													
施工箇所	工法	表面仕上げ材の材質	寸法(mm)	高さ(mm)	所定荷重(N)	耐震性能																																																							
・ 支柱調整式 ・ 置敷式	※ タイルカーペット ・ 帯電防止ビニル床タイル	※ 500×500			・ 3,000 ・ 5,000	・ 1.0G ・ 0.6G																																																							
構造形式	構成基材 (JIS記号)		表面仕上げ材		不燃認定	遮音性 (dB/500Hz)																																																							
	スタッド	パネル	厚さ(mm)	パネル表面仕上																																																									
・ パネル式 ・ スタッド式(内蔵) ・ スタッド式(露出) ・ スタッドパネル式	・ A L ・ S T ・ E	・ w ・ p ・ s t ・ g y ・ g ・ p a ・ a l ・ e	・ 0.6 ・ 0.8	※ フリッシュ樹脂塗料 又はアクリル樹脂塗料焼き付け ・ 図示		・ 15程度 ・ 30程度 ・ 36以上																																																							
走行方向による区分	操作方法による区分	パネル厚(mm)	パネル表面材		遮音性 (dB/500Hz)																																																								
			材質	仕上げ																																																									
・ 平行方向移動式 ・ 二方向移動式	※ 手動式 ・ 電動式 ・ 部分電動式		※ 鋼板	※ フリッシュ樹脂塗料 又はアクリル樹脂塗料焼き付け ・ 壁紙張り	・ 一般タイプ (36dB未満) ・ 遮音タイプ (36dB以上)																																																								
鉄筋工事		1 鉄筋の種類 (5.2.1)(表5.2.1) <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名</th> <th>使用箇所</th> </tr> <tr> <td>・ SD295</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SD345</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SD390</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SD490</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SR235</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SR295</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類の記号	呼び名	使用箇所	・ SD295			・ SD345			・ SD390			・ SD490			・ SR235			・ SR295			2 溶接金網等 規格 ※ JIS G 3551 (5.2.2) 種類 ・ 溶接金網 ・ 鉄筋格子 鉄線の形状、網目寸法 () 鉄線の径(mm) ()	3 鉄筋の継手及び定着 (5.3.4)(表5.3.2~表5.3.3) <table border="1"> <tr> <th>部 位</th> <th>継手方法</th> <th>呼び名</th> </tr> <tr> <td>柱・梁の主筋</td> <td>※ ガス圧接継手 ・ 重ね継手 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐力壁の鉄筋</td> <td>※ 重ね継手 ・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>※ 重ね継手 ・</td> <td>D13</td> </tr> </table> <p>継手の位置 ※ 図示 ・ 配筋標準図による (5.3.4) 先組み工法等で柱、梁の主筋の隣合う継手を同一箇所に設ける場合 ※ 図示 (5.3.2)(5.3.4)(3) 重ね継手の長さ ※ 図示 ・ 5.3.4(3)による (5.3.4)(5.3.4)(3) 鉄筋の定着の長さ ※ 表5.3.4による (5.3.4)(5.3.4)(5) 機械式定着工法 ・ 適用する 適用箇所、種類 ※ 図示</p>	部 位	継手方法	呼び名	柱・梁の主筋	※ ガス圧接継手 ・ 重ね継手 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手		耐力壁の鉄筋	※ 重ね継手 ・		その他	※ 重ね継手 ・	D13	4 鉄筋のかぶり厚さ ※ 表5.3.6による (5.3.6)(5.3.5) ※ かぶり厚さは目地底から算定する。 ・ 塩害を受けるおそれのある部分等、耐久性上不利な箇所の最小かぶり厚さは下表による。 (5.3.5) <table border="1"> <tr> <th>施工箇所等</th> <th>表5.3.6の値に加える数値(mm)</th> </tr> <tr> <td>柱、梁、壁及び庇等の外気に接する打増し面</td> <td>※10</td> </tr> </table> <p>・ 軽量コンクリートで土に接する部分の最小かぶり厚さ (5.3.5) 表5.3.6の値に加える数値(mm) () ・ 機械式継手及び溶接継手の場合の鉄筋相互のあき ※ 図示 (5.3.5)</p>	施工箇所等	表5.3.6の値に加える数値(mm)	柱、梁、壁及び庇等の外気に接する打増し面	※10																			
種類の記号	呼び名	使用箇所																																																											
・ SD295																																																													
・ SD345																																																													
・ SD390																																																													
・ SD490																																																													
・ SR235																																																													
・ SR295																																																													
部 位	継手方法	呼び名																																																											
柱・梁の主筋	※ ガス圧接継手 ・ 重ね継手 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手																																																												
耐力壁の鉄筋	※ 重ね継手 ・																																																												
その他	※ 重ね継手 ・	D13																																																											
施工箇所等	表5.3.6の値に加える数値(mm)																																																												
柱、梁、壁及び庇等の外気に接する打増し面	※10																																																												
Special note introductory remarks		係 係長 課長補佐 課長 高知市 都市建設部 公共建築課 稲見 漢口 松本 西村	M A 設計事務所 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE 1級建築士 登録第298514 岩原英和	三里小学校北西舎トイレ改修工事 改修特記仕様書 (5) 意匠 05																																																									

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																		
⑨ 表示	室名札等 (20.2.11) <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>材質・厚さ(mm)</th> <th>印刷等の種別</th> <th>色彩</th> <th>取付形式</th> <th>書体</th> </tr> <tr> <td>・室名札 ○ビクトグラフ ・とびら番号 ・非常用進入口 ○ビクトサイン</td> <td>※図示 ・アクリル板 (※5.0)</td> <td>※シルクスクリーン印刷 ○図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・建物案内板 ・各階案内板</td> <td>※アクリル板 (※8.0)</td> <td>※シルクスクリーン印刷 ・図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> </tr> </table> ・対人衝突防止表示 ※図示	区分	材質・厚さ(mm)	印刷等の種別	色彩	取付形式	書体	・室名札 ○ビクトグラフ ・とびら番号 ・非常用進入口 ○ビクトサイン	※図示 ・アクリル板 (※5.0)	※シルクスクリーン印刷 ○図示	※図示	※図示	※図示	・建物案内板 ・各階案内板	※アクリル板 (※8.0)	※シルクスクリーン印刷 ・図示	※図示	※図示	※図示				
区分	材質・厚さ(mm)	印刷等の種別	色彩	取付形式	書体																		
・室名札 ○ビクトグラフ ・とびら番号 ・非常用進入口 ○ビクトサイン	※図示 ・アクリル板 (※5.0)	※シルクスクリーン印刷 ○図示	※図示	※図示	※図示																		
・建物案内板 ・各階案内板	※アクリル板 (※8.0)	※シルクスクリーン印刷 ・図示	※図示	※図示	※図示																		
⑩ タラップ	⑪ 煙突ライニング (20.2.12) 煙突用成形ライニング材 製造所 評価名簿による 適用安全使用温度 (上限温度) ・400℃ ・600℃ ・図示 (下限温度) ・図示 工法																						
12 ブラインド	(20.2.14) <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>※横形ブラインド</th> <th>・縦形ブラインド</th> </tr> <tr> <th>スラットの材種</th> <td>※アルミニウム合金製</td> <td>・アルミスラット ・クロススラット</td> </tr> <tr> <th>開閉方式</th> <td>※ギヤ式 ・操作棒式 ・電動式</td> <td>・コード式 ・1本操作コード方式 ・電動式 ※2本操作コード方式</td> </tr> <tr> <th>スラットの成形幅(mm)</th> <td>※25</td> <td>・80 ・100</td> </tr> <tr> <th>ヘッドボックスの材種</th> <td>※鋼製</td> <td>アルミニウム製</td> </tr> <tr> <th>ボトムレールの材種</th> <td>※鋼製</td> <td>アルミニウム製</td> </tr> </table>	形式	※横形ブラインド	・縦形ブラインド	スラットの材種	※アルミニウム合金製	・アルミスラット ・クロススラット	開閉方式	※ギヤ式 ・操作棒式 ・電動式	・コード式 ・1本操作コード方式 ・電動式 ※2本操作コード方式	スラットの成形幅(mm)	※25	・80 ・100	ヘッドボックスの材種	※鋼製	アルミニウム製	ボトムレールの材種	※鋼製	アルミニウム製				
形式	※横形ブラインド	・縦形ブラインド																					
スラットの材種	※アルミニウム合金製	・アルミスラット ・クロススラット																					
開閉方式	※ギヤ式 ・操作棒式 ・電動式	・コード式 ・1本操作コード方式 ・電動式 ※2本操作コード方式																					
スラットの成形幅(mm)	※25	・80 ・100																					
ヘッドボックスの材種	※鋼製	アルミニウム製																					
ボトムレールの材種	※鋼製	アルミニウム製																					
13 ロールスクリーン	(20.2.15) <table border="1"> <tr> <th>操作方式</th> <th>スクリーンの材種</th> <th>品質</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・スプリング式 ・チェーン式 ・電動式</td> <td>・ガラス繊維製 ・布製 ・木製</td> <td>円/m2程度</td> <td></td> </tr> </table> 巻取りパイプその他の材料 ※製造所の仕様による	操作方式	スクリーンの材種	品質	備考	・スプリング式 ・チェーン式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・布製 ・木製	円/m2程度															
操作方式	スクリーンの材種	品質	備考																				
・スプリング式 ・チェーン式 ・電動式	・ガラス繊維製 ・布製 ・木製	円/m2程度																					
14 カーテン	(20.2.16)(表20.2.1) <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>開閉操作方式</th> <th>ひだの種別</th> <th>生地品質等</th> </tr> <tr> <td>・シングル ・ダブル ・ひも引き ・電動</td> <td>・手引き ・ひも引き ・電動</td> <td>・プレーンひだ ・片ひだ ・箱ひだ ・つまみひだ ・フランスひだ ・シャーリング</td> <td>円/m2程度 ・厚地 ・薄地</td> </tr> </table> 暗幕用カーテンの上部及び召合せの重なり ※300mm以上	形式	開閉操作方式	ひだの種別	生地品質等	・シングル ・ダブル ・ひも引き ・電動	・手引き ・ひも引き ・電動	・プレーンひだ ・片ひだ ・箱ひだ ・つまみひだ ・フランスひだ ・シャーリング	円/m2程度 ・厚地 ・薄地														
形式	開閉操作方式	ひだの種別	生地品質等																				
・シングル ・ダブル ・ひも引き ・電動	・手引き ・ひも引き ・電動	・プレーンひだ ・片ひだ ・箱ひだ ・つまみひだ ・フランスひだ ・シャーリング	円/m2程度 ・厚地 ・薄地																				
15 カーテンレール	(20.2.16) レール及び附属金物 <table border="1"> <tr> <th>強さの区分</th> <th>材 料</th> <th>仕 上 げ</th> <th>形 状</th> <th>附属金物</th> </tr> <tr> <td>・10-60 ※10-90</td> <td>※アルミニウム製 ・ステンレス製</td> <td>※アルマイト</td> <td>※角形</td> <td></td> </tr> </table>	強さの区分	材 料	仕 上 げ	形 状	附属金物	・10-60 ※10-90	※アルミニウム製 ・ステンレス製	※アルマイト	※角形													
強さの区分	材 料	仕 上 げ	形 状	附属金物																			
・10-60 ※10-90	※アルミニウム製 ・ステンレス製	※アルマイト	※角形																				
⑫ 天井見切縁	材種 ・アルミニウム製 ※塩ビ																						
⑬ 面台	材種 ○ポストフォーム 厚20																						
⑭ 点検口	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>材 種</th> <th>寸 法</th> <th>一 般 形 式</th> <th>鍵</th> </tr> <tr> <td>天井</td> <td>※アルミニウム製</td> <td>※450×450 ・600×600</td> <td>外 枠 ○額縁タイプ ・目地タイプ 内 枠 ○額縁タイプ ・目地タイプ</td> <td>※なし ・あり</td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>・アルミニウム製 ※ステンレス製</td> <td>・450×450 ※600×600</td> <td>・密閉形 ・一般形 ・結露防止形 ・屋内外用</td> <td>・なし ※あり</td> </tr> </table> 製造所 評価名簿による	形式	材 種	寸 法	一 般 形 式	鍵	天井	※アルミニウム製	※450×450 ・600×600	外 枠 ○額縁タイプ ・目地タイプ 内 枠 ○額縁タイプ ・目地タイプ	※なし ・あり	床	・アルミニウム製 ※ステンレス製	・450×450 ※600×600	・密閉形 ・一般形 ・結露防止形 ・屋内外用	・なし ※あり							
形式	材 種	寸 法	一 般 形 式	鍵																			
天井	※アルミニウム製	※450×450 ・600×600	外 枠 ○額縁タイプ ・目地タイプ 内 枠 ○額縁タイプ ・目地タイプ	※なし ・あり																			
床	・アルミニウム製 ※ステンレス製	・450×450 ※600×600	・密閉形 ・一般形 ・結露防止形 ・屋内外用	・なし ※あり																			
19 ステンレス流し台	※図示(公表価格 円程度) ・優良住宅部品																						
20 コンロ台	※図示(公表価格 円程度) ・優良住宅部品																						
21 吊戸棚	※図示(公表価格 円程度) ・優良住宅部品																						
22 水切り棚	※図示(公表価格 円程度) ・優良住宅部品																						
23 くつふきマット	材種 ・ステンレス鋼(SUS304) (受わく ステンレス鋼(SUS304)) ・硬質アルミニウム合金 (受わく 硬質アルミニウム合金)																						
24 収納家具等の材料	合板類, MDF及びパーティクルボード, 収納家具等製作の伴い使用する接着剤のホルムアルデヒド放出量 ※F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの																						
25 フェンス	フェンスの種類 ・樹脂塗装メッシュフェンス ・樹脂塗装目かくしフェンス ・亜鉛メッキネットフェンス 高さ ※図示 メッシュ間隔 ・40mm程度 ・50mm程度 ・ビニル被覆エキスパンドフェンス ・格子フェンス ・アルミフェンス																						
26 車止め支柱	<table border="1"> <tr> <th>形 式</th> <th>材 質</th> <th>柱径・肉厚(mm)</th> <th>高さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>※上下式顔内蔵式 (※標準品・スプリング付)</td> <td>※ステンレス製</td> <td>※φ76.3 t=2.0</td> <td>※GL+850</td> </tr> </table>	形 式	材 質	柱径・肉厚(mm)	高さ(mm)	※上下式顔内蔵式 (※標準品・スプリング付)	※ステンレス製	※φ76.3 t=2.0	※GL+850														
形 式	材 質	柱径・肉厚(mm)	高さ(mm)																				
※上下式顔内蔵式 (※標準品・スプリング付)	※ステンレス製	※φ76.3 t=2.0	※GL+850																				
27 耐震スリット	<table border="1"> <tr> <th>方 向</th> <th>タイプ</th> <th>耐火性能</th> <th>防水性能</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・垂直方向 ・水平方向</td> <td>・完全(全貫通型)</td> <td>・耐火型 ・非耐火型</td> <td>・有り ・無し</td> <td></td> </tr> </table> 目地(目地材の材質は表9.7.1による) <table border="1"> <tr> <th>目 地</th> <th>内 壁</th> <th>外 壁</th> </tr> <tr> <td>目地材</td> <td>シーリング材(見え掛り部のみ) ・幅20×深さ10</td> <td>シーリング材(見え掛り部のみ) ・幅20×深さ10</td> </tr> <tr> <td>目地寸法(mm)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	方 向	タイプ	耐火性能	防水性能	備 考	・垂直方向 ・水平方向	・完全(全貫通型)	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し		目 地	内 壁	外 壁	目地材	シーリング材(見え掛り部のみ) ・幅20×深さ10	シーリング材(見え掛り部のみ) ・幅20×深さ10	目地寸法(mm)					
方 向	タイプ	耐火性能	防水性能	備 考																			
・垂直方向 ・水平方向	・完全(全貫通型)	・耐火型 ・非耐火型	・有り ・無し																				
目 地	内 壁	外 壁																					
目地材	シーリング材(見え掛り部のみ) ・幅20×深さ10	シーリング材(見え掛り部のみ) ・幅20×深さ10																					
目地寸法(mm)																							
28 エキスパンションジョイント金物	材質 ・アルミニウム ・ステンレス クリアランス ・50 ・100 ・150 耐火性能 ・有り() ・無し 外部は防水型とする																						
⑯ 掃除具掛け	アルミ壁掛けレール ビス止め 専用フック5個共 1階L800(1か所) 2階3階4階L600(計3か所)																						

Special note
introductory remarks



付近見取図

配置図兼仮設計画図 1/400

内部仕上表

階	室名	既存室名	床		幅木	壁		天井		備考	
			構造下地			構造下地		構造下地			
1階	前室	踏込・掃除具入 男子トイレ	改修前	(F1) 床モザイクタイル張り(下地モルタル共)撤去	RC	(W1) 100角タイル張り(下地モルタル共)撤去	RCCB	(C1) GB-R79張り(木天井下地・塩ビ廻り縁共)撤去	W	テラゾー面台・手洗い撤去	
				(F2) モザイクタイル既存のまま	RC	(W2) 100角タイル張り既存のまま	RC				
			改修後	(F3) モルタル730撤去	RC						
				(F4) ビニル床シート72ハギ取り撤去	RC						
	バリアフリー トイレ	踏込・掃除具入 女子トイレ	改修前	(F1) 床モザイクタイル張り(下地モルタル共)撤去	RC	(W1) 100角タイル張り(下地モルタル共)撤去	RCCB	(C1) GB-R79張り(木天井下地・塩ビ廻り縁共)撤去	W	テラゾー面台・手洗い撤去	
				(F2) モザイクタイル既存のまま	RC	(W2) 100角タイル張り既存のまま	RC				
			改修後	(F3) モルタル730撤去	RC						
				(F4) ビニル床シート72撤去	RC						
	男子トイレ	女子トイレ	改修前	(F1) トイレ用防滑ビニル床シート張り72(モルタル塗り748)	RC	(B1) トイレ用防滑ビニル床シート張り上げ72H75	RC	(C1) GB-D79.5張り(LGS天井下地)・塩ビ廻り縁	LGS	天井点検口	
				(F3) トイレ用防滑ビニル床シート72張り(既存モルタル面下地調整)	RC						
			改修後	(F2) トイレ用防滑ビニル床シート72撤去	RC						
				(F4) トイレ用防滑ビニル床シート72撤去	RC						
女子トイレ	男子トイレ	改修前	(F1) 床モザイクタイル張り(下地モルタル共)撤去	RC	(W1) 100角タイル張り(下地モルタル共)撤去	RCCB	(C1) GB-R79張り(木天井下地・塩ビ廻り縁共)撤去	W	テラゾー面台・手洗い撤去		
			(F2) モザイクタイル既存のまま	RC	(W2) 100角タイル張り既存のまま	RC					
		改修後	(F3) トイレ用防滑ビニル床シート張り72(モルタル塗り748)	RC	(B1) トイレ用防滑ビニル床シート張り上げ72H75	RC	(C1) GB-D79.5張り(LGS天井下地)・塩ビ廻り縁	LGS	天井点検口		
			(F5) 汚垂れタイル敷き(モルタル742下地)	RC							
2階 3階 4階	前室	踏込	改修前	(F2) モザイクタイル既存のまま	RC	(W1) 100角タイル張り(下地モルタル共)撤去	RCCB	(C1) GB-R79張り(木天井下地・塩ビ廻り縁共)撤去	W	雑巾掛け一時撤去	
				(F3) モルタル730撤去	RC	(W2) 100角タイル張り既存のまま	RC				
			改修後	(F4) ビニル床シート72撤去	RC						
				(F2) ビニル床シート72張り(モルタル塗り748)	RC	(B2) ビニル床シート張り上げ72H75	RC	(C1) GB-D79.5張り(LGS天井下地)・塩ビ廻り縁	LGS	標3	
	男子トイレ	女子トイレ	改修前	(F1) 床モザイクタイル張り(下地モルタル共)撤去	RC	(W1) 100角タイル張り(下地モルタル共)撤去	RCCB	(C1) GB-R79張り(木天井下地・塩ビ廻り縁共)撤去	W	テラゾー面台・手洗い撤去	
				(F2) モザイクタイル既存のまま	RC	(W2) 100角タイル張り既存のまま	RC				
			改修後	(F3) モルタル730撤去	RC						
				(F4) ビニル床シート72撤去	RC						
	女子トイレ	男子トイレ	改修前	(F1) トイレ用防滑ビニル床シート張り72(モルタル塗り748)	RC	(B1) トイレ用防滑ビニル床シート張り上げ72H75	RC	(C1) GB-D79.5張り(LGS天井下地)・塩ビ廻り縁	LGS	標1	
				(F3) トイレ用防滑ビニル床シート72張り(既存モルタル面下地調整)	RC						
			改修後	(F2) トイレ用防滑ビニル床シート72撤去	RC						
				(F4) トイレ用防滑ビニル床シート72撤去	RC						
共通	掃除具入	男子トイレ 女子トイレ	改修前	(F2) モザイクタイル既存のまま	RC	(W3) モルタル730撤去	RCCB	(C1) GB-R79張り(木天井下地・塩ビ廻り縁共)撤去	W	雑巾掛け一時撤去	
				(F3) モルタル730撤去	RC						
			改修後	(F4) ビニル床シート72張り(モルタル塗り748)	RC	(B2) ビニル床シート張り上げ72H75	RC	(C1) GB-D79.5張り(LGS天井下地)・塩ビ廻り縁	LGS	掃除具掛け・雑巾掛け再取付	
				(F2) ビニル床シート72撤去	RC						
廊下	廊下		改修前	(B1) ビニル幅木H100撤去							
				(F4) ビニル床シート72張り(既存モルタル面下地調整)	RC	(B3) ビニル幅木H100					
			改修後	(W5) EP-G塗り(撤去跡モルタル補修塗り730)	RC						
				(W6) EP-G塗り(GB-R712.5張り*LGS壁下地)	LGS						
			(W7) EP-G塗替え(既存モルタル面)	RC							

Special note introductory remarks
 □ 特記事項
 間仕切り壁耐火構造認定番号
 壁ボード仕上げ GB-R-H79.5+GB-F712.5は
 1時間耐火壁(大臣認定)

高知市 都市建設部 公共建築課

係 係長 課長補佐 課長




MA 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298514 岩原英和

三里小学校北西舎トイレ改修工事

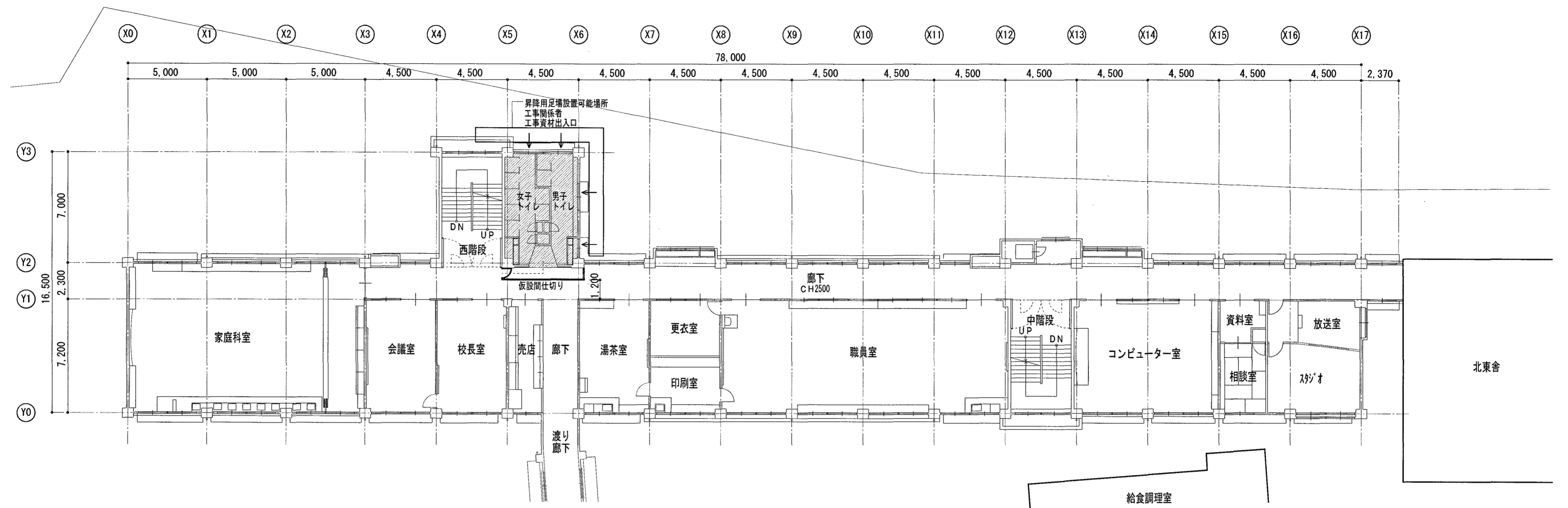
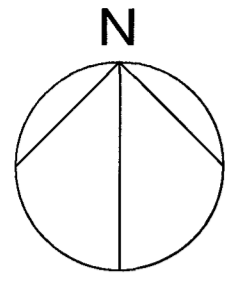
date R 5 / 10 drawn by 岩原英和 checked by 前田雅幸

内部仕上表

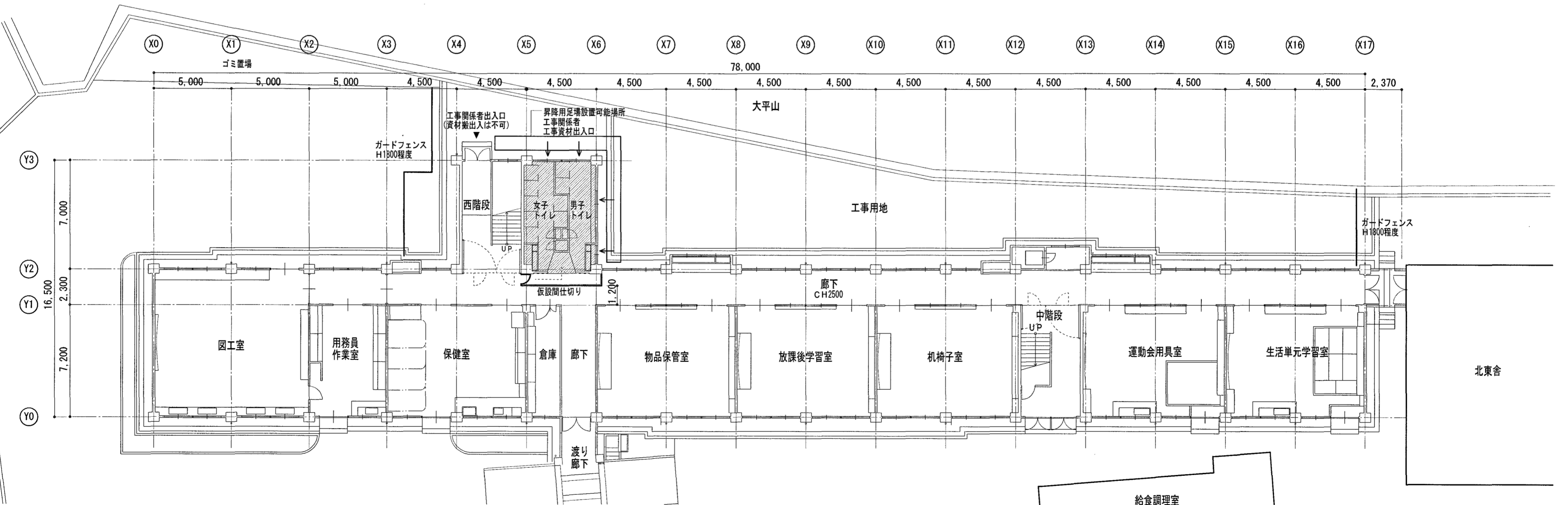
scale

意匠

08



2階平面図 1/200



1階平面図 1/200

Special note introductory remarks □ 工事範囲を示す (改修前)

高知市 都市建設部 公共建築課
 係 係長 課長補佐 課長
 和村 松本 濱口 和村

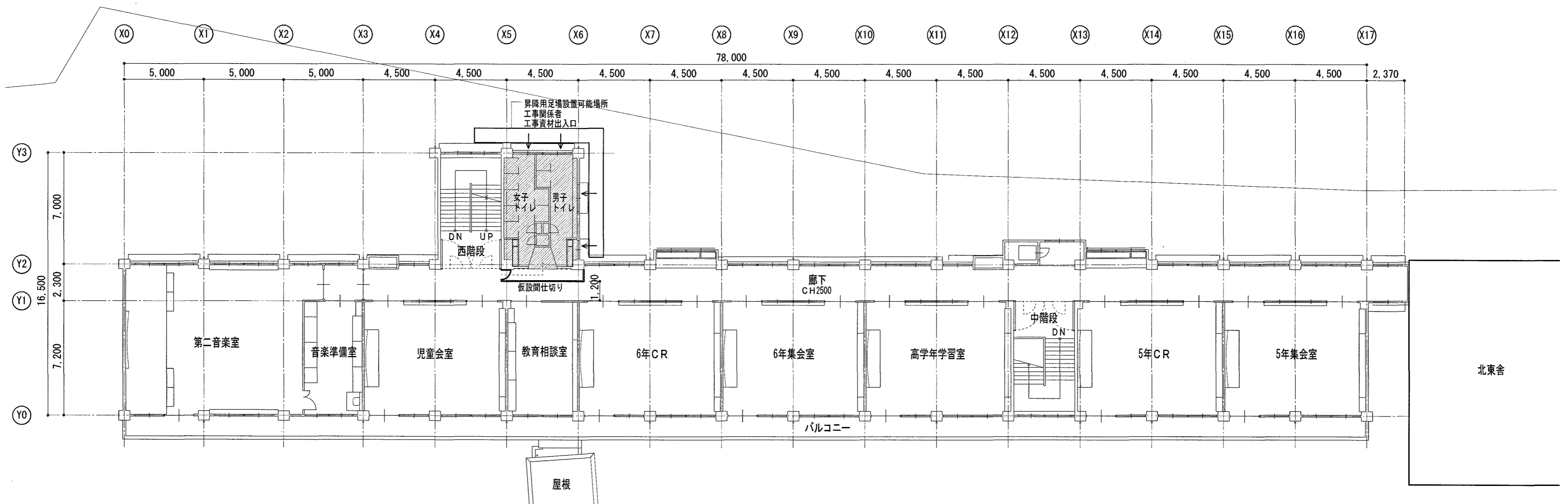
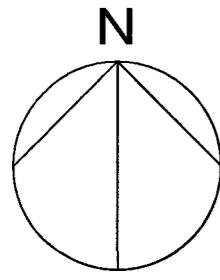


M A 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第 298514 岩原英和

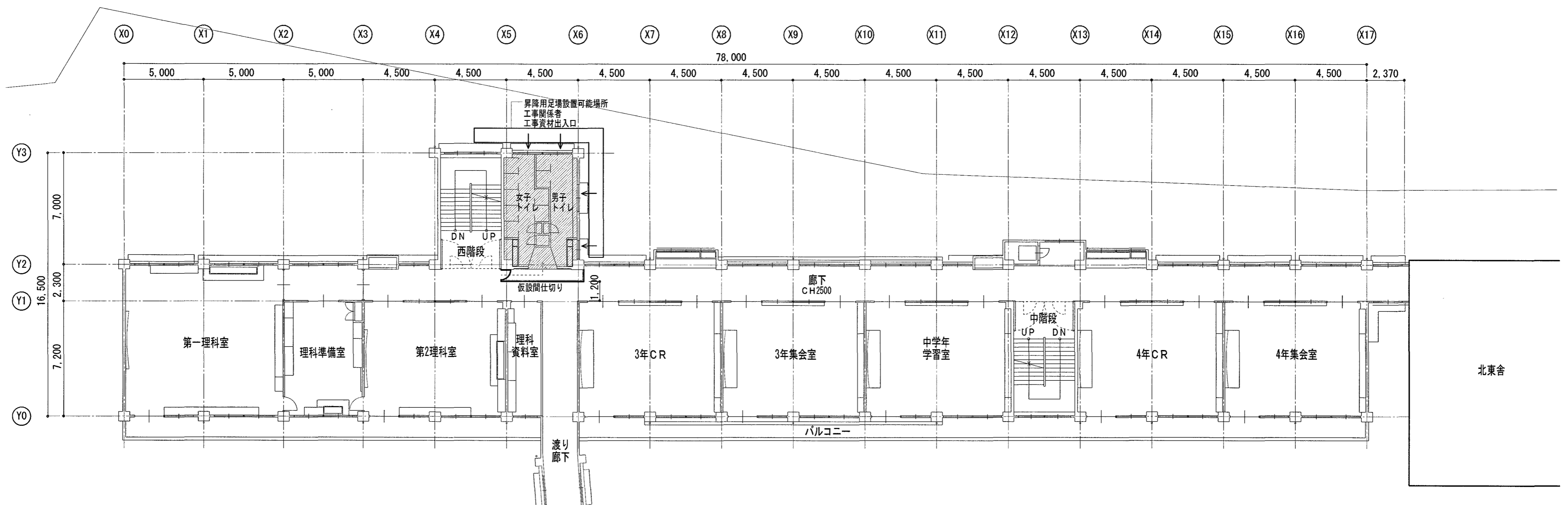
三里小学校北西舎トイレ改修工事
 date R5/10 drawn by 岩原英和 checked by 前田雅幸

1階2階平面図
 仮設計画図
 scale 1/200

意匠 09



4階平面図 1/200



3階平面図 1/200

Special note introductory remarks □ 工事範囲を示す(改修前)

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
稲見	津田	濱口	松本



MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第 298514 岩原英和

三里小学校北西舎トイレ改修工事

date	drawn by	checked by
R5/10	岩原英和	前田雅幸

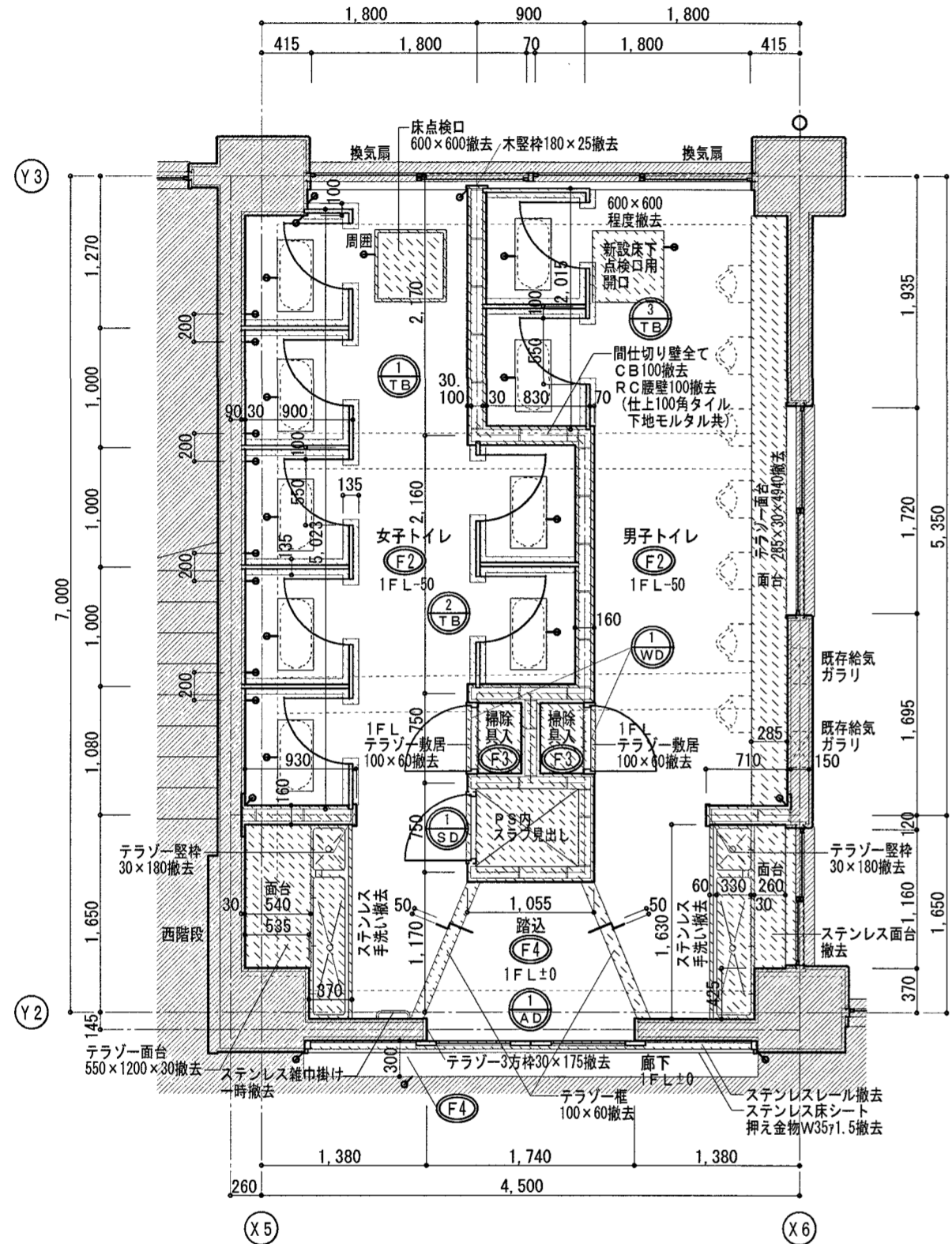
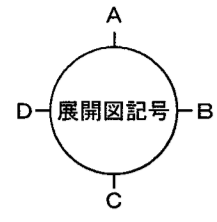
3階4階平面図
仮設計画図

scale 1/200

意匠

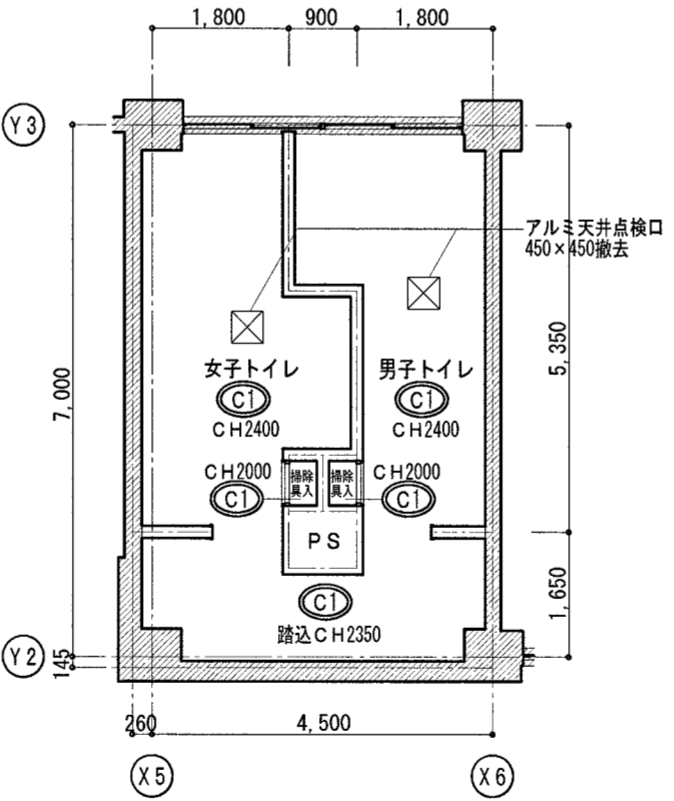
10

改修前



1階平面詳細図 1/50

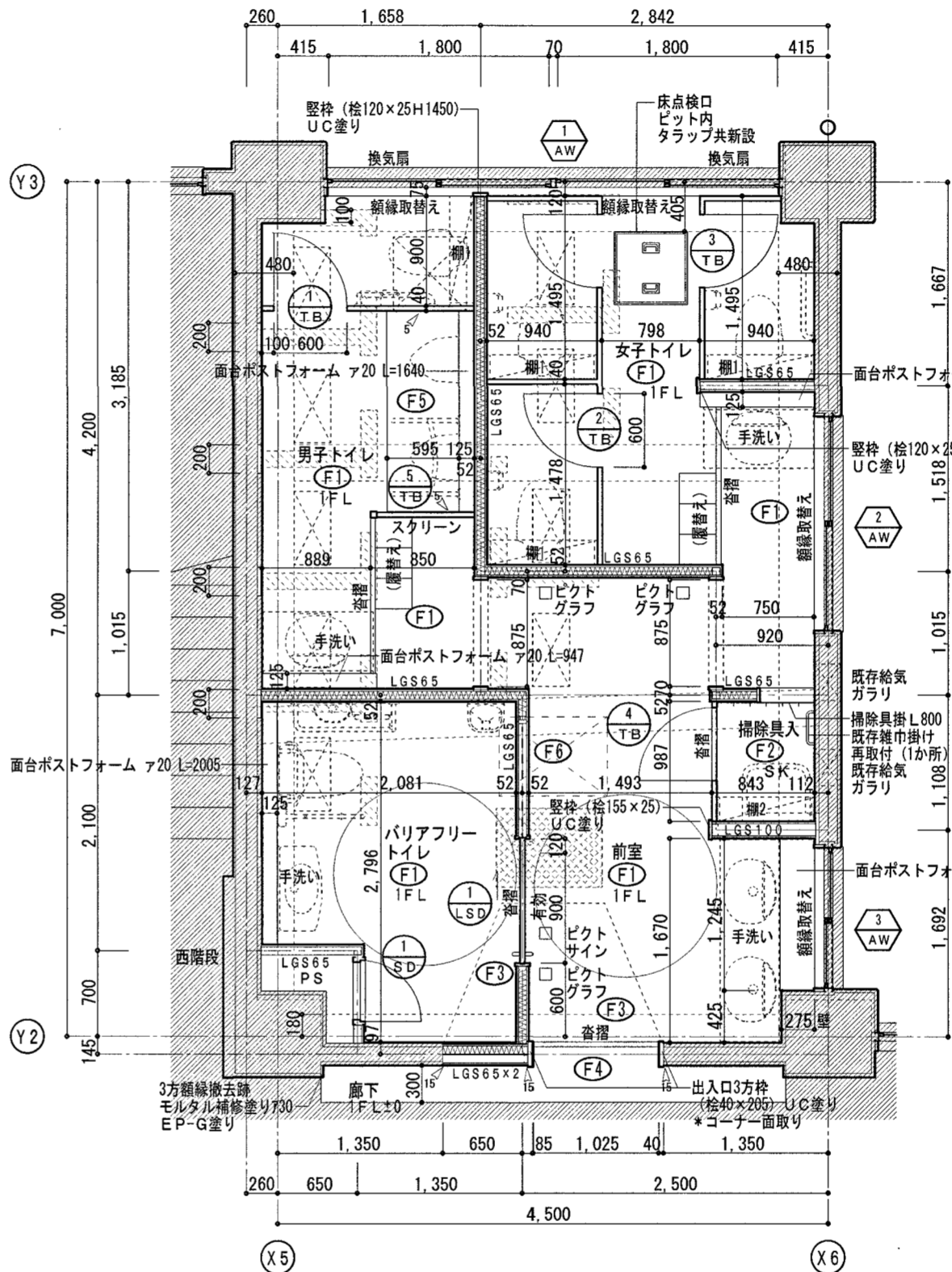
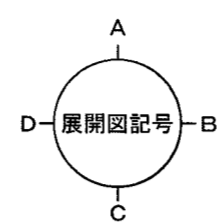
- 凡例特記
- 和便器廻り (300×600) 及び点検口廻り (600×600) カッター入れの上タイル (下地モルタル共) 及びコンクリート切り撤去を示す
 - 便器等設備機器の撤去は設備工事
 - 撤去範囲を示す
 - 床モザイクタイル張り (下地モルタル共) カッター入れ撤去を示す
 - * トイレブースより約50程度の位置
 - 壁 100角タイル (下地モルタル共) カッター入れ撤去を示す
 - * 壁のタイルの撤去位置は目地に合すこと
 - カッター入れを示す (壁・袖壁部分のカッター入れはコンクリート部分とする)



1階天井伏図 1/100

- 撤去仕上凡例
- 床 (F1) 床モザイクタイル張り (下地モルタル共) 撤去
 - (F2) モザイクタイル既存のまま
 - (F3) モルタル730撤去
 - (F4) ビニル床シート72撤去
 - 天井 (C1) GB-R9張り (木天井下地・塩ビ廻り縁共) 撤去

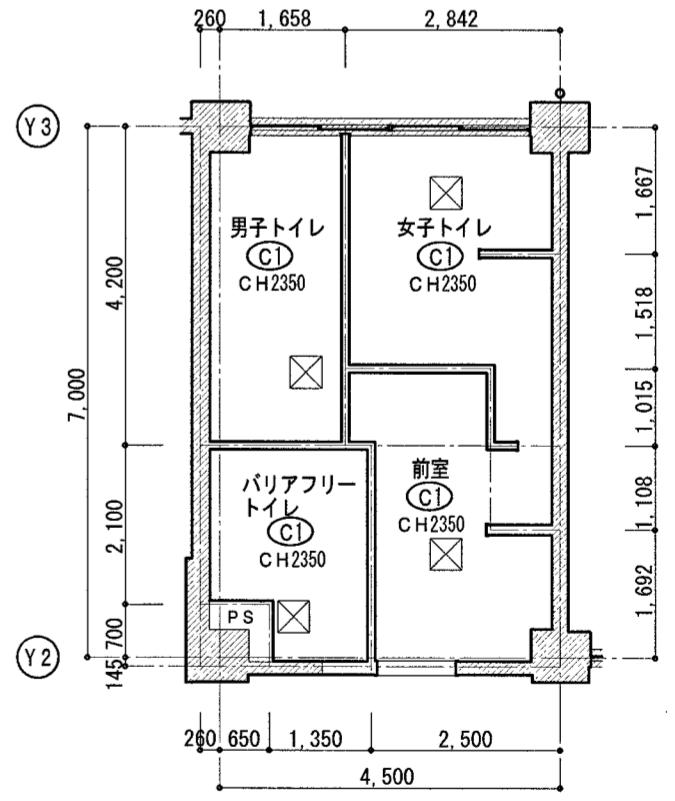
改修後



1階平面詳細図 1/50

- 凡例特記
- スラブ開口閉塞を示す (図示和便器廻り・床下点検口跡)
 - 既存床撤去跡モルタル充填ア35を示す
 - PS跡コンクリート増打ちア60を示す
 - LGS壁下地 (内部GW50張込み)
 - 廊下面以外上部スラブまでGB-S712.5張上げとする
 - * コーナー面取り
 - 図示番指はステンレス40x20x2 (HL仕上) 埋込み
 - シーリング
 - 図示△5 5x5 (SR-1)
 - △10 10x10 (SR-1)
 - △15 15x10 (MS-2)
 - 給気ガラリ脱着及び設備機器との取合いシーリングは別契約関連工事
 - (F1) 床シートは前室とトイレ内部及び履替え部で色分けすること

- 仕上凡例
- 床 (F1) トイレ用防滑ビニル床シート張り72 (モルタル塗り748)
 - (F2) ビニル床シート72張り (モルタル塗り748)
 - (F3) トイレ用防滑ビニル床シート72張り (既存モルタル面下地調整)
 - (F4) ビニル床シート72張り (既存モルタル面下地調整)
 - (F5) 汚垂れタイル敷き (モルタル742下地) FL+5
 - (F6) トイレ用防滑ビニル床シート張り72 (モルタル塗り728)
 - 天井 (C1) GB-D79.5張り (LGS天井下地) *塩ビ廻り縁



1階天井伏図 1/100

Special note introductory remarks

- 改修範囲外を示す
- 便器・手すり・洗面台・鏡 (破壊) ・ペーパーチェア、掃除機、換気扇は別契約関連工事とする。
- 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修L30とする。
- 露出鉄筋はさび止め処理を行う。
- 木の寸法は仕上り寸法とする。

高知市 都市建設部 公共建築課

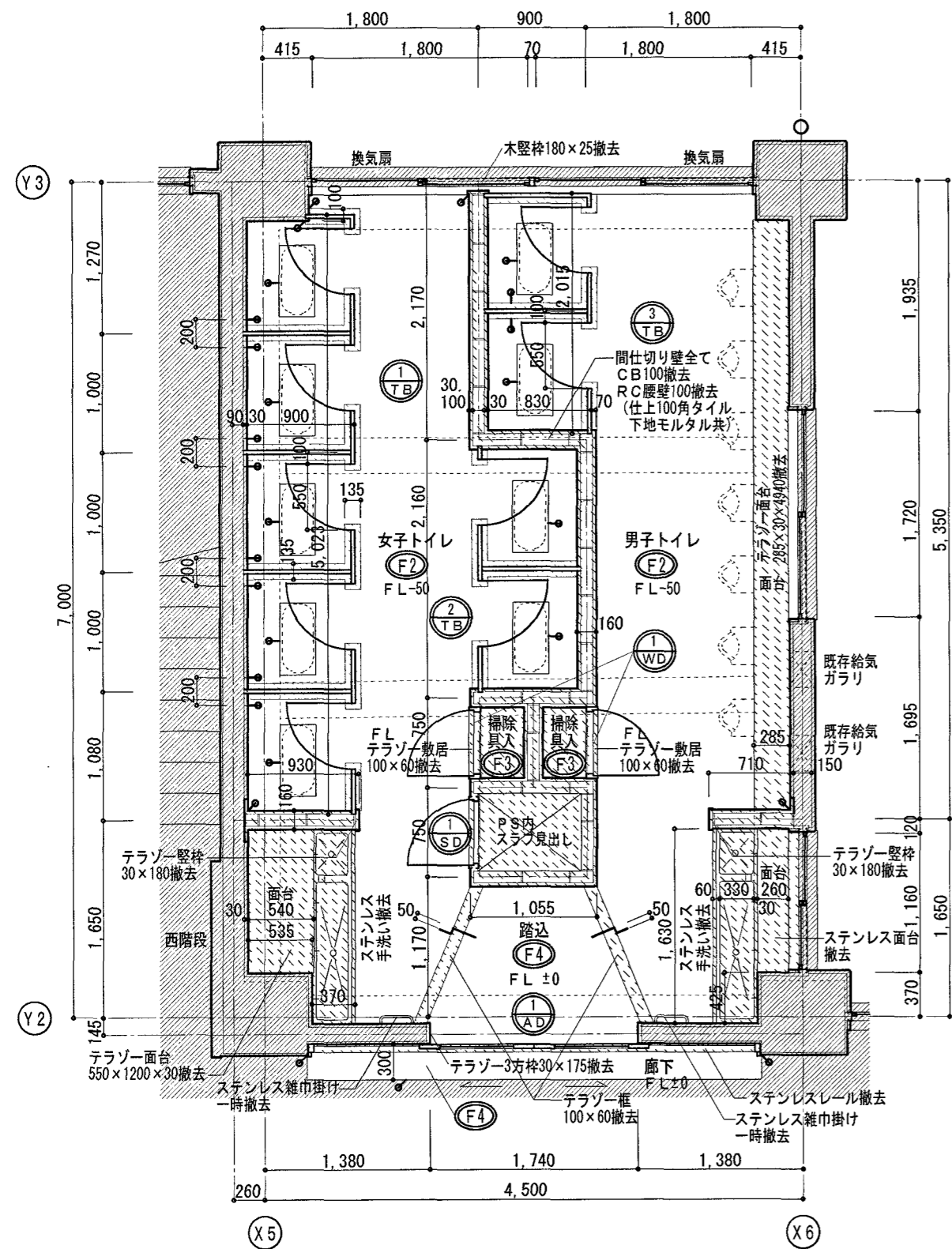
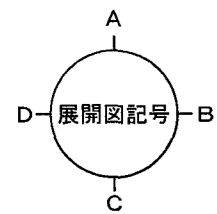
係長	課長補佐	課長
稲見	濱口	松本

M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第 298514 岩原英和

三里小学校北西舎トイレ改修工事
date R5/10 drawn by 岩原英和 checked by 前田雅幸

(改修前・後) 1階平面詳細図・天井伏図
scale 1/50.100
意匠 11

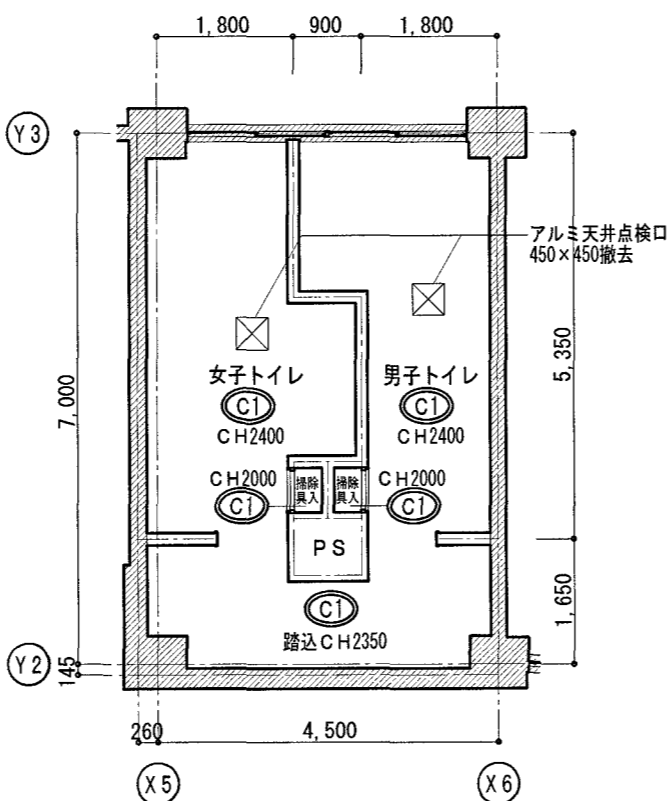
改修前



2階・3階・4階平面詳細図 1/50

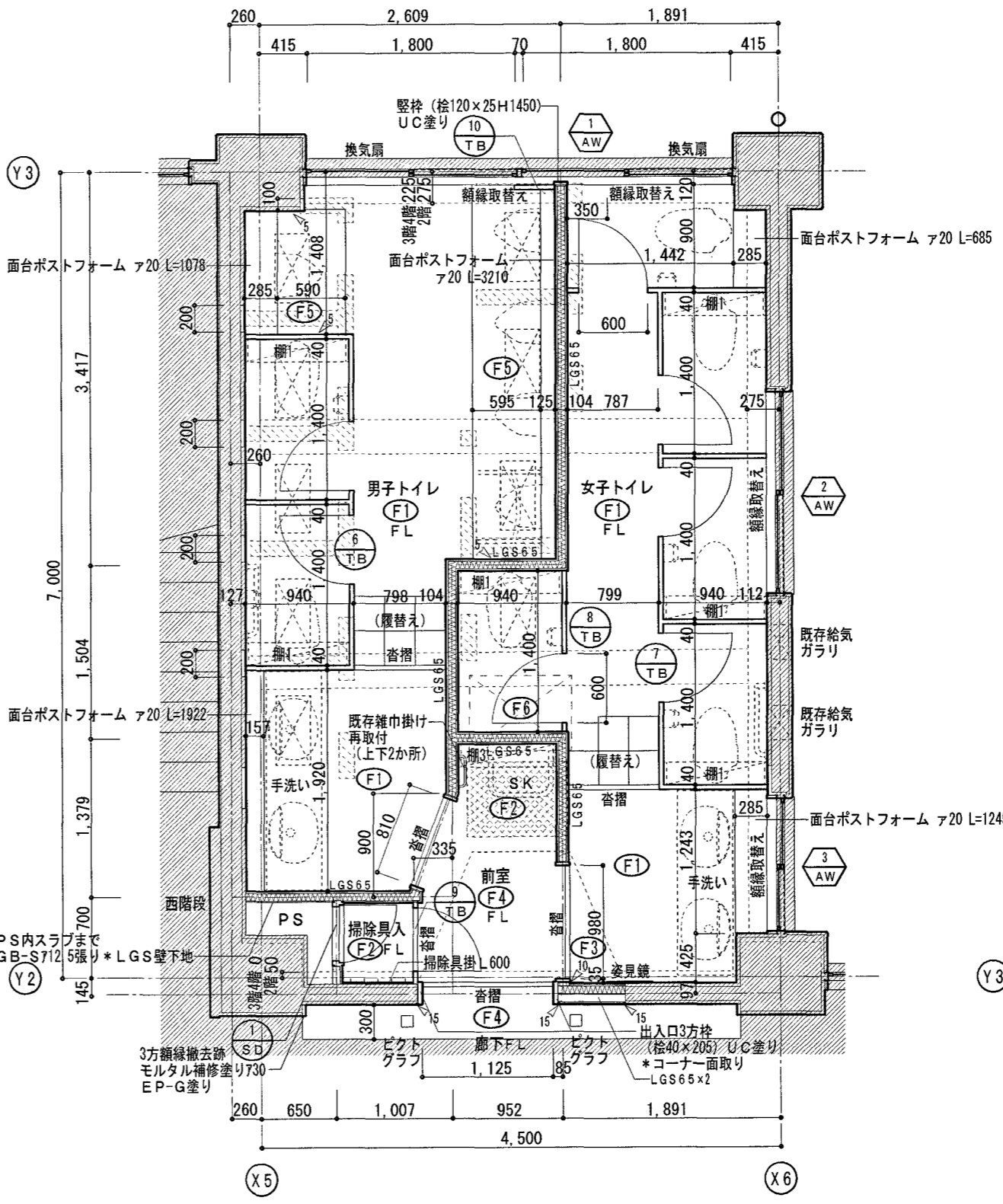
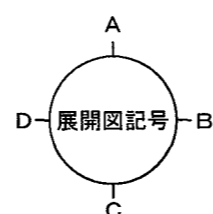
- 凡例特記
- 和便器廻り (300×600) 及び点検口廻り (600×600) カッター入れの上タイル (下地モルタル共) 及びコンクリート研り撤去を示す
 - 便器等設備機器の撤去は設備工事
 - 撤去範囲を示す
 - 床モザイクタイル張り (下地モルタル共) カッター入れ撤去を示す
 - *トイレブースよりH=50程度の位置
 - 壁100角タイル (下地モルタル共) カッター入れ撤去を示す
 - *壁のタイルの撤去位置は目地に合すこと
 - カッター入れを示す (壁・袖壁部分のカッター入れはコンクリート部分とする)

- 撤去仕上凡例
- 床 (F1) 丸モザイクタイル張り (下地モルタル共) 撤去
 - (F2) モザイクタイル既存のまま
 - (F3) モルタル730撤去
 - (F4) ビニル床シート72撤去
 - 天井 (C1) G-B-R9張り (木天井下地・塩ビ廻り縁共) 撤去



2階3階4階天井伏図 1/100

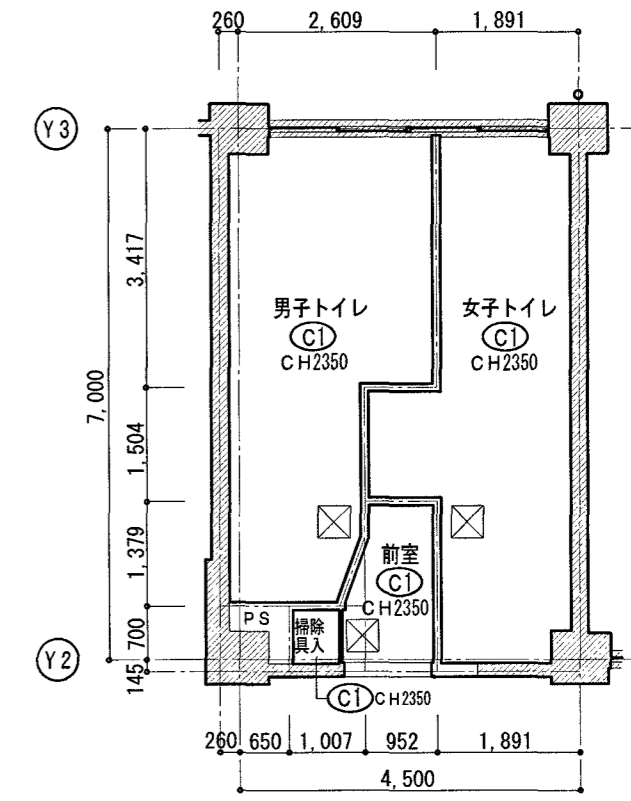
改修後



2階・3階・4階平面詳細図 1/50

- 凡例特記
- スラブ開口閉塞を示す (既存和便器廻り)
 - 既存床撤去跡モルタル充填ア35を示す
 - PS跡コンクリート増打ちア150を示す
 - LGS壁下地 (内部GW50張込み) 廊下面以外上部スラブまでG-B-S712.5張上げとする
 - 図示番線はステンレス40×20×2 (HL仕上) 埋込み
 - シーリング 図示△5 5×5 (SR-1) △10 10×10 (SR-1) △15 15×10 (MS-2)
 - 給気ガラリ脱着及び設備機器との取合いシーリングは別契約関連工事
 - (F1) 床シートは前室とトイレ内部及び履替え部で色分けすること

- 仕上凡例
- 床 (F1) トイレ用防滑ビニル床シート張り72 (モルタル塗り748)
 - (F2) ビニル床シート72張り (モルタル塗り748)
 - (F3) トイレ用防滑ビニル床シート72張り (既存モルタル面下地調整)
 - (F4) ビニル床シート72張り (既存モルタル面下地調整)
 - (F5) 汚垂れタイル敷き (モルタル742下地) FL+5
 - (F6) トイレ用防滑ビニル床シート72張り (モルタル塗り728)
 - 天井 (C1) G-B-D79.5張り (LGS天井下地) *塩ビ廻り縁



2階3階4階天井伏図 1/100

Special note introductory remarks

- 改修範囲外を示す
- 便器・手すり・洗面台・鏡 (破線)、掃除流し、換気扇は別契約関連工事とする。
- 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
- 露出鉄筋はさび止め処理を行う。
- 木の寸法は仕上り寸法とする。

高知市 都市建設部 公共建築課

係長 課長補佐 課長

高知市 都市建設部 公共建築課

MA 設計事務所 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第 298514 岩原英和

三里小学校北西舎トイレ改修工事

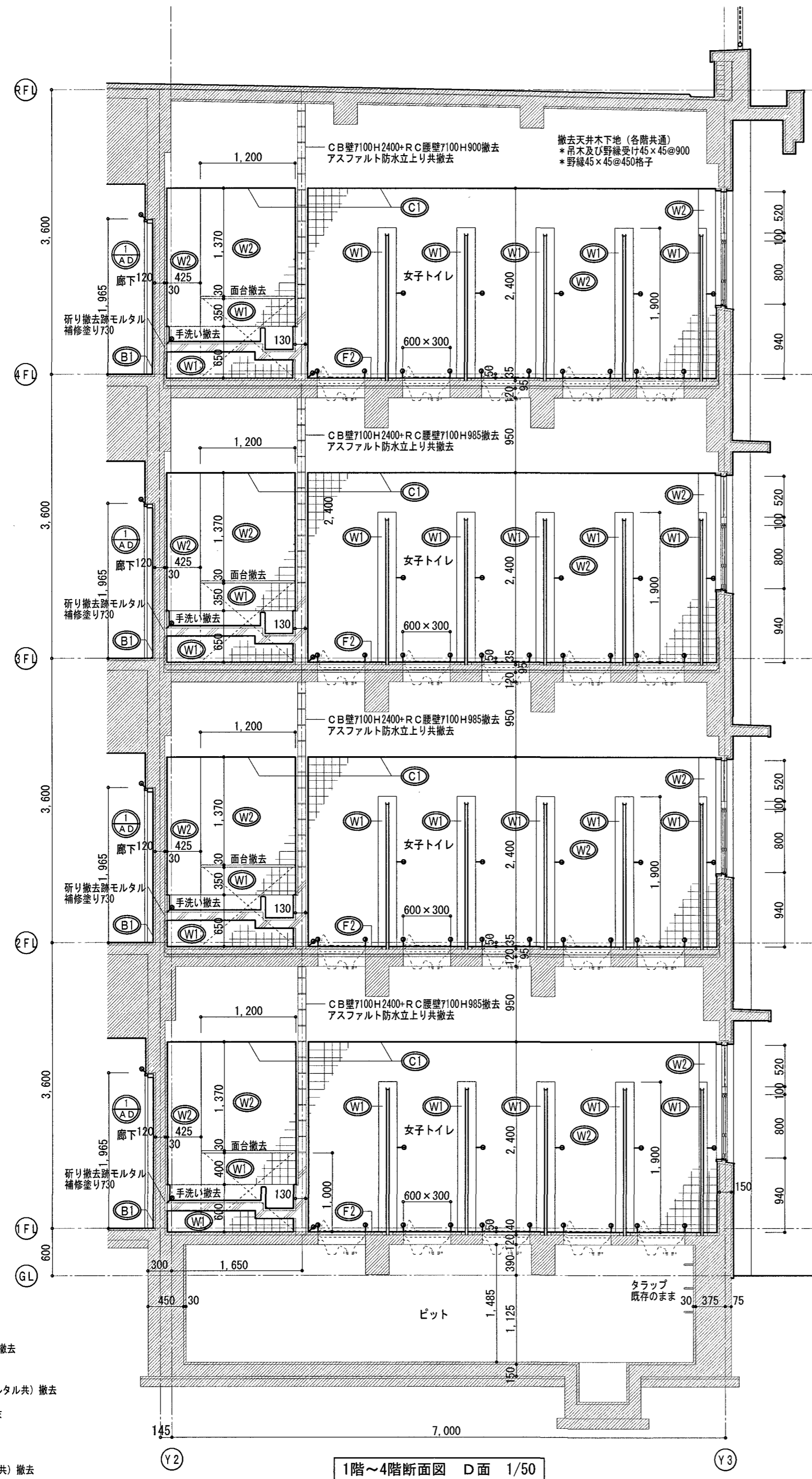
date R5/10 drawn by 岩原英和 checked by 前田雅幸

(改修前・後) 2階3階4階平面詳細図・天井伏図

scale 1/50.100

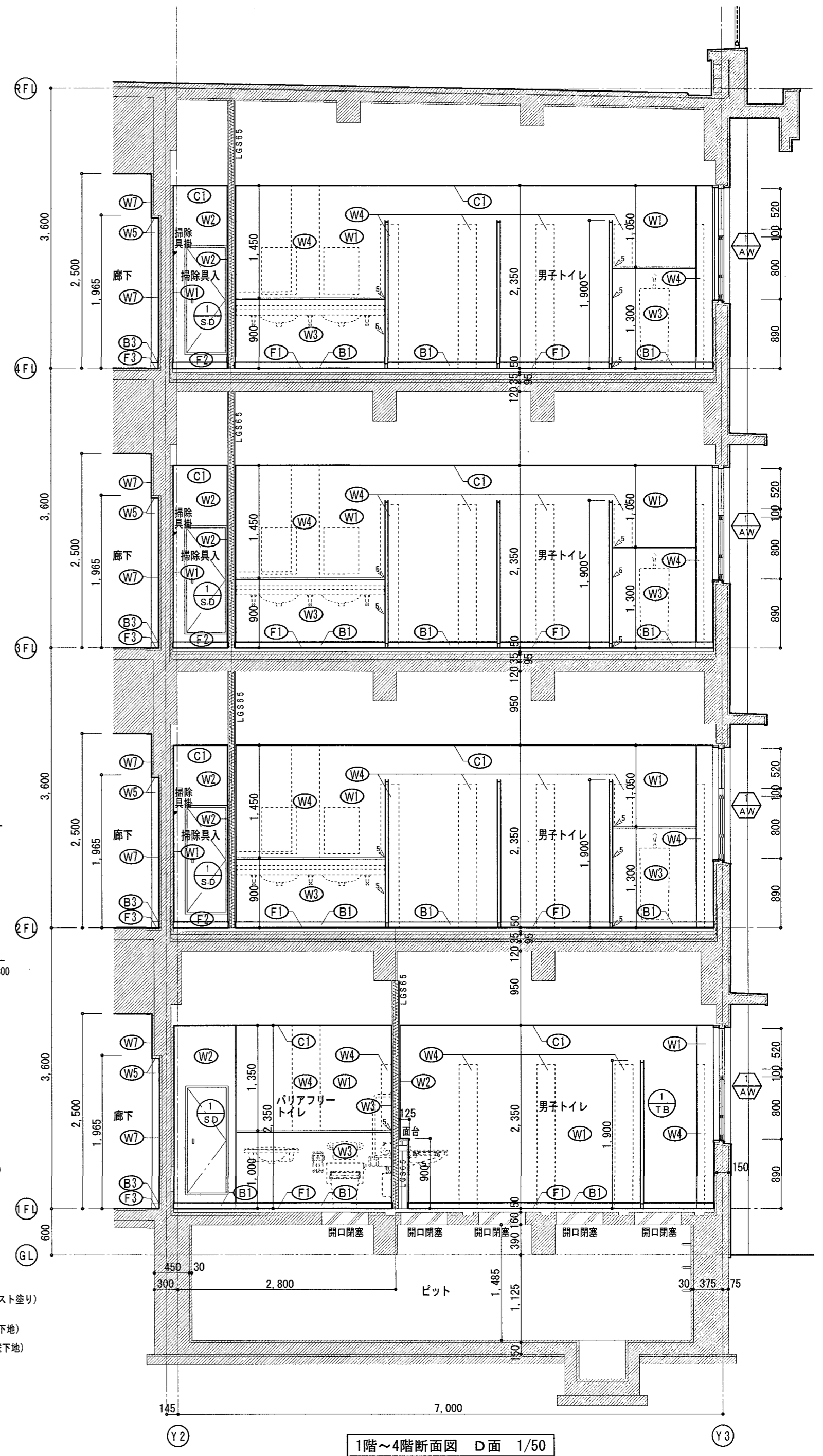
意匠 12

改修前

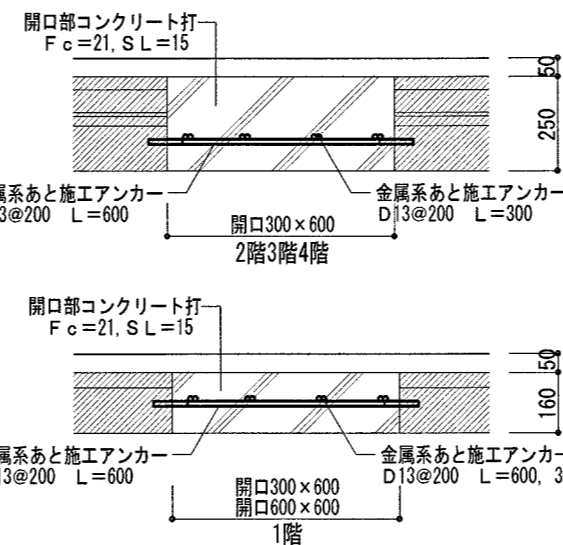


1階~4階断面図 D面 1/50

改修後



1階~4階断面図 D面 1/50



開口閉塞詳細図 1/20

- 仕上凡例
- 床 (F1) トイレ用防滑ビニル床シート張り72 (モルタル塗り748)
 - (F2) ビニル床シート72張り (モルタル塗り748)
 - (F3) トイレ用防滑ビニル床シート72張り (既存モルタル面下地調整)
 - (F4) ビニル床シート72張り (既存モルタル面下地調整)
 - (F5) 汚垂れタイル敷き (モルタル742下地)
 - (F6) トイレ用防滑ビニル床シート張り72 (モルタル塗り728)
 - 巾木 (B1) トイレ用防滑ビニル床シート張り上げ72H75
 - (B2) ビニル床シート張り上げ72H75
 - (B3) ビニル幅木H100
 - 壁 (W1) 化粧けい酸カルシウム板76張り (既存面ポリマーセメントペースト塗り)
 - (W2) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り* LGS壁下地)
 - (W3) 化粧けい酸カルシウム板76張り (構造用合板712張り* LGS壁下地)
 - (W4) 化粧けい酸カルシウム板76張り (モルタル補修730)
 - (W5) EP-G塗り (撤去跡モルタル補修塗り730)
 - (W6) EP-G塗り (GB-R712.5張り* LGS壁下地)
 - (W7) EP-G塗替え (既存モルタル面)
 - 天井 (C1) GB-D79.5張り (LGS天井下地) * 増広廻り線

- 撤去仕上凡例
- 床 (F1) 床モザイクタイル張り (下地モルタル共) 撤去
 - (F2) モザイクタイル既存のまま
 - (F3) モルタル730撤去
 - (F4) ビニル床シート72ハギ取り撤去
 - 巾木 (B1) ビニル幅木H100撤去
 - 壁 (W1) 100角タイル張り (下地モルタル共) 撤去
 - (W2) 100角タイル張り既存のまま
 - (W3) モルタル730撤去
 - 天井 (C1) GB-R79張り (木天井下地・増広廻り線共) 撤去

Special note introductory remarks

□ 既存のままを示す

○ カッター入れを示す

高知市 都市建設部 公共建築課

MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第 298514 岩原英和

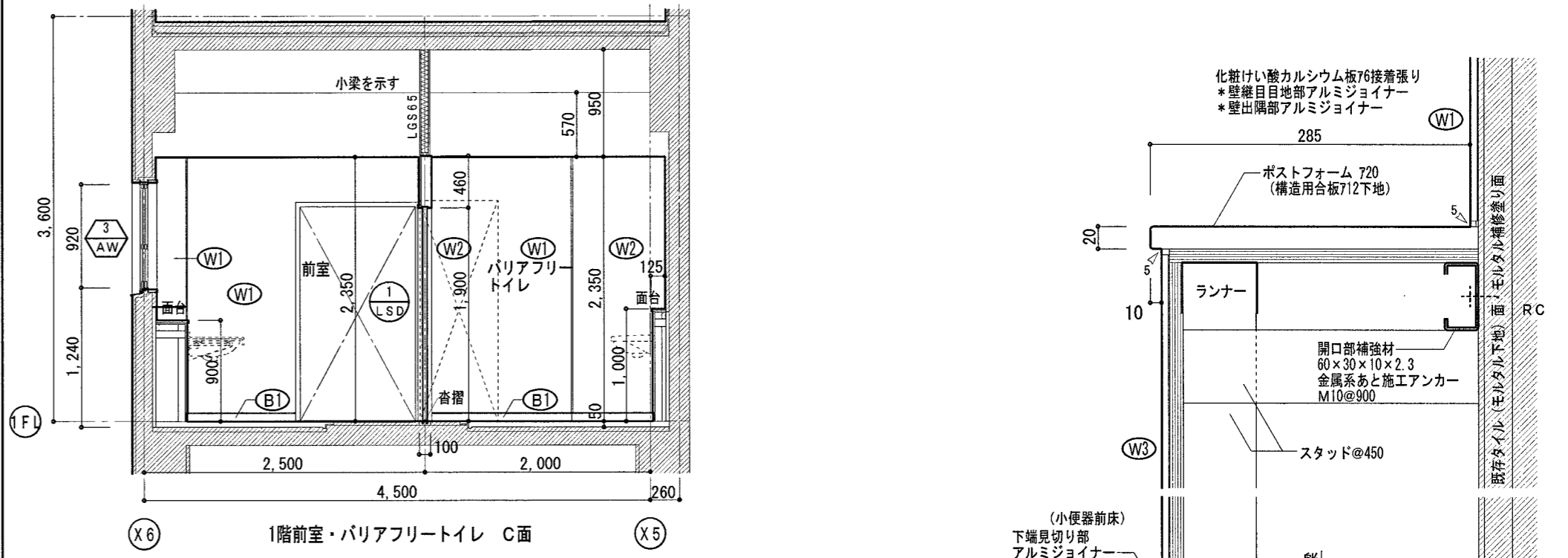
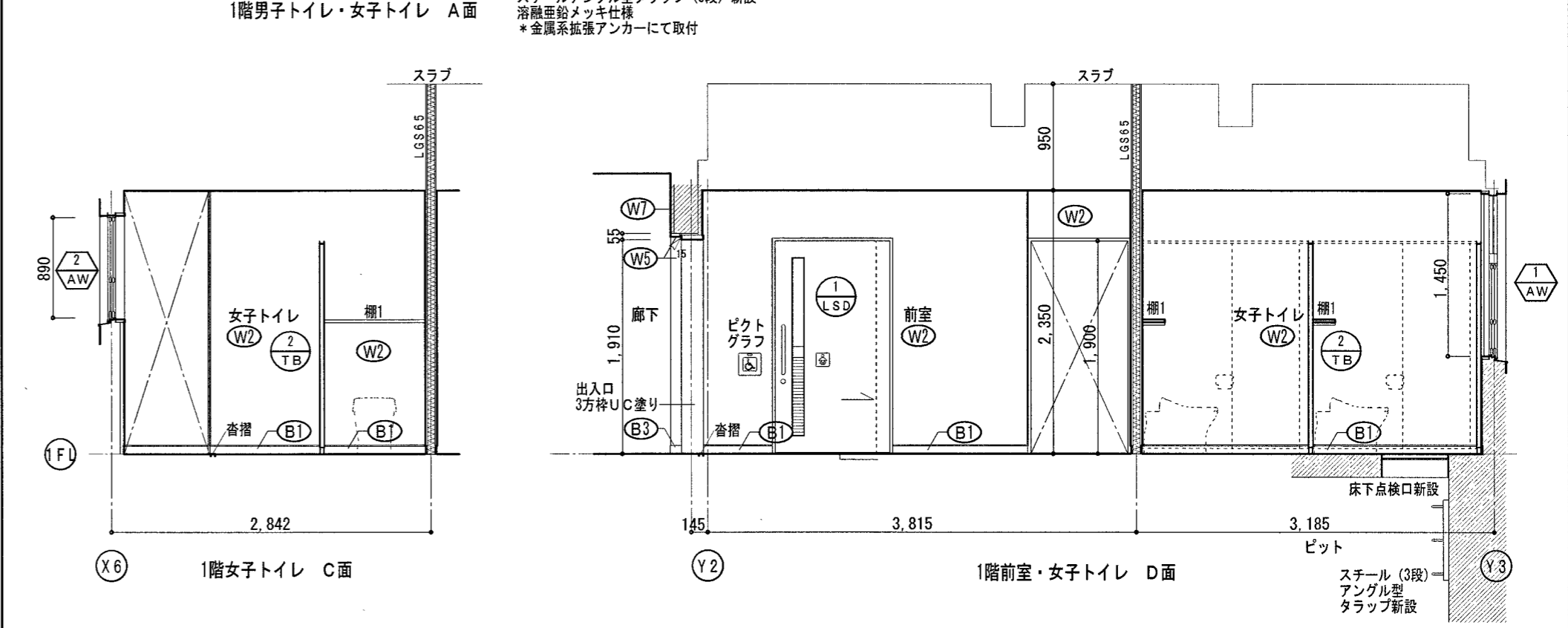
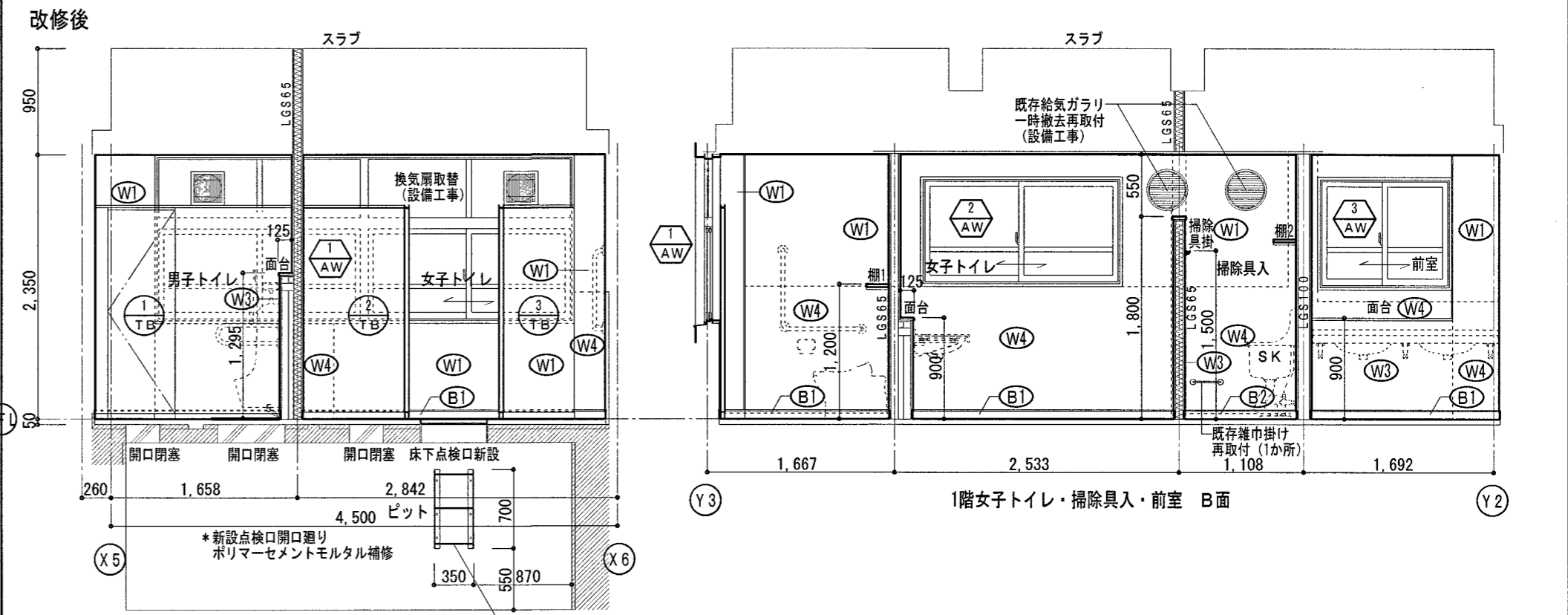
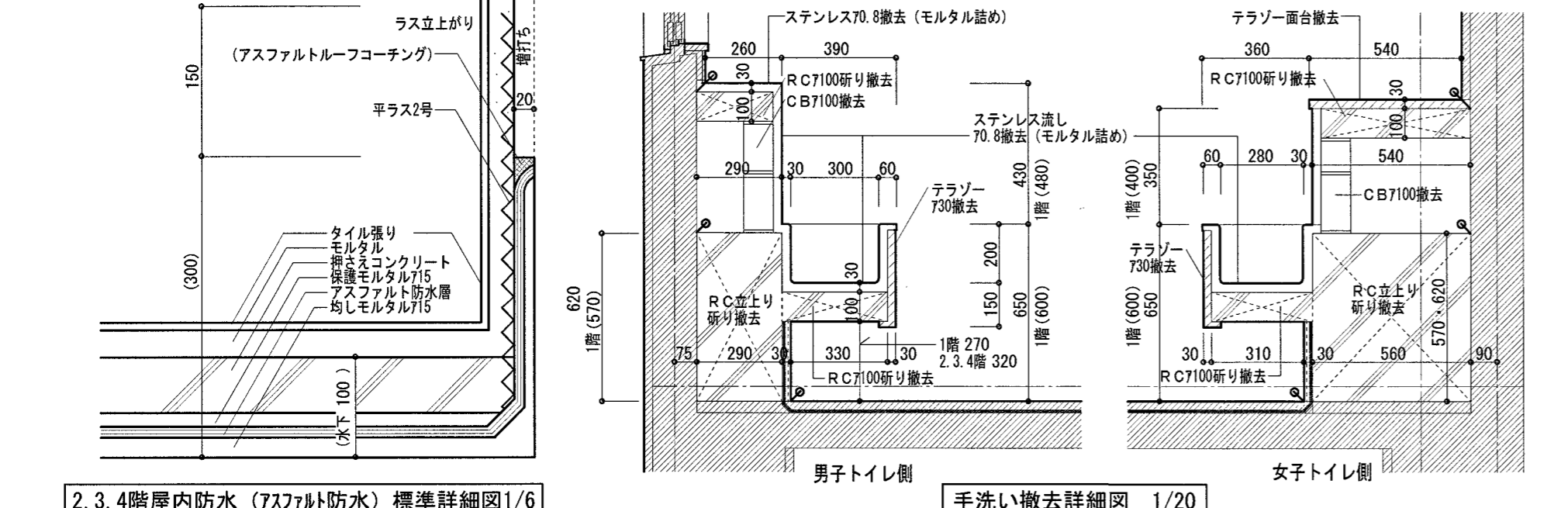
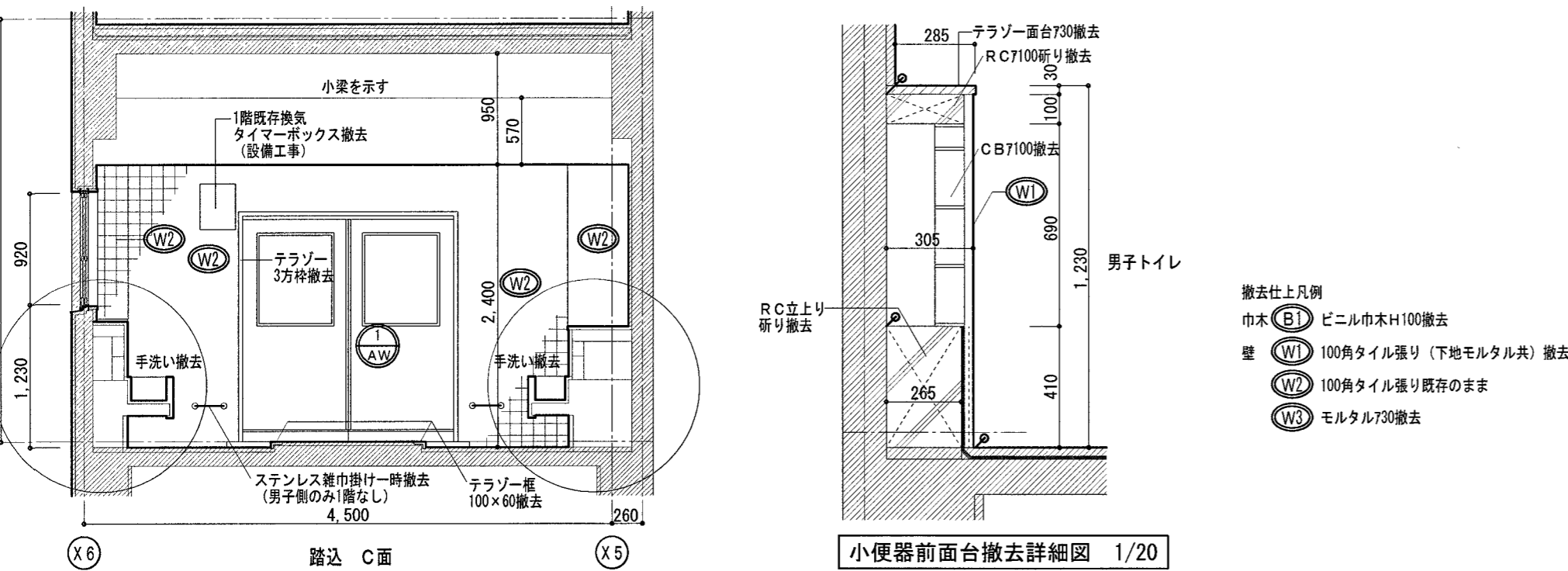
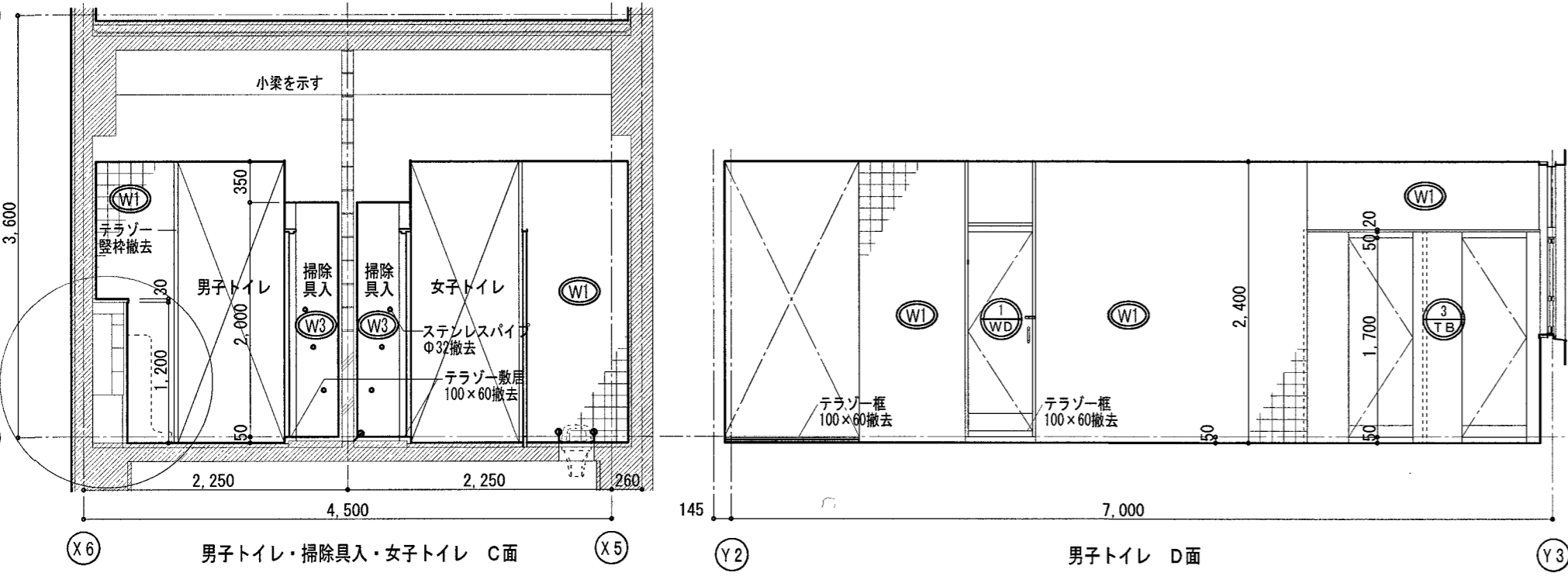
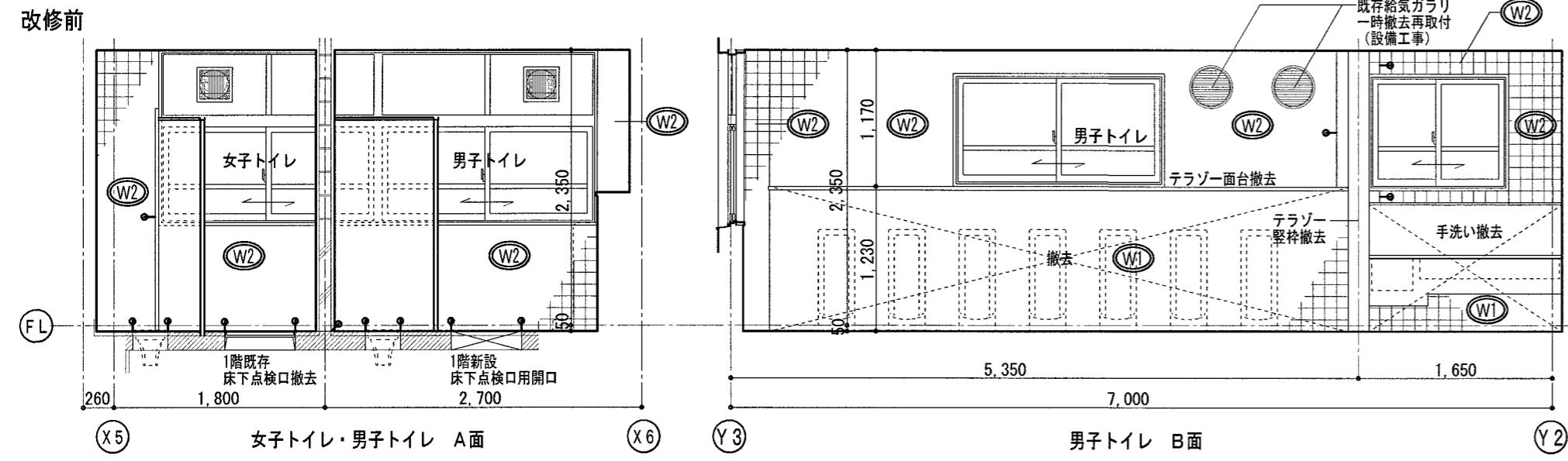
三里小学校北西舎トイレ改修工事

(改修前・後) 1階~4階断面図 開口閉塞詳細図

date R5/10 drawn by 岩原英和 checked by 前田雅幸

scale 1/50.20

意匠 13



Special note introductory remarks

□ 既存のままを示す □ 2.3.4階7アスファルト防水立上り撤去 他H300

○ カッター入れを示す

○ 欄の高さは監督職員と協議のこと

□ GWが入る壁は天井裏上部スラブまでGB-S712.5張上げとする

高知市 都市建設部 公共建築課

係長 課長補佐 課長

橋本 濱口 松本 岡村

M A 設計事務所

MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第 298514 岩原英和

三里小学校北西舎トイレ改修工事

date R5/10 drawn by 岩原英和 checked by 前田雅幸

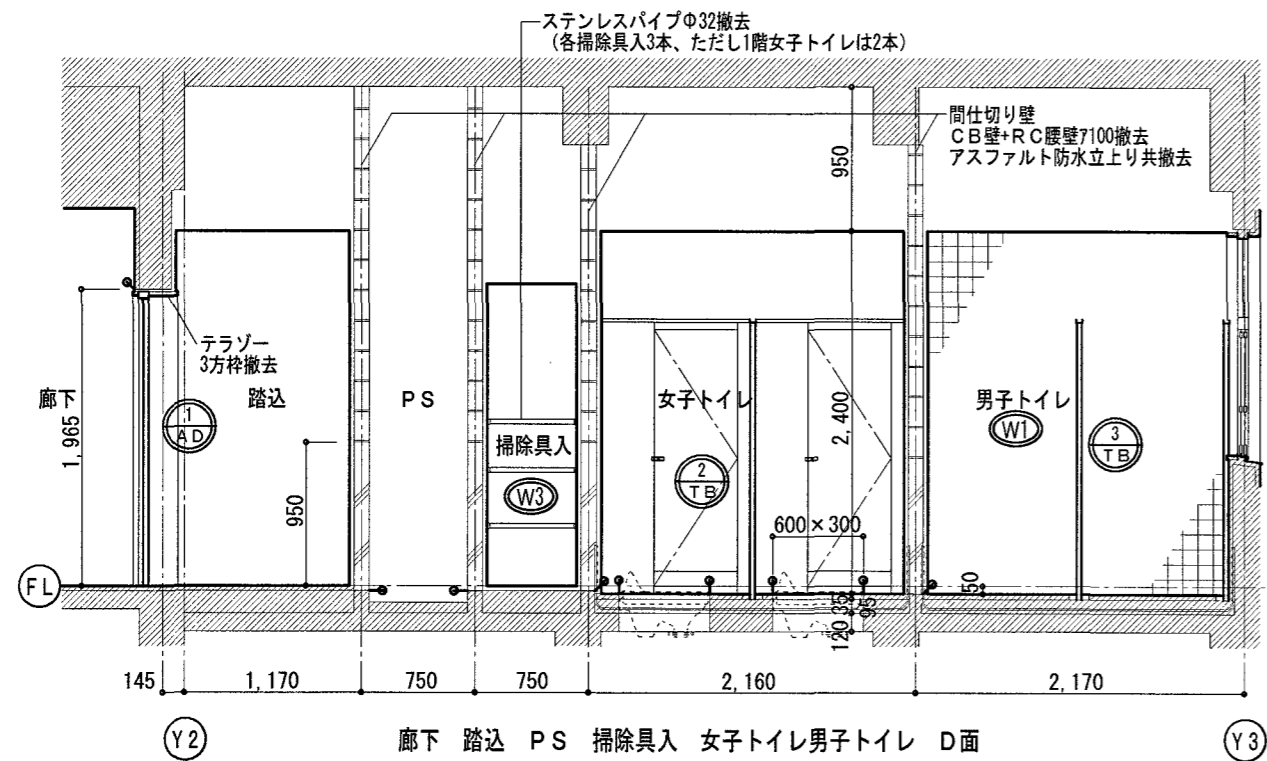
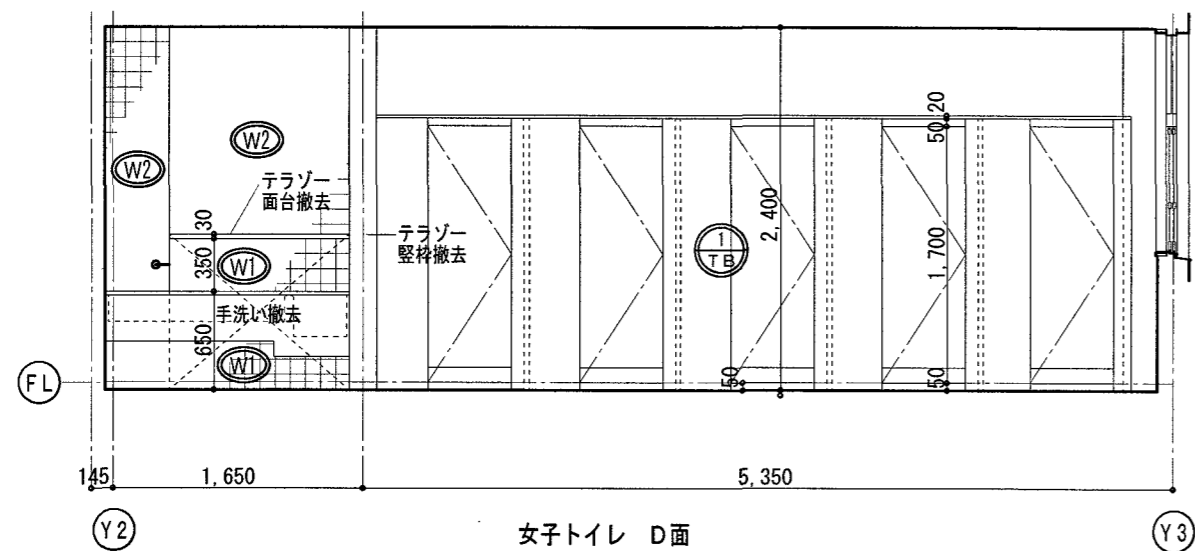
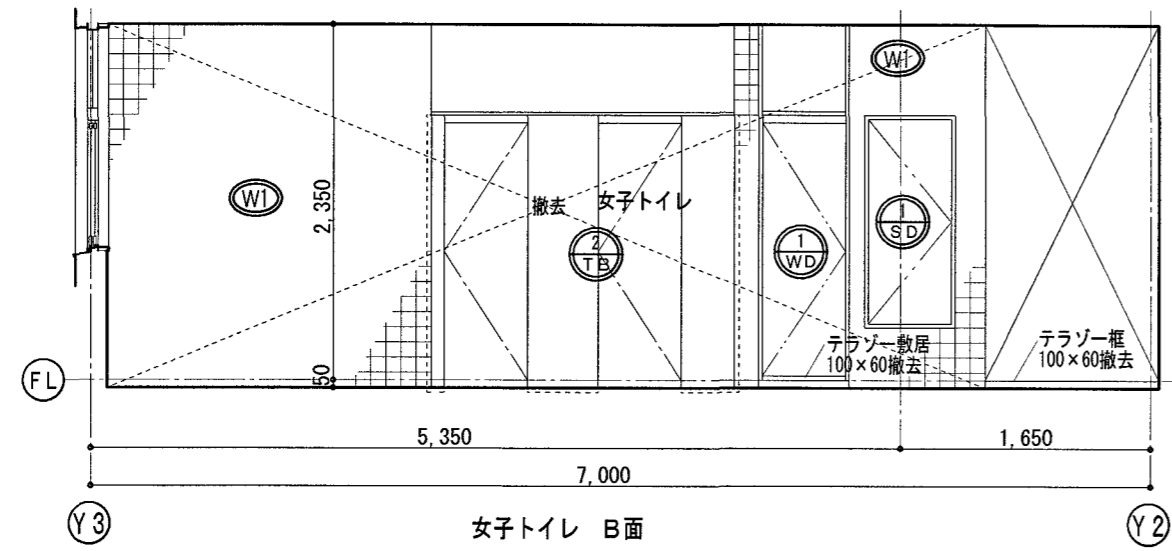
(改修前・後)1階展開図(1) 面台詳細図

意匠

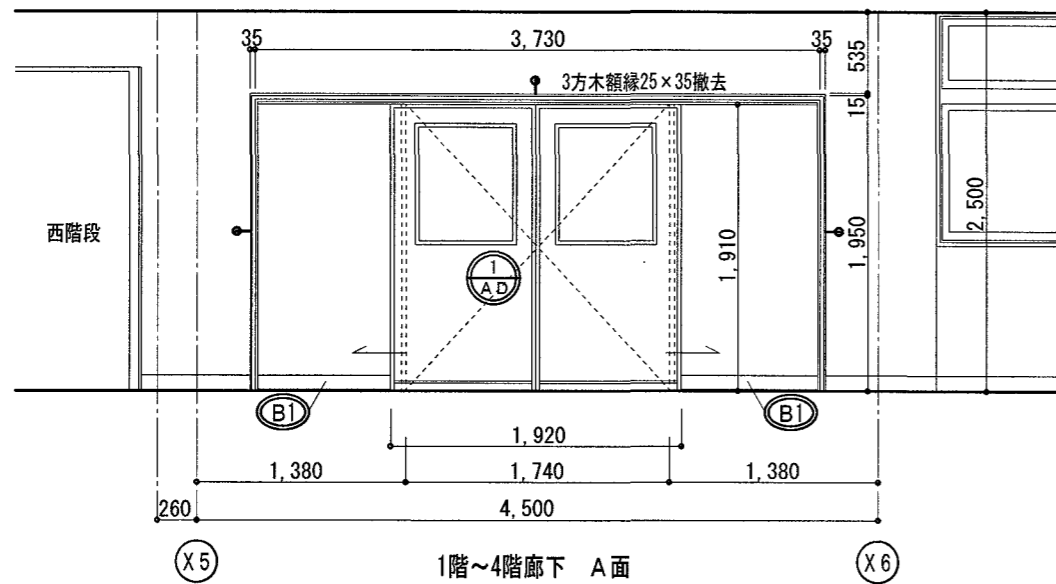
scale 1/50.20.5.6

14

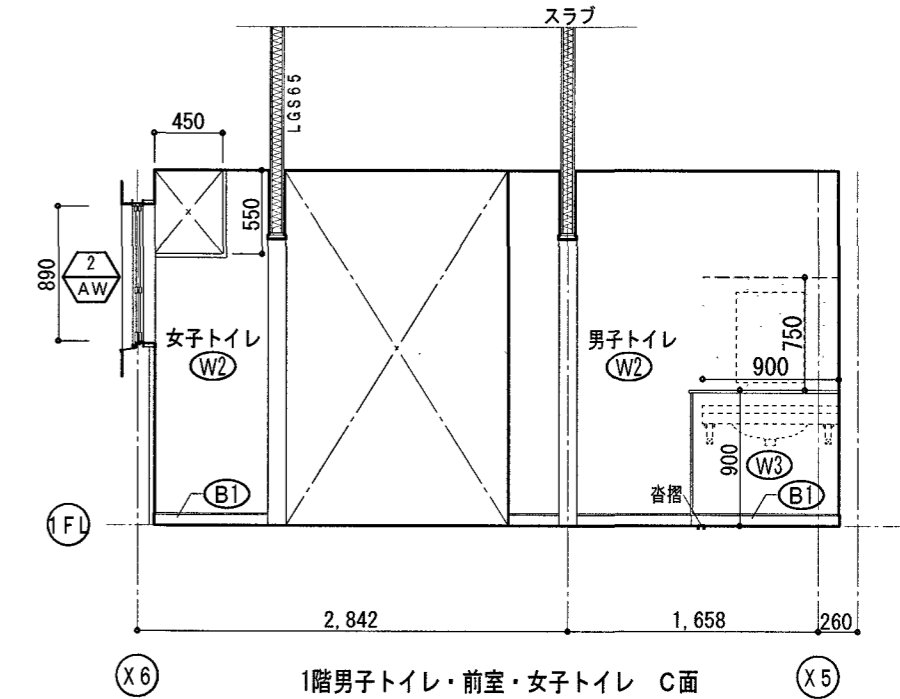
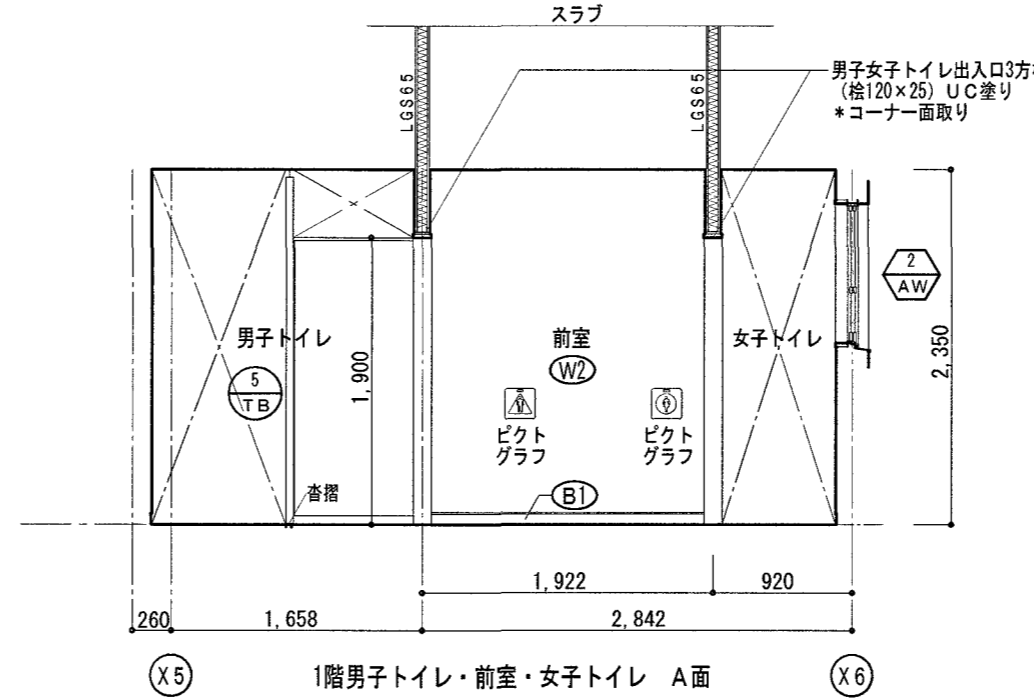
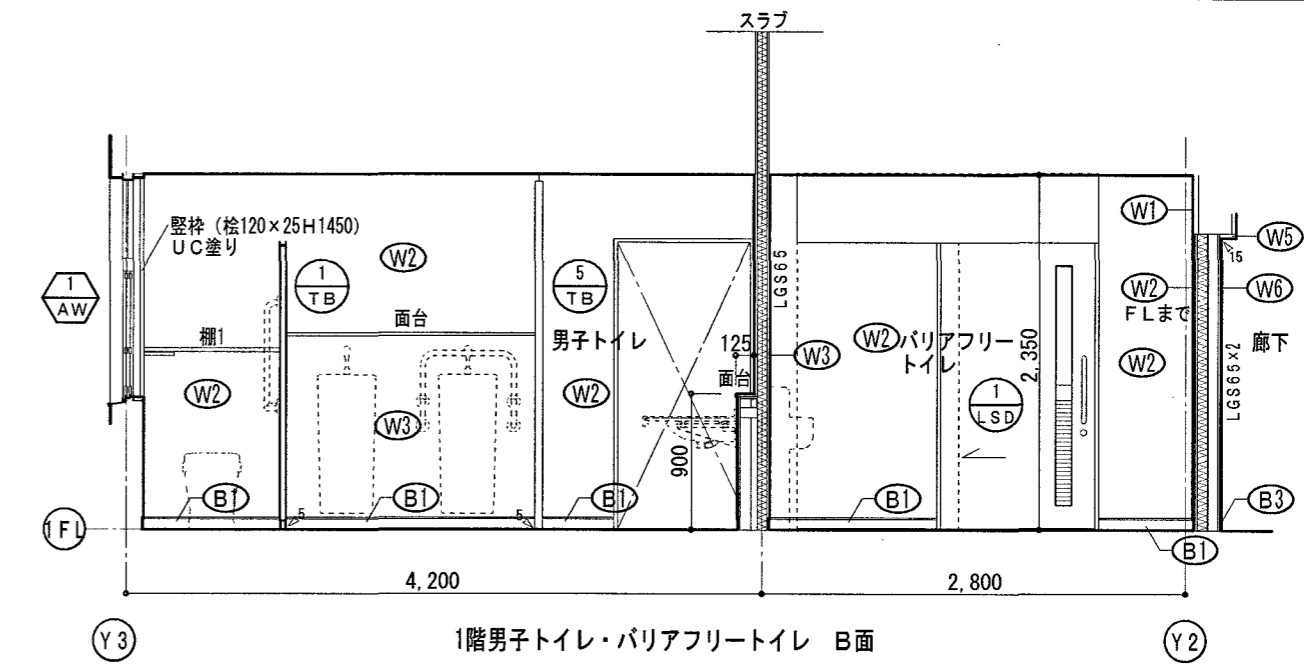
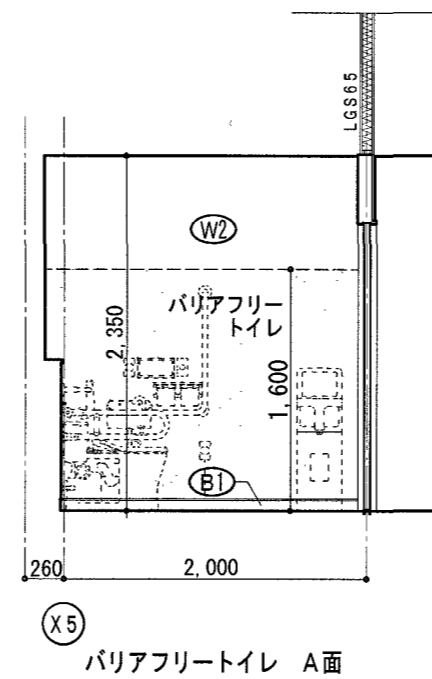
改修前



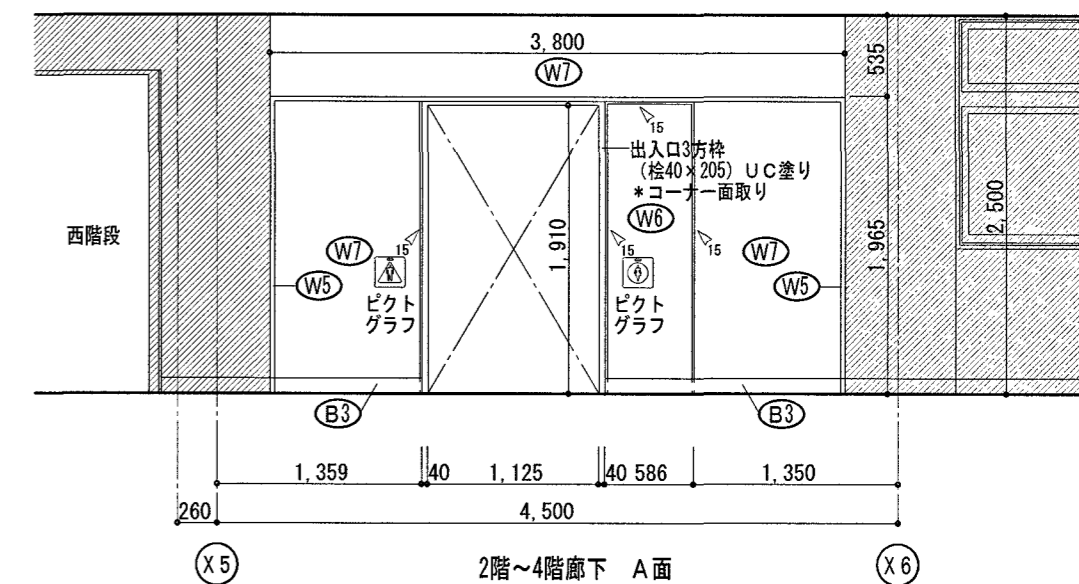
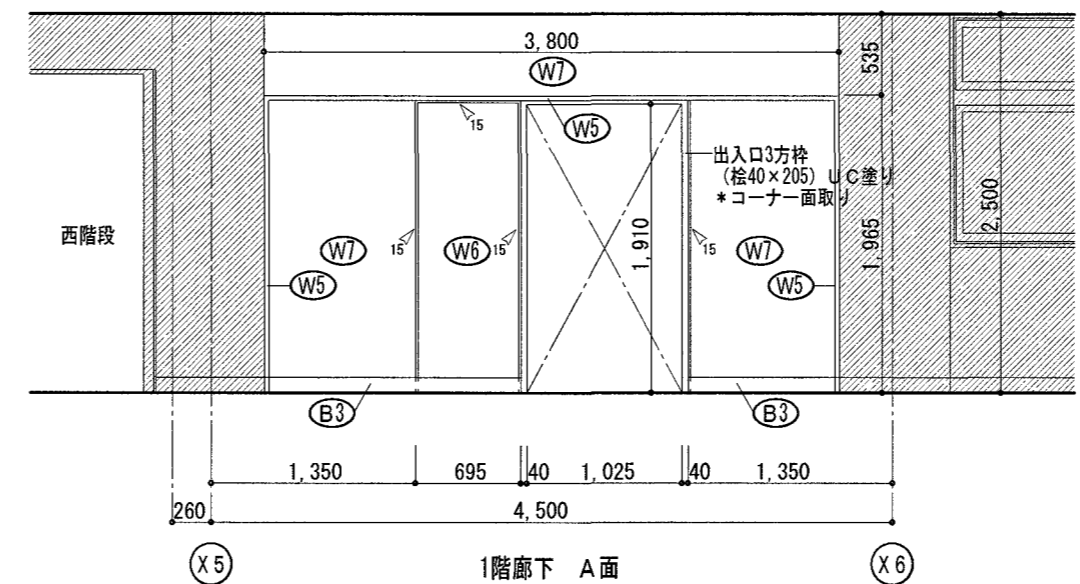
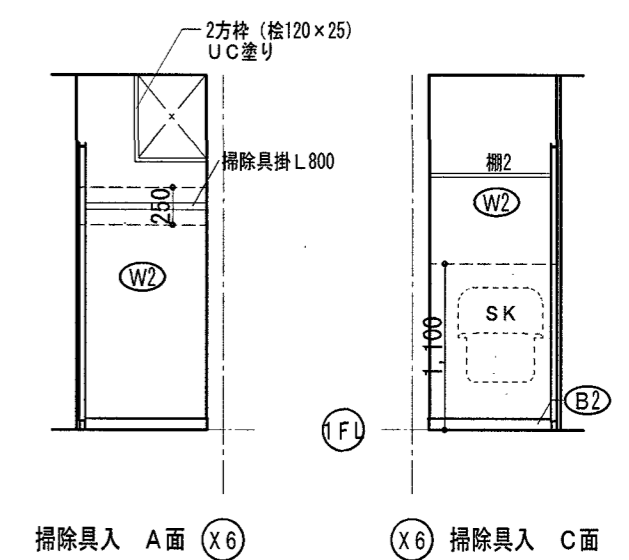
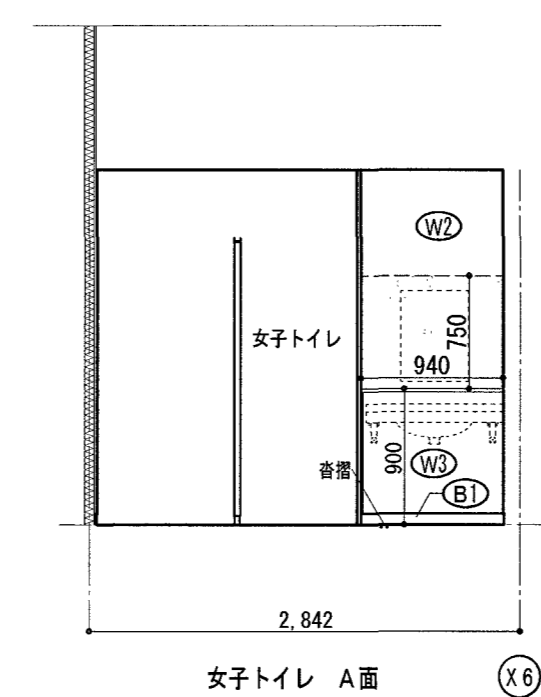
- 撤去仕上凡例
- 巾木 (B1) ビニル幅木H100撤去
 - 壁 (W1) 100角タイル張り(下地モルタル共)撤去
 - (W2) 100角タイル張り既存のまま
 - (W3) モルタル730撤去



改修後



- 仕上凡例
- 巾木 (B1) トイレ用防滑ビニル床シート張り上げ72H75
 - (B2) ビニル床シート張り上げ72H75
 - (B3) ビニル幅木H100
 - 壁 (W1) 化粧けい酸カルシウム板76張り(既存面ボリマーセメントペースト塗り)
 - (W2) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り * LGS壁下地)
 - (W3) 化粧けい酸カルシウム板76張り (構造用合板712張り * LGS壁下地)
 - (W4) 化粧けい酸カルシウム板76張り (モルタル補修730)
 - (W5) EP-G塗り (撤去跡モルタル補修塗り730)
 - (W6) EP-G塗り (GB-R712.5張り * LGS壁下地)
 - (W7) EP-G塗替え (既存モルタル面)
- 構造用合板712下地範囲を示す



Special note
introductory remarks

- 既存のままを示す
- カッター入れを示す
- 欄の高さは監督職員と協議のこと
- 巾が入る壁は天井裏上部スラブまでGB-S712.5張上げとする

高知市 都市建設部 公共建築課

係 係長 課長補佐 課長

田中 濱口 松本 岡村

MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第 298514 岩原英和

三里小学校北西舎トイレ改修工事

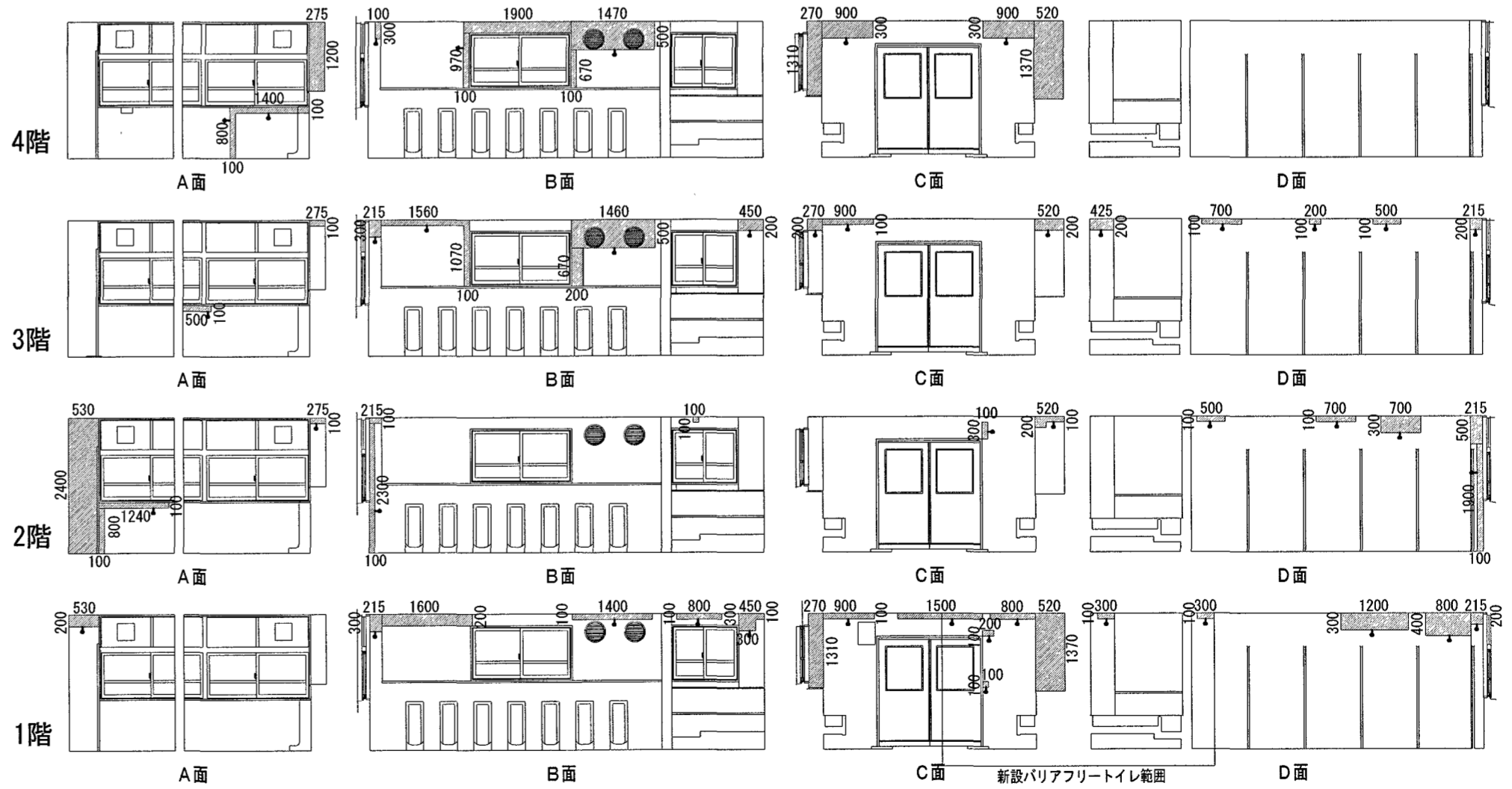
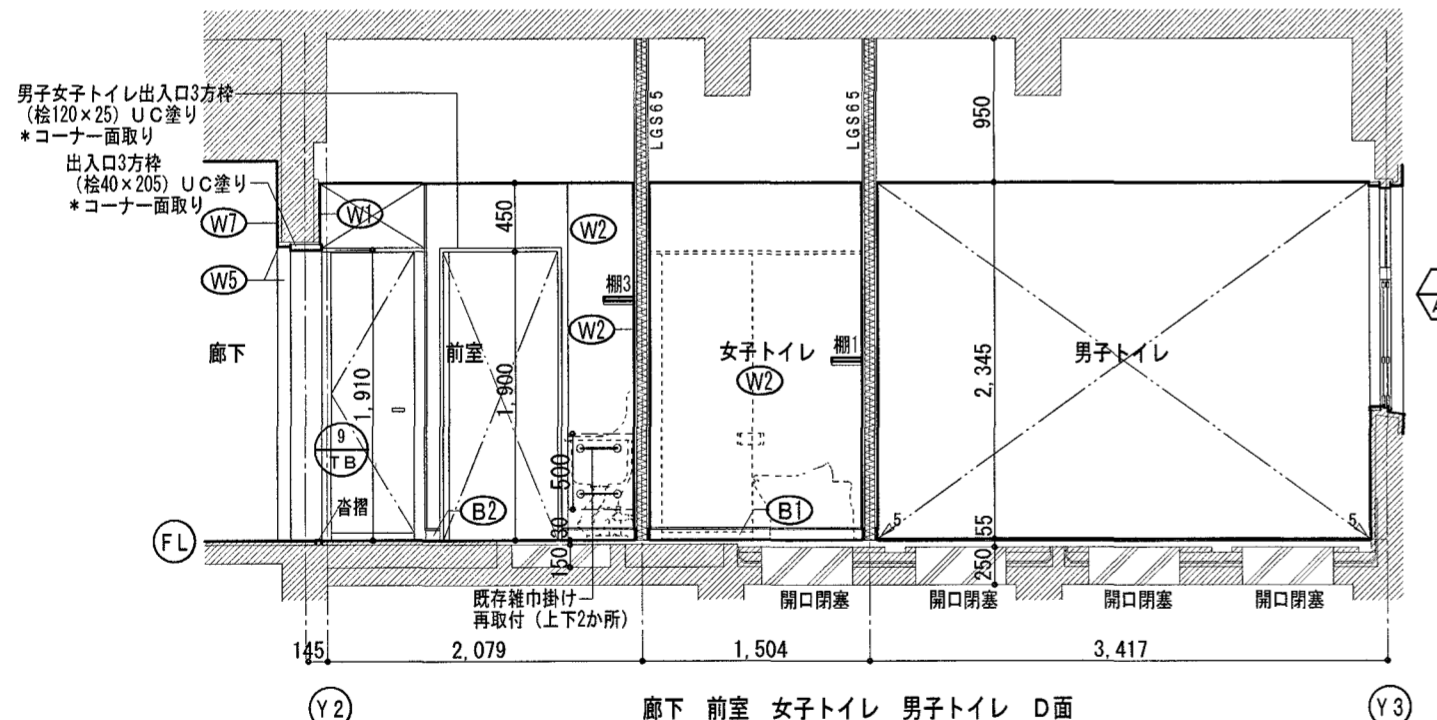
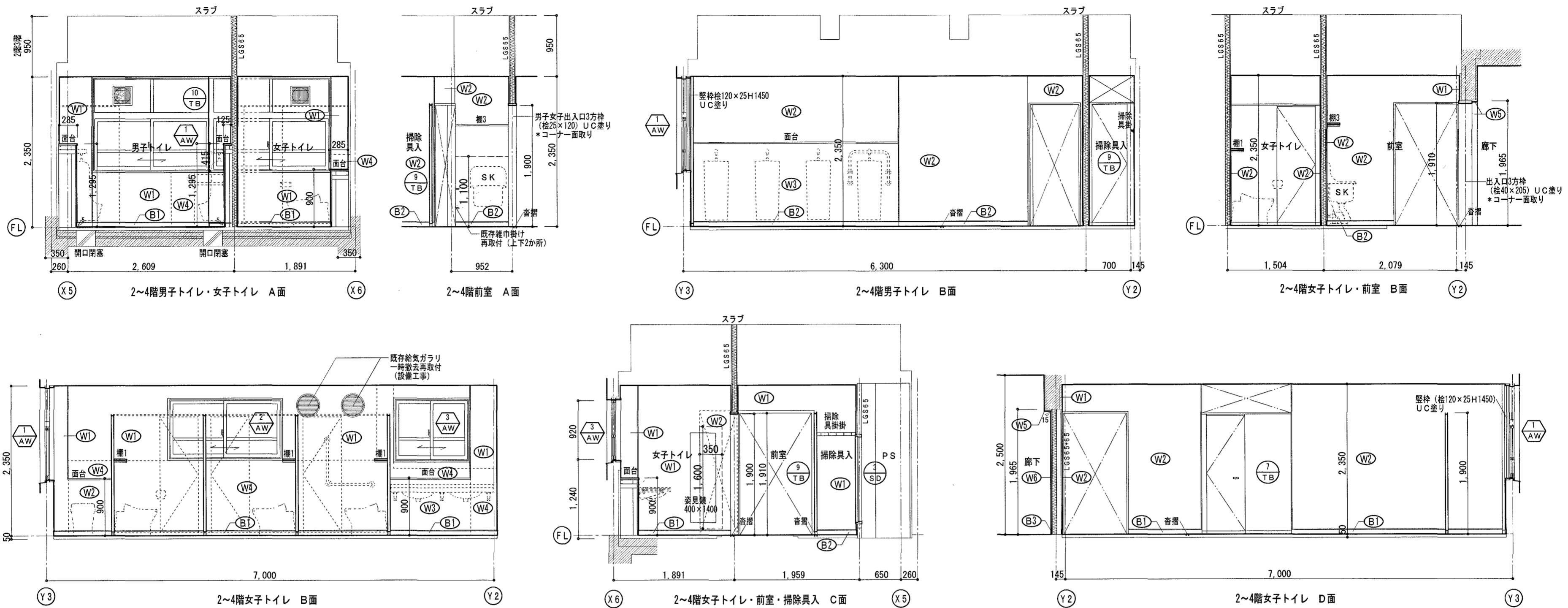
(改修前・後) 1階展開図 (2)

date R5/10 drawn by 岩原英和 checked by 前田雅幸

意匠

scale 1/50

15



- 仕上凡例
- 巾木 (B1) トイレ用防滑ビニルシート張り上げ72H75
 - (B2) ビニルシート張り上げ72H75
 - (B3) ビニル幅木H100
 - 壁 (W1) 化粧い酸カルシウム板6張り (既存面ポリマーセメントペースト塗り)
 - (W2) 化粧い酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り * LGS壁下地)
 - (W3) 化粧い酸カルシウム板76張り (構造用合板712張り * LGS壁下地)
 - (W4) 化粧い酸カルシウム板76張り (モルタル補修730)
 - (W5) EP-G塗り (撤去跡モルタル補修塗り730)
 - (W6) EP-G塗り (GB-R712.5張り * LGS壁下地)
 - (W7) EP-G塗り (既存モルタル面)
- 構造用合板712下地範囲を示す

Special note introductory remarks

- 既存のままを示す
- 標の高さは監督職員と協議のこと
- G線が入る壁は天井裏上部スラブまでGB-S712.5張上げとする

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
橋	田	松	村

MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第 298514 岩原英和

三里小学校北西舎トイレ改修工事

date R5/10 drawn by 岩原英和 checked by 前田雅幸

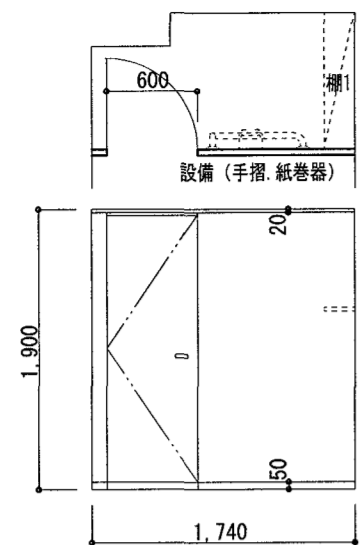
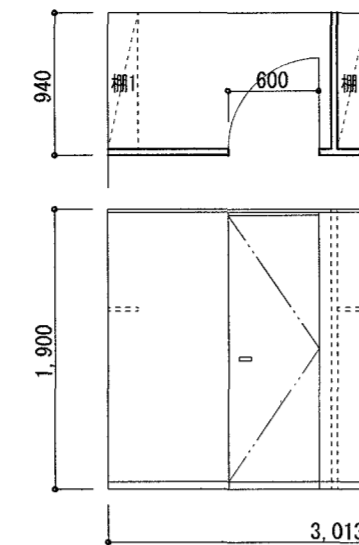
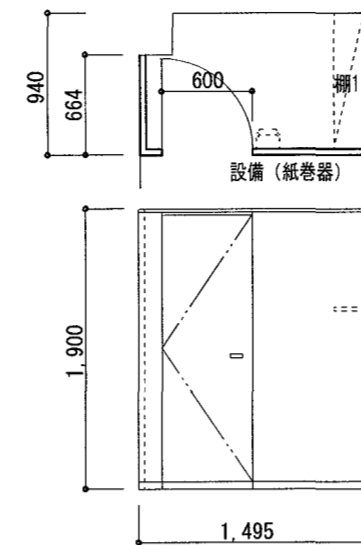
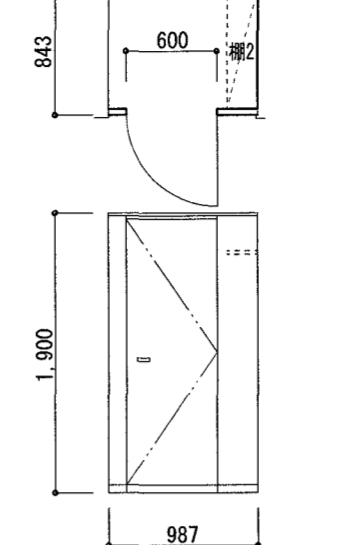
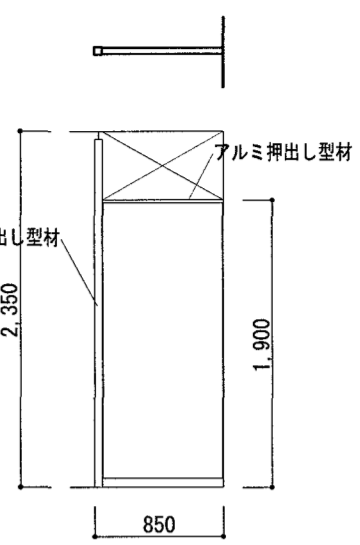
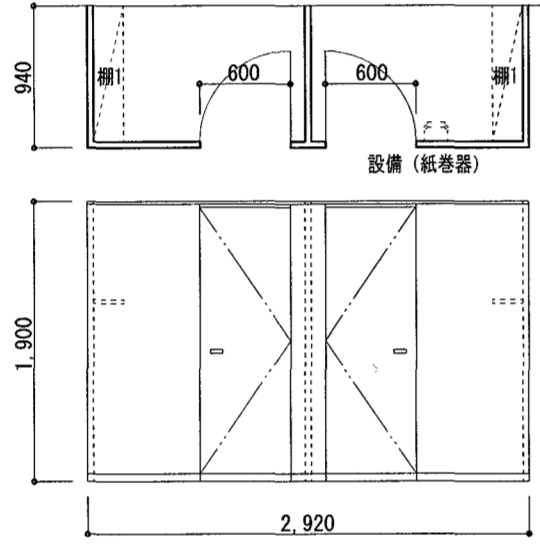
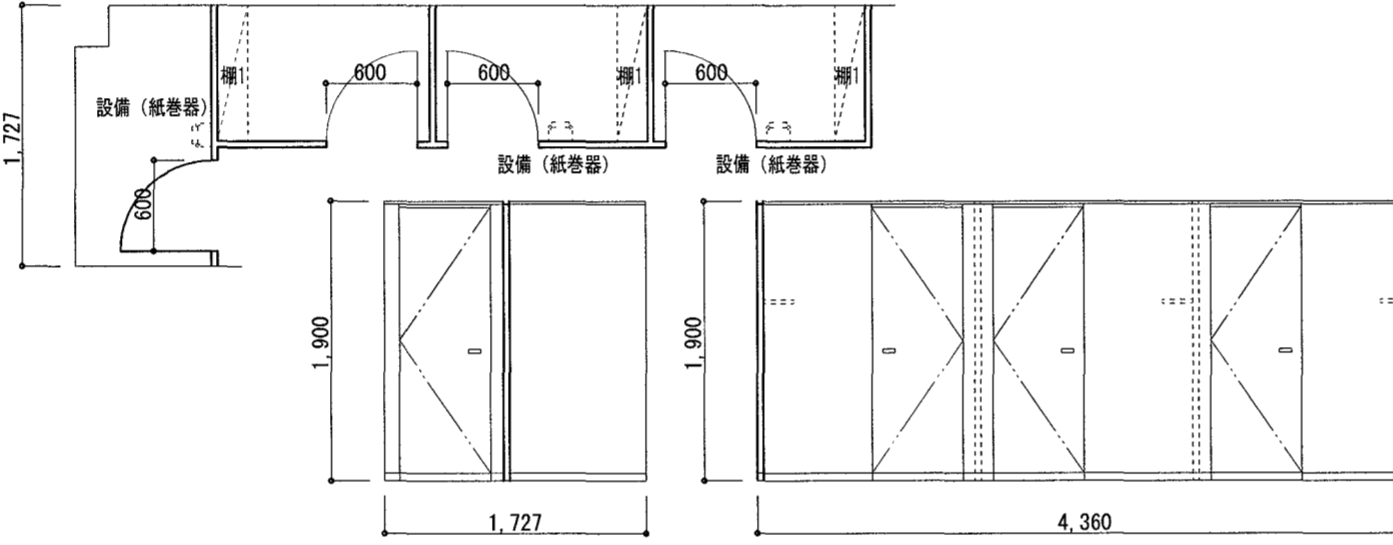
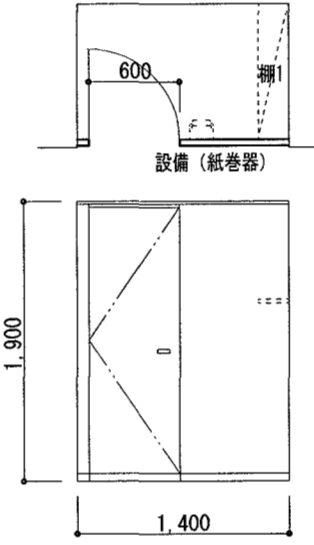
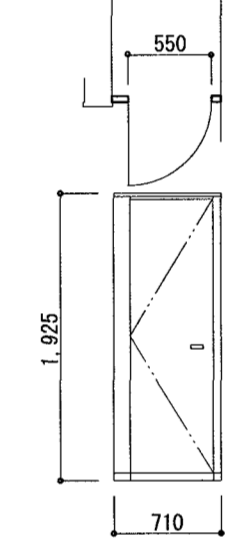
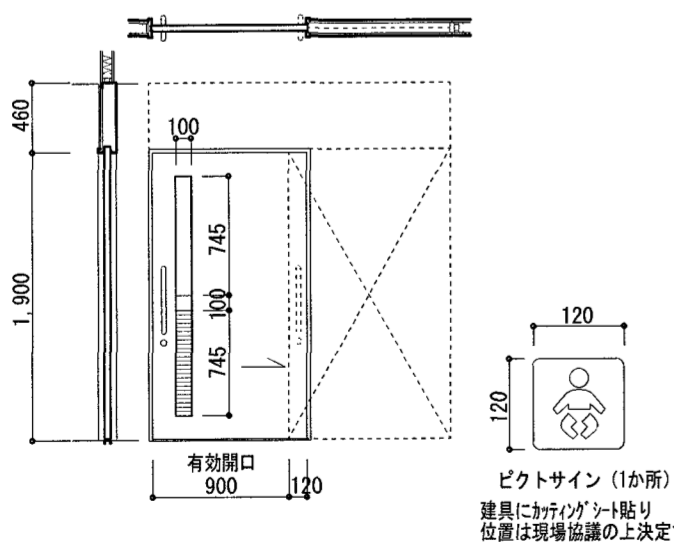
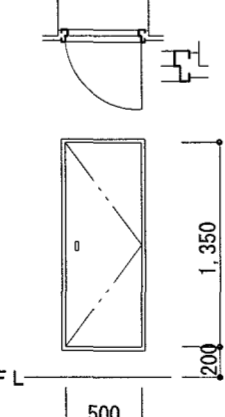
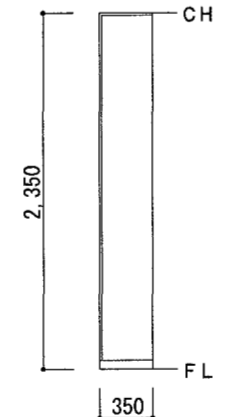
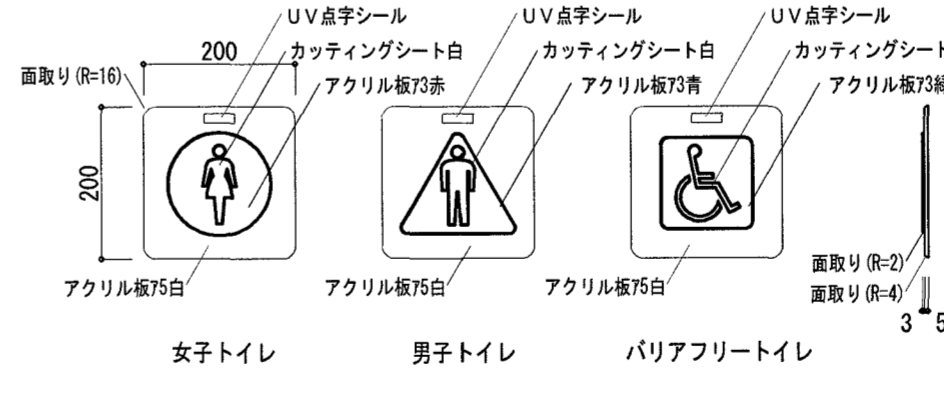
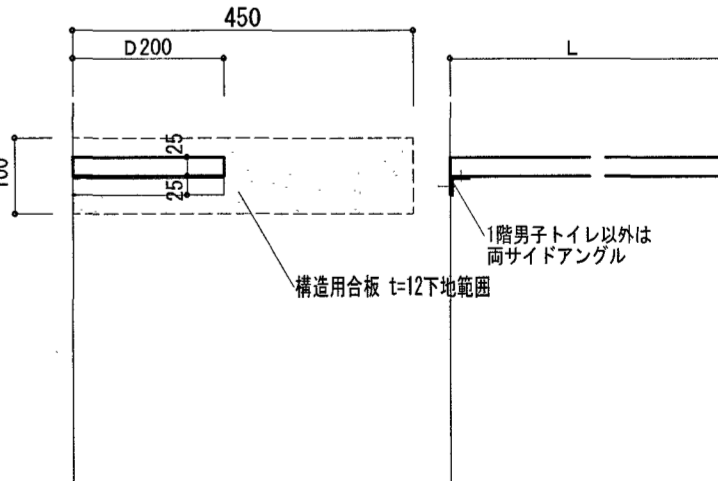
タイル浮き展開図 1/100

浮き100角タイル撤去 (下地モルタル共) 部を示す
撤去部はモルタル塗りとする

(改修後) 2階3階4階展開図
タイル浮き展開図

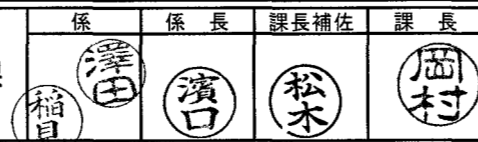
意匠 16

<p>① TB</p> <p>名称 トイレブース撤去</p> <p>1/50</p>	<p>② TB</p> <p>名称 トイレブース撤去</p> <p>1/50</p>	<p>③ TB</p> <p>名称 トイレブース撤去</p> <p>1/50</p>	<p>① SD</p> <p>名称 片開きPS点検扉共撤去</p> <p>1/50</p>
<p>材種 見込 隔て板石綿板 扉シナ合板フラッシュ 石綿板33 (床壁埋込) シナ合板厚33</p> <p>金物他 ステンレス頭つなぎ (40×20×1) 扉 (丁番各2枚・スライドボルト・養生板H100) 共</p>	<p>材種 見込 隔て板石綿板 扉シナ合板フラッシュ 石綿板33 (床壁埋込) シナ合板厚33</p> <p>金物他 ステンレス頭つなぎ (40×20×1) 扉 (丁番各2枚・スライドボルト・養生板H100) 共</p>	<p>材種 見込 隔て板石綿板 扉シナ合板フラッシュ 石綿板33 (床壁埋込) シナ合板厚33</p> <p>金物他 ステンレス頭つなぎ (40×20×1) 扉 (丁番各2枚・スライドボルト・養生板H100) 共</p>	<p>材種 見込 スチール (表面張り71.6) 扉33 枠80</p> <p>金物他 ワンタッチ平面ハンドル及び丁番共</p>
<p>数量 4</p> <p>場所 1階~4階女子トイレ</p>	<p>数量 4</p> <p>場所 1階~4階女子トイレ</p>	<p>数量 4</p> <p>場所 1階~4階男子トイレ</p>	<p>数量 4</p> <p>場所 1階~4階女子トイレ内PS</p>
<p>① WD</p> <p>名称 ランマ付き片開き戸撤去 (ランマ・木枠共)</p> <p>1/50</p>	<p>① AD</p> <p>名称 両引き分け戸撤去</p> <p>1/50</p>		
	<p>テラゾー3方枠30×175撤去 (1階~4階) ステンレスレールW70撤去 3方木額縁25×85撤去</p>		
<p>材種 見込 シナ合板フラッシュ 扉33 木枠40×100</p> <p>金物他 丁番2枚 取手 スライドボルト 養生板共</p> <p>*撤去する扉4枚は金具工事期間中仮設間仕切りで使用する事</p>	<p>材種 見込 アルミ 扉35 枠70</p> <p>金物他 戸車 ステンレスレールW70L3730 3方アルミアングル共</p> <p>型板硝子76</p>		
<p>数量 8</p> <p>場所 1階~4階男子女子トイレ掃除具入</p>	<p>数量 4</p> <p>場所 各階トイレ入口</p>		
<p>① AW</p> <p>名称 2連引違い窓改修</p> <p>1/50</p>	<p>② AW</p> <p>名称 引違い窓改修</p> <p>1/50</p>	<p>③ AW</p> <p>名称 引違い窓改修</p> <p>1/50</p>	
<p>パネル取替え 換気扇用穴あけ250×250 1階のみ換気扇ダクト用穴あけφ100 換気扇 ※換気用穴あけは設備と符合せ</p> <p>既存-網入り型板硝子ア6.8 ランマアルミパネル73</p>	<p>既存-網入り型板硝子ア6.8</p>	<p>既存-強化透明硝子ア5</p>	
<p>材種 見込 アルミ 70</p> <p>金物他 換気扇取付部ランマアルミパネル73取替え (合計8枚) 新設パネル換気扇用穴あけ (250×250) 木額縁75×25取替えUC塗り</p>	<p>材種 見込 アルミ 70</p> <p>金物他 1階のみ図示網入り型板硝子ア6.8取替え 木額縁90×25取替えUC塗り 開口制限ストッパー (2階~4階)</p>	<p>材種 見込 アルミ 70</p> <p>金物他 木額縁90×25取替えUC塗り</p>	
<p>数量 4</p> <p>場所 1階~4階男子女子トイレ</p>	<p>数量 4</p> <p>場所 1階~4階女子トイレ</p>	<p>数量 4</p> <p>場所 1階~4階女子トイレ</p>	

番号 記号	名称	① トイレブース新設 1/50		② トイレブース新設 1/50		③ トイレブース新設 1/50		④ トイレブース新設 1/50		⑤ トイレブース(スクリーン)新設 1/50	
											
仕様	見込	アルミアルエッジ中心吊り	40 ステンレス巾木タイプ	アルミアルエッジ中心吊り	40 ステンレス巾木タイプ	アルミアルエッジ中心吊り	40 ステンレス巾木タイプ	アルミアルエッジ中心吊り	40 ステンレス巾木タイプ	スダッド式	40 ステンレス巾木タイプ
仕上	硝子他	高圧メラミン樹脂化粧板	ステンレス笠木及び端部アルミ押し型材	高圧メラミン樹脂化粧板	ステンレス笠木及び端部アルミ押し型材	高圧メラミン樹脂化粧板	ステンレス笠木及び端部アルミ押し型材	高圧メラミン樹脂化粧板	ステンレス笠木及び端部アルミ押し型材	高圧メラミン樹脂化粧板	端部アルミ押し型材
金物他		表示付スライドボルト ステンレス取手 帽子掛け付戸当り 手摺・棚取付パネル補強	グラビティヒンジ その他附属金物1式 非常時外開き仕様	表示付スライドボルト ステンレス取手 帽子掛け付戸当り 棚取付パネル補強	グラビティヒンジ コーナー補強金物 その他附属金物1式 非常時外開き仕様	表示付スライドボルト ステンレス取手 帽子掛け付戸当り 棚取付パネル補強	グラビティヒンジ コーナー補強金物 その他附属金物1式 非常時外開き仕様	ステンレス取手 コーナー補強金物 アームストッパー 棚取付パネル補強	グラビティヒンジ その他附属金物1式		
数量	場所	1	1階男子トイレ	1	1階女子トイレ	1	1階女子トイレ	1	1階室掃除具入	1	1階男子トイレ
番号 記号	名称	⑥ トイレブース新設 1/50		⑦ トイレブース新設 1/50		⑧ トイレブース新設 1/50		⑨ トイレブース新設 1/50			
											
仕様	見込	アルミアルエッジ中心吊り	40 ステンレス巾木タイプ	アルミアルエッジ中心吊り	40 ステンレス巾木タイプ	アルミアルエッジ中心吊り	40 ステンレス巾木タイプ	アルミアルエッジ中心吊り	40 ステンレス巾木タイプ		
仕上	硝子他	高圧メラミン樹脂化粧板	ステンレス笠木及び端部アルミ押し型材	高圧メラミン樹脂化粧板	ステンレス笠木及び端部アルミ押し型材	高圧メラミン樹脂化粧板	ステンレス笠木及び端部アルミ押し型材	高圧メラミン樹脂化粧板	ステンレス笠木及び端部アルミ押し型材		
金物他		表示付スライドボルト ステンレス取手 帽子掛け付戸当り 棚取付パネル補強	グラビティヒンジ コーナー補強金物 その他附属金物1式 非常時外開き仕様	表示付スライドボルト ステンレス取手 帽子掛け付戸当り 棚取付パネル補強	グラビティヒンジ コーナー補強金物 その他附属金物1式 非常時外開き仕様	表示付スライドボルト ステンレス取手 帽子掛け付戸当り 棚取付パネル補強	グラビティヒンジ その他附属金物1式 非常時外開き仕様	ステンレス取手 アームストッパー	グラビティヒンジ その他附属金物1式		
数量	場所	3	2階3階4階男子トイレ	3	2階3階4階女子トイレ	3	2階3階4階女子トイレ	3	2階3階4階掃除具入		
番号 記号	名称	⑩ 軽量吊下げ式片引きユニット新設 (自閉式受納タイプ) 1/50.10		⑪ 片開きPS点検扉新設 1/50		⑫ トイレブース(スクリーン)新設(天井まで) 1/50		新設ピクトグラフ詳細図 1/10		新設棚詳細図 1/10	
											
材種	見込	スチール	38~40 標準中抜きガラリ付き他(メーカー仕様)	スチール(片開き71.6)	扉33 枠80	40 ステンレス巾木タイプ	色彩: JIS Z 8210 標準色 特記: ピクトグラフは公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内用記号ガイドライン」による。		欄共通事項 材質: ポリ合板フラッシュ 備考: アルミL25×25×2 ステンレスビス止め固定(接着材併用) * 欄の取付高さは監督職員と協議の上決定とする		
仕上	硝子他	焼付塗装(枠共)	学校用強化型板硝子ア4 硝子押えシーリング	焼付塗装(枠共)		高圧メラミン樹脂化粧板					
金物他	改修内容	ステンレスハンドルL450程度 表示装置(非常解除付) 大型サムターン 戸先ゴム	全開時ストッパー その他附属部品1式	ワンタッチ平面ハンドル鍵付き 丁番2枚		その他附属金物1式					
数量	場所	1	1階バリアフリートイレ	4	1階~4階PS	3	2階3階4階女子トイレ				

Special note introductory remarks
 □ 欄の取付部分がLGS下地の場合は構造用合板712下地とすること
 □ 欄の取付部分がTBの場合は下地補強をすること

高知市 都市建設部 公共建築課

係 係長 課長補佐 課長




M A 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第298514 岩原英和

三里小学校北西舎トイレ改修工事

date R5/10 drawn by 岩原英和 checked by 前田雅幸

新設建具表 詳細図

scale 1/50.10

意匠

18

介良中学校南舎トイレ改修工事

図		面		表	
sheetno	意匠	sheetno	意匠	sheetno	意匠
—	表紙・図面表	13	女子トイレ廻り展開図(2)(改修前・後)		
01	改修特記仕様書(1)	14	女子トイレ廻り展開図(3)(改修前・後)・部分詳細図(1)		
02	改修特記仕様書(2)	15	男子トイレ平面詳細図・天井伏図(改修前・後)		
03	改修特記仕様書(3)	16	男子トイレ断面図(改修前・後)		
04	改修特記仕様書(4)	17	男子トイレ展開図(1)(改修前・後)		
05	改修特記仕様書(5)	18	男子トイレ展開図(2)(改修前・後)		
06	改修特記仕様書(6)	19	男子トイレ展開図(3)(改修前・後)・部分詳細図(2)		
07	付近見取図・配置図兼外部仮設計画図	20	撤去建具表・改修建具表		
08	内部仕上表	21	新設建具表・棚詳細図		
09	1階平面図兼内部仮設計画図				
10	女子トイレ廻り平面詳細図・天井伏図(改修前・後)				
11	女子トイレ断面図(改修前・後)				
12	女子トイレ廻り展開図(1)(改修前・後)				

介良中学校南舎トイレ改修工事 改修特記仕様書

I 工事概要

- 1. 工事場所 高知市介良乙2, 620番地
2. 工事種目 【南舎】 鉄筋コンクリート造 2階建て 延べ面積 1,253.70㎡
1) トイレ改修 一式
3. 関連工事等
4. 概成工期
5. 部分使用(工事請負契約書第34条第1項)

II 建築工事仕様

- 1. 特記仕様
2. 適用基準等
3. 「週休2日制モデル工事」の実施について

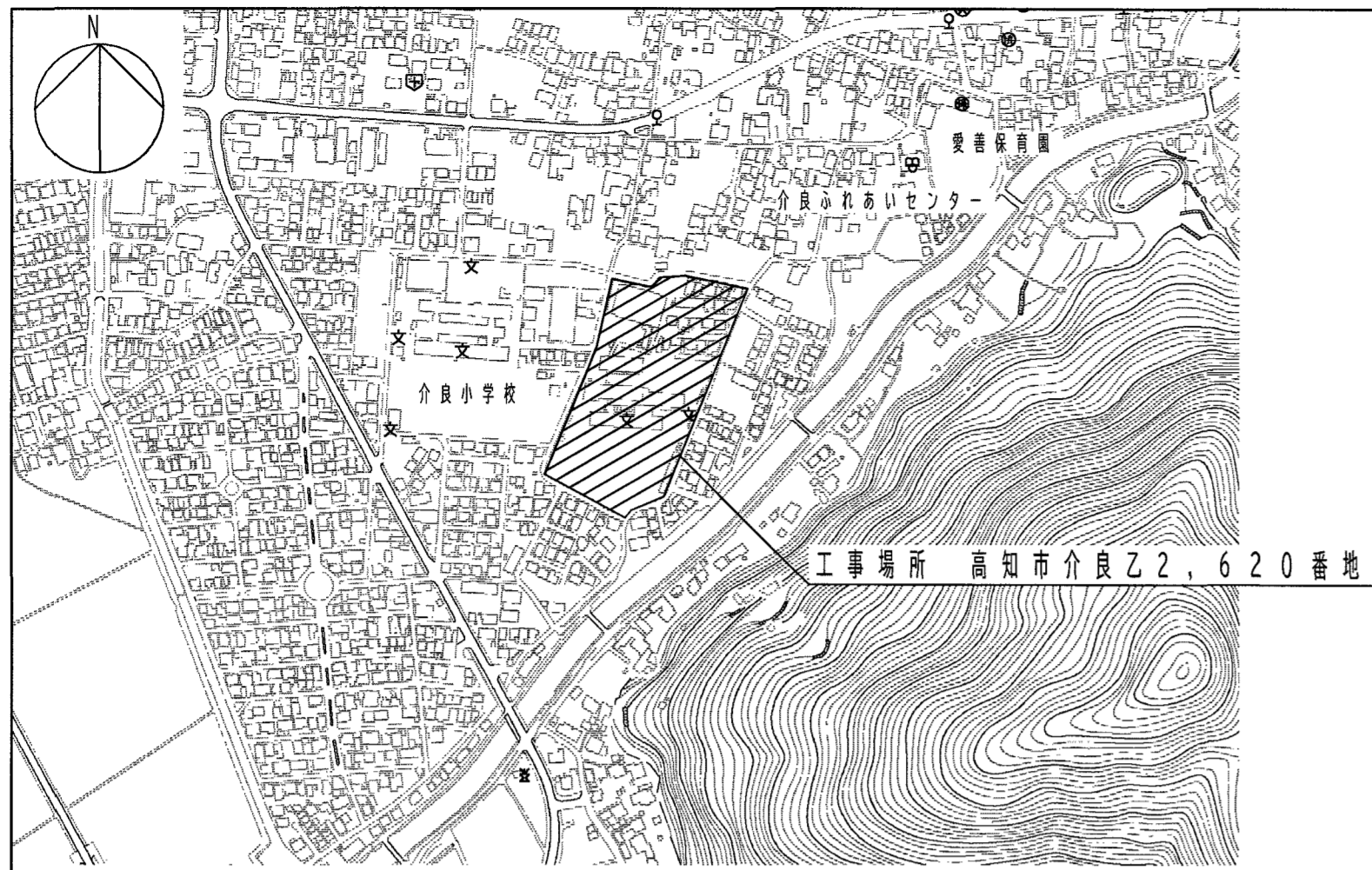
Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Rows include general items like 'CORINS registration' and 'construction schedule', and specific items like 'traffic sign placement' and 'staffing'.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Rows include 'Safety Plan', 'Waste Management', 'Resource Utilization', 'Insurance', 'Contract Guarantee', 'Green Procurement', 'Material Investigation', and 'Construction Survey'.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Rows include 'Skills and Qualifications', 'Chemical Substance Measurement', 'Direct Provision of Maintenance', 'Building Materials', 'Special Material Work', 'Wind Pressure', and 'Business Loss Compensation'.

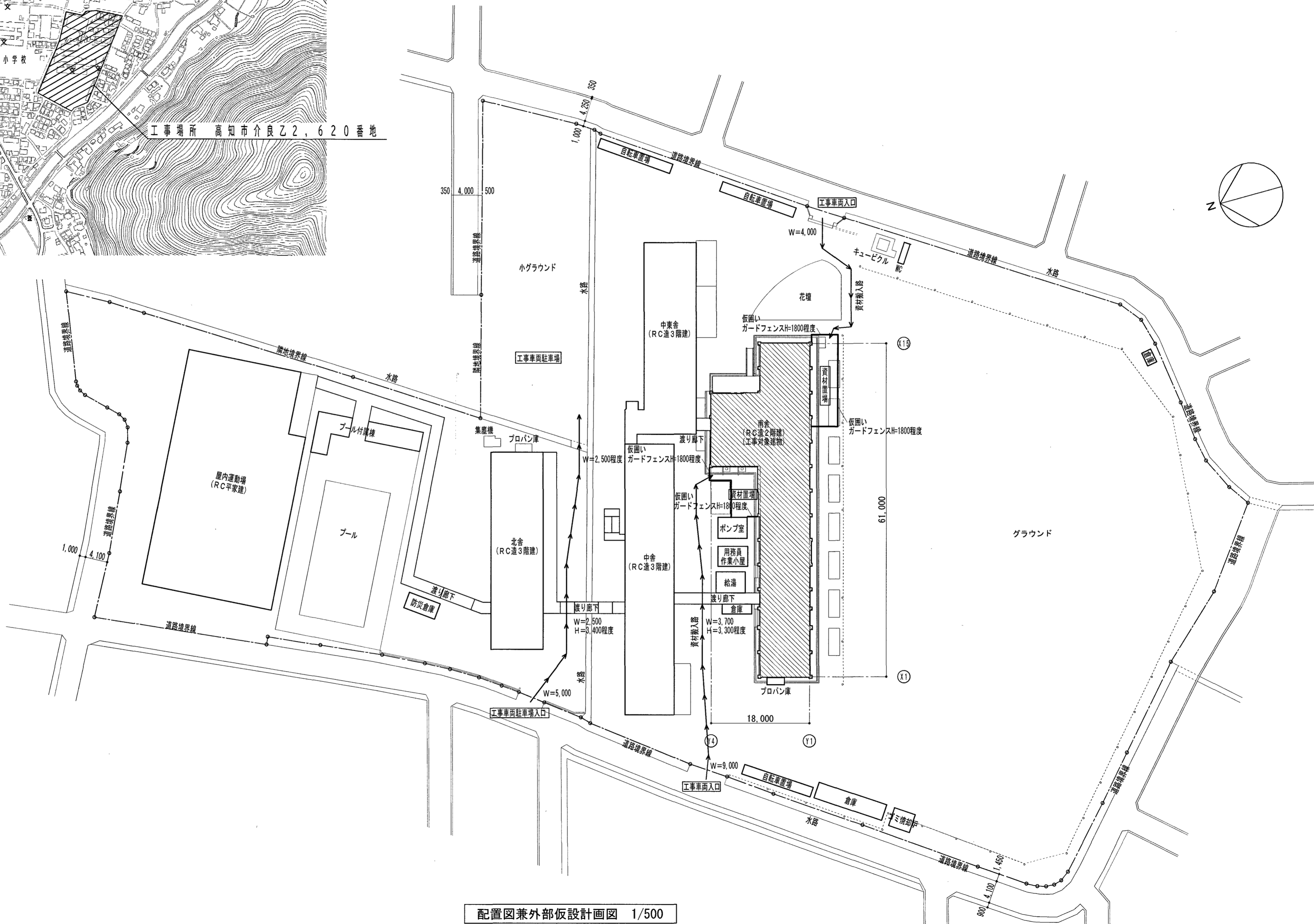
項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項
13 自動ドア開閉装置	戸の開閉方式 ・ 図示 ・ 片引き ・ 引分け ・ 片開き [5.9.2] 引き戸用駆動装置 [5.9.2] 性能値 ※表5.9.1による バリアフリートイレ出入口に設置される引き戸用駆動装置 性能値 ※表5.9.2による 引き戸用検出装置の種類 バリアフリートイレスイッチ ・ 大形(開・閉)押しボタンスイッチ ・ 非接触スイッチ 引き戸用検出装置 [5.9.2][表5.9.3] 性能値 ※表5.9.3による 種類 ・ 光線(反射)センサー ・ 熱線センサー ・ 音波センサー [5.9.2][表5.9.4] ・ 光電センサー ・ 電波センサー ・ 押しボタンスイッチ ・ タッチスイッチ (・ 無線式タッチスイッチ ・ 光電式タッチスイッチ) 防錆 ・ 適用する(塩害のある場合) ※適用しない 凍結防止措置 ・ 行う 製造所 評価名簿による	内装改修工事	① 他部位との取合い等 [6.1.3] 撤去壁と取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※ 図示 ・ 壁厚程度 天井内の撤去壁と取合う天井の改修範囲 ※ 図示 ・ 壁面から両側600程度 撤去天井と取合う壁の改修範囲 ※ 図示 ・ 既存のまま 各部仕上げは、既存仕上げに準じたものとする	⑩ 合板等	下地用合板 [6.5.2] ・ 普通合板 施工箇所 品名 厚さ(mm) 単板の樹種名 接着の程度 等級 板面の品質 防虫処理 難燃処理 防火処理 ※ 5.5 ・ ラワン ・ しな ・ 2類 広葉樹(※2等以上) () 針葉樹(※C-D以上)
⑬ 自閉式上吊り引戸装置	性能 ※表5.10.1による [5.10.3] 製造所 評価名簿による	② 既存床の撤去及び下地補修 [6.2.2] ○ビニル床シート等の除去等 ※仕上げ材のみ(接着剤等共) ・ 下地モルタル共(撤去範囲:※図示 ・ 撤去範囲すべて) ・ 合成樹脂塗床材の除去等 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法 改修後の床の清掃範囲 ※改修部分の端部から1.0m程度の範囲(工事で汚した範囲共)	③ 既存壁の撤去及び下地補修 [6.3.2] 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※ 図示 ・ モルタル塗り([4.3.10]による)	⑪ 接合具等	○構造用合板 施工箇所 品名 厚さ(mm) 単板の樹種名 接着の程度 等級 板面の品質 防虫処理 強度等級 ※ 12.0 ○針葉樹 ○1類 ※2級以上 ※C-D以上 ○特類 ○1級
15 重量シャッター	シャッターの種類 ・ 管理用シャッター 耐風圧強度(N/m ²) [5.11.2] ・ 外壁用防火シャッター 耐風圧強度(N/m ²) ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター 開閉方式の種類 ※電動式(手動併用) ・ 手動式 [5.11.2][表5.11.1] 急降下制動装置、急降下停止装置の設置箇所 ※図示 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 危害防止機構の設置箇所 ※図示 管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける [5.11.2] スラット及びシャッターケース用鋼板 [5.11.3] 鋼板の種類 ・ JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) ・ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12を満足するもの ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1又はSUS443J1 [5.6.3][5.11.3] 製造所 評価名簿による	④ ホルムアルデヒド放散量 [6.5.2] ※6.5.2(9)のいずれかによる。	⑤ 目視検査 [6.5.2] 日本農林規格以外の製材及び集材材について、目視による材の欠点がないことの確認は、樹種ごとに無作為に抽出し、その抽出割合は10%以上とする。	12 木れんが [6.5.4] 取付工法 ※接着工法 ・ あと施工アンカー(径: 長さ:) 接着剤 ホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆	・ 「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 施工箇所 品名 厚さ(mm) 単板の樹種名 接着の程度 等級 板面の品質 防虫処理 ※ 1類 ・ 2類 ・ 特類
16 軽量シャッター	開閉形式 ・ 電動式(手動併用) ※手動式 [5.12.2][表5.12.1] 耐風圧強度(N/m ²) [5.12.2] 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 [5.12.2] スラットの材質の種類 [5.12.3] ・ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z06又はF06を満足するもの ・ JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※AZ90を満足するもの スラットの種類 ・ インターロック形 ・ オーバーラッピング形 [5.12.4] 製造所 評価名簿による	⑥ 製材 [6.5.2] ○下地用針葉樹製材 [6.5.2] 施工箇所 ※ 図示 樹種 ○杉 ・ 松 寸法(mm) ※ 図示 等級 日本農林規格を使用する場合 : ・ 1級 ※ 2級 日本農林規格以外を使用する場合 : ※特1等 ・ 1等 含水率 ※ 15%以下 保存処理 ・ 行う ○行わない 防虫処理 ・ 行う ○行わない 難燃処理 ・ 行う ○行わない	⑦ 造作用集材 [6.5.2] ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(9)による ・ 「集材材の日本農林規格」による造作用集材材 施工箇所 品名 樹種 寸法(mm) 見付け材面数 見付け材面の品質 ※ 図示 ※ 1等 ・ 2等	13 防腐・防蟻処理 [6.5.5] ・ 薬剤の加圧注入による防腐及び防蟻処理 適用部材 保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ・ 薬剤の塗布等による防腐及び防蟻処理 適用部材 処理の方法 薬剤の種類 ※ 薬剤製造所の仕様による	
17 オーバーヘッドドア	開閉形式 ・ 電動式(手動併用) ※手動式 [5.13.2][5.13.3] 耐風圧強度(N/m ²) [5.13.2] 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 [5.13.2] スラットの材質の種類 [5.13.3] ・ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z06又はF06を満足するもの ・ JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※AZ90を満足するもの スラットの種類 ・ インターロック形 ・ オーバーラッピング形 [5.13.4] 製造所 評価名簿による	⑧ 造作用単板積層材 [6.5.2] ・ 「集材材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集材材 施工箇所 品名 樹種 化粧薄板の厚さ(mm) 寸法(mm) 見付け材面数 見付け材面の品質 化粧薄板: ※ 図示 ※ 1等 ・ 2等 芯材: ・ 化粧薄板: ・ 芯材: ・	⑨ 直交集成材 [6.5.2] ・ 「集材材の日本農林規格」以外の造作用集材材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 見付け材面の品質 含水率 ※ 図示 ※ 15%以下	14 間仕切軸組に用いる木材 [6.5.6] ※ 図示	・ 集材材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集材材 施工箇所 品名 樹種 化粧薄板の厚さ(mm) 寸法(mm) 見付け材面数 見付け材面の品質 化粧薄板: ※ 図示 ※ 1等 ・ 2等 芯材: ・ 化粧薄板: ・ 芯材: ・
⑬ ガラス	ガラスの種類、厚さ等 [5.14.2] ・ 熱線吸収ガラス(グリーン) ※ 図示(製造所は評価名簿による) ※ その他のガラス ※ 図示 ガラス溝の大きさ ※ 製造所の仕様による [5.14.3][表5.14.1]	⑨ ガラス留め材 [5.14.2] 種別 建具の種類 材 質 板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm) アルミニウム製 ※シーリング材 ・ ガasket ※建具の製造所の仕様による ・ グレイジングチャンネル 樹脂製 ※シーリング材 ・ ガasket ※建具の製造所の仕様による ・ グレイジングビート 鋼製及び鋼製軽量 ※シーリング材 ・ ガasket ※建具の製造所の仕様による ステンレス製 ※シーリング材 ・ ガasket ※建具の製造所の仕様による 木製 ※シーリング材 ・ 押縁留め シーリング材 ※SR-1 [表3.7.1]	⑩ ガラスブロック積み [5.14.5] ガラスブロック材料 [5.14.5] 表面形状 呼び寸法 厚さ 色調 防火性能 壁用金属枠及び補強材 ・ 図示 ・ ステンレス(SUS304) ・ アルミニウム 力骨 [5.14.5] 材 質 寸法 形状 ※ ステンレス鋼(SUS304) ※径5.5mm ※はしご形状複筋及び単筋 化粧目地モルタルの色 [5.14.5] シーリング材の種類 ※SR-1 [5.14.5] 金属製化粧カバー 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 [5.14.5] 寸法 ※ 図示 形状 ※ 図示 [5.14.5] 工法 [5.14.5] ・ 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ※ 図示 目地幅の寸法 ※ 図示 伸縮調整目地の位置 ※ 図示	⑩ 軽量鉄骨天井下地 [6.6.2][表6.6.1] 野縁等の種類 [6.6.2][表6.6.1] 屋内 (※19形・25形) 屋外 (・19形 ※25形) 屋外の軒天井、ピロティ天井等 野縁等の間隔 [6.6.3][表6.6.2] 野縁 野縁受 つりボルト及びびんサート 周辺部の端からの距離 新規天井下地のつりボルト受け等のインサート及びあと施工アンカー [6.6.4] ◎既存の埋込みインサートを使用する ○新たにつりボルト用あと施工アンカーを設ける つりボルトの引張試験 試験箇所数及び確認強度は6.6.4(9)による 屋内 ※行う ※行わない 屋外 ※行う ※行わない ・ 耐風圧性を考慮した補強 [6.6.4] 適用箇所: ※ 図示 補強方法: ※ 図示 ・ つりボルトの間隔が900mmを超える場合の補強 [6.6.4] 適用箇所: ※ 図示 補強方法: ※ 図示 ○天井下地材における耐震性を考慮した補強 [6.6.4] 適用箇所: ※すべて ・ 図示 補強方法: ・ 国土交通省平成25年告示第771号の基準に適合するもの ※6.6.4(8)による。ただし、ふところ1.5m以下の場合も適用し、 固定方法は専用金具又はボルトとし、溶接は不可とする。 ・ 天井のふところが3mを超える場合の補強 [6.6.4] 適用箇所: ※ 図示 補強方法: ※ 図示	
21 建築窓ガラス用フィルム	名称 種類、記号 ※ ガラス飛散防止フィルム ※G I-1, G D-1 ・ G I-2, G D-2 品質 JIS A 5759による	⑩ 軽量鉄骨壁下地 [6.7.3][表6.7.1] スタッド、ランナー等の種類 ※表6.7.1による ○ 図示 [6.7.3] スタッドの高さが5mを超える場合 ※ 図示 [6.7.3] 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※14.5.4(5)による [6.7.4] ○LGSフカシ壁は壁角型鋼製下地工法フカシ壁(角型壁下地40×25@303)			

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																					
9 表示	<p>室名札等 (20.2.11)</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>材質・厚さ(mm)</th> <th>印刷等の種別</th> <th>色彩</th> <th>取付形式</th> <th>書体</th> </tr> <tr> <td>・ 室名札</td> <td>※ 図示</td> <td>※ シルクスクリーン印刷</td> <td>※ 図示</td> <td>※ 図示</td> <td>※ 図示</td> </tr> <tr> <td>○ ピクトグラフ</td> <td>※ アクリル板 (※ 5.0)</td> <td>○ 図示</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ とびら番号</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 非常用出入口</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ ピクトサイン</td> <td>※ アクリル板 (※ 8.0)</td> <td>※ シルクスクリーン印刷</td> <td>※ 図示</td> <td>※ 図示</td> <td>※ 図示</td> </tr> <tr> <td>・ 建物案内板</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 各階案内板</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 対人衝突防止表示</td> <td>※ 図示</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	区分	材質・厚さ(mm)	印刷等の種別	色彩	取付形式	書体	・ 室名札	※ 図示	※ シルクスクリーン印刷	※ 図示	※ 図示	※ 図示	○ ピクトグラフ	※ アクリル板 (※ 5.0)	○ 図示				・ とびら番号						・ 非常用出入口						○ ピクトサイン	※ アクリル板 (※ 8.0)	※ シルクスクリーン印刷	※ 図示	※ 図示	※ 図示	・ 建物案内板						・ 各階案内板						・ 対人衝突防止表示	※ 図示							
区分	材質・厚さ(mm)	印刷等の種別	色彩	取付形式	書体																																																					
・ 室名札	※ 図示	※ シルクスクリーン印刷	※ 図示	※ 図示	※ 図示																																																					
○ ピクトグラフ	※ アクリル板 (※ 5.0)	○ 図示																																																								
・ とびら番号																																																										
・ 非常用出入口																																																										
○ ピクトサイン	※ アクリル板 (※ 8.0)	※ シルクスクリーン印刷	※ 図示	※ 図示	※ 図示																																																					
・ 建物案内板																																																										
・ 各階案内板																																																										
・ 対人衝突防止表示	※ 図示																																																									
10 タラップ	<p>材料の種類 ・ ステンレス 仕上げ (20.2.12)</p>																																																									
11 煙突ライニング	<p>煙突用成形ライニング材 製造所 評価名簿による (20.2.13)</p> <p>適用安全使用温度 (上限温度) ・ 400℃ ・ 600℃ ・ 図示</p> <p>(下限温度) ・ 図示</p> <p>工法</p>																																																									
12 ブラインド	<p>(20.2.14)</p> <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>※ 横形ブラインド</th> <th>・ 縦形ブラインド</th> </tr> <tr> <td>スラットの材種</td> <td>※ アルミニウム合金製</td> <td>・ アルミスラット</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ クロススラット</td> </tr> <tr> <td>開閉方式</td> <td>※ ギヤ式 ・ コード式</td> <td>・ 1本操作コード方式 ・ 電動式</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 操作棒式 ・ 電動式</td> <td>※ 2本操作コード方式</td> </tr> <tr> <td>スラットの成形幅 (mm)</td> <td>※ 25</td> <td>・ 80 ・ 100</td> </tr> <tr> <td>ヘッドボックスの材種</td> <td>※ 鋼製</td> <td>アルミニウム製</td> </tr> <tr> <td>ボトムレールの材種</td> <td>※ 鋼製</td> <td>アルミニウム製</td> </tr> </table>	形式	※ 横形ブラインド	・ 縦形ブラインド	スラットの材種	※ アルミニウム合金製	・ アルミスラット			・ クロススラット	開閉方式	※ ギヤ式 ・ コード式	・ 1本操作コード方式 ・ 電動式		・ 操作棒式 ・ 電動式	※ 2本操作コード方式	スラットの成形幅 (mm)	※ 25	・ 80 ・ 100	ヘッドボックスの材種	※ 鋼製	アルミニウム製	ボトムレールの材種	※ 鋼製	アルミニウム製																																	
形式	※ 横形ブラインド	・ 縦形ブラインド																																																								
スラットの材種	※ アルミニウム合金製	・ アルミスラット																																																								
		・ クロススラット																																																								
開閉方式	※ ギヤ式 ・ コード式	・ 1本操作コード方式 ・ 電動式																																																								
	・ 操作棒式 ・ 電動式	※ 2本操作コード方式																																																								
スラットの成形幅 (mm)	※ 25	・ 80 ・ 100																																																								
ヘッドボックスの材種	※ 鋼製	アルミニウム製																																																								
ボトムレールの材種	※ 鋼製	アルミニウム製																																																								
13 ロールスクリーン	<p>(20.2.15)</p> <table border="1"> <tr> <th>操作方式</th> <th>スクリーンの材種</th> <th>品質</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ スプリング式</td> <td>・ ガラス繊維製 ・ 布製</td> <td>円/m2程度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ チェーン式 ・ 電動式</td> <td>・ 木製</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>巻取りパイプその他の材料 ※ 製造所の仕様による</p>	操作方式	スクリーンの材種	品質	備考	・ スプリング式	・ ガラス繊維製 ・ 布製	円/m2程度		・ チェーン式 ・ 電動式	・ 木製																																															
操作方式	スクリーンの材種	品質	備考																																																							
・ スプリング式	・ ガラス繊維製 ・ 布製	円/m2程度																																																								
・ チェーン式 ・ 電動式	・ 木製																																																									
14 カーテン	<p>(20.2.16) (表20.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>開閉操作方式</th> <th>ひだの種類</th> <th>生地品質等</th> </tr> <tr> <td>・ シングル</td> <td>・ 片引き</td> <td>・ プレーンひだ ・ 片ひだ</td> <td>円/m2程度</td> </tr> <tr> <td>・ ダブル</td> <td>・ 引分け</td> <td>・ 箱ひだ ・ つまみひだ</td> <td>・ 厚地</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 電動</td> <td>・ フランスひだ ・ シャーリング</td> <td>・ 薄地</td> </tr> </table> <p>暗幕用カーテンの上部及び召合せの重なり ※ 300mm以上</p>	形式	開閉操作方式	ひだの種類	生地品質等	・ シングル	・ 片引き	・ プレーンひだ ・ 片ひだ	円/m2程度	・ ダブル	・ 引分け	・ 箱ひだ ・ つまみひだ	・ 厚地		・ 電動	・ フランスひだ ・ シャーリング	・ 薄地																																									
形式	開閉操作方式	ひだの種類	生地品質等																																																							
・ シングル	・ 片引き	・ プレーンひだ ・ 片ひだ	円/m2程度																																																							
・ ダブル	・ 引分け	・ 箱ひだ ・ つまみひだ	・ 厚地																																																							
	・ 電動	・ フランスひだ ・ シャーリング	・ 薄地																																																							
15 カーテンレール	<p>レール及び附属金物 (20.2.16)</p> <table border="1"> <tr> <th>強さの区分</th> <th>材 料</th> <th>仕 上 げ</th> <th>形 状</th> <th>附属金物</th> </tr> <tr> <td>・ 10-60</td> <td>※ アルミニウム製</td> <td>※ アルマイト</td> <td>※ 角形</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ 10-90</td> <td>・ ステンレス製</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	強さの区分	材 料	仕 上 げ	形 状	附属金物	・ 10-60	※ アルミニウム製	※ アルマイト	※ 角形		※ 10-90	・ ステンレス製																																													
強さの区分	材 料	仕 上 げ	形 状	附属金物																																																						
・ 10-60	※ アルミニウム製	※ アルマイト	※ 角形																																																							
※ 10-90	・ ステンレス製																																																									
16 天井見切縁	<p>材種 ・ アルミニウム製 ※ 塩ビ</p>																																																									
17 面台	<p>材種 ○ ポストフォーム t=20</p>																																																									
18 点検口	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>材 種</th> <th>寸 法</th> <th>形 式</th> <th>鍵</th> </tr> <tr> <td>天井</td> <td>※ アルミニウム製</td> <td>※ 450×450</td> <td>一般</td> <td>※ なし</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 600×600</td> <td>○ 額縁タイプ</td> <td>・ あり</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○ 額縁タイプ</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 目地タイプ</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 密閉形</td> <td></td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>・ アルミニウム製</td> <td>・ 450×450</td> <td>・ 一般形</td> <td>・ なし</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※ ステンレス製</td> <td>※ 600×600</td> <td>・ 密閉形</td> <td>※ あり</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 結露防止形</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 屋内外用</td> <td>・ 屋内用</td> </tr> </table> <p>製造所 評価名簿による</p>	形式	材 種	寸 法	形 式	鍵	天井	※ アルミニウム製	※ 450×450	一般	※ なし			・ 600×600	○ 額縁タイプ	・ あり				○ 額縁タイプ					・ 目地タイプ					・ 密閉形		床	・ アルミニウム製	・ 450×450	・ 一般形	・ なし		※ ステンレス製	※ 600×600	・ 密閉形	※ あり				・ 結露防止形					・ 屋内外用	・ 屋内用							
形式	材 種	寸 法	形 式	鍵																																																						
天井	※ アルミニウム製	※ 450×450	一般	※ なし																																																						
		・ 600×600	○ 額縁タイプ	・ あり																																																						
			○ 額縁タイプ																																																							
			・ 目地タイプ																																																							
			・ 密閉形																																																							
床	・ アルミニウム製	・ 450×450	・ 一般形	・ なし																																																						
	※ ステンレス製	※ 600×600	・ 密閉形	※ あり																																																						
			・ 結露防止形																																																							
			・ 屋内外用	・ 屋内用																																																						
19 ステンレス流し台	<p>※ 図示(公表価格 円程度) ・ 優良住宅部品</p>																																																									
20 コンロ台	<p>※ 図示(公表価格 円程度) ・ 優良住宅部品</p>																																																									
21 吊戸棚	<p>※ 図示(公表価格 円程度) ・ 優良住宅部品</p>																																																									
22 水切り棚	<p>※ 図示(公表価格 円程度) ・ 優良住宅部品</p>																																																									
23 くつふきマット	<p>材種 ・ ステンレス鋼(SUS304) (受わく ステンレス鋼(SUS304))</p> <p>・ 硬質アルミニウム合金 (受わく 硬質アルミニウム合金)</p>																																																									
24 収納家具等の材料	<p>合板類, MDF及びパーティクルボード, 収納家具等製作の伴い使用する接着剤のホルムアルデヒド放出量</p> <p>※ F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの</p>																																																									
25 フェンス	<p>フェンスの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 樹脂塗装メッシュフェンス ・ 樹脂塗装目かくしフェンス ・ 亜鉛メッキネットフェンス ・ ビニル被覆エキスパンドフェンス ・ 格子フェンス ・ アルミフェンス <p>高さ ※ 図示</p> <p>メッシュ間隔 ・ 40mm程度 ・ 50mm程度</p>																																																									
26 車止め支柱	<table border="1"> <tr> <th>形 式</th> <th>材 質</th> <th>柱径・肉厚(mm)</th> <th>高さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>※ 上下式鎖内蔵式 (※ 標準品 ・ スプリング付)</td> <td>※ ステンレス製</td> <td>※ φ76.3 t=2.0</td> <td>※ GL+850</td> </tr> </table>	形 式	材 質	柱径・肉厚(mm)	高さ(mm)	※ 上下式鎖内蔵式 (※ 標準品 ・ スプリング付)	※ ステンレス製	※ φ76.3 t=2.0	※ GL+850																																																	
形 式	材 質	柱径・肉厚(mm)	高さ(mm)																																																							
※ 上下式鎖内蔵式 (※ 標準品 ・ スプリング付)	※ ステンレス製	※ φ76.3 t=2.0	※ GL+850																																																							
27 耐震スリット	<table border="1"> <tr> <th>方 向</th> <th>タイプ</th> <th>耐火性能</th> <th>防水性能</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>・ 垂直方向</td> <td>・ 完全(全貫通型)</td> <td>・ 耐火型</td> <td>・ 有り</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 水平方向</td> <td></td> <td>・ 非耐火型</td> <td>・ 無し</td> <td></td> </tr> </table> <p>目地(目地材の材質は表9.7.1による)</p> <table border="1"> <tr> <th>目 地</th> <th>内 壁</th> <th>外 壁</th> </tr> <tr> <td>目地材</td> <td>シーリング材(見え掛り部のみ)</td> <td>シーリング材(見え掛り部のみ)</td> </tr> <tr> <td>目地寸法(mm)</td> <td>・ 幅20×深さ10</td> <td>・ 幅20×深さ10</td> </tr> </table>	方 向	タイプ	耐火性能	防水性能	備 考	・ 垂直方向	・ 完全(全貫通型)	・ 耐火型	・ 有り		・ 水平方向		・ 非耐火型	・ 無し		目 地	内 壁	外 壁	目地材	シーリング材(見え掛り部のみ)	シーリング材(見え掛り部のみ)	目地寸法(mm)	・ 幅20×深さ10	・ 幅20×深さ10																																	
方 向	タイプ	耐火性能	防水性能	備 考																																																						
・ 垂直方向	・ 完全(全貫通型)	・ 耐火型	・ 有り																																																							
・ 水平方向		・ 非耐火型	・ 無し																																																							
目 地	内 壁	外 壁																																																								
目地材	シーリング材(見え掛り部のみ)	シーリング材(見え掛り部のみ)																																																								
目地寸法(mm)	・ 幅20×深さ10	・ 幅20×深さ10																																																								
28 エキスパンションジョイント金物	<p>材質 ・ アルミニウム ・ ステンレス</p> <p>クリアランス ・ 50 ・ 100 ・ 150</p> <p>耐火性能 ・ 有り() ・ 無し</p> <p>外部は防水型とする</p>																																																									
29 欄	<p>欄1-2-3 アルミ壁付けアングル ビス止め(接着材併用)</p> <p>欄1 L880 (1か所) 欄2 L1055 (2か所) 欄3 L970 (3か所)</p> <p>欄4-5 アルミ壁付けアングル ビス止め(接着材併用)</p> <p>欄4 L930 (1か所) 欄5 L646 (1か所)</p>																																																									



工事場所 高知市介良乙2, 620番地

付近見取図



配置図兼外部仮設計画図 1/500

Special note introductory remarks □ 改修建物を示す

高知市 都市建設部 公共建築課	係長 澤田 裕見	課長補佐 濱口 洋	課長 松本 浩
-----------------	----------	-----------	---------

MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事
date 11 / 23 drawn by checked by 前田雅幸

付近見取図・配置図兼外部仮設計画図
scale 1 / 500 意匠 07

内部仕上表

階	室名	既存室名	床		幅木	壁		天井		備考		
				構造下地			構造下地		構造下地			
1階	女子トイレ・前室	女子トイレ 男子トイレ	改修前	(F2)モザイクタイル張り(下地モルタル・土間コンクリート780共)撤去 (F3)モザイクタイル既存のまま	RC RC		(W1)100角タイル張り(下地モルタル共)撤去 (W2)100角タイル張り既存のまま (W3)プaster塗り撤去 (W4)プaster塗り既存のまま	RC RC RC RC	(C1)GB-Dア9.5(LGS天井下地・塩ビ廻り縁共)撤去	LGS	手洗い撤去 天井点検口撤去 室名札撤去	
			改修後	(F3)トイレ用防滑ビニ床シート2張り(コンクリート直均し) (F4)トイレ用防滑ビニ床シート2張り(モルタル塗り28)	RC RC	(B1)トイレ用防滑ビニ床シート2張り上げH75	(W1)化粧けい酸カルシウム板6張り(既存タイル面ポリマーセメントペースト塗り) (W2)化粧けい酸カルシウム板6張り(GB-Sア12.5張り*LGS壁) (W3)化粧けい酸カルシウム板6張り(構造用合板ア12張り*LGS壁) (W4)化粧けい酸カルシウム板6張り(GB-Sア12.5*LGSフカシ壁)	RC LGS LGS LGS	(C1)GB-Dア9.5張り(LGS天井)*塩ビ廻り縁	LGS	欄 ビクトグラフ	
	バリアフリートイレ	女子トイレ 男子トイレ	改修前	(F2)モザイクタイル張り(下地モルタル・土間コンクリート780共)撤去 (F3)モザイクタイル既存のまま	RC RC		(W1)100角タイル張り(下地モルタル共)撤去 (W2)100角タイル張り既存のまま (W3)プaster塗り撤去 (W4)プaster塗り既存のまま	RC RC RC RC	(C1)GB-Dア9.5(LGS天井下地・塩ビ廻り縁共)撤去	LGS		
			改修後	(F3)トイレ用防滑ビニ床シート2張り(コンクリート直均し)	RC	(B1)トイレ用防滑ビニ床シート2張り上げH75	(W2)化粧けい酸カルシウム板6張り(GB-Sア12.5張り*LGS壁) (W3)化粧けい酸カルシウム板6張り(構造用合板ア12張り*LGS壁) (W4)化粧けい酸カルシウム板6張り(GB-Sア12.5*LGSフカシ壁)	LGS LGS LGS	(C1)GB-Dア9.5張り(LGS天井)*塩ビ廻り縁	LGS	ビクトグラフ	
	裏玄関(2年生)	裏玄関 (2年生)	改修前	(F1)防滑ビニ床シート2.5張り撤去 防滑ビニ床シート2.5張り(下地モルタル共)撤去	RC RC	(B1)人研ぎH100既存のまま	(W5)EP-G塗り(モルタル塗り)撤去 (W6)EP-G塗り(モルタル塗り)既存のまま (W7)VP塗り(モルタル塗り)既存のまま	RC RC RC				
			改修後	(F1)防滑ビニ床シート2.5張り(モルタル塗り28) (F2)防滑ビニ床シート2.5張り(既存モルタル面下地調整)	RC RC	(B2)ビニ床幅木H100 (B3)モルタル塗りH100EP-G塗り (B4)人研ぎH100既存のまま	(W8)EP-G塗替え(既存モルタルVP塗り下地調整) (W9)EP-G塗り(GB-Rア12.5*LGS壁) (W10)EP-G塗り(モルタル塗り28) (W11)EP-G塗替え(既存モルタルEP-G塗り面下地調整)	RC LGS RC RC				
男子トイレ・前室	学年職員室	改修前	(F4)フローリングブロック15張り撤去 (F5)フローリングブロック715張り(下地モルタル・土間コンクリート780共)撤去 フローリングブロック15張り(下地モルタル共)撤去	RC RC	(B2)木幅木125×30撤去	(W3)プaster塗り撤去 (W8)しな合板ア5.5張りSOP塗り撤去 (W9)しな合板ア5.5張りSOP塗り撤去(木調縦横45×45横45×25@450共) (W10)掲示板用クロス張り(ラワン合板ア5.5共)撤去 (W11)掲示板用クロス張り(ラワン合板ア5.5共)撤去(木調縦横45×45横45×25@450共)	RC W W W	(C1)GB-Dア9.5(LGS天井下地・塩ビ廻り縁共)撤去	LGS	戸棚・掃除具入れ撤去 大黒板・小黒板撤去 ブラインドボックス・ブラインド撤去 天井カーテンレール撤去 室名札撤去		
		改修後	(F3)トイレ用防滑ビニ床シート2張り(コンクリート直均し) (F4)トイレ用防滑ビニ床シート2張り(モルタル塗り28) (F5)汚垂タイル敷き(モルタル塗り)	RC RC RC	(B1)トイレ用防滑ビニ床シート2張り上げH75	(W2)化粧けい酸カルシウム板6張り(GB-Sア12.5張り*LGS壁) (W3)化粧けい酸カルシウム板6張り(構造用合板ア12張り*LGS壁) (W6)化粧けい酸カルシウム板6張り(GB-Sア12.5張り*木調縦) (W7)化粧けい酸カルシウム板6張り(GB-Sア12.5張り)	LGS LGS W W	(C1)GB-Dア9.5張り(LGS天井)*塩ビ廻り縁	LGS	欄 ビクトグラフ		
廊下	廊下	改修前	(F1)防滑ビニ床シート2.5張り撤去 防滑ビニ床シート2.5張り(下地モルタル共)撤去	RC RC	(B2)木幅木125×30撤去	(W10)しな合板ア5.5張りSOP塗り撤去(木調縦横45×25@450共)	W	(C2)GB-Dア9.5(塩ビ廻り縁共)撤去	LGS			
		改修後	(F1)防滑ビニ床シート2.5張り(モルタル塗り28) (F2)防滑ビニ床シート2.5張り(既存モルタル面下地調整)	RC RC	(B2)ビニ床幅木H100	(W9)EP-G塗り(GB-Rア12.5*LGS壁) 一部EP-G塗り(GB-Rア12.5*木調縦横45×25@450)	LGS W	(C1)GB-Dア9.5張り(既存LGS天井)*塩ビ廻り縁	LGS			

特記事項

LGSフカン壁は壁角型鋼製下地工法フカン壁(角型壁下地40×25@303)

Special note
introductory remarks

高知市 都市建設部 公共建築課

係 係長 課長補佐 課長



MA 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事

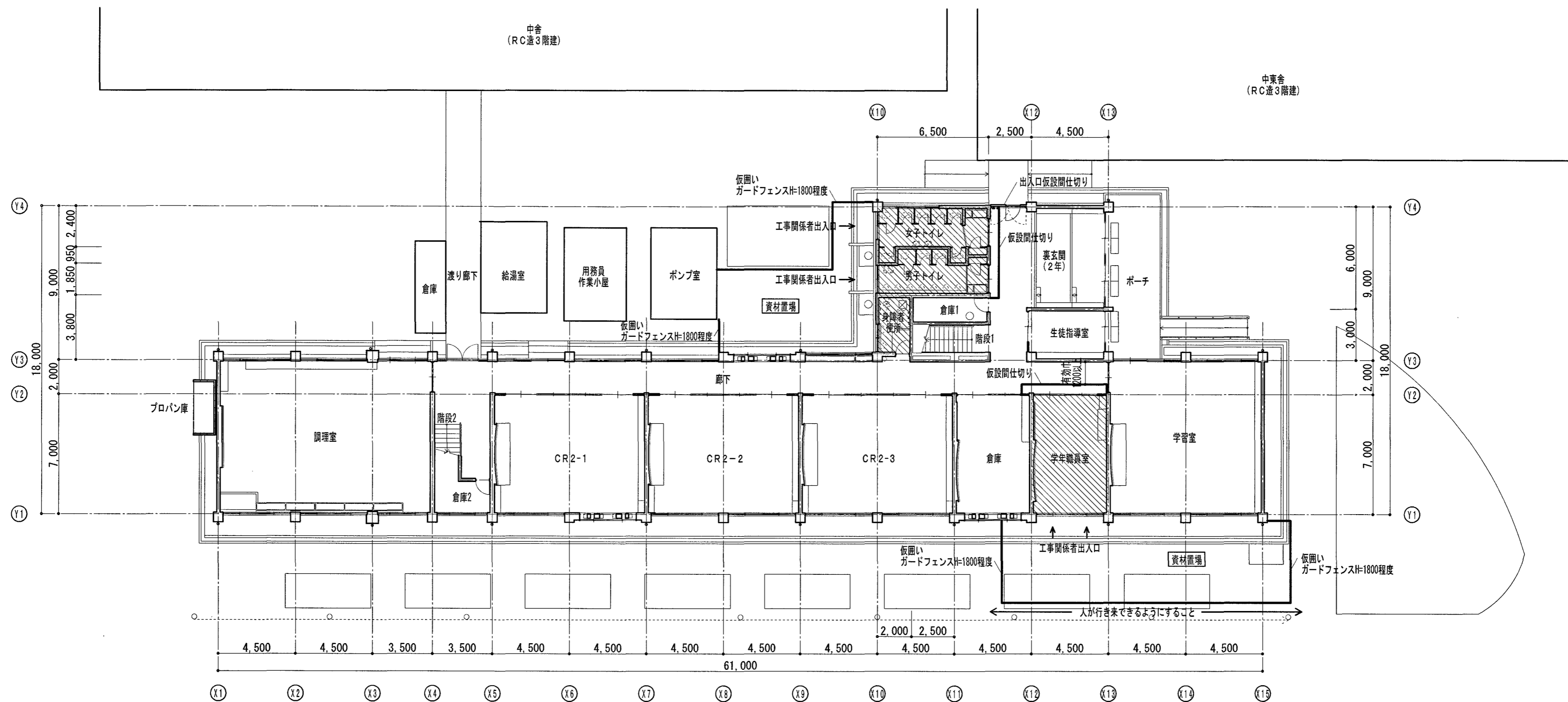
date 11 / 23 drawn by checked by 前田雅幸

内部仕上表

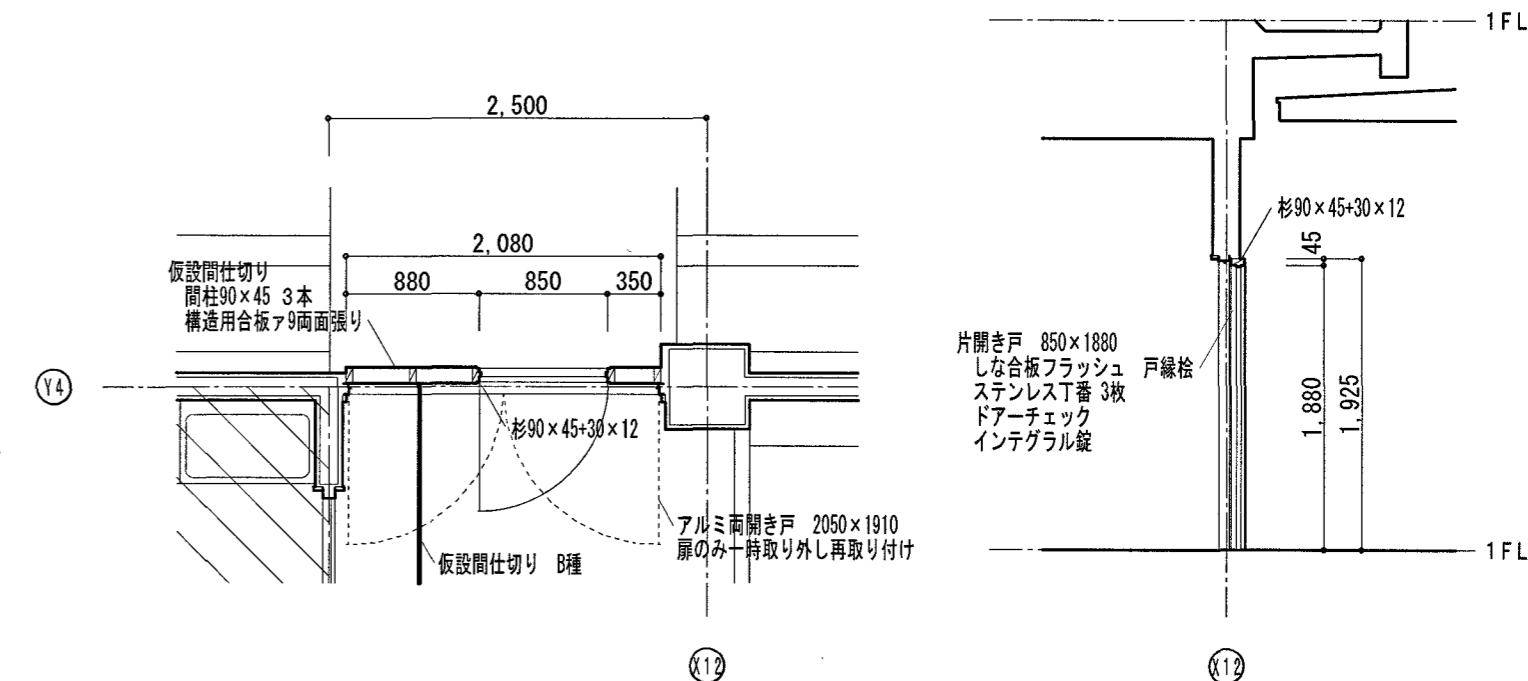
scale /

意匠

08



1階平面図兼内部仮設計画図 1/200



出入口仮設間仕切り詳細図 1/50

Special note introductory remarks □ - 改修部分を示す

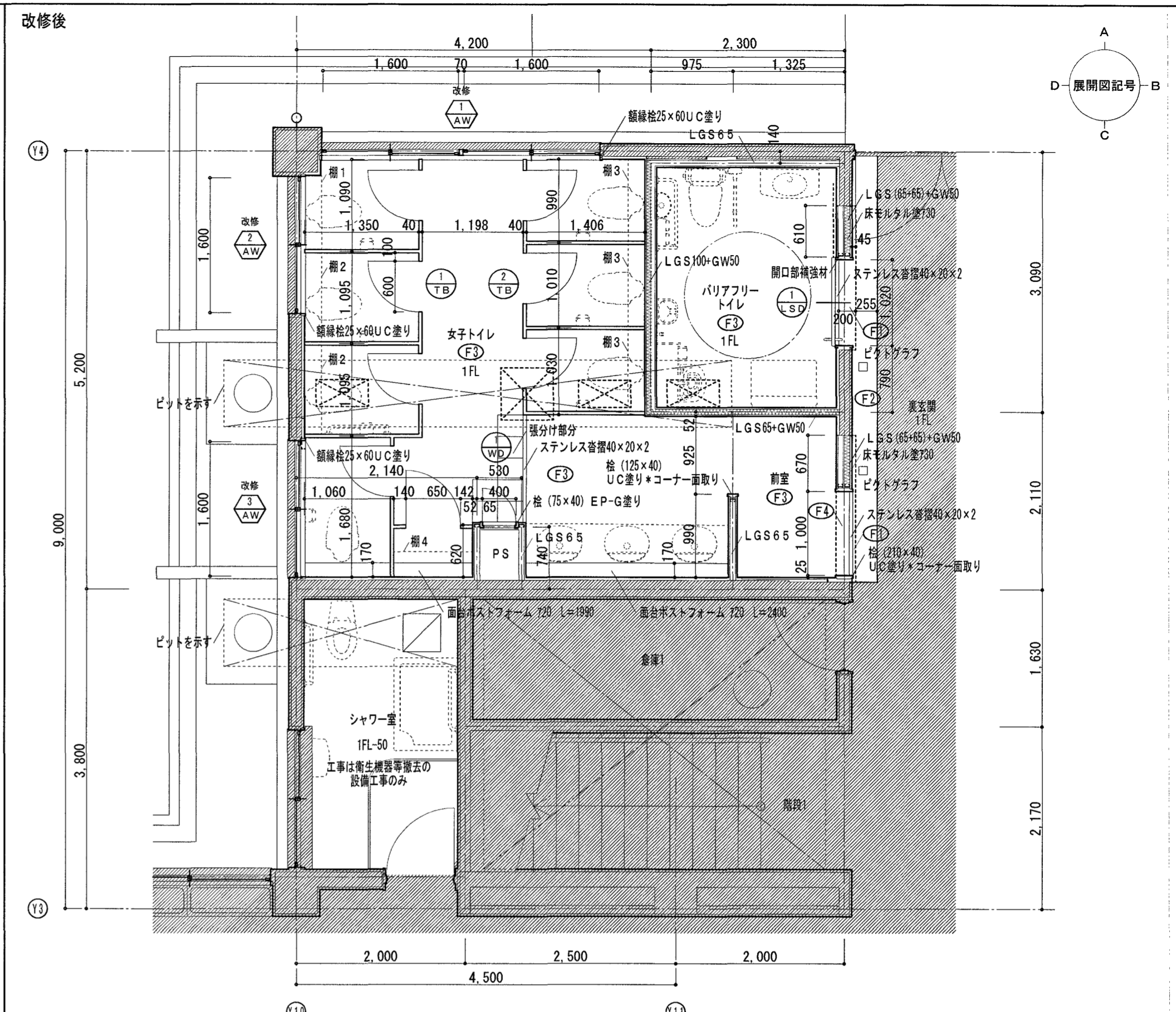
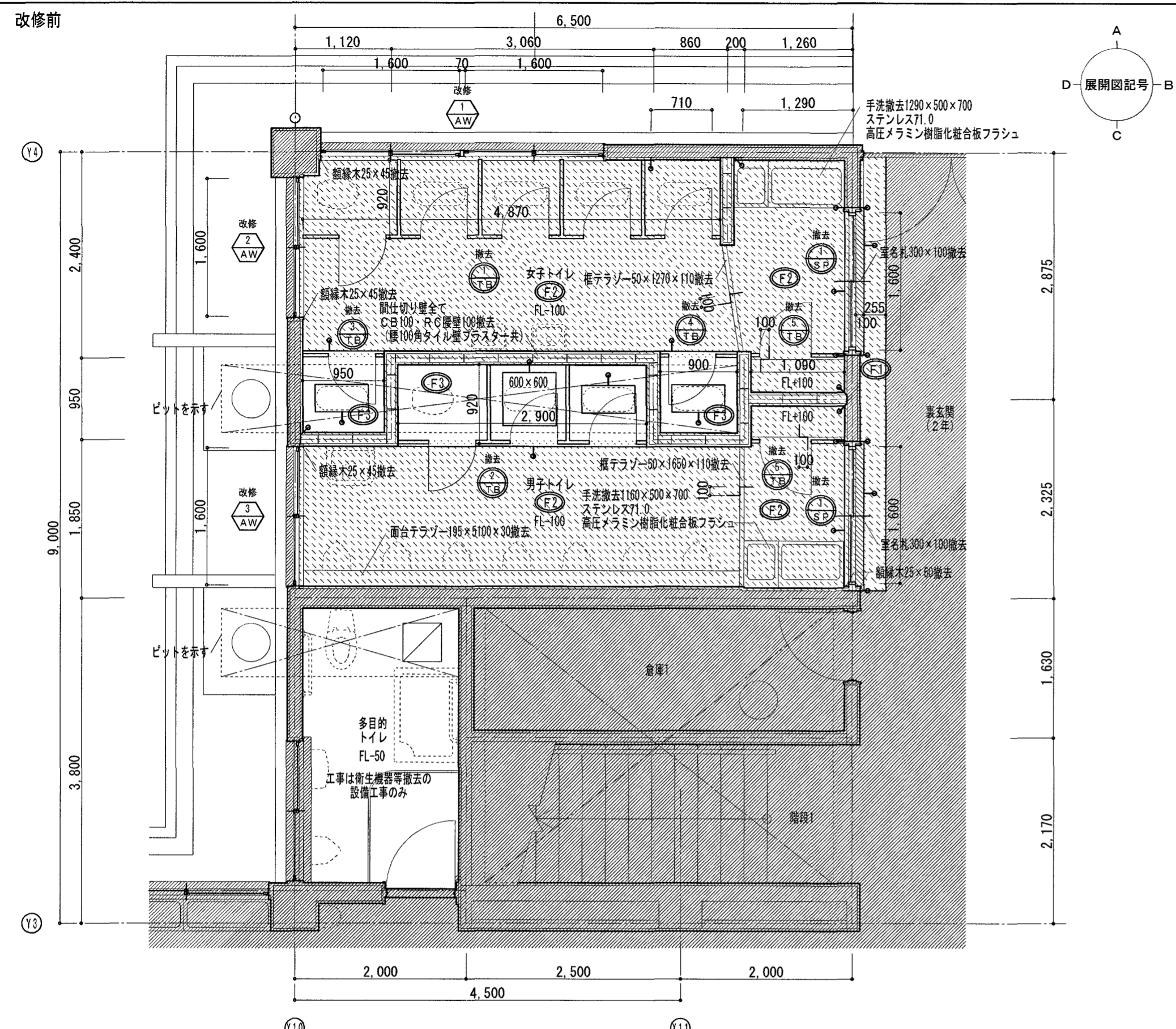
高知市 都市建設部 公共建築課	係長 松本	課長補佐 岩原	課長 岩原
-----------------	-------	---------	-------

MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事
date 11 / '23 drawn by checked by 前田雅幸

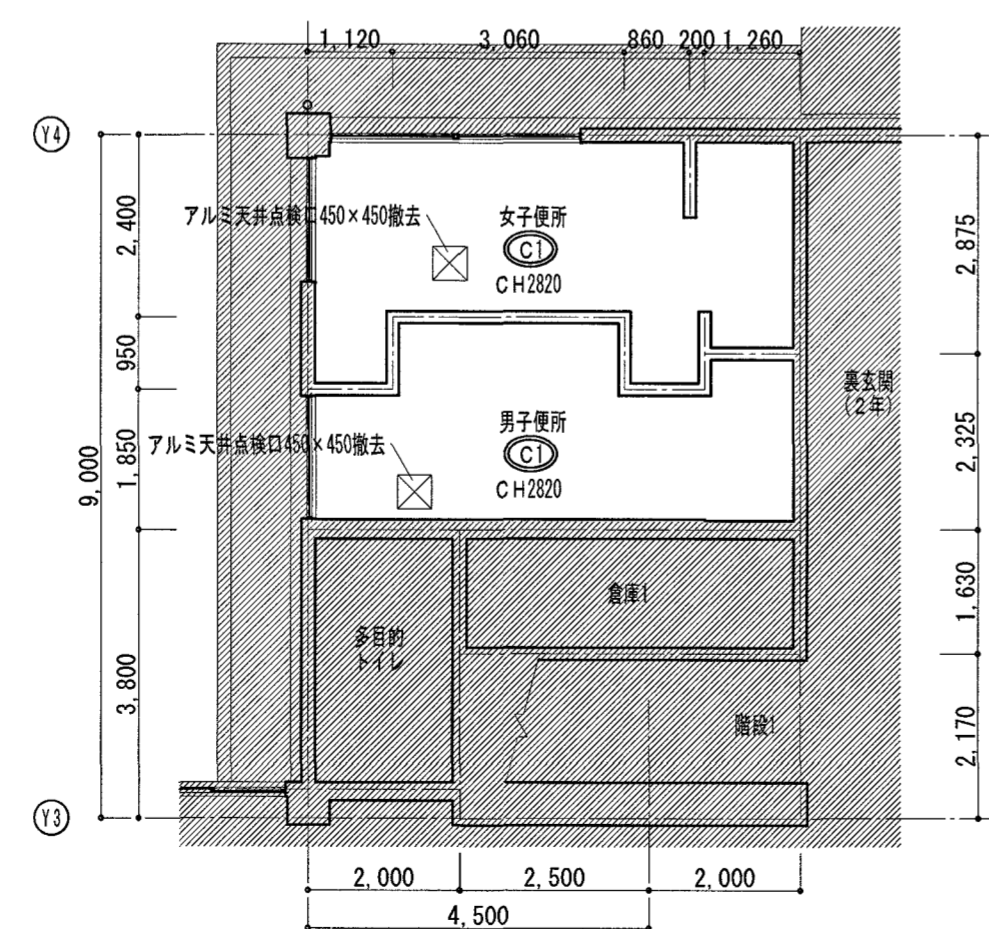
1階平面図兼内部仮設計画図
scale 1 / 200.50

意匠 09



女子トイレ廻り平面詳細図 1/50

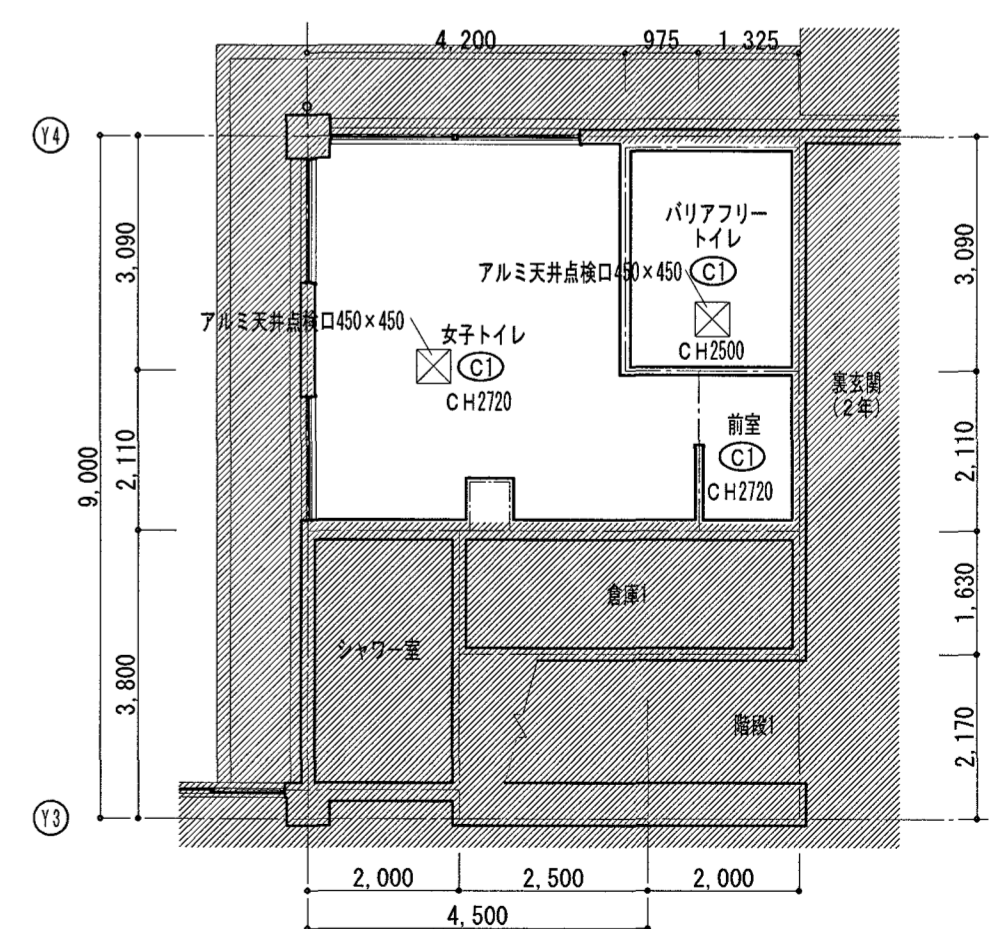
- 凡例
- 平面図の撤去範囲を示す
 - 和便器撤去後カッター入れの上コンクリート研り撤去を示す(特記なき限り600×300) 便器等衛生機器の撤去は設備工事
 - カッター入れを示す (壁・柱等のカッター入れはコンクリート部分とする)
 - 防滑ビニル床シート72張り(下地モルタル共)撤去 カッター入れ
- 撤去仕上凡例
- 床 (F1) 防滑ビニル床シート72.5張り撤去
 - (F2) モザイクタイル張り(下地モルタル・土間コンクリート780共)撤去
 - (F3) モザイクタイル既存のまま
 - (F4) フローリングブロック715張り撤去
 - (F5) フローリングブロック715張り(下地モルタル・土間コンクリート780共)撤去
 - 天井 (C1) GB-D79.5(LGS天井地下・増じ廻り縁共)撤去
 - (C2) GB-D79.5(増じ廻り縁共)撤去



1階トイレ天井伏図 1/100

女子トイレ廻り平面詳細図 1/50

- 凡例
- スラブコンクリート開口開鎖を示す
- 仕上凡例
- 床 (F1) 防滑ビニル床シート72.5張り(モルタル塗り728)
 - (F2) 防滑ビニル床シート72.5張り(既存モルタル面下調整)
 - (F3) トイレ用防滑ビニル床シート72張り(コンクリート直均し)
 - (F4) トイレ用防滑ビニル床シート72張り(モルタル塗り728)
 - (F5) 汚垂タイル敷き(モルタル塗り)
 - 天井 (C1) GB-D79.5張り(LGS天井)*増じ廻り縁
 - (C2) GB-D79.5(増じ廻り縁)



1階トイレ天井伏図 1/100

Special note introductory remarks

- 改修範囲外を示す
- 便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除機、換気扇は別契約関連工事とする。
- 既存壁手洗い撤去部、RC壁・OB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
- 露出鉄筋はさび止め処理を行う。
- 木の寸法は仕上り寸法とする。

高知市 都市建設部 公共建築課

係長	課長補佐	課長
津田	濱口	松本
高見		

M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第298514 岩原英和

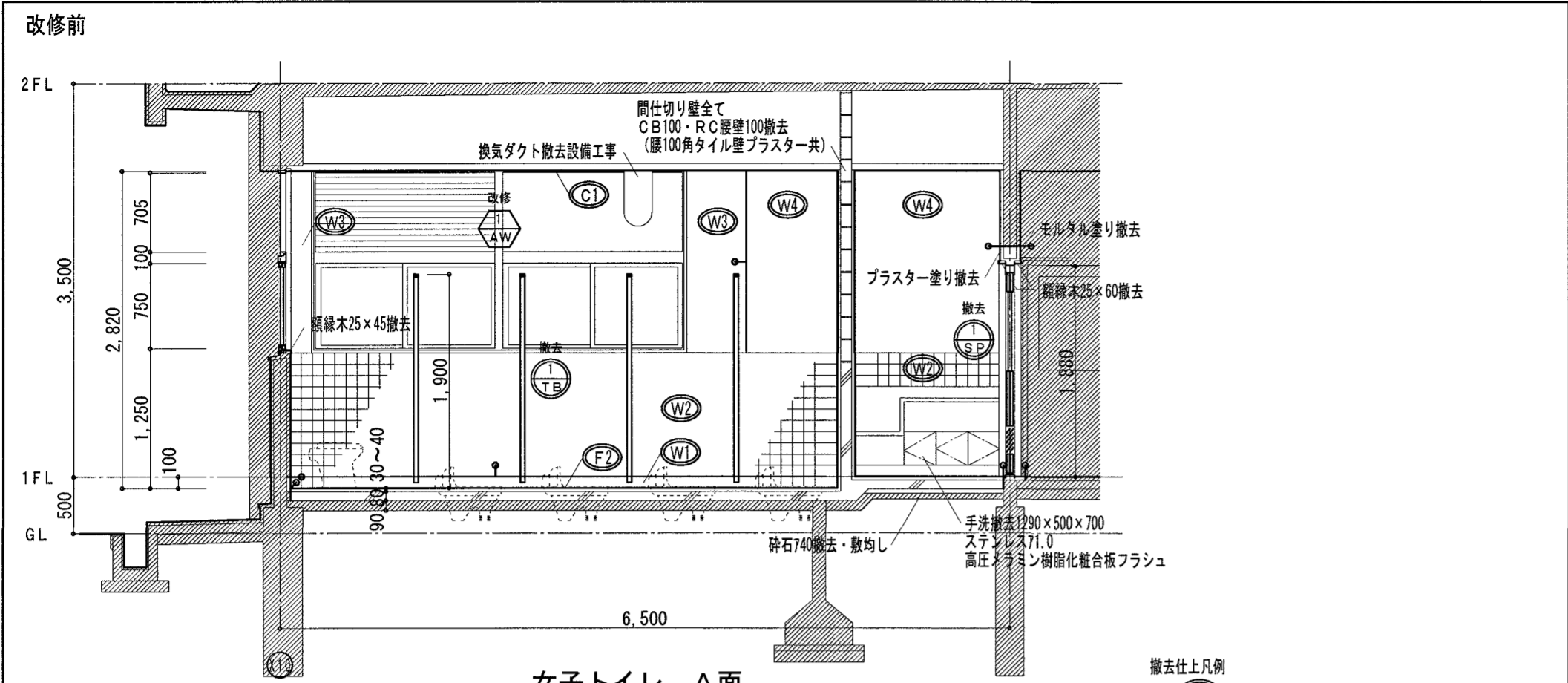
介良中学校南舎トイレ改修工事

date 11 / 23 drawn by checked by 前田雅幸

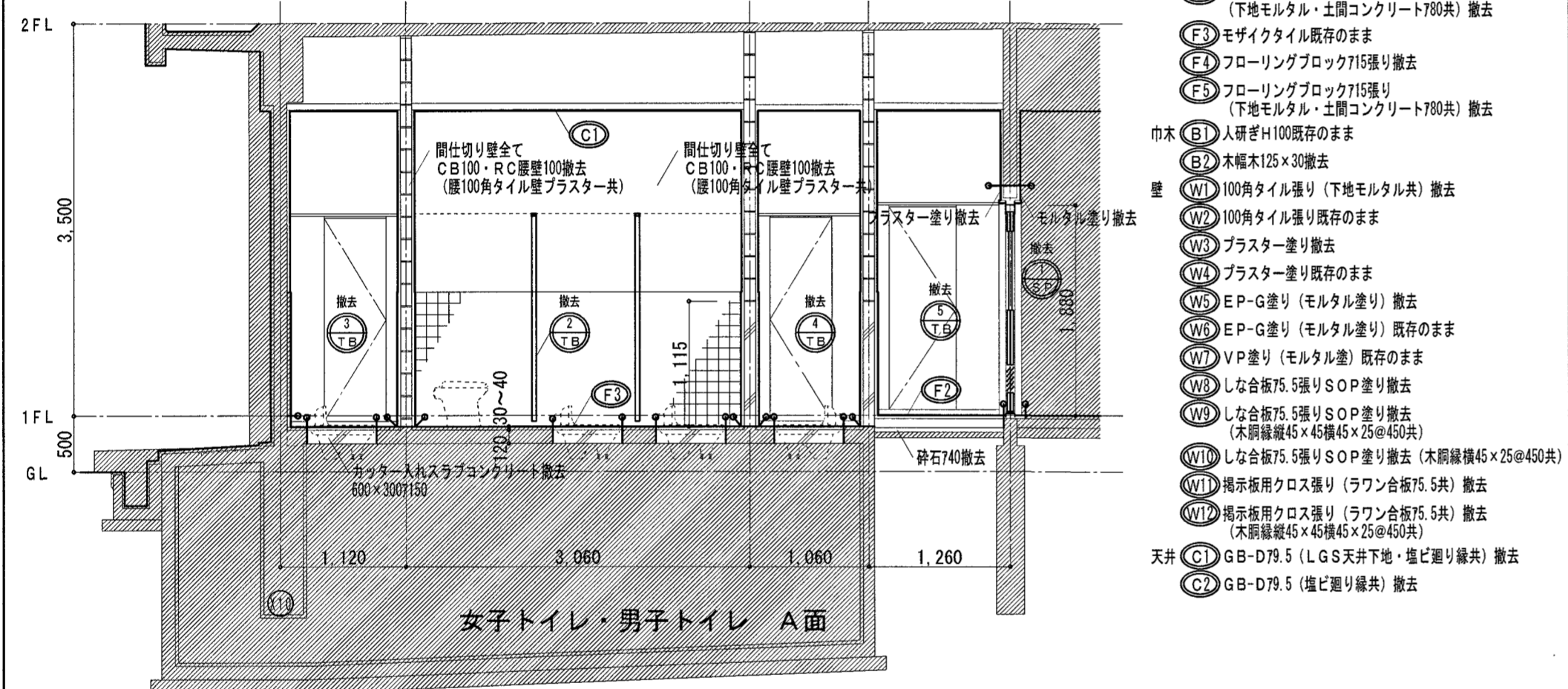
女子トイレ廻り平面詳細図・天井伏図(改修前・後)

scale 1 / 50・100

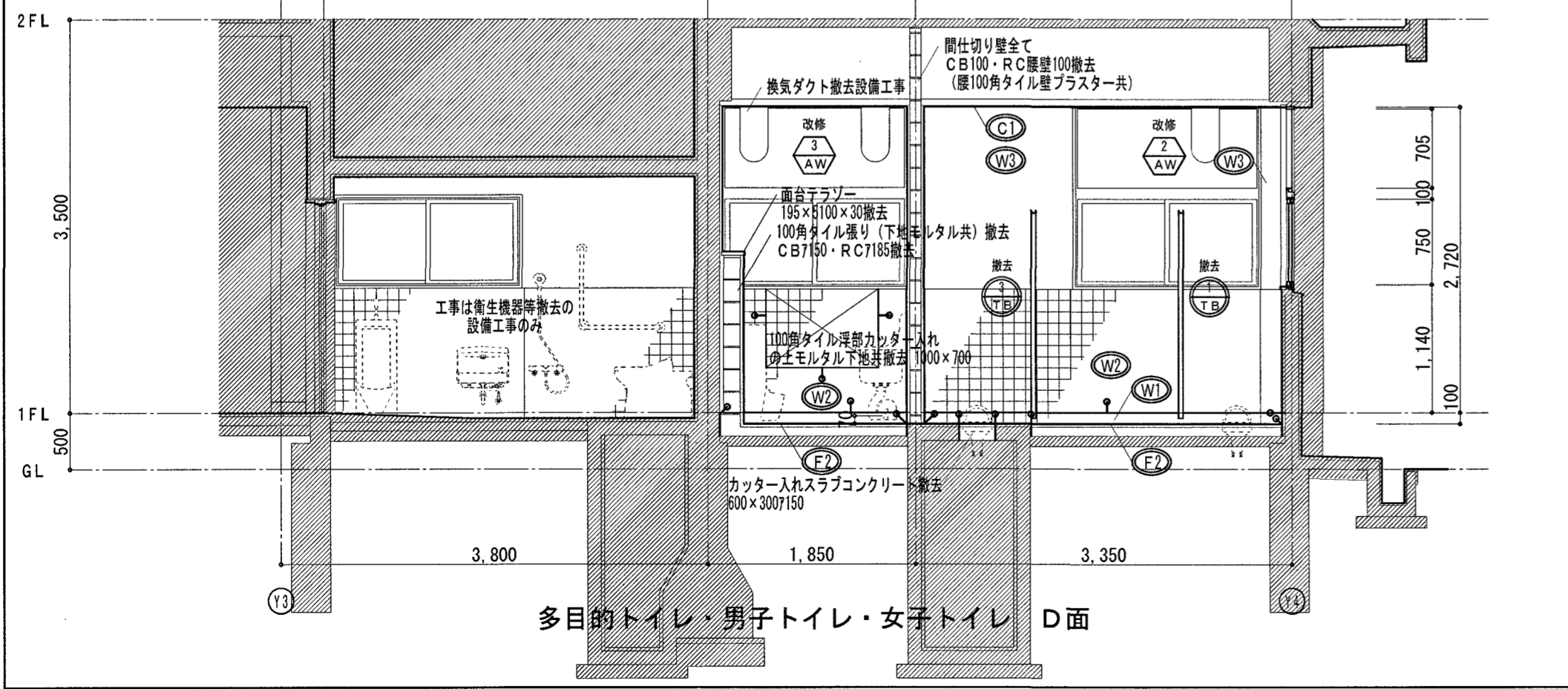
意匠 10



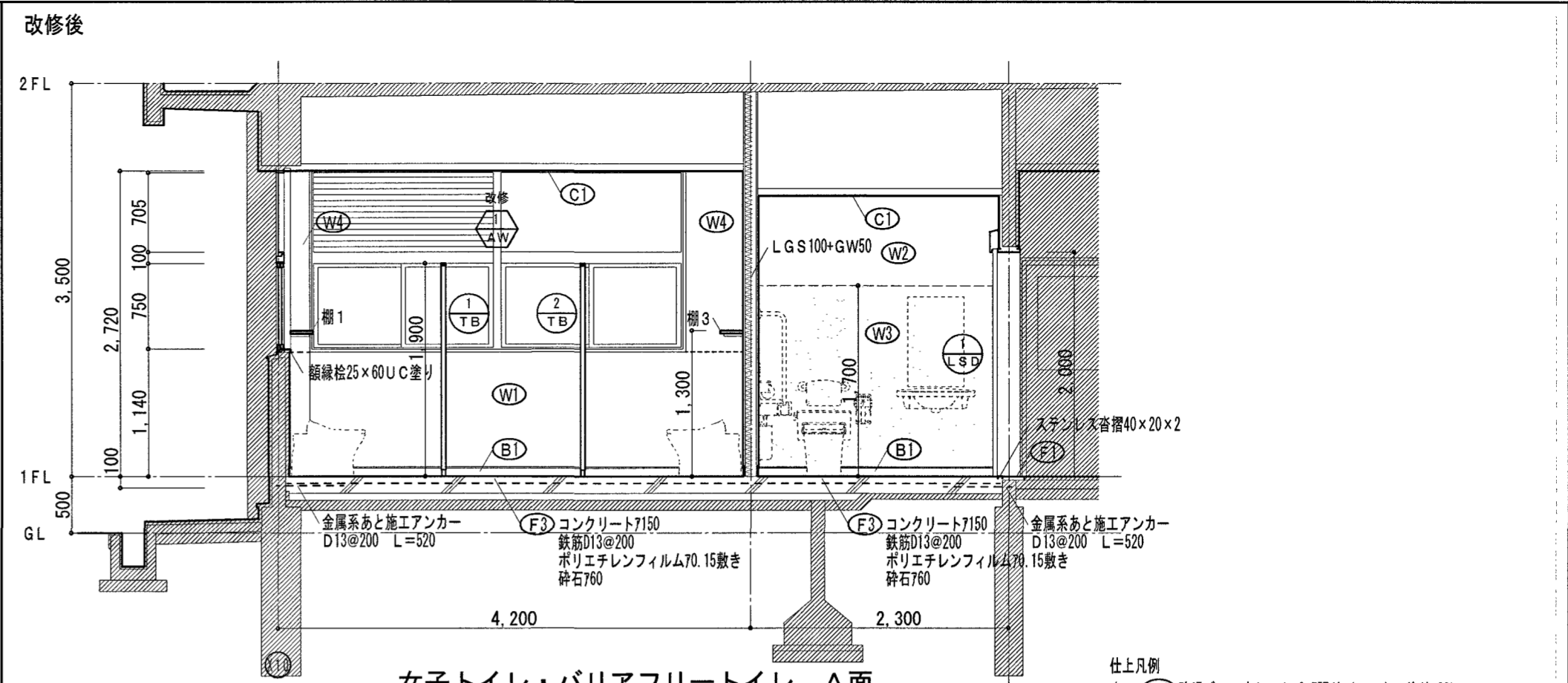
女子トイレ A面



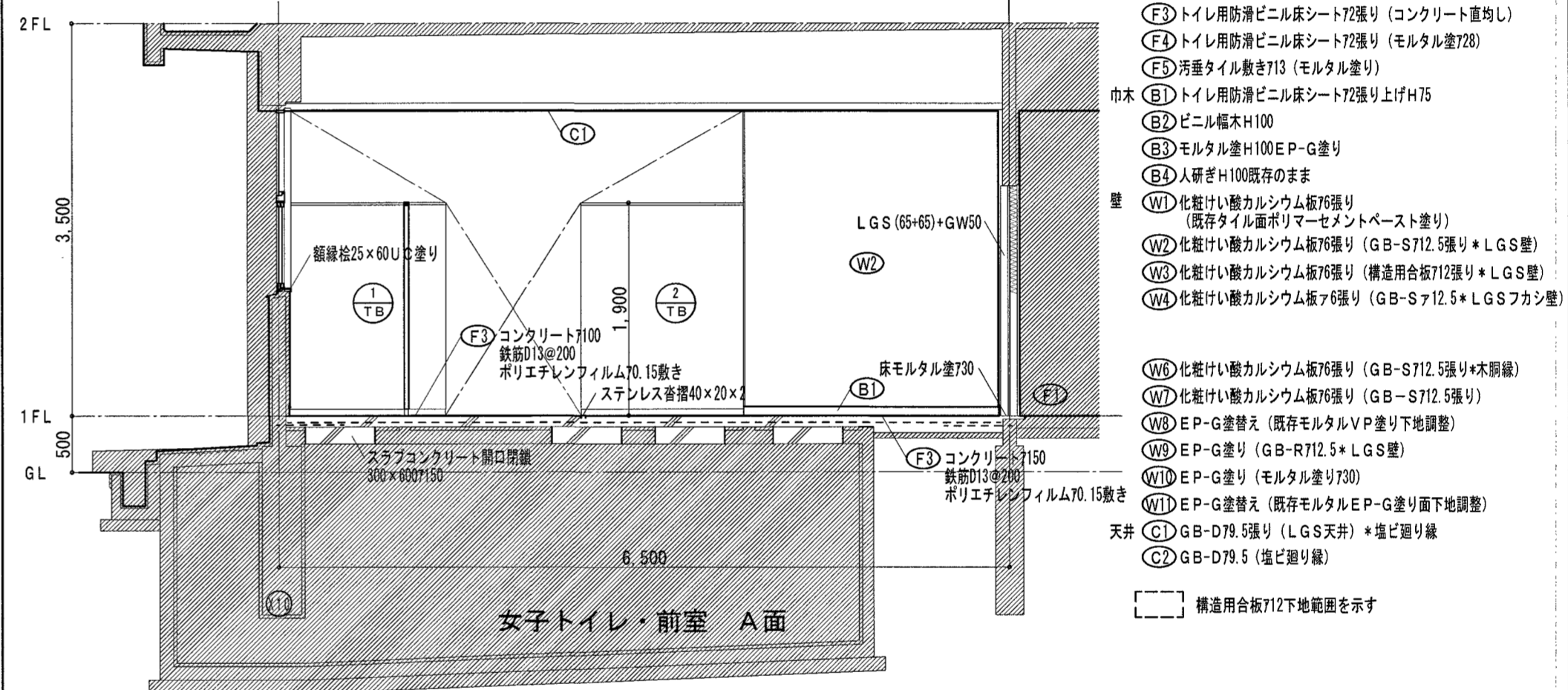
女子トイレ・男子トイレ A面



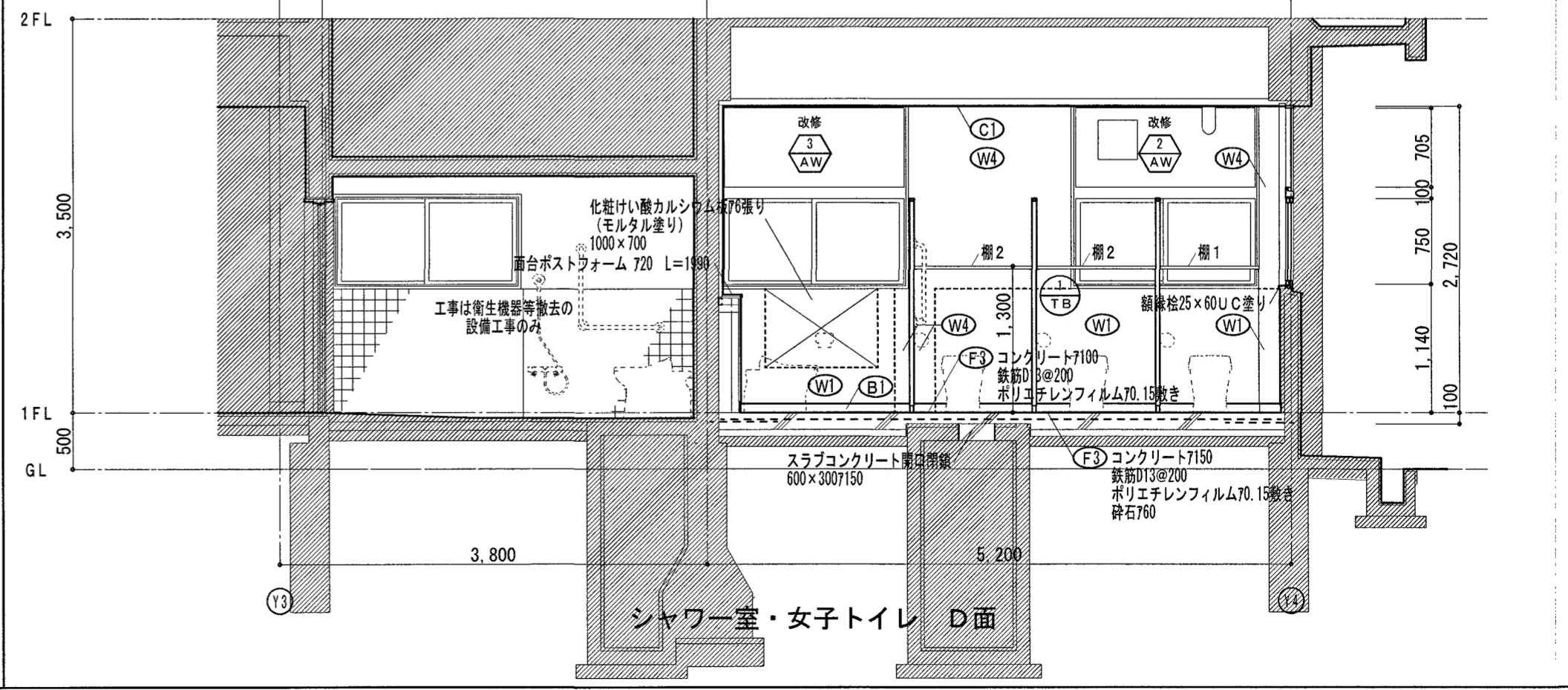
多目的トイレ・男子トイレ・女子トイレ D面



女子トイレ・バリアフリートイレ A面



女子トイレ・前室 A面



シャワー室・女子トイレ D面

- 撤去上凡例
- 床 (F1) 防滑ビニル床シート72.5張り撤去
 - (F2) モザイクタイル張り (下地モルタル・土間コンクリート780共) 撤去
 - (F3) モザイクタイル既存のまま
 - (F4) フローリングブロック715張り撤去
 - (F5) フローリングブロック715張り (下地モルタル・土間コンクリート780共) 撤去
 - 巾木 (B1) 人研ぎH100既存のまま
 - (B2) 木幅木125×30撤去
 - 壁 (W1) 100角タイル張り (下地モルタル共) 撤去
 - (W2) 100角タイル張り既存のまま
 - (W3) プラスター塗り撤去
 - (W4) プラスター塗り既存のまま
 - (W5) EP-G塗り (モルタル塗り) 撤去
 - (W6) EP-G塗り (モルタル塗り) 既存のまま
 - (W7) VP塗り (モルタル塗り) 既存のまま
 - (W8) しな合板75.5張り SOP塗り撤去
 - (W9) しな合板75.5張り SOP塗り撤去 (木脚線45×25@450共)
 - (W10) しな合板75.5張り SOP塗り撤去 (木脚線45×25@450共)
 - (W11) 地床用クロス張り (ラワン合板75.5共) 撤去
 - (W12) 地床用クロス張り (ラワン合板75.5共) 撤去 (木脚線45×25@450共)
 - 天井 (C1) GB-D79.5 (LGS天井下地・塩ビ廻り縁共) 撤去
 - (C2) GB-D79.5 (塩ビ廻り縁共) 撤去

- 仕上凡例
- 床 (F1) 防滑ビニル床シート72.5張り (モルタル塗り728)
 - (F2) 防滑ビニル床シート72.5張り (既存モルタル面下地調整)
 - (F3) トイレ用防滑ビニル床シート72張り (コンクリート直均し)
 - (F4) トイレ用防滑ビニル床シート72張り (モルタル塗り728)
 - (F5) 汚垂タイル敷き713 (モルタル塗り)
 - 巾木 (B1) トイレ用防滑ビニル床シート72張り上げH75
 - (B2) ビニル幅木H100
 - (B3) モルタル塗H100EP-G塗り
 - (B4) 人研ぎH100既存のまま
 - 壁 (W1) 化粧い酸カルシウム板76張り (既存タイル面ポリマーセメントペースト塗り)
 - (W2) 化粧い酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り* LGS壁)
 - (W3) 化粧い酸カルシウム板76張り (構造用合板712張り* LGS壁)
 - (W4) 化粧い酸カルシウム板76張り (GB-S712.5* LGSフカシ壁)
 - (W5) 化粧い酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り*木脚線)
 - (W6) 化粧い酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り)
 - (W7) EP-G塗替え (既存モルタルVP塗り下地調整)
 - (W8) EP-G塗り (GB-R712.5* LGS壁)
 - (W9) EP-G塗り (モルタル塗り730)
 - (W10) EP-G塗り (モルタル塗り730)
 - (W11) EP-G塗替え (既存モルタルEP-G塗り面下地調整)
 - 天井 (C1) GB-D79.5張り (LGS天井) *塩ビ廻り縁
 - (C2) GB-D79.5 (塩ビ廻り縁)
- 構造用合板712下地範囲を示す

Special note introductory remarks

- 改修範囲外を示す
- 欄の高さは監督職員と協議のこと
- 壁出隅部アルミジョイナーとする
- 研が入る壁は天井裏上部スラブまでGB-S712.5張上げとする

高知市 都市建設部 公共建築課

係長 課長補佐 課長

高見 濱口 松本 岡村

M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事

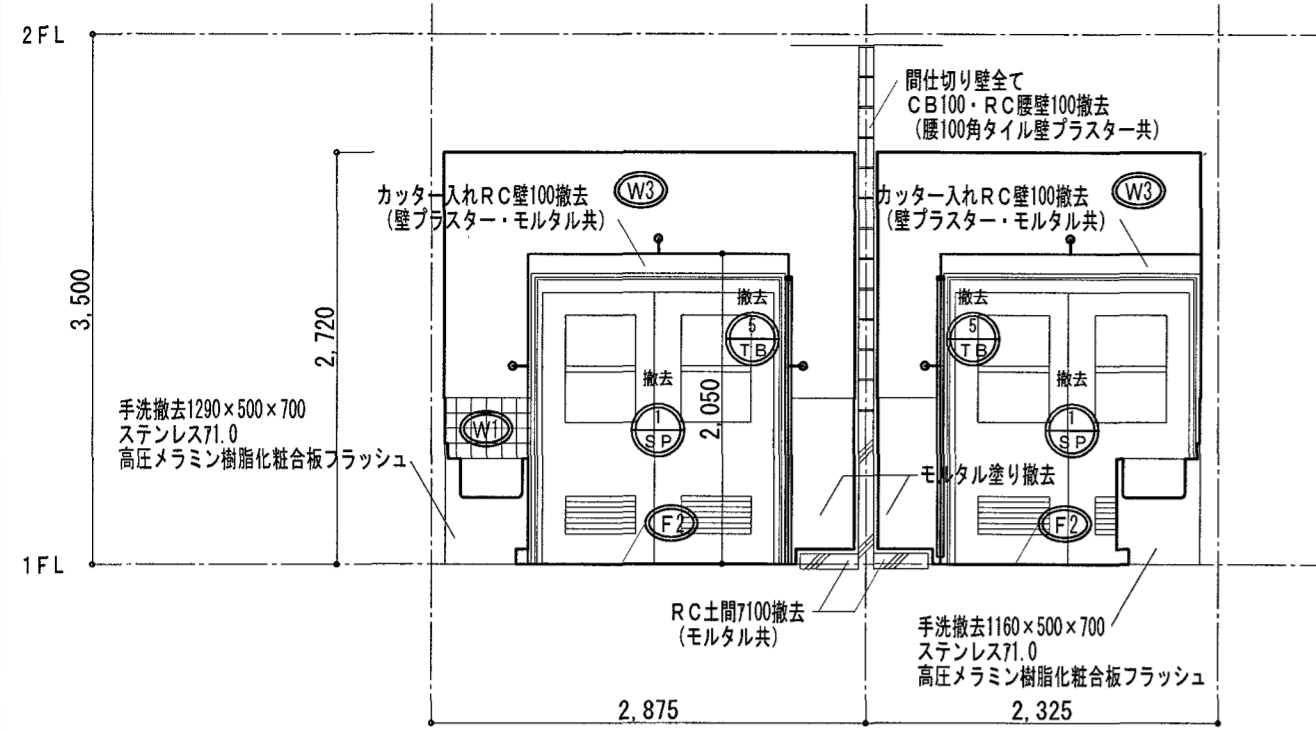
date 11 / 23 drawn by 前田雅幸 checked by

女子トイレ断面図 (改修前・後)

scale 1 / 50

意匠 11

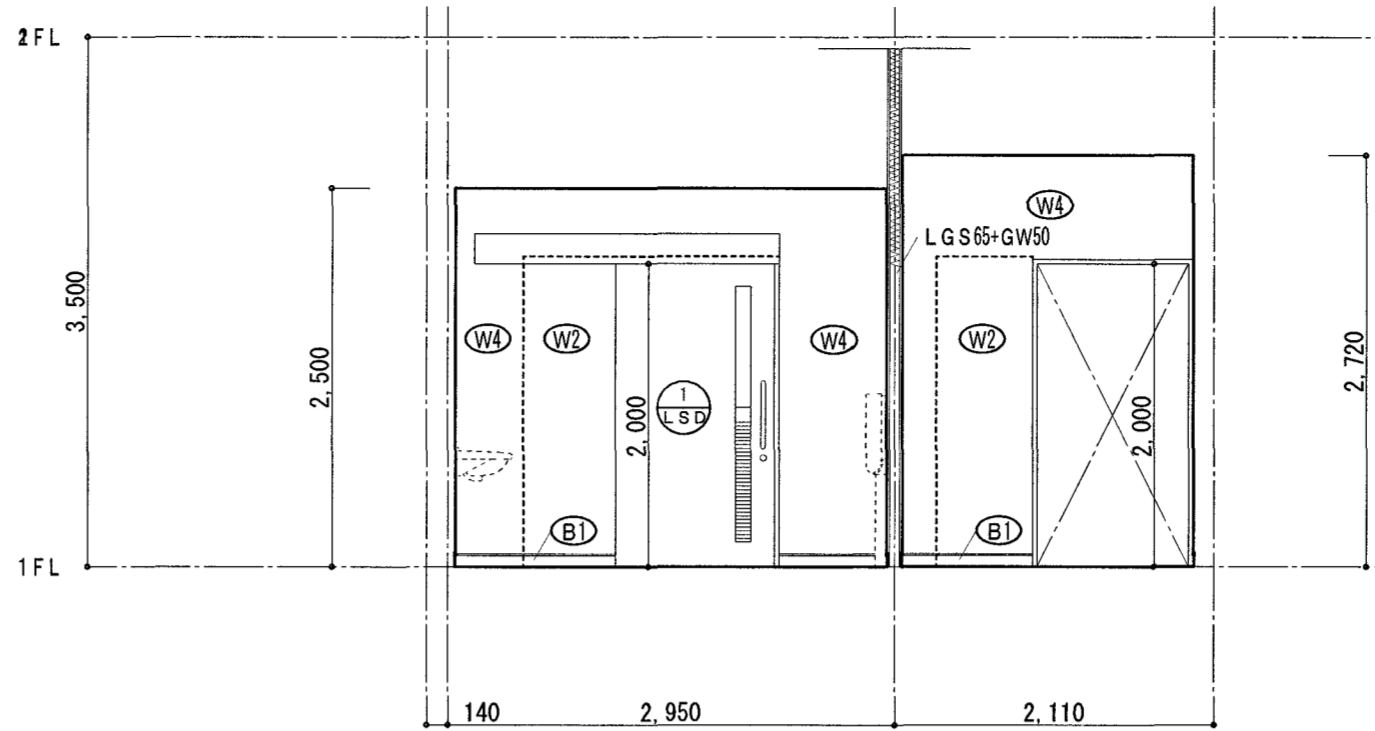
改修前



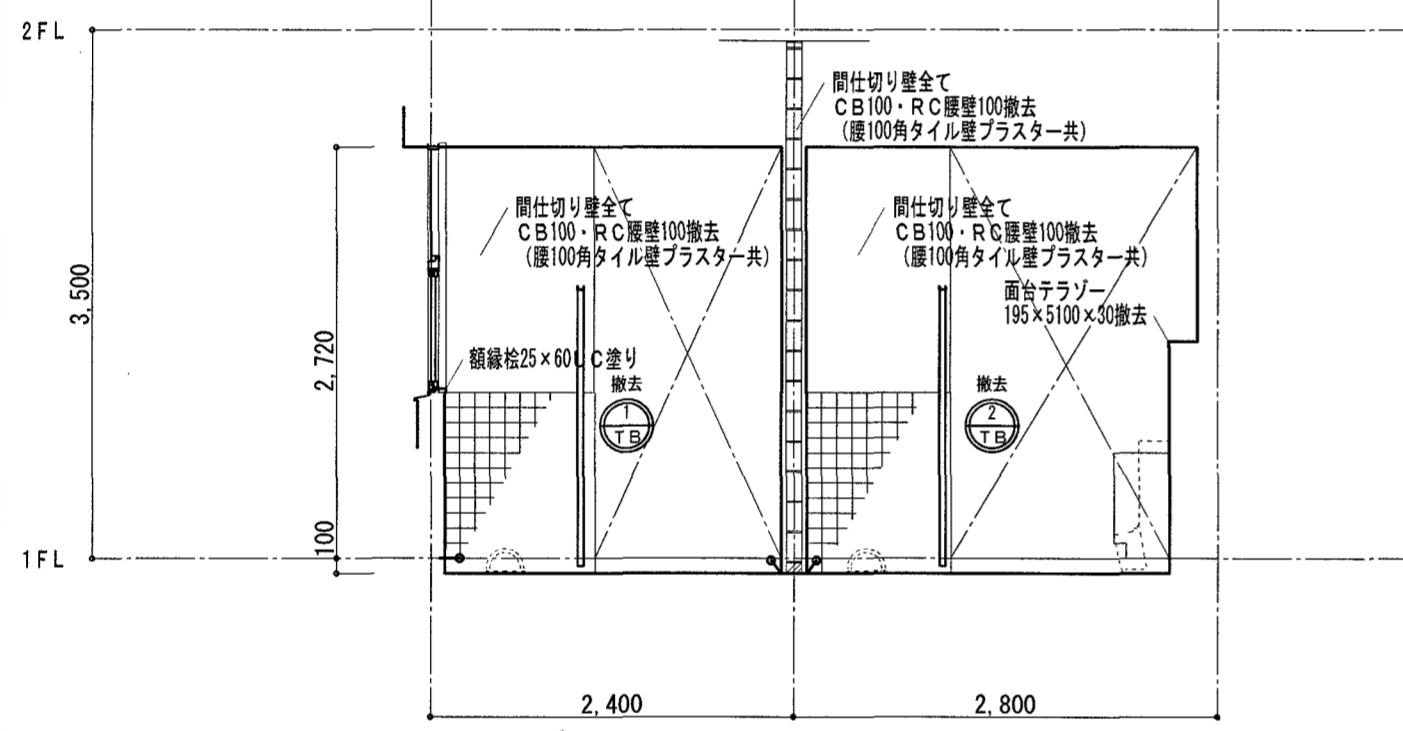
④ 女子トイレ・男子トイレ B面

- 撤去仕上凡例
- 巾木 (B1) 人研ぎH100既存のまま
 - (B2) 木幅木125x30撤去
 - 壁 (W1) 100角タイル張り(下地モルタル共) 撤去
 - (W2) 100角タイル張り既存のまま
 - (W3) プラスター塗り撤去
 - (W4) プラスター塗り既存のまま
 - (W5) EP-G塗り(モルタル塗り) 撤去
 - (W6) EP-G塗り(モルタル塗り) 既存のまま
 - (W7) VP塗り(モルタル塗り) 既存のまま
 - (W8) しな合板75.5張りSOP塗り撤去
 - (W9) しな合板75.5張りSOP塗り撤去(木脚縁幅45x25@450共)
 - (W10) しな合板75.5張りSOP塗り撤去(木脚縁幅45x25@450共)
 - (W11) 標示板用クロス張り(ラワン合板75.5共) 撤去
 - (W12) 標示板用クロス張り(ラワン合板75.5共) 撤去(木脚縁幅45x25@450共)

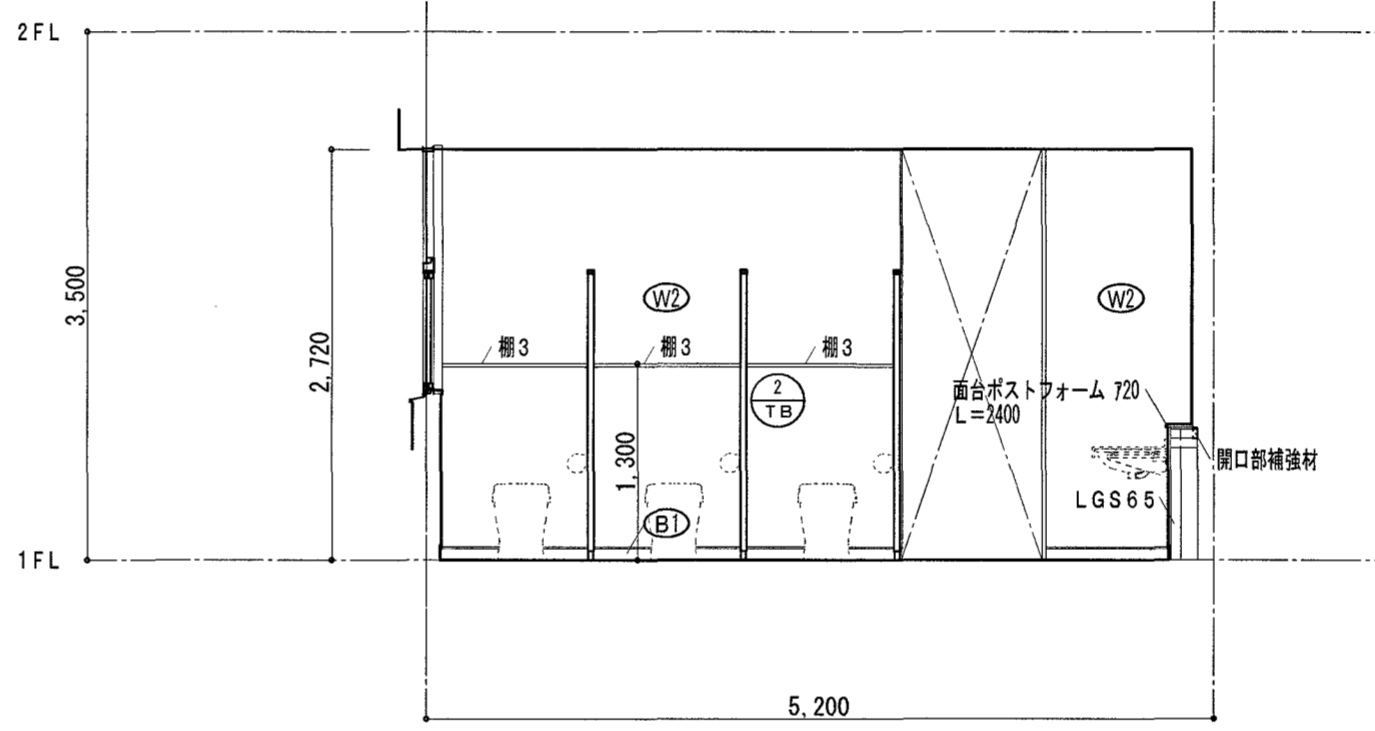
改修後



④ バリアフリートイレ・前室 B面

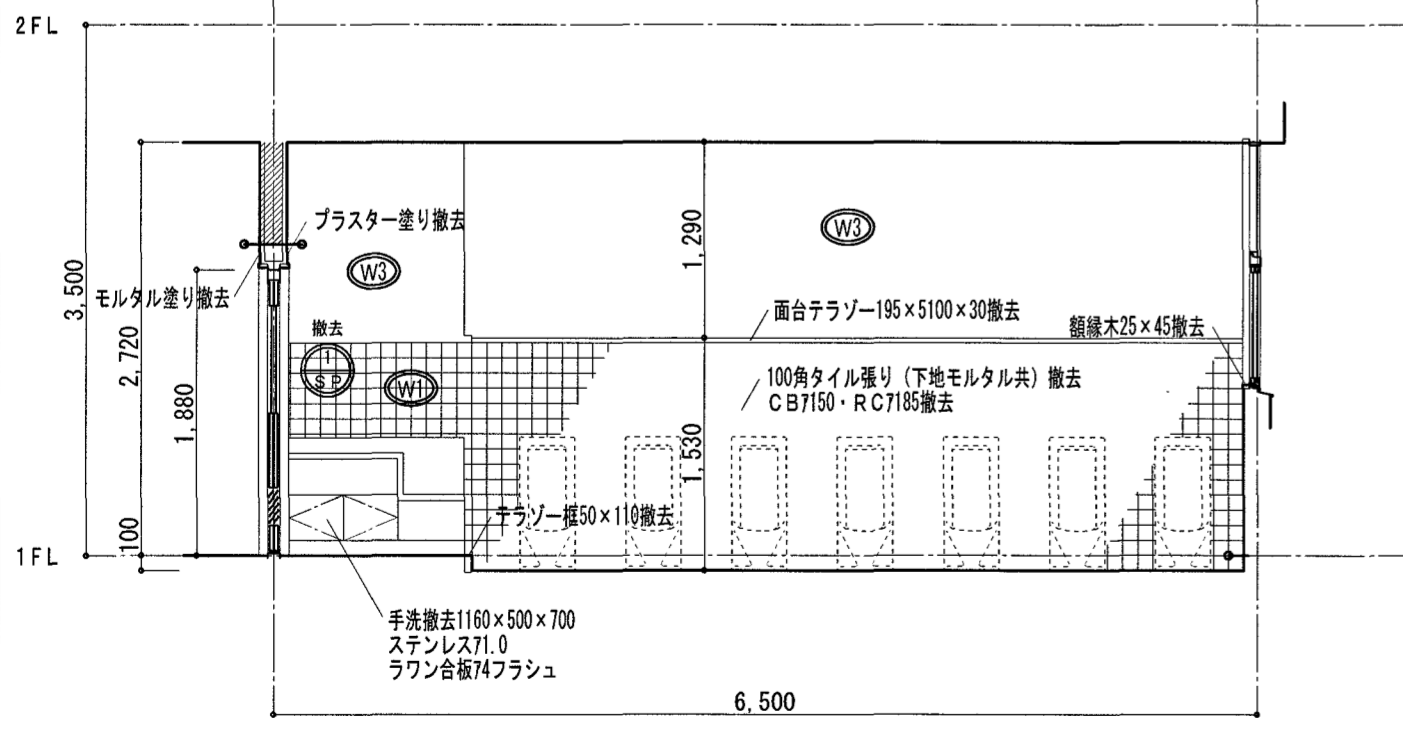


④ 女子トイレ・男子トイレ B面

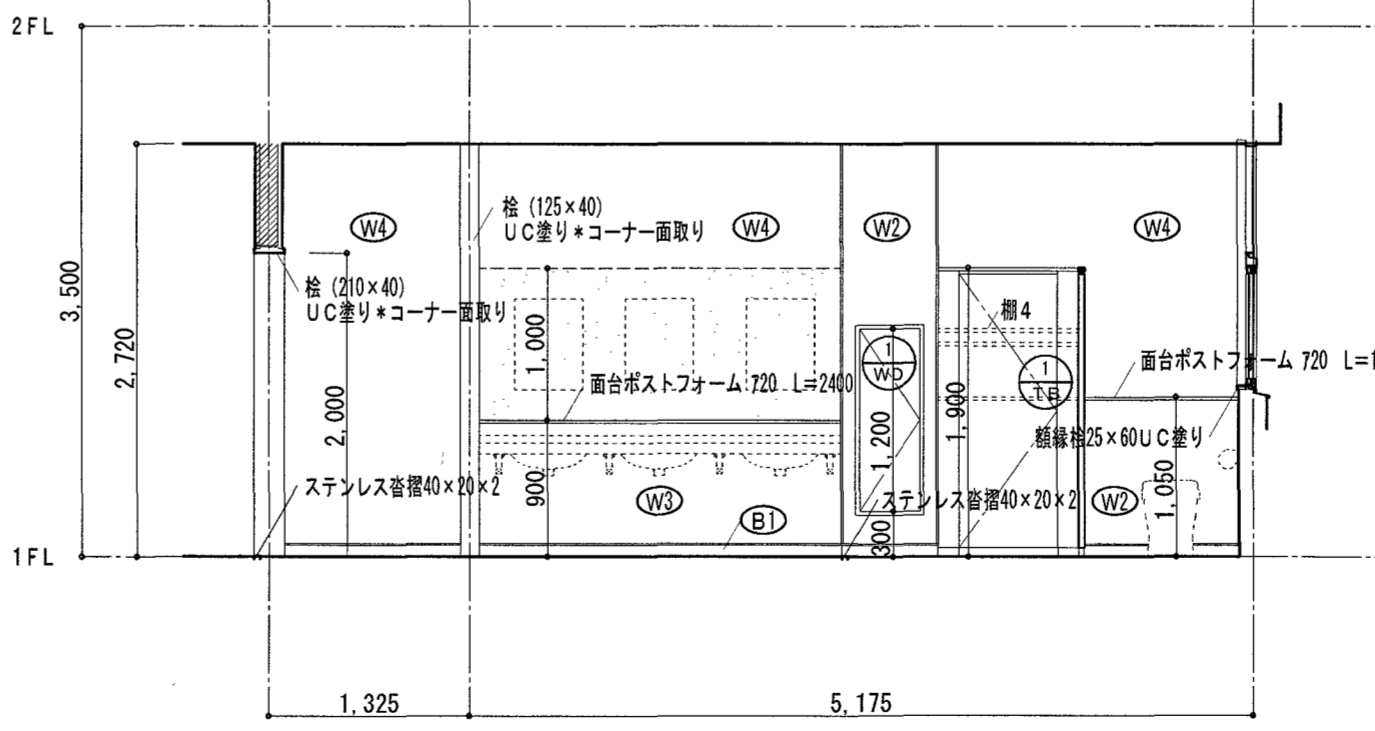


④ 女子トイレ B面

- 仕上凡例
- 巾木 (B1) トイレ用防滑ビニル床シート72張り上げH75
 - (B2) ビニル幅木H100
 - (B3) モルタル塗H100EP-G塗り
 - (B4) 人研ぎH100既存のまま
 - 壁 (W1) 化粧けい酸カルシウム板76張り(既存タイル面ポリマーセメントベスト塗り)
 - (W2) 化粧けい酸カルシウム板76張り(GB-S712.5張り*LGS壁)
 - (W3) 化粧けい酸カルシウム板76張り(構造用合板712張り*LGS壁)
 - (W4) 化粧けい酸カルシウム板76張り(GB-S712.5*LGSフカシ壁)
 - (W5) 化粧けい酸カルシウム板76張り(GB-S712.5張り*木脚縁)
 - (W6) 化粧けい酸カルシウム板76張り(GB-S712.5張り)
 - (W7) EP-G塗替え(既存モルタルVP塗り下地調整)
 - (W8) EP-G塗り(GB-R712.5*LGS壁)
 - (W9) EP-G塗り(モルタル塗り730)
 - (W10) EP-G塗替え(既存モルタルEP-G塗り下地調整)
 - (W11) EP-G塗替え(既存モルタルEP-G塗り下地調整)
- 構造用合板712下地範囲を示す



④ 男子トイレ C面



④ 前室・女子トイレ C面

Special note
Introductory remarks

- 改修範囲を示す
- 欄の高さは監督職員と協議のこと
- 壁出隅部アルミジョイナーとする
- 欄が入る壁は天井裏上部スラブまでGB-S712.5張り上げとする

高知市 都市建設部 公共建築課

係長	課長補佐	課長
(稲見)	(津口)	(松本)

MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

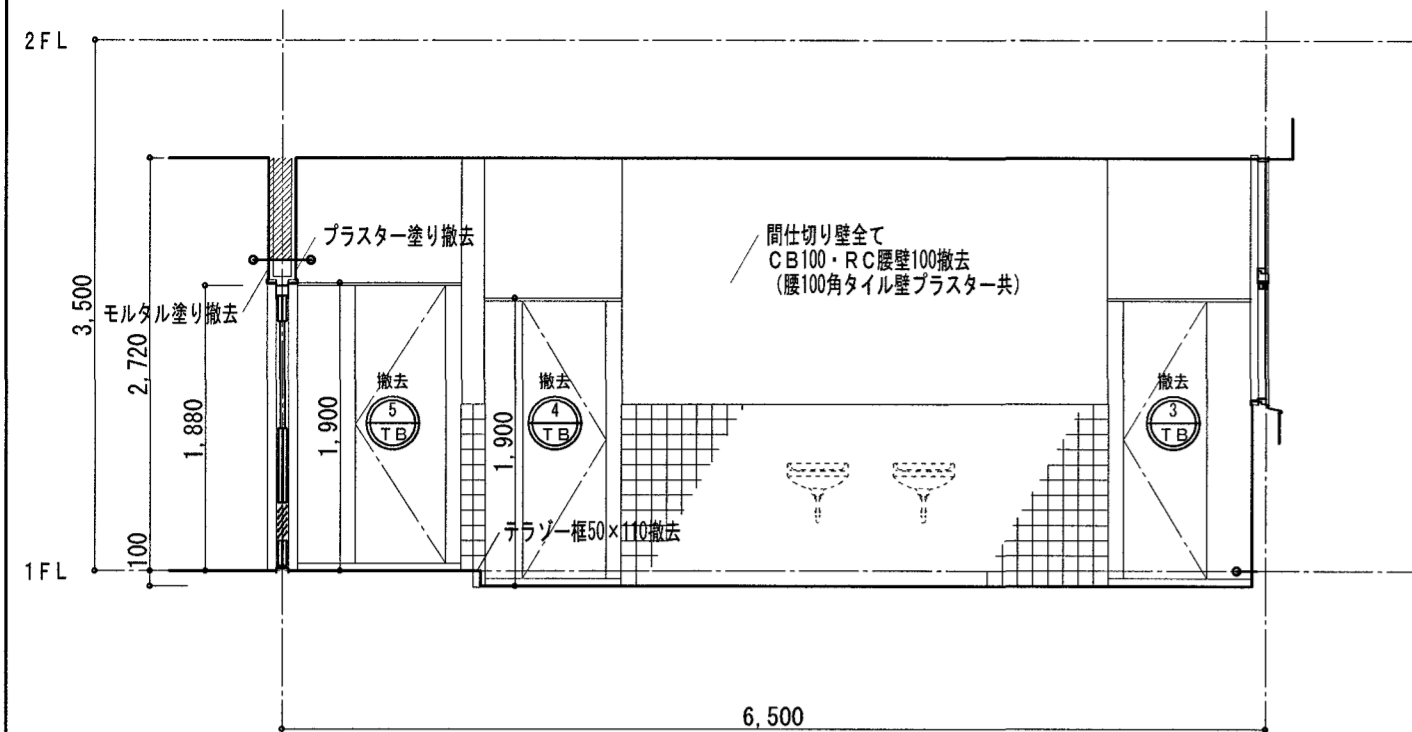
介良中学校南舎トイレ改修工事

date	drawn by	checked by
11 / 23		前田雅幸

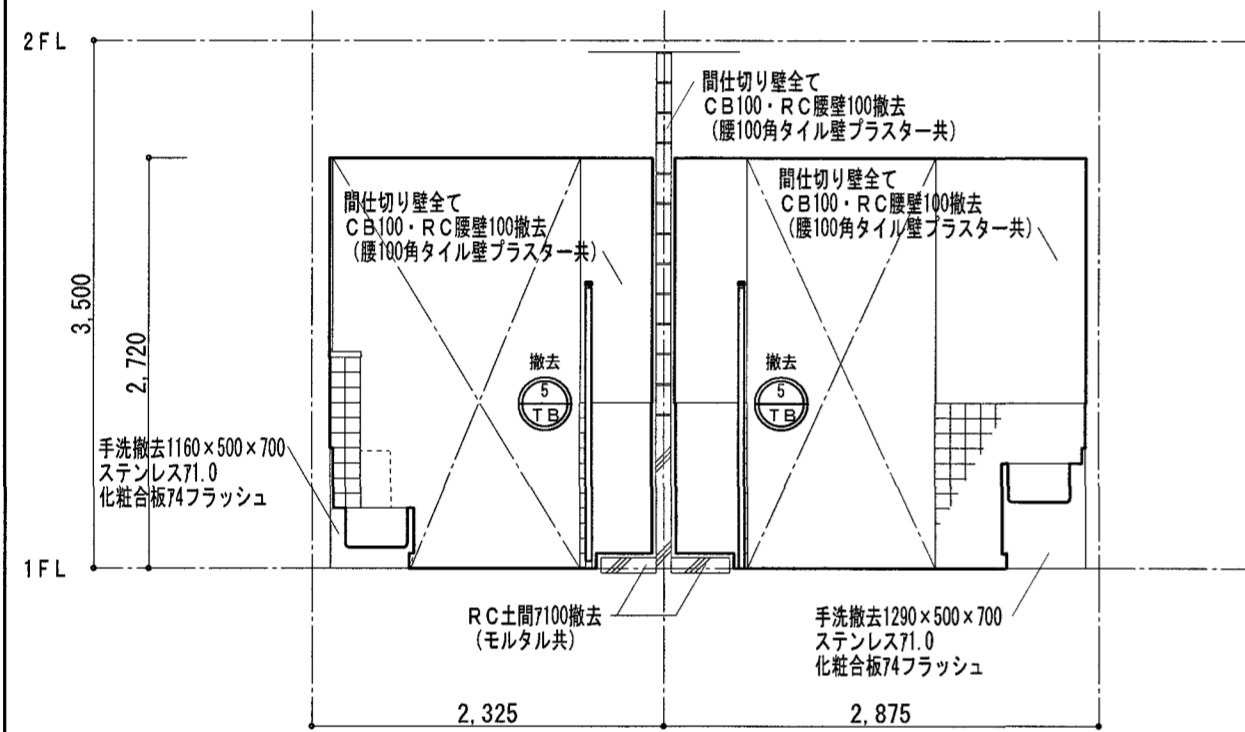
女子トイレ廻り展開図(1)
(改修前・後)
scale 1 / 50

意匠
12

改修前



女子トイレ C面

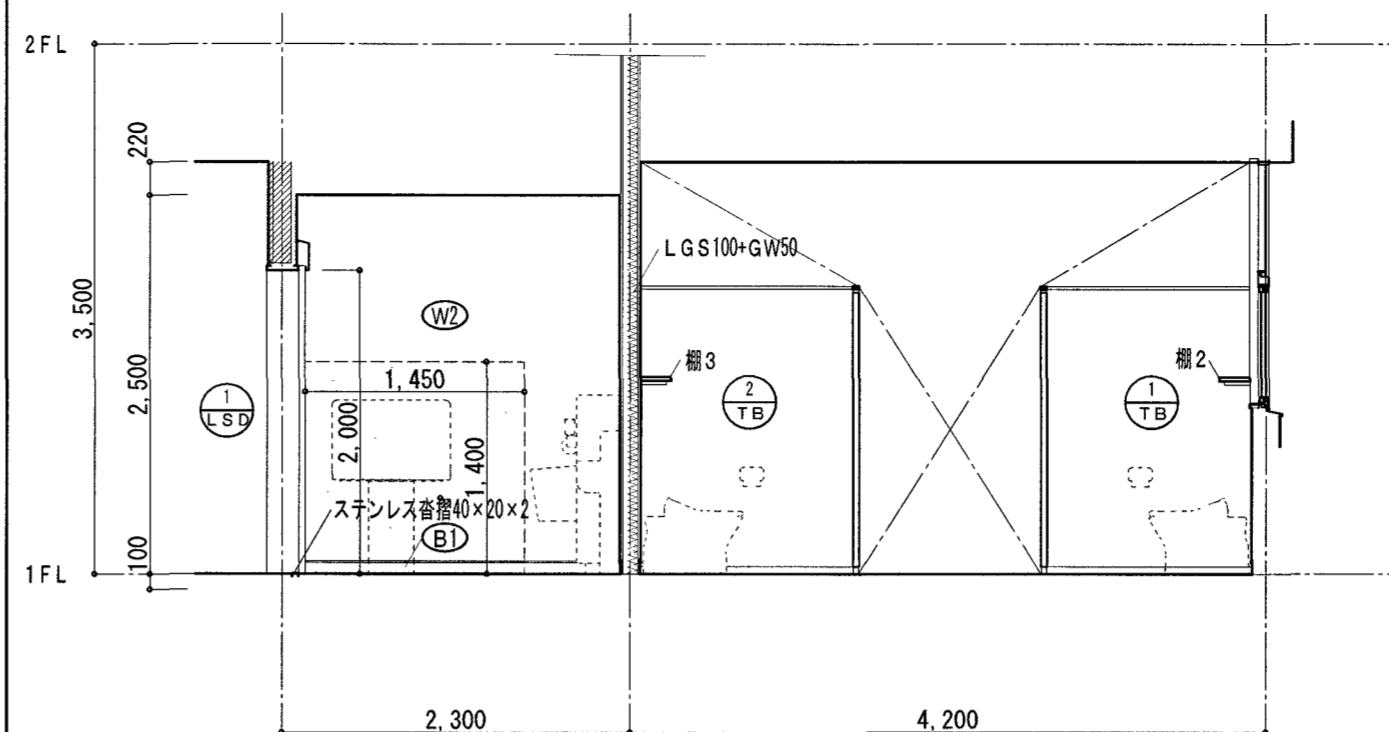


男子トイレ・女子トイレ D面

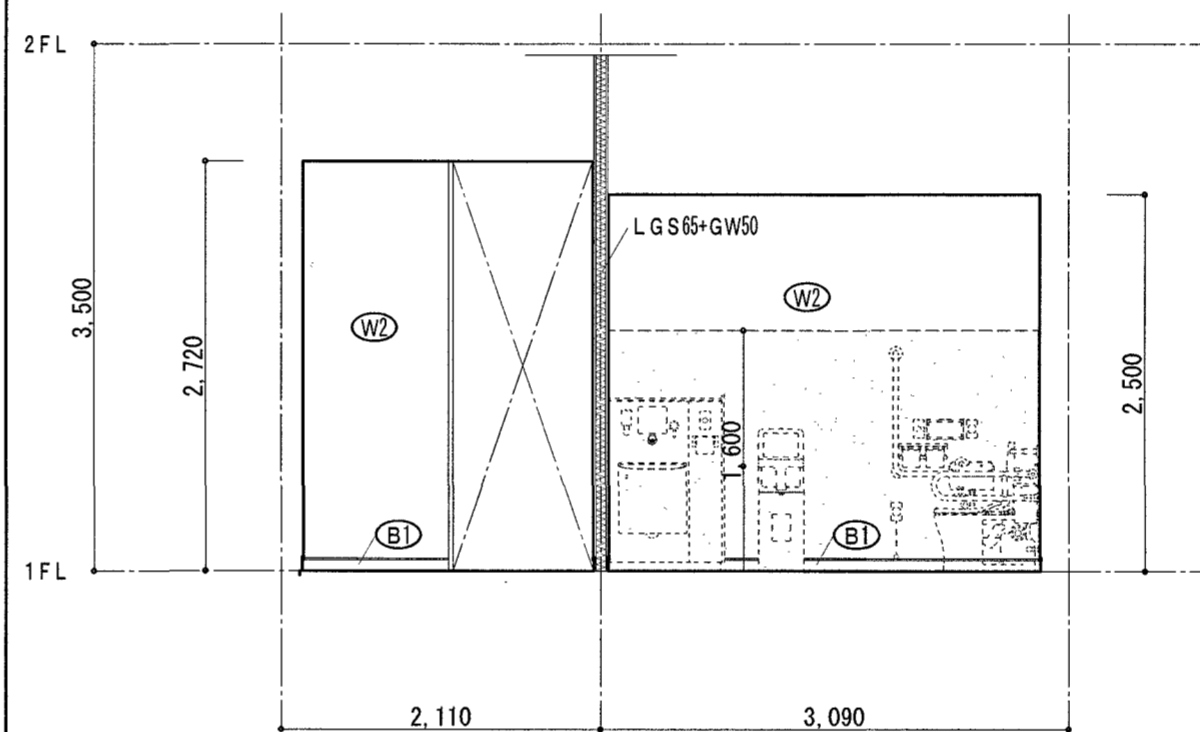
撤去仕上凡例

- 巾木 (B1) 人研ぎH100既存のまま
- (B2) 木幅木125×30撤去
- 壁 (W1) 100角タイル張り(下地モルタル共)撤去
- (W2) 100角タイル張り既存のまま
- (W3) プラスター塗り撤去
- (W4) プラスター塗り既存のまま
- (W5) EP-G塗り(モルタル塗り)撤去
- (W6) EP-G塗り(モルタル塗り)既存のまま
- (W7) VP塗り(モルタル塗り)既存のまま
- (W8) しな合板75.5張りSOP塗り撤去
- (W9) しな合板75.5張りSOP塗り撤去(木脚縁横45×25@450共)
- (W10) しな合板75.5張りSOP塗り撤去(木脚縁横45×25@450共)
- (W11) 掲示板用クロス張り(ラワン合板75.5共)撤去
- (W12) 掲示板用クロス張り(ラワン合板75.5共)撤去(木脚縁横45×25@450共)

改修後



バリアフリートイレ・女子トイレ C面



前室・バリアフリートイレ D面

仕上凡例

- 巾木 (B1) トイレ用防滑ビニル床シート72張り上げH75
- (B2) ビニル幅木H100
- (B3) モルタル塗H100EP-G塗り
- (B4) 人研ぎH100既存のまま
- 壁 (W1) 化粧けい酸カルシウム板76張り(既存タイル面ポリマーセメントペースト塗り)
- (W2) 化粧けい酸カルシウム板76張り(GB-S712.5張り* LGS壁)
- (W3) 化粧けい酸カルシウム板76張り(構造用合板712張り* LGS壁)
- (W4) 化粧けい酸カルシウム板76張り(GB-S712.5* LGSフロン壁)
- (W5) 化粧けい酸カルシウム板76張り(GB-S712.5張り*木脚縁)
- (W6) 化粧けい酸カルシウム板76張り(GB-S712.5張り)
- (W8) EP-G塗替え(既存モルタルVP塗り下地調整)
- (W9) EP-G塗り(GB-R712.5* LGS壁)
- (W10) EP-G塗り(モルタル塗り730)
- (W11) EP-G塗替え(既存モルタルEP-G塗り面下地調整)

構造用合板712下地範囲を示す

- Special note
introductory remarks
- 改修範囲外を示す
 - 欄の高さは監督職員と協議のこと
 - 壁出隅部アルミジョイナーとする
 - 巾が入る壁は天井裏上部スラブまでGB-S712.5張り上げとする

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
稲見	津田	濱	松本



MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事

date	drawn by	checked by
11 / '23		前田雅幸

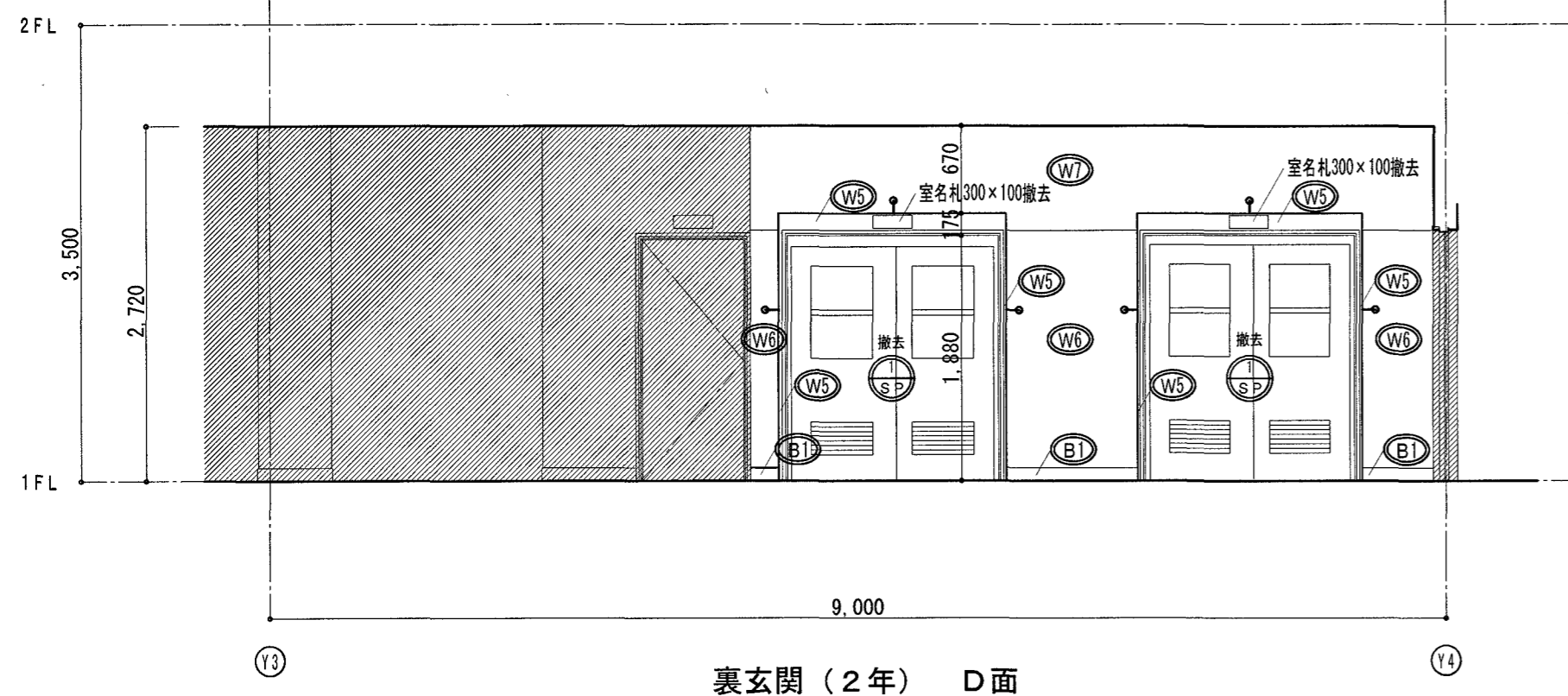
女子トイレ廻り展開図(2)
(改修前・後)

scale 1 / 50

意匠

13

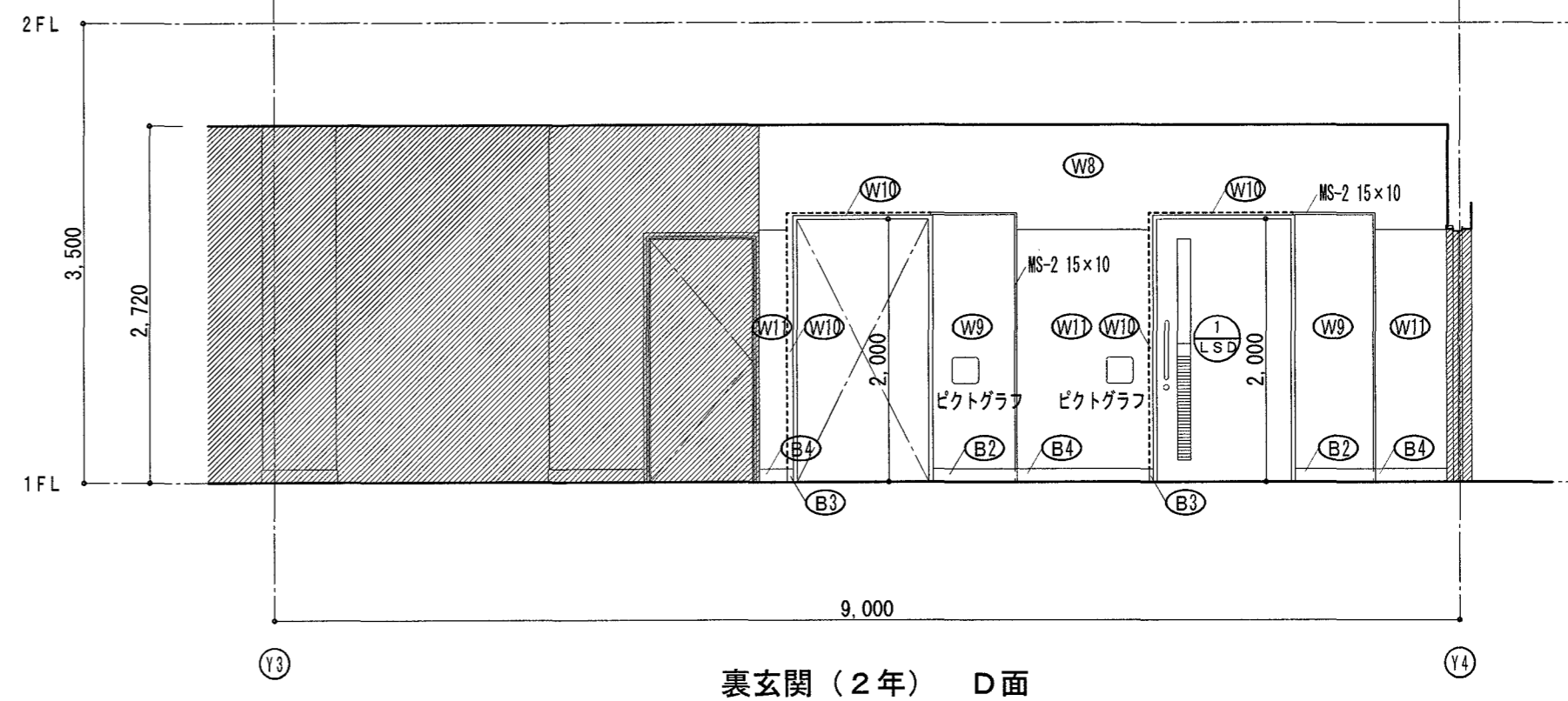
改修前



裏玄関 (2年) D面

- 撤去仕上凡例
- 巾木 (B) 人研ぎH100既存のまま
 - (B2) 木幅木125×30撤去
 - 壁 (W1) 100角タイル張り (下地モルタル共) 撤去
 - (W2) 100角タイル張り既存のまま
 - (W3) プラスター塗り撤去
 - (W4) プラスター塗り既存のまま
 - (W5) EP-G塗り (モルタル塗り) 撤去
 - (W6) EP-G塗り (モルタル塗り) 既存のまま
 - (W7) VP塗り (モルタル塗り) 既存のまま
 - (W8) しな合板75.5張り SOP 撤去
 - (W9) しな合板75.5張り SOP 撤去 (木脚線縦45×45共)
 - (W10) しな合板75.5張り SOP 撤去 (木脚線横45×25@450共)
 - (W11) 掲示板用クロス張り (ラワン合板75.5共) 撤去
 - (W12) 掲示板用クロス張り (ラワン合板75.5共) 撤去 (木脚線縦45×45共)

改修後

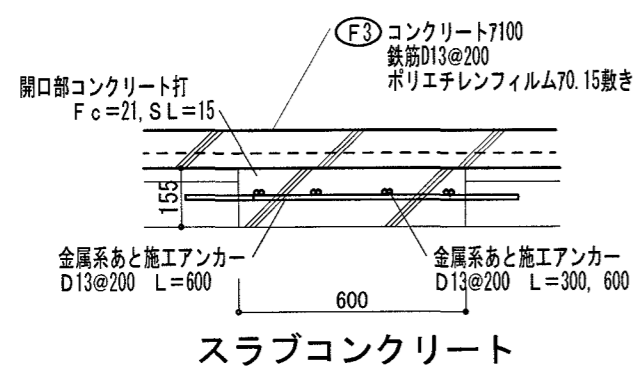


裏玄関 (2年) D面

- 仕上凡例
- 巾木 (B) トイレ用防滑ビニル床シート72張り上げH75
 - (B2) ビニル幅木H100
 - (B3) モルタル塗H100EP-G塗り
 - (B4) 人研ぎH100既存のまま
 - 壁 (W1) 化粧けい酸カルシウム板76張り (既存タイル面ポリマーセメントペースト塗り)
 - (W2) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り* LGS壁)
 - (W3) 化粧けい酸カルシウム板76張り (構造用合板712張り* LGS壁)
 - (W4) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5* LGSフカシ壁)
 - (W6) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り*木脚線)
 - (W7) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り)
 - (W8) EP-G差替え (既存モルタルVP塗り下地調整)
 - (W9) EP-G塗り (GB-R712.5* LGS壁)
 - (W10) EP-G塗り (モルタル塗り730)
 - (W11) EP-G差替え (既存モルタルEP-G塗り下地調整)

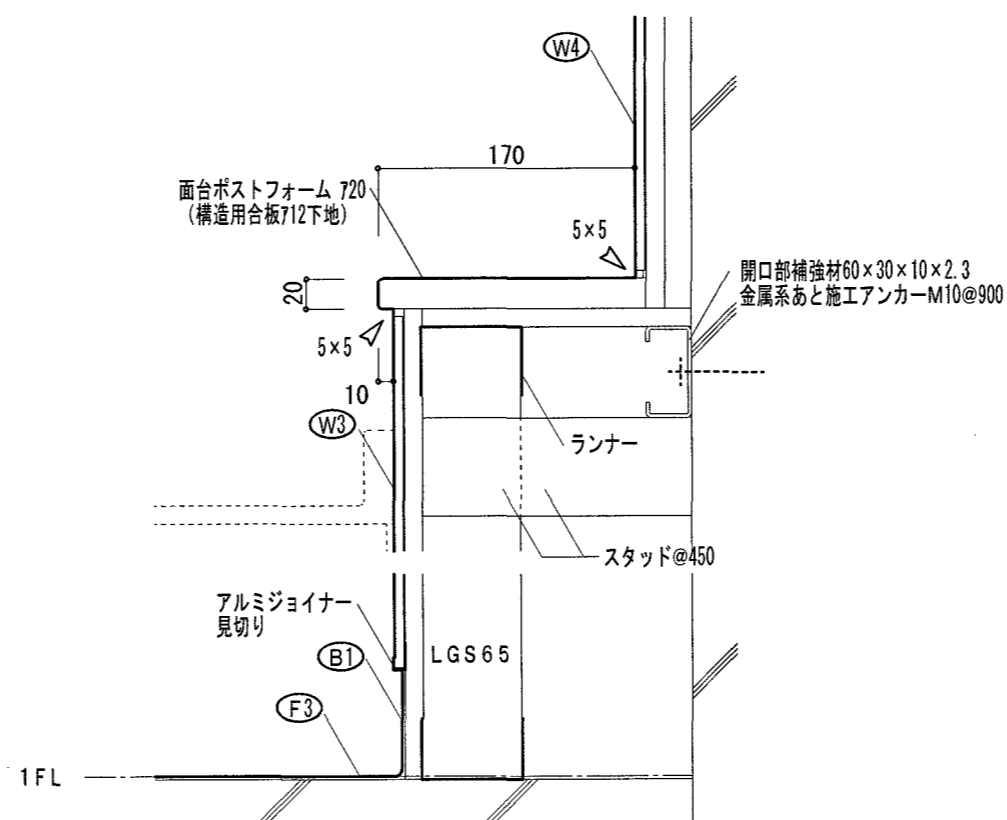
開口補強詳細図 1/20

1/20



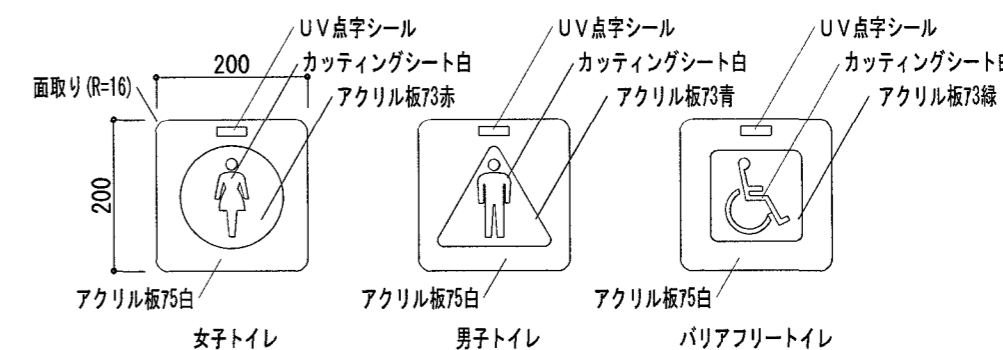
面台詳細図 1/5

1/5



ピクトグラフ詳細図 1/10

1/10



色彩: JIS Z 8210 標準色
 特記: ピクトサインは公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団「標準案内用記号ガイドライン」による。

Special note introductory remarks

- 改修範囲外を示す
- 標の高さは監督職員と協議のこと
- 壁出隅部アルミジョイナーとする
- GWが入る壁は天井裏上部スラブまでGB-S712.5張上げとする
- △ 数×数 シーリング (SR-1) を示す

高知市 都市建設部 公共建築課

係 係長 課長補佐 課長

相見 津口 松本 西村

M A 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事

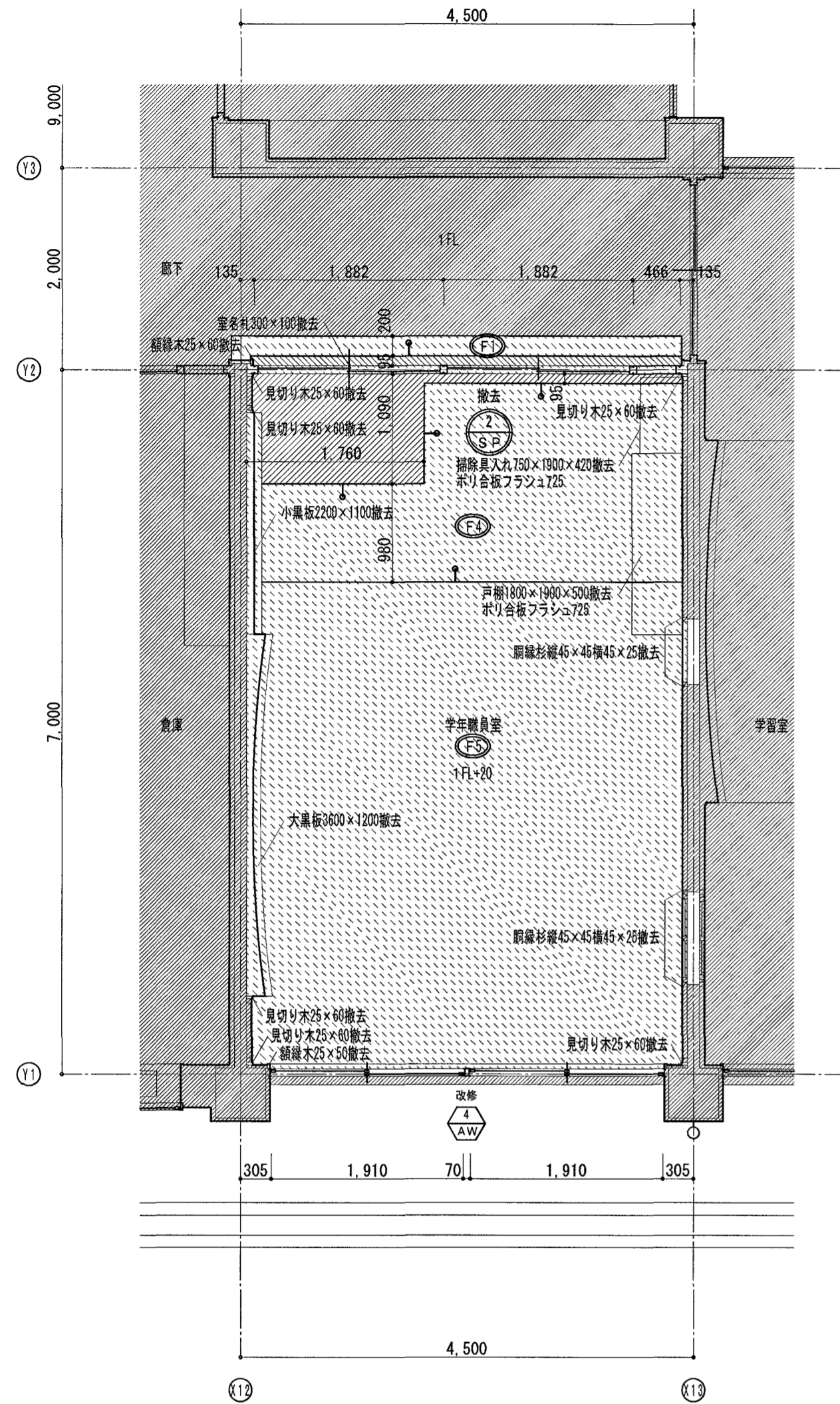
date 11 / 23 drawn by checked by 前田雅幸

女子トイレ廻り展開図 (3)
 (改修前・後)・部分詳細図 (1)

意匠 14

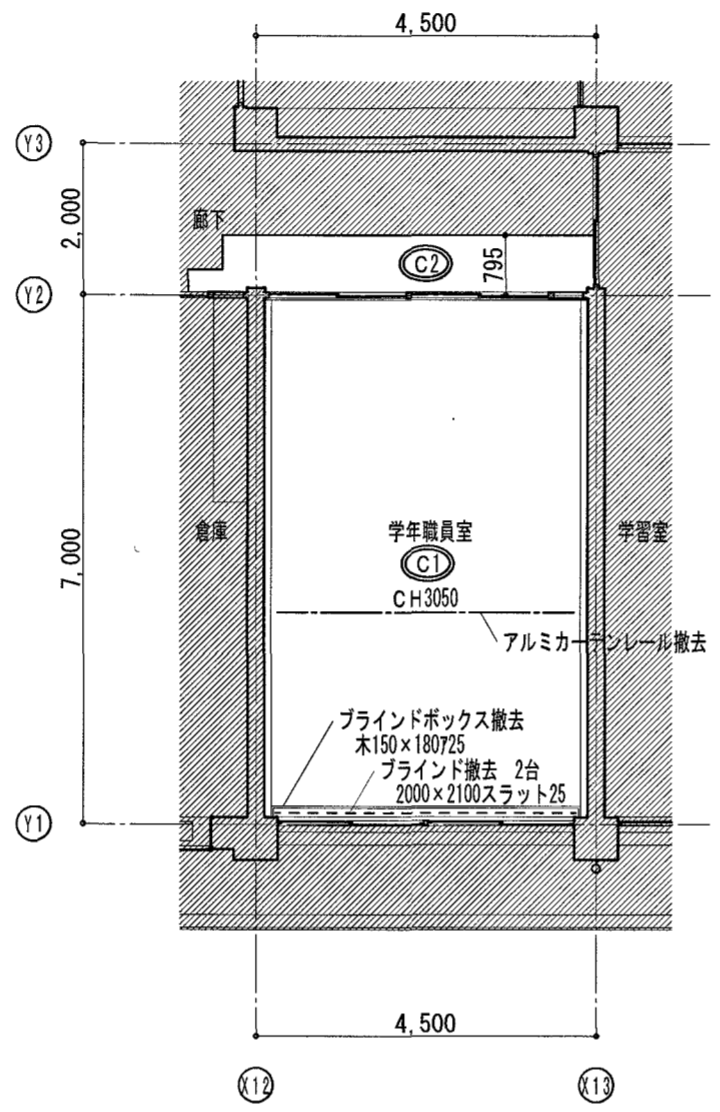
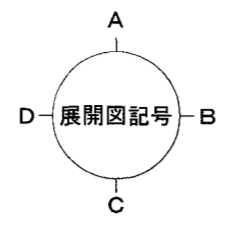
scale 1 / 50・20・10・5

改修前



男子トイレ平面詳細図 1/50

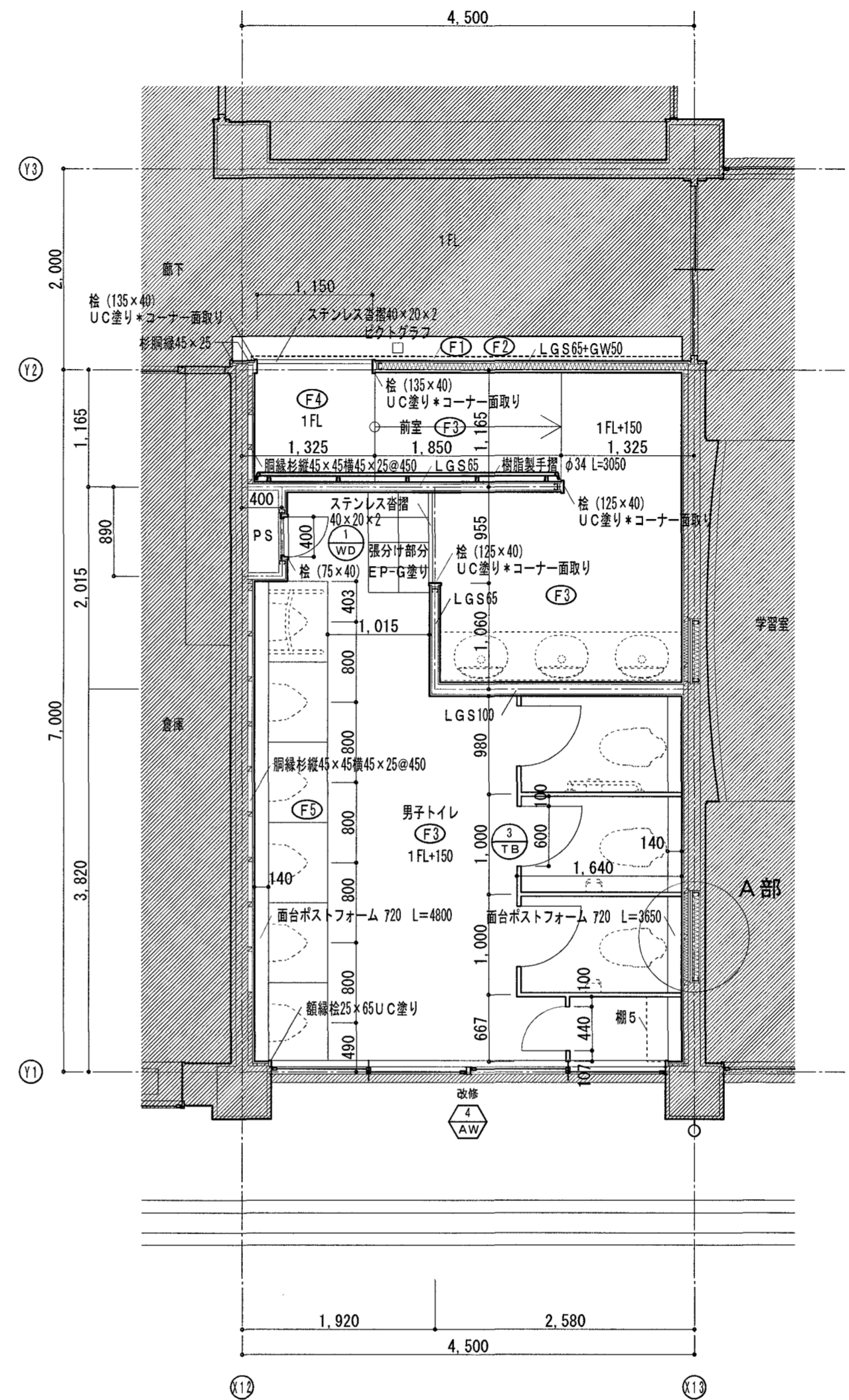
- 凡例
- 改修範囲外を示す
 - 平面図の撤去範囲を示す
 - カッター入れを示す
 - 防滑ビニル床シート72.5張り(下地モルタル共)撤去
カッター入れ
 - フローリングブロック715張り(下地モルタル共)撤去
カッター入れ



男子トイレ天井伏図 1/100

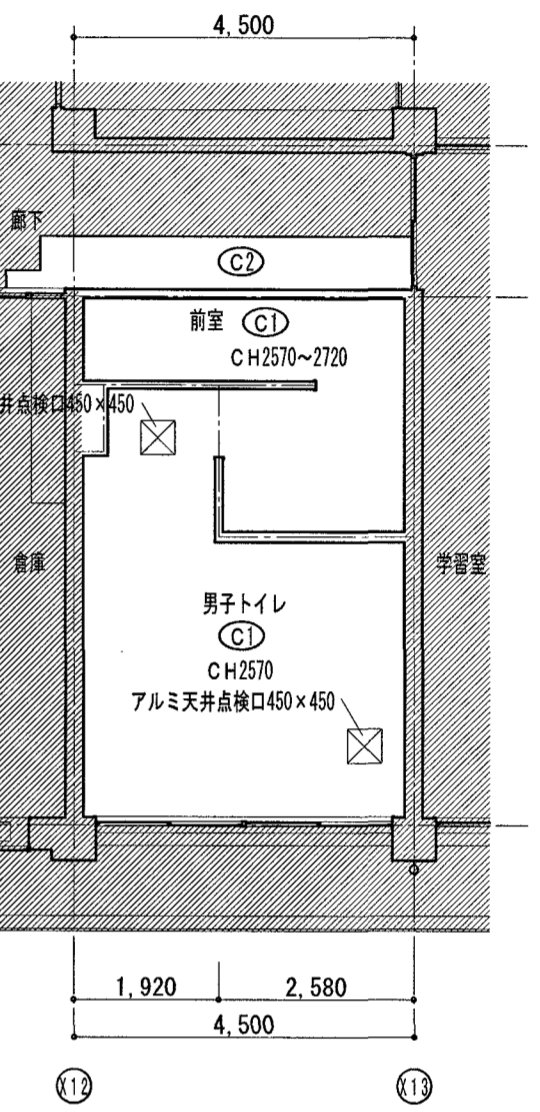
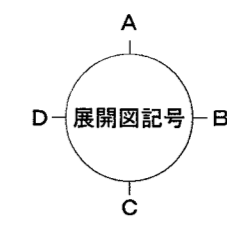
- 撤去上凡例
- 床 (F1) 防滑ビニル床シート72.5張り撤去
 - (F2) モザイクタイル張り(下地モルタル・土間コンクリート780共)撤去
 - (F3) モザイクタイル既存のまま
 - (F4) フローリングブロック715張り撤去
 - (F5) フローリングブロック715張り(下地モルタル・土間コンクリート780共)撤去
 - 天井 (C1) GB-D79.5(LGS天井下地・塩ビ廻り縁共)撤去
 - (C2) GB-D79.5(塩ビ廻り縁共)撤去

改修後



男子トイレ平面詳細図 1/50

- 仕上凡例
- 床 (F1) 防滑ビニル床シート72.5張り(モルタル塗り728)
 - (F2) 防滑ビニル床シート72.5張り(既存モルタル面下地調整)
 - (F3) トイレ用防滑ビニル床シート72張り(コンクリート直均し)
 - (F4) トイレ用防滑ビニル床シート72張り(モルタル塗り728)
 - (F5) 汚垂タイル敷き(モルタル塗り)
 - 天井 (C1) GB-D79.5張り(LGS天井)塩ビ廻り縁
 - (C2) GB-D79.5(塩ビ廻り縁)



男子トイレ天井伏図 1/100

Special note introductory remarks

- 改修範囲外を示す
- 便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除機、換気扇は別契約関連工事とする。
- 既存壁手洗い撤去部、RC壁・OB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
- 露出鉄筋はさび止め処理を行う。 □ 木の寸法は仕上り寸法とする。

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
稲見	濱口	松本	岡村

MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事

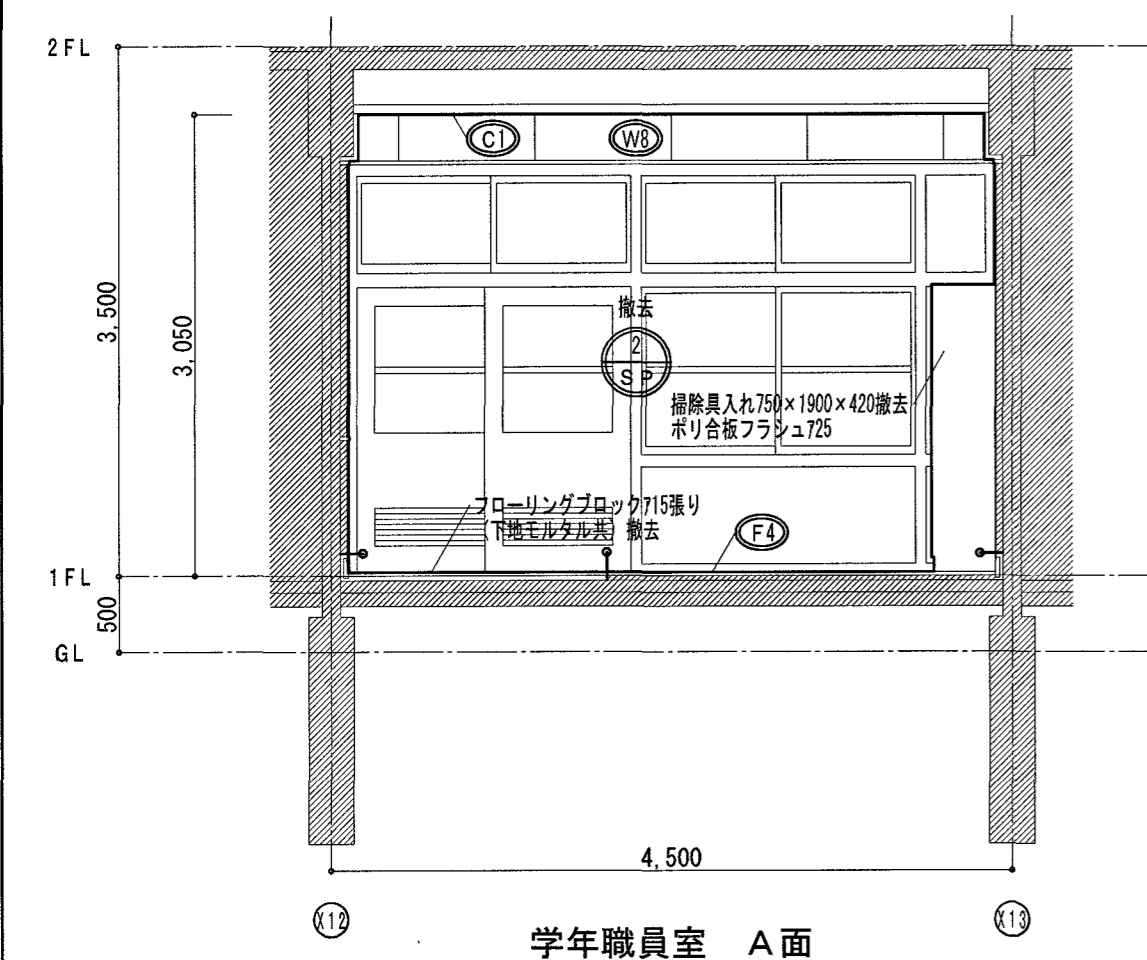
date 11 / 23 drawn by checked by 前田雅幸

男子トイレ平面詳細図・天井伏図(改修前・後)

scale 1 / 50・100

意匠 15

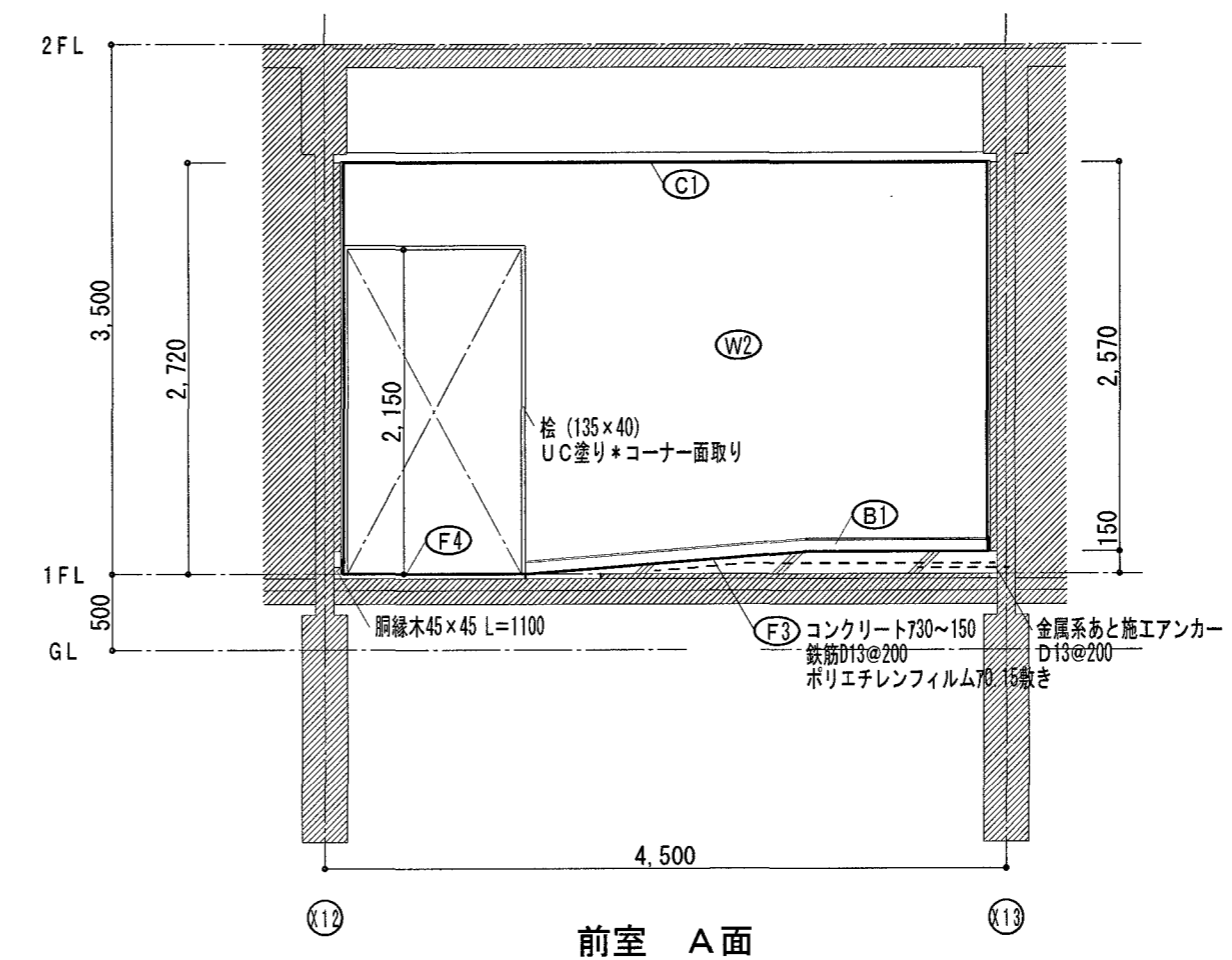
改修前



学年職員室 A面

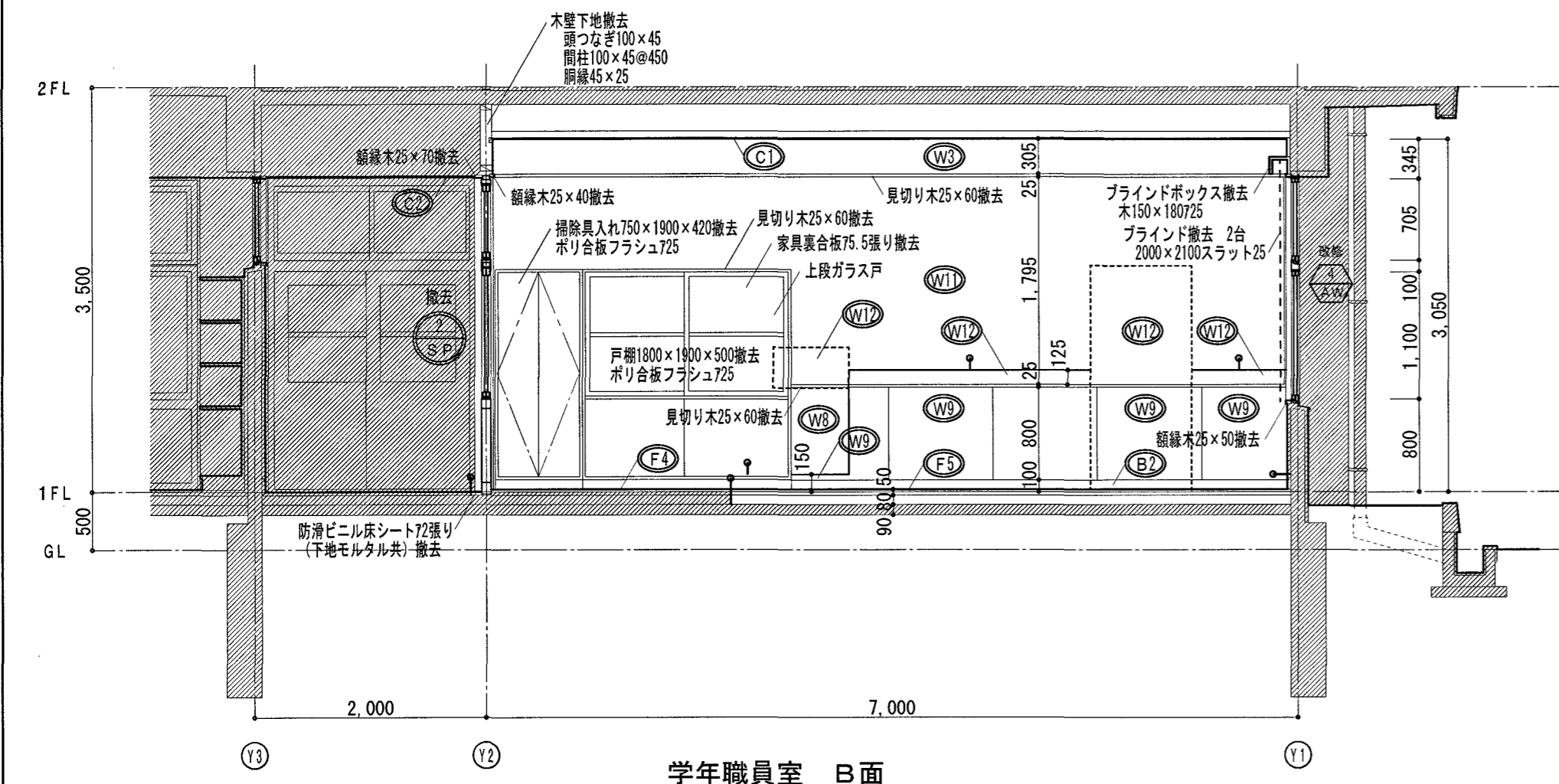
- 撤去仕上凡例
- 床 (F1) 防滑ビニル床シート72.5張り撤去
 - (F2) モザイクタイル張り (下地モルタル・土間コンクリート780共) 撤去
 - (F3) モザイクタイル既存のまま
 - (F4) フローリングブロック715張り撤去
 - (F5) フローリングブロック715張り (下地モルタル・土間コンクリート780共) 撤去
 - 巾木 (B1) 人研ぎH100既存のまま
 - (B2) 木幅木125×30撤去
 - 壁 (W1) 100角タイル張り (下地モルタル共) 撤去
 - (W2) 100角タイル張り既存のまま
 - (W3) プラスター塗り撤去
 - (W4) プラスター塗り既存のまま
 - (W5) EP-G塗り (モルタル塗り) 撤去
 - (W6) EP-G塗り (モルタル塗り) 既存のまま
 - (W7) V.P塗り (モルタル塗り) 既存のまま
 - (W8) しな合板75.5張りSOP塗り撤去
 - (W9) しな合板75.5張りSOP塗り撤去 (木網縦横45×25@450共)
 - (W10) しな合板75.5張りSOP塗り撤去 (木網縦横45×25@450共)
 - (W11) 掲示板用クロス張り (ラワン合板75.5共) 撤去
 - (W12) 掲示板用クロス張り (ラワン合板75.5共) 撤去 (木網縦横45×25@450共)
 - 天井 (C1) GB-D79.5 (LGS天井・塩ビ廻り縁共) 撤去
 - (C2) GB-D79.5 (塩ビ廻り縁共) 撤去

改修後

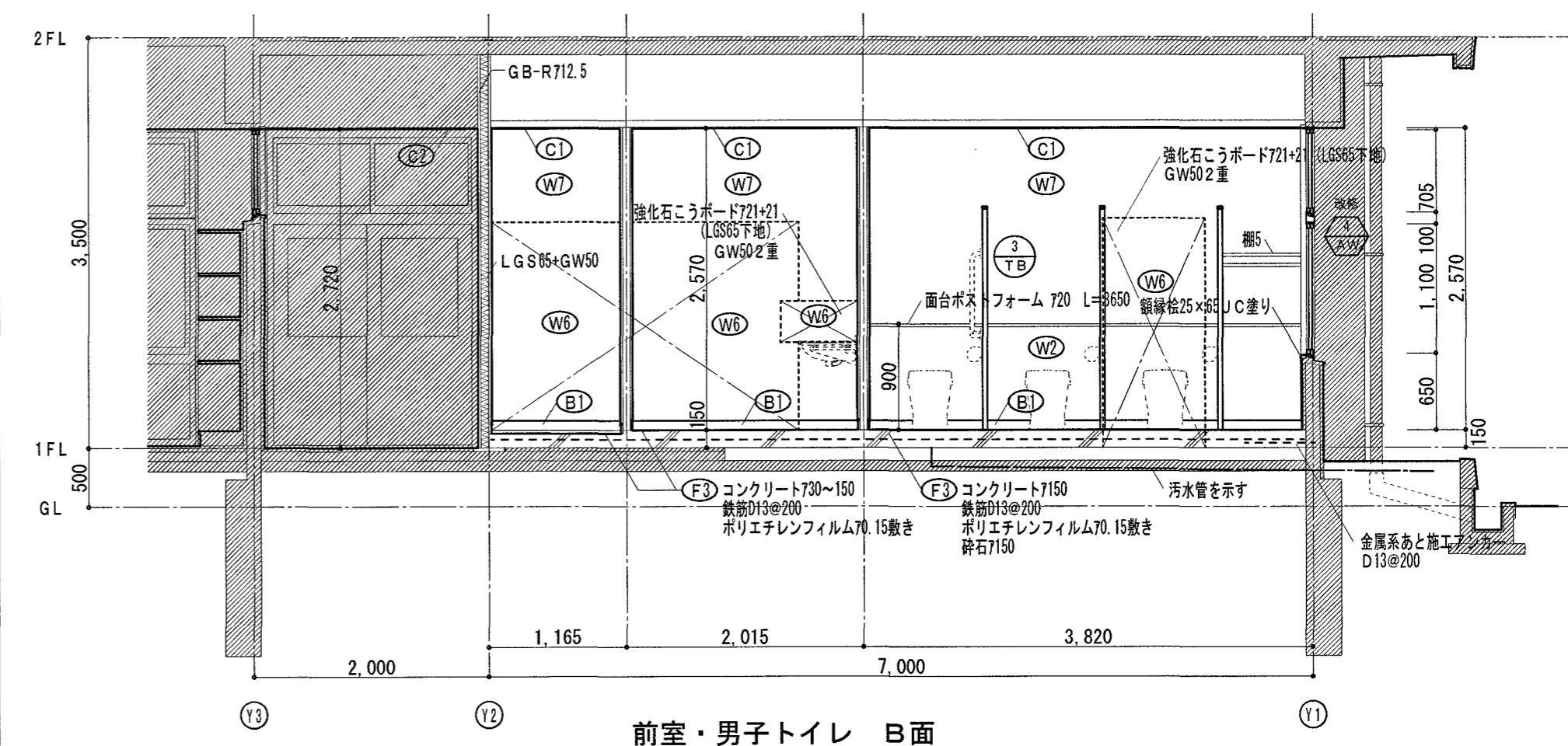


前室 A面

- 仕上凡例
- 床 (F1) 防滑ビニル床シート72.5張り (モルタル塗り728)
 - (F2) 防滑ビニル床シート72.5張り (既存モルタル面下地調整)
 - (F3) トイレ用防滑ビニル床シート72張り (コンクリート直均し)
 - (F4) トイレ用防滑ビニル床シート72張り (モルタル塗り728)
 - (F5) 汚垂タイル敷き (モルタル塗り)
 - 巾木 (B1) トイレ用防滑ビニル床シート72張り上げH75
 - (B2) ビニル幅木H100
 - (B3) モルタル塗H100EP-G塗り
 - (B4) 人研ぎH100既存のまま
 - 壁 (W1) 化粧けい酸カルシウム板76張り (既存タイル面ポリマーセメントペースト塗り)
 - (W2) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り* LGS壁)
 - (W3) 化粧けい酸カルシウム板76張り (構造用合板712張り* LGS壁)
 - (W4) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5* LGSフカシ壁)
 - (W6) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り*木網縁)
 - (W7) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り)
 - (W8) EP-G塗替え (既存モルタルV.P塗り下地調整)
 - (W9) EP-G塗り (GB-R712.5* LGS壁)
 - (W10) EP-G塗り (モルタル塗り730)
 - (W11) EP-G塗替え (既存モルタルEP-G塗り面下地調整)
 - 天井 (C1) GB-D79.5張り (LGS天井) *塩ビ廻り縁
 - (C2) GB-D79.5 (塩ビ廻り縁)



学年職員室 B面



前室・男子トイレ B面

Special note
introductory remarks

- 改修範囲外を示す
- 欄の高さは監督職員と協議のこと
- 壁出隅部アルミジョイナーとする
- 欄が入る壁は天井裏上部スラブまで特記なき限りGB-S712.5張りとす

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
梶見	津田	濱口	松本

MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事

date 11 / 23 drawn by checked by 前田雅幸

男子トイレ断面図 (改修前・後) 意匠

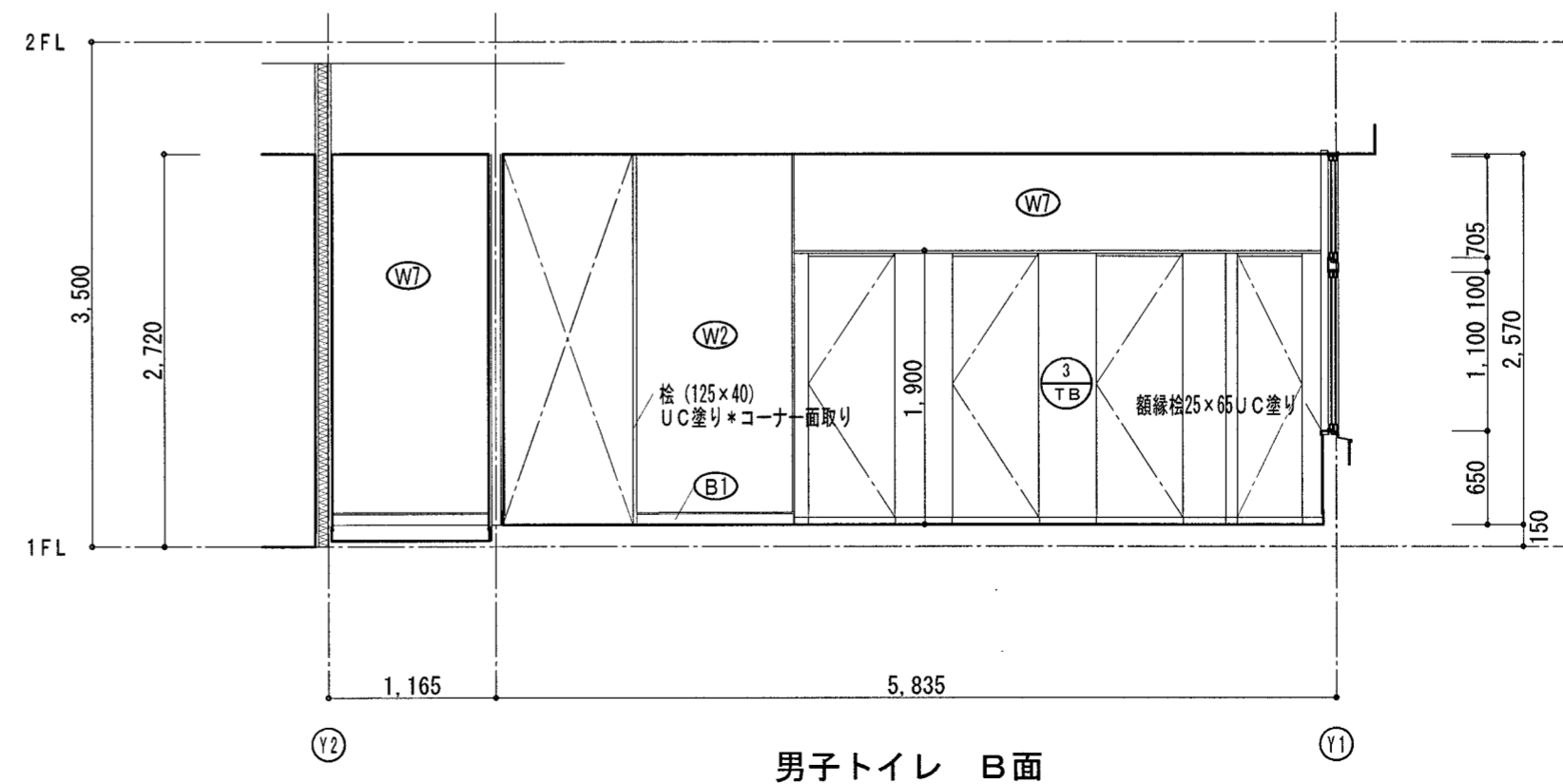
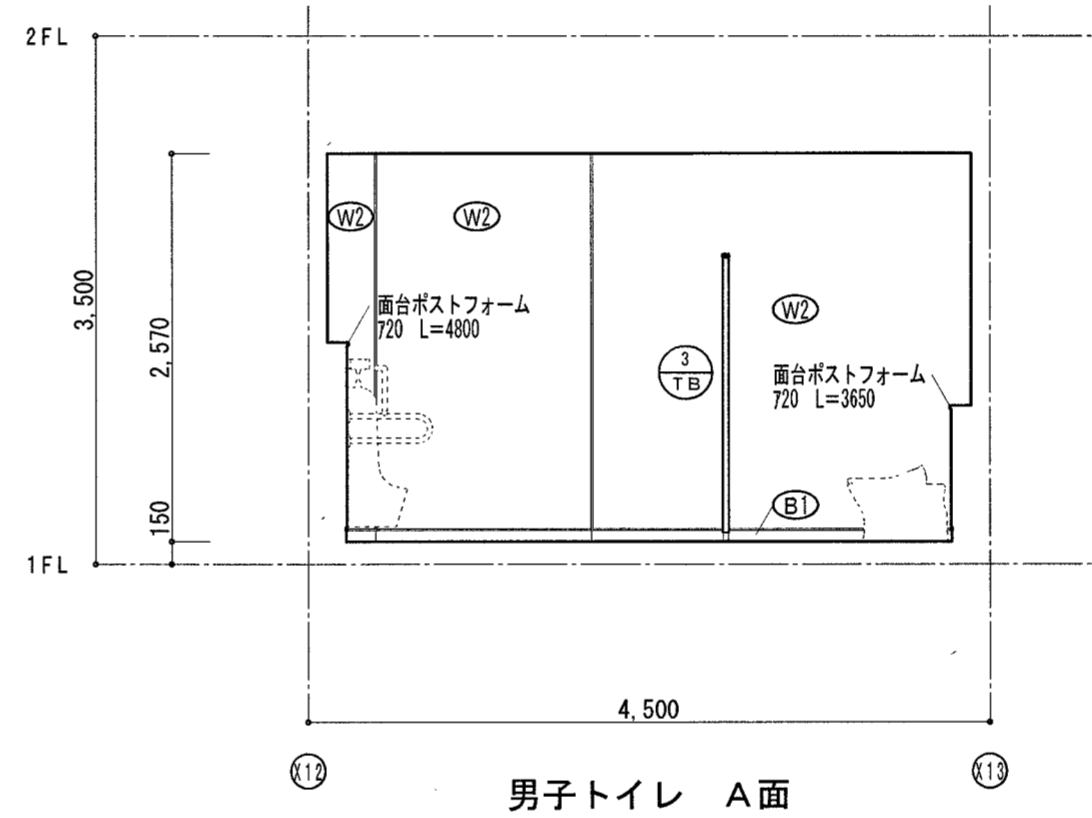
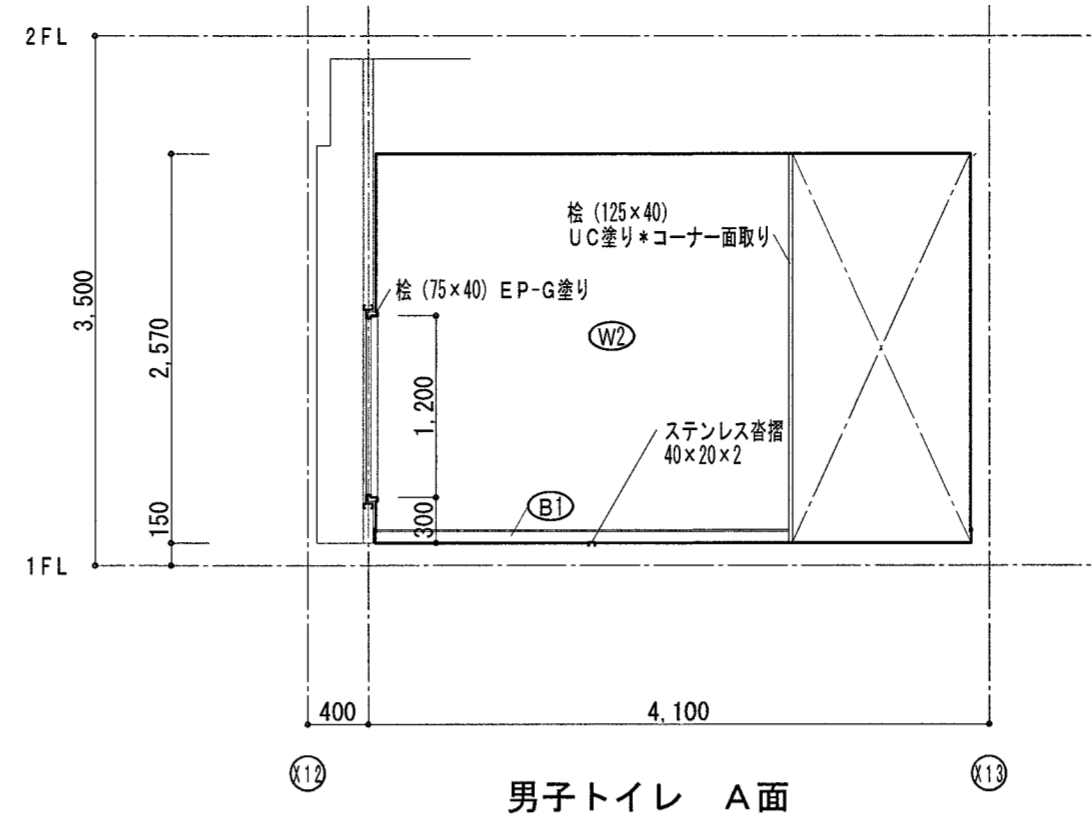
scale 1 / 50 16

撤去仕上凡例

- 巾木 (B1) 人研ぎH100既存のまま
- (B2) 木幅木125×30撤去
- 壁 (W1) 100角タイル張り(下地モルタル共) 撤去
- (W2) 100角タイル張り既存のまま
- (W3) プラスター塗り撤去
- (W4) プラスター塗り既存のまま
- (W5) EP-G塗り(モルタル塗り) 撤去
- (W6) EP-G塗り(モルタル塗り) 既存のまま
- (W7) VP塗り(モルタル塗り) 既存のまま
- (W8) しな合板75.5張りSOP塗り撤去
- (W9) しな合板75.5張りSOP塗り撤去
(木網線縦45×45横45×25@450共)
- (W10) しな合板75.5張りSOP塗り撤去(木網線横45×25@450共)
- (W11) 掲示板用クロス張り(ラワン合板75.5共) 撤去
- (W12) 掲示板用クロス張り(ラワン合板75.5共) 撤去
(木網線縦45×45横45×25@450共)

仕上凡例

- 巾木 (B1) トイレ用防滑ビニル床シート72張り上げH75
- (B2) ビニル幅木H100
- (B3) モルタル塗H100EP-G塗り
- (B4) 人研ぎH100既存のまま
- 壁 (W1) 化粧けい酸カルシウム板76張り
(既存タイル面ポリマーセメントペースト塗り)
- (W2) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り* LGS壁)
- (W3) 化粧けい酸カルシウム板76張り (構造用合板712張り* LGS壁)
- (W4) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5* LGSフカシ壁)
- (W6) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り*木網線)
- (W7) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り)
- (W8) EP-G塗替え(既存モルタルVP塗り下地調整)
- (W9) EP-G塗り (GB-R712.5* LGS壁)
- (W10) EP-G塗り(モルタル塗り730)
- (W11) EP-G塗替え(既存モルタルEP-G塗り面下調整)



Special note
introductory remarks

- 改修範囲外を示す
- 欄の高さは監督職員と協議のこと
- 壁出隅部アルミジョイナーとする
- GNが入る壁は天井裏上部スラブまで特記なき限りGB-S712.5張上げとする

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
	津田	濱口	松本
梶			

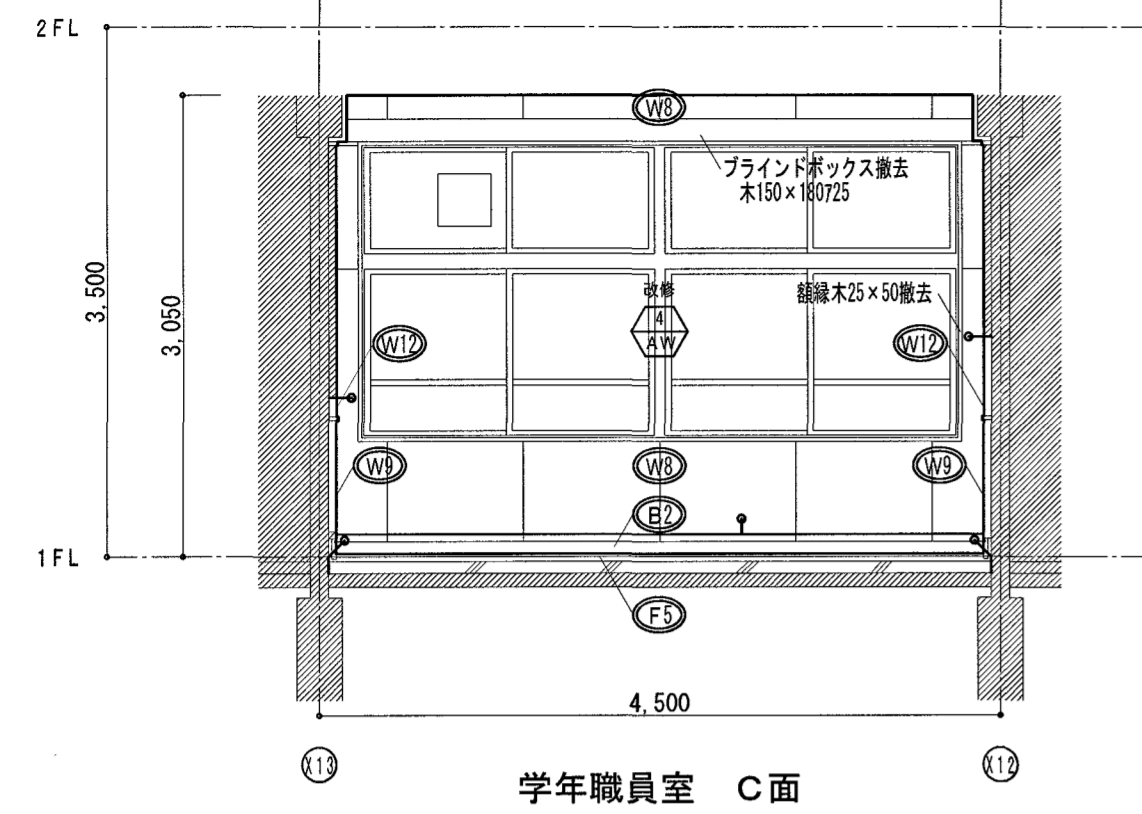
MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事

date	drawn by	checked by
11 / 23		前田雅幸

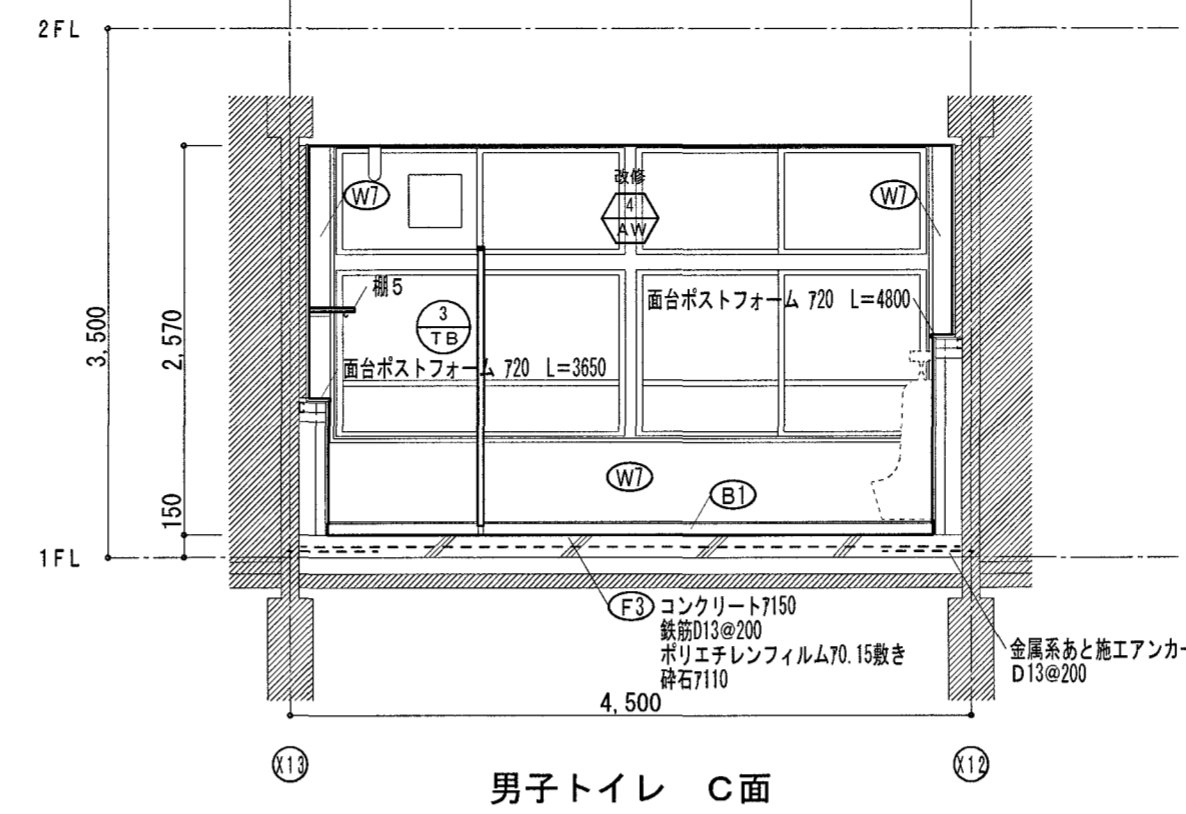
男子トイレ展開図(1)
(改修前・後)
scale 1 / 50
意匠 17

改修前

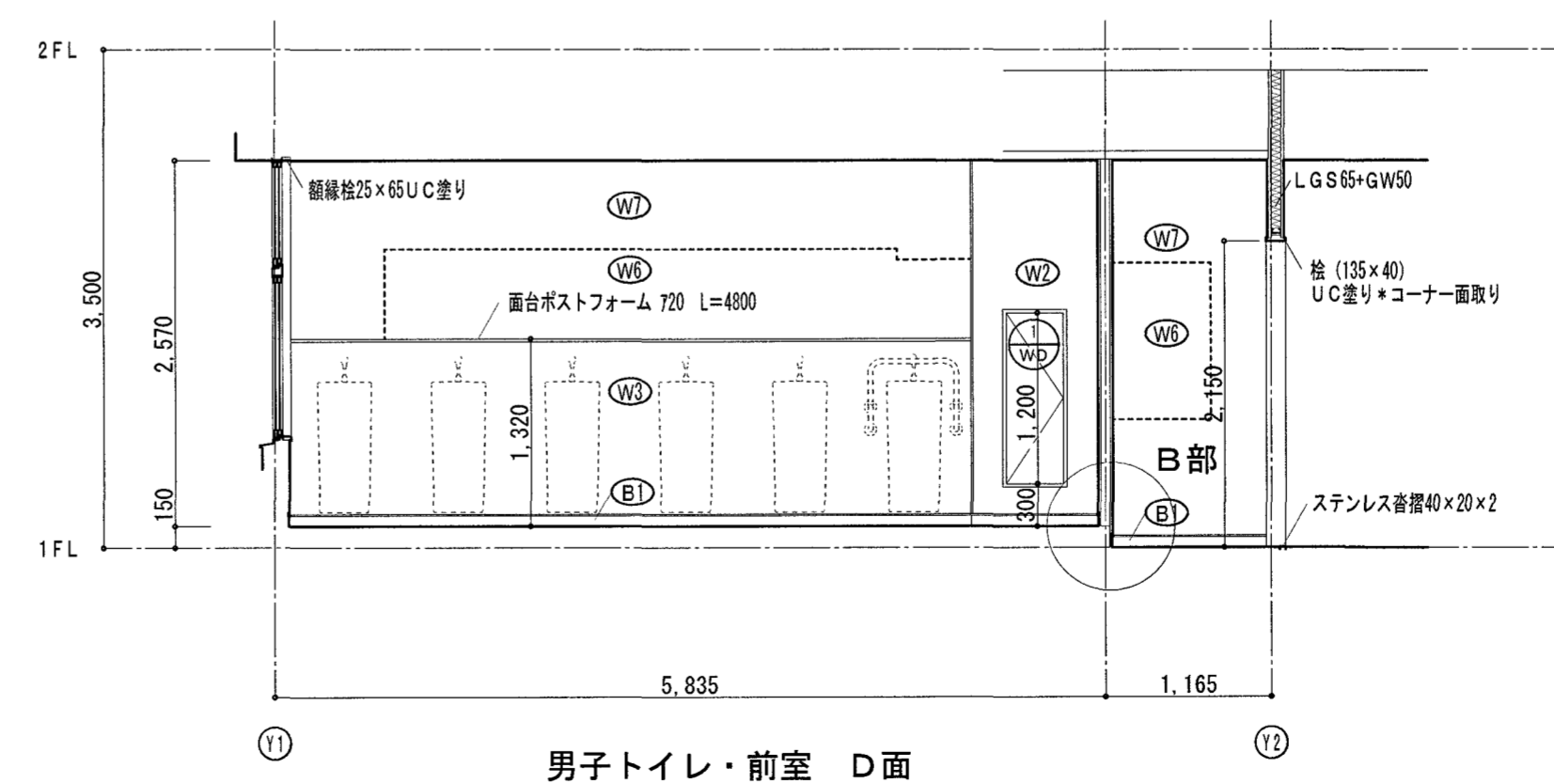
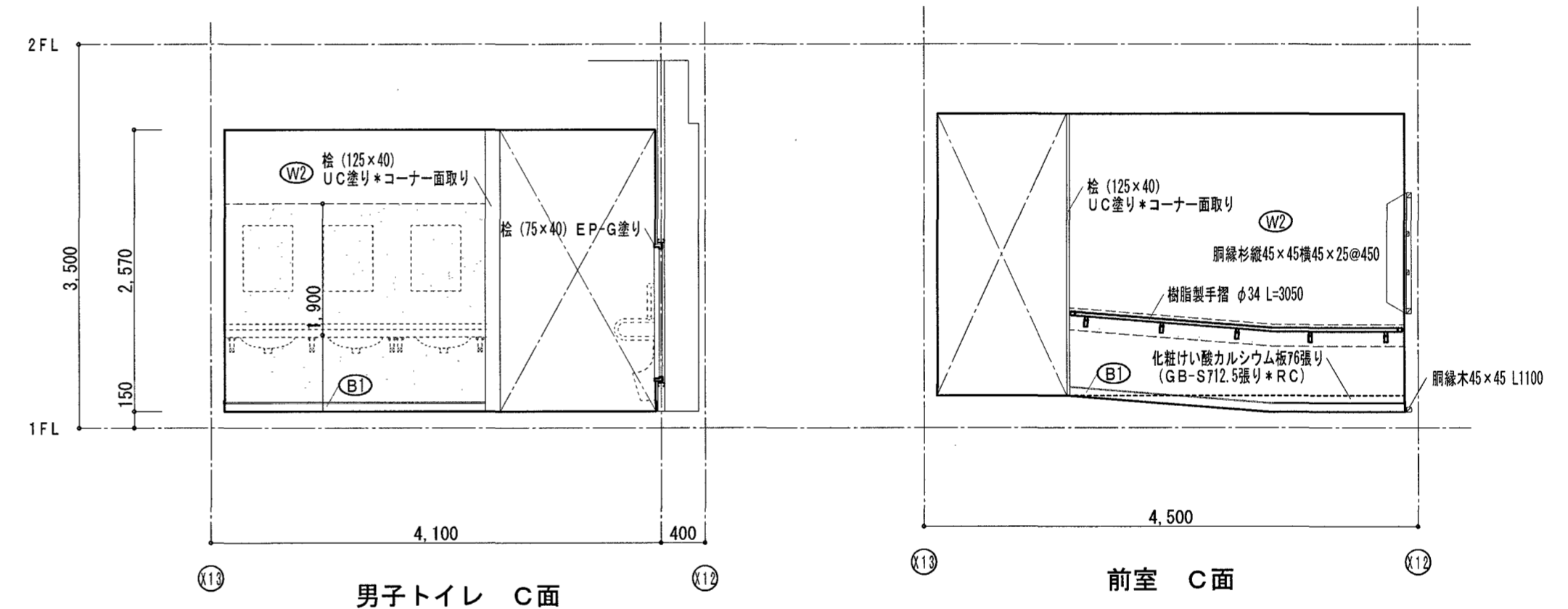
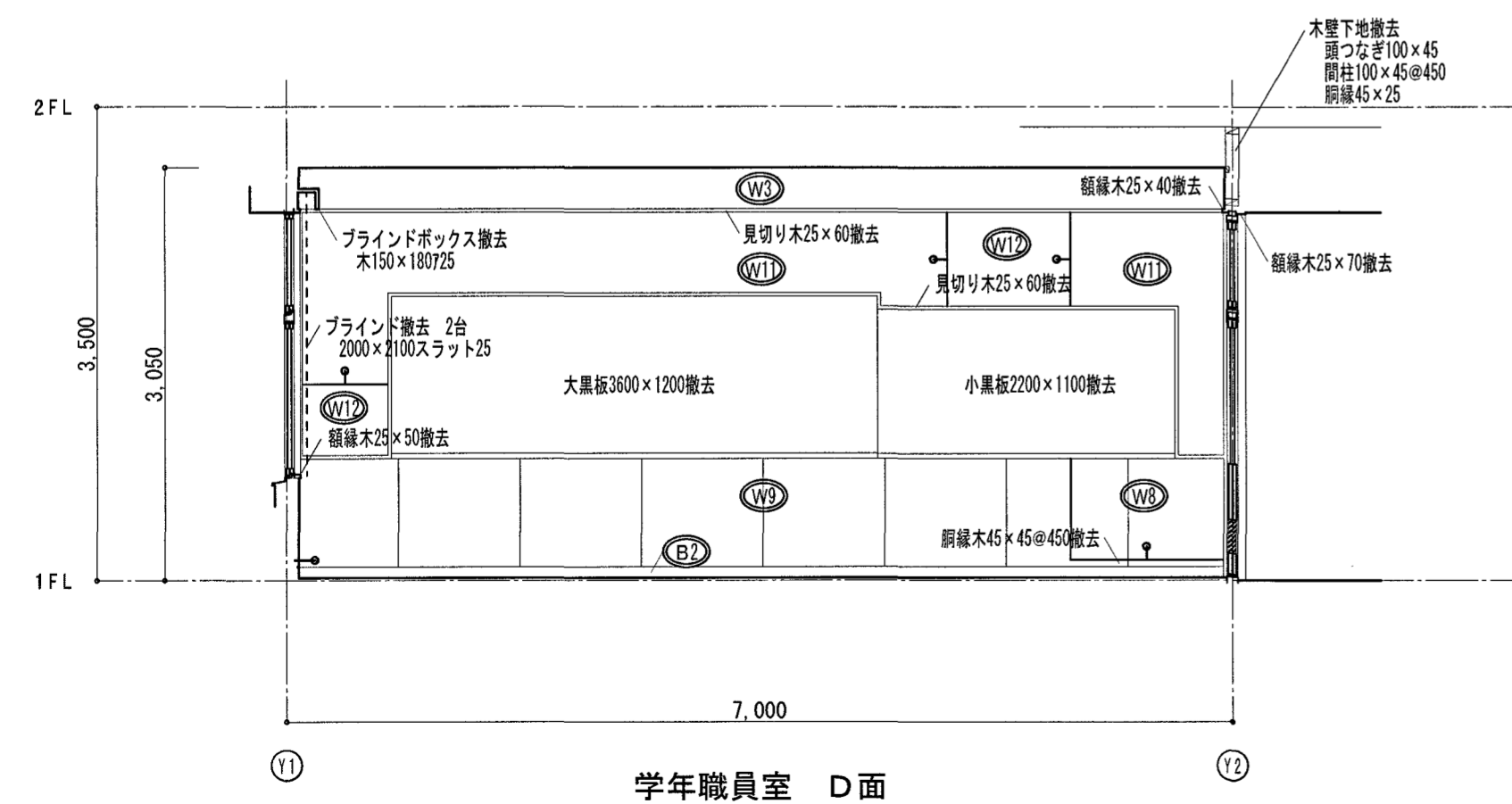


- 撤去仕上凡例
- 巾木 (B1) 人研ぎH100既存のまま
 - (B2) 木幅木125x30撤去
 - 壁 (W1) 100角タイル張り (下地モルタル共) 撤去
 - (W2) 100角タイル張り既存のまま
 - (W3) プラスター塗り撤去
 - (W4) プラスター塗り既存のまま
 - (W5) EP-G塗り (モルタル塗り) 撤去
 - (W6) EP-G塗り (モルタル塗り) 既存のまま
 - (W7) VP塗り (モルタル塗り) 既存のまま
 - (W8) しな合板75.5張り SOP塗り撤去
 - (W9) しな合板75.5張り SOP塗り撤去 (木脚線縦45x25@450共)
 - (W10) しな合板75.5張り SOP塗り撤去 (木脚線縦45x25@450共)
 - (W11) 掲示板用クロス張り (ラワン合板75.5共) 撤去
 - (W12) 掲示板用クロス張り (ラワン合板75.5共) 撤去 (木脚線縦45x25@450共)

改修後



- 仕上凡例
- 巾木 (B1) トイレ用防滑ビニルシート72張り上げH75
 - (B2) ビニル幅木H100
 - (B3) モルタル塗H100EP-G塗り
 - (B4) 人研ぎH100既存のまま
 - 壁 (W1) 化粧けい酸カルシウム板76張り (既存タイル面ポリマーセメントペースト塗り)
 - (W2) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り* LGS壁)
 - (W3) 化粧けい酸カルシウム板76張り (構造用合板712張り* LGS壁)
 - (W4) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5* LGSフアン壁)
 - (W5) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り*木脚線)
 - (W6) 化粧けい酸カルシウム板76張り (GB-S712.5張り)
 - (W7) EP-G塗替え (既存モルタルVP塗り下地調整)
 - (W8) EP-G塗り (GB-R712.5* LGS壁)
 - (W9) EP-G塗り (モルタル塗り730)
 - (W10) EP-G塗り (モルタル塗り730)
 - (W11) EP-G塗替え (既存モルタルEP-G塗り下地調整)
- 構造用合板712下地範囲を示す



Special note introductory remarks

- 改修範囲外を示す
- 標の高さは監督職員と協議のこと
- 壁出隅部アルミジョイナーとする
- GWが入る壁は天井裏上部スラブまで特記なき限りGB-S712.5張上げとする

高知市 都市建設部 公共建築課

係	係長	課長補佐	課長
稲見	濱口	松本	西村

M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事

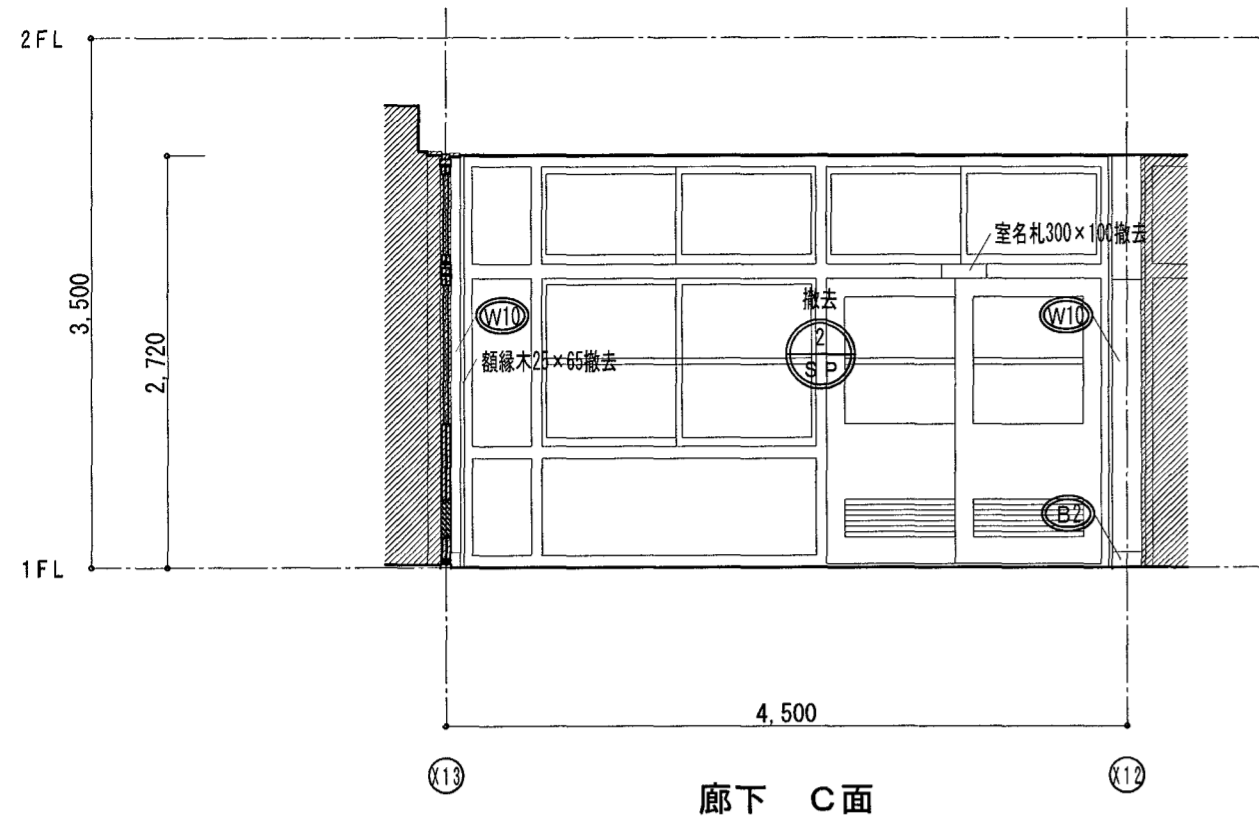
date 11 / 23 drawn by checked by 前田雅幸

男子トイレ展開図(2) (改修前・後)

意匠 18

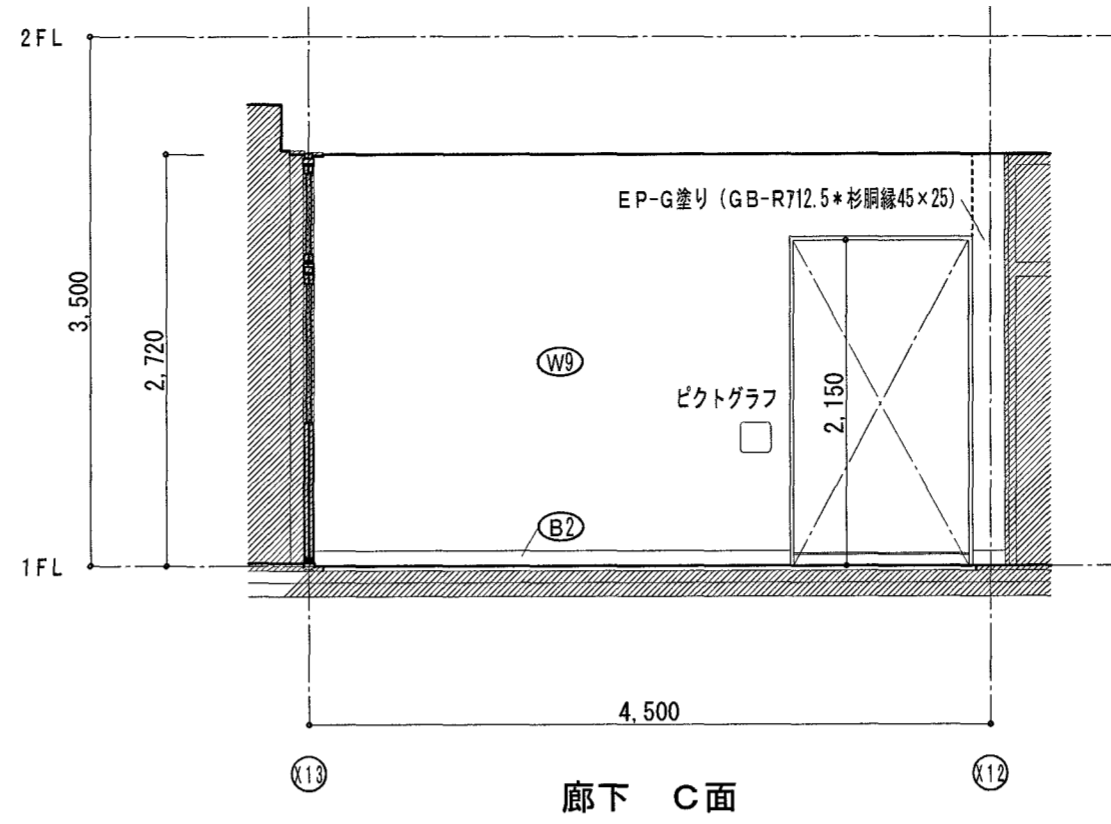
scale 1 / 50

改修前



- 撤去仕上凡例
- 巾木 (B1) 人研ぎH100既存のまま
 - (B2) 木幅木125x30撤去
 - 壁 (W1) 100角タイル張り(下地モルタル共) 撤去
 - (W2) 100角タイル張り既存のまま
 - (W3) プラスター塗り撤去
 - (W4) プラスター塗り既存のまま
 - (W5) EP-G塗り(モルタル塗り) 撤去
 - (W6) EP-G塗り(モルタル塗り) 既存のまま
 - (W7) VP塗り(モルタル塗り) 既存のまま
 - (W8) しな合板75.5張りSOP塗り撤去
 - (W9) しな合板75.5張りSOP塗り撤去(木脚線縦45x45横45x25@450共)
 - (W10) しな合板75.5張りSOP塗り撤去(木脚線横45x25@450共)
 - (W11) 掲示板用クロス張り(ラワン合板75.5共) 撤去
 - (W12) 掲示板用クロス張り(ラワン合板75.5共) 撤去(木脚線縦45x45横45x25@450共)

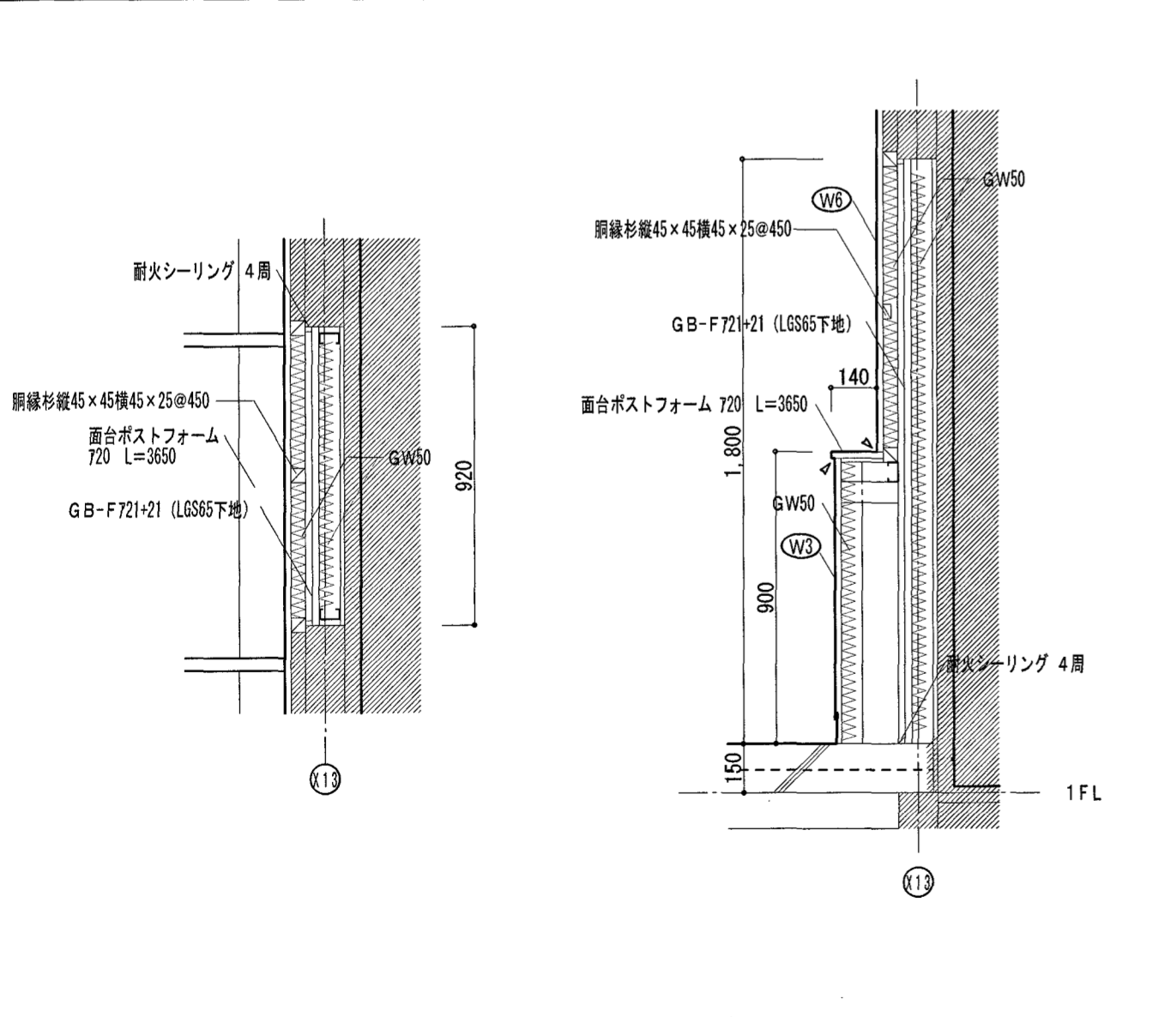
改修後



- 仕上凡例
- 巾木 (B1) トイレ用防滑ビニル床シート72張り上げH75
 - (B2) ビニル幅木H100
 - (B3) モルタル塗H100EP-G塗り
 - (B4) 人研ぎH100既存のまま
 - 壁 (W1) 化粧けい酸カルシウム板76張り(既存タイル面ポリマーセメントペースト塗り)
 - (W2) 化粧けい酸カルシウム板76張り(GB-S712.5張り* LGS壁)
 - (W3) 化粧けい酸カルシウム板76張り(構造用合板712張り* LGS壁)
 - (W4) 化粧けい酸カルシウム板76張り(GB-S712.5* LGSフカシ壁)
 - (W5) 化粧けい酸カルシウム板76張り(GB-S712.5張り*木脚線)
 - (W6) 化粧けい酸カルシウム板76張り(GB-S712.5張り)
 - (W7) EP-G差替え(既存モルタルVP塗り下地調整)
 - (W8) EP-G差替え(既存モルタルVP塗り下地調整)
 - (W9) EP-G差替え(GB-R712.5* LGS壁)
 - (W10) EP-G差替え(モルタル塗り730)
 - (W11) EP-G差替え(既存モルタルEP-G塗り面下地調整)

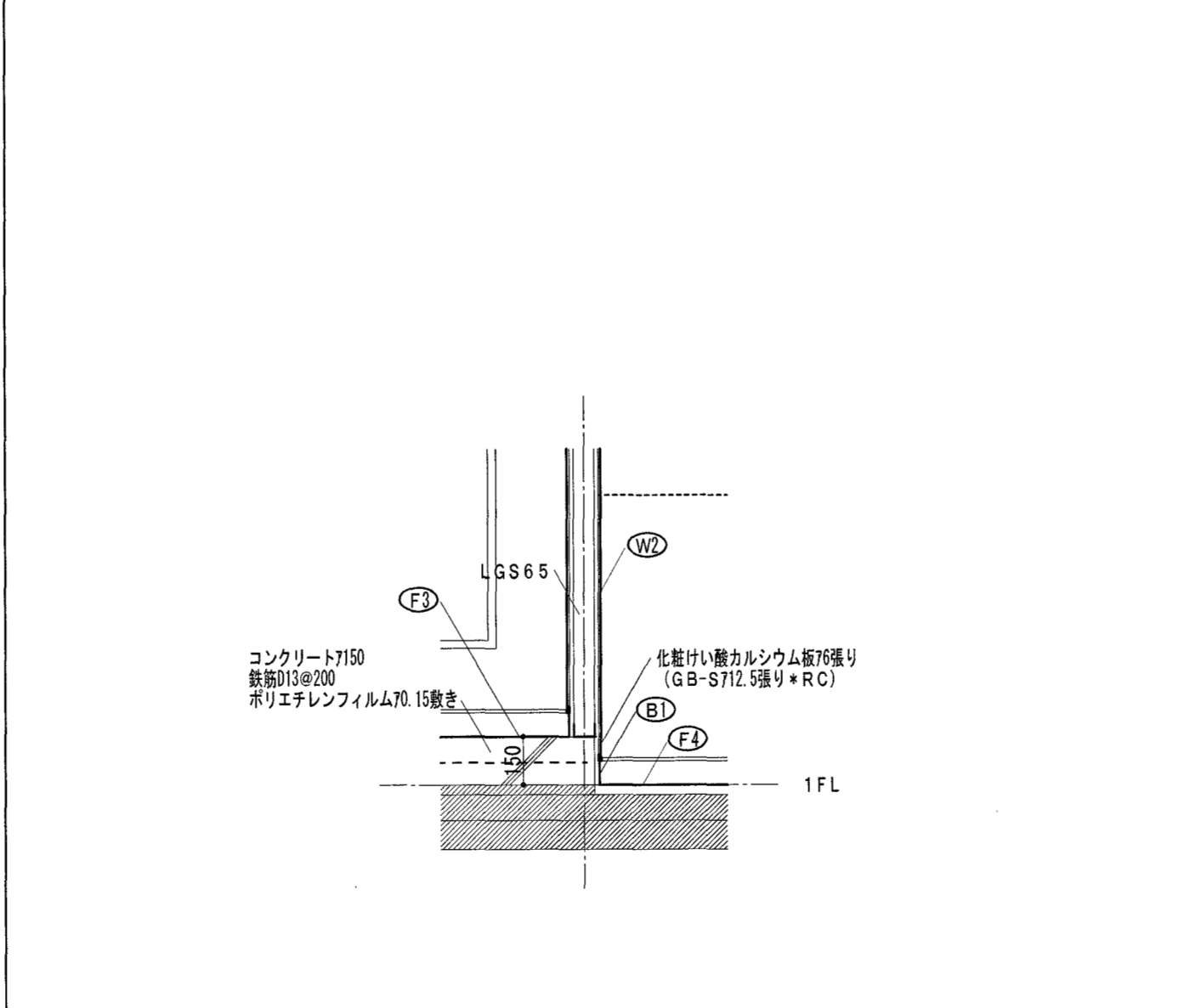
A部詳細図

1/20



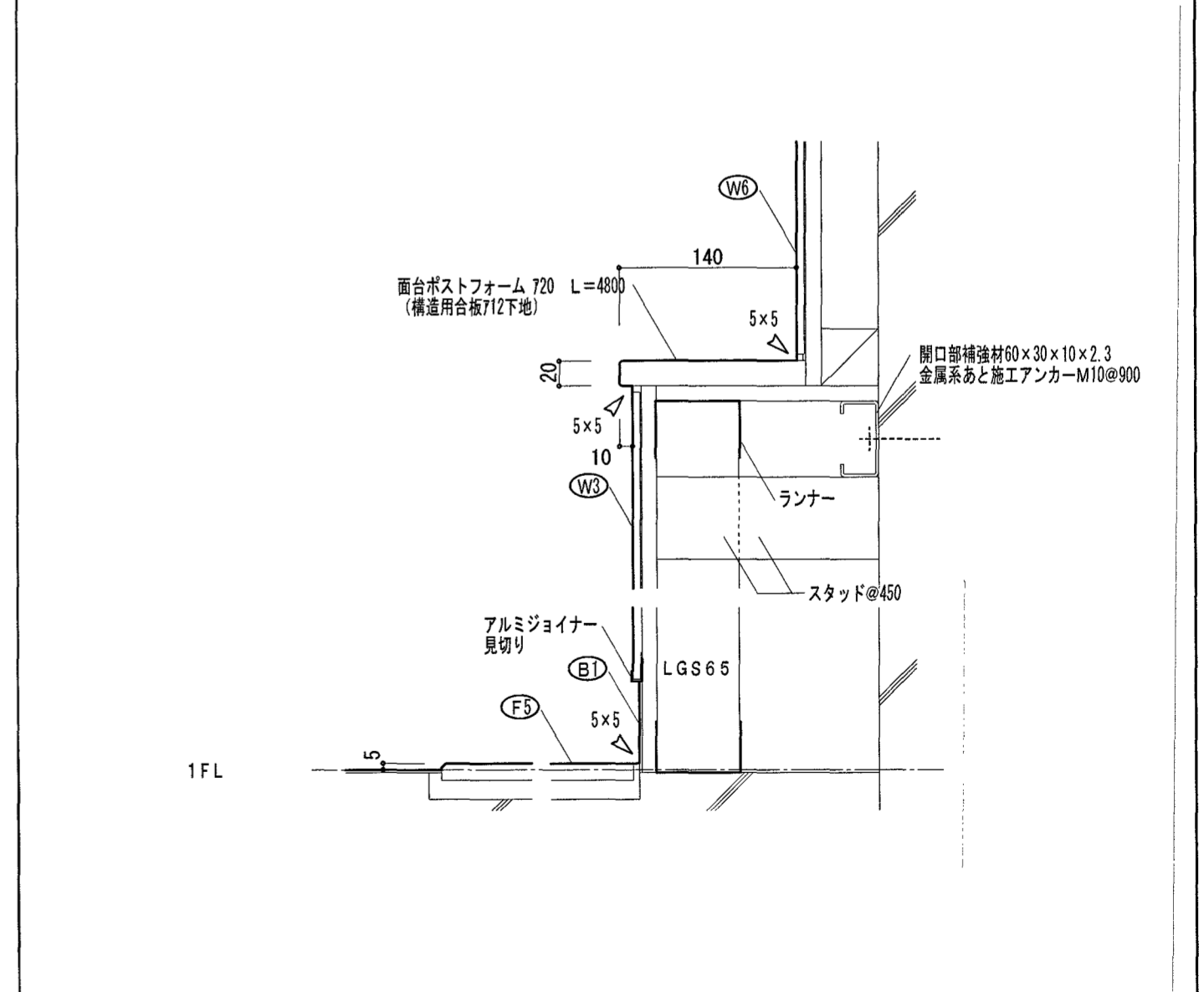
B部詳細図

1/20



面台詳細図

1/5



Special note introductory remarks

- 改修範囲外を示す
- シーリング (SR-1) を示す

高知市 都市建設部 公共建築課

係長 課長補佐 課長

西村 松本 濱口 橋本

MA 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事

date 11 / 23 drawn by checked by 前田雅幸

男子トイレ展開図(3)
(改修前・後)・部分詳細図(2)

意匠 19

scale 1 / 50・20・5

<p>① TB</p> <p>名称 トイレブース撤去 1/50</p>	<p>② TB</p> <p>名称 トイレブース撤去 1/50</p>	<p>③ TB</p> <p>名称 トイレブース撤去 1/50</p>	<p>④ TB</p> <p>名称 トイレブース撤去 1/50</p>
<p>数量 場所 1 女子トイレ</p>	<p>数量 場所 1 男子トイレ</p>	<p>数量 場所 1 女子トイレ</p>	<p>数量 場所 1 女子トイレ</p>
<p>⑤ TB</p> <p>名称 トイレブース撤去 1/50</p>	<p>① SP</p> <p>名称 スチール学校間仕切り撤去 1/50</p>	<p>② SP</p> <p>名称 スチール学校間仕切り撤去 1/50</p>	<p>①</p>
<p>数量 場所 2 女子トイレ・男子トイレ</p>	<p>数量 場所 2 女子トイレ・男子トイレ</p>	<p>数量 場所 1 学年職員室</p>	<p>数量 場所</p>
<p>① AW</p> <p>名称 2連引違い窓改修 1/50</p>	<p>② AW</p> <p>名称 引違い窓改修 1/50</p>	<p>③ AW</p> <p>名称 引違い窓改修 1/50</p>	<p>④ AW</p> <p>名称 2連引違い窓改修 1/50</p>
<p>数量 場所 1 改修後女子トイレ</p>	<p>数量 場所 1 改修後女子トイレ</p>	<p>数量 場所 1 改修後女子トイレ</p>	<p>数量 場所 1 改修後男子トイレ</p>

Special note
introductory remarks

高知市 都市建設部 公共建築課

係長 課長補佐 課長



MA 設計事務所
 MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
 1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事

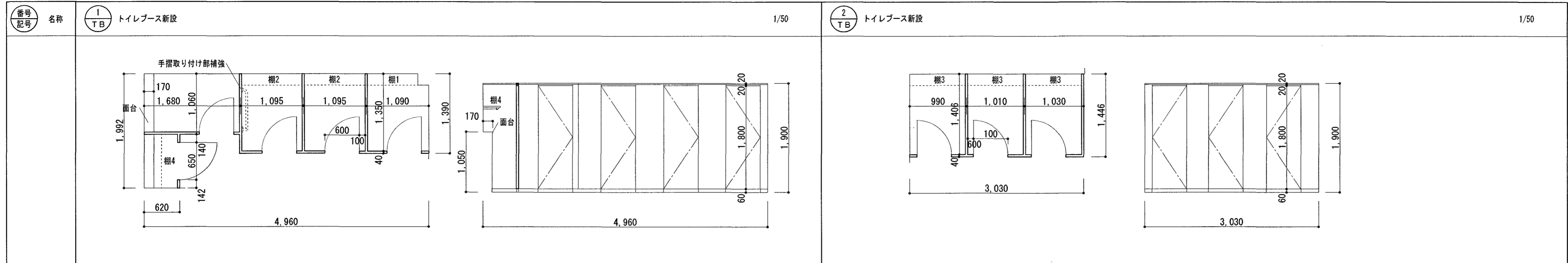
date 11 / 23 drawn by checked by 前田雅幸

撤去建具表・改修建具表

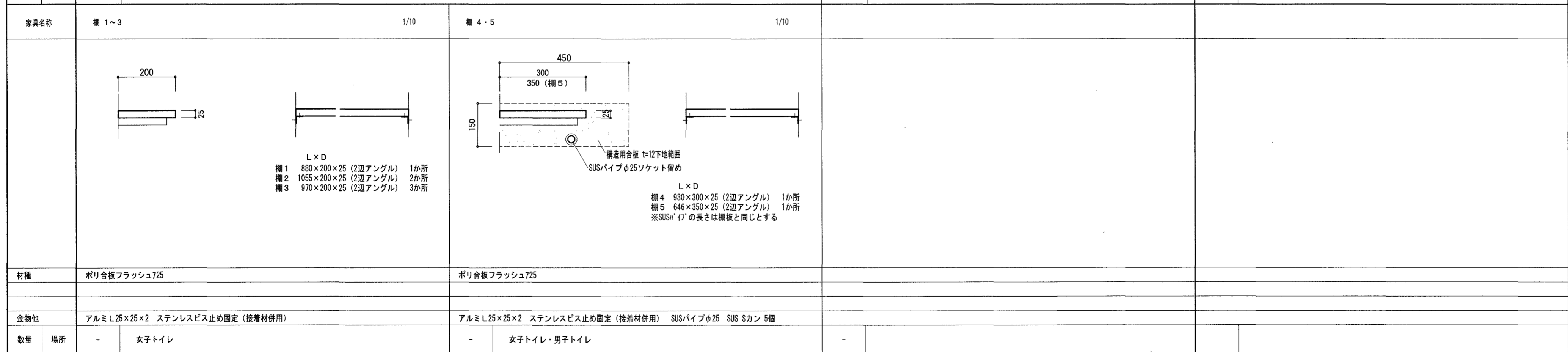
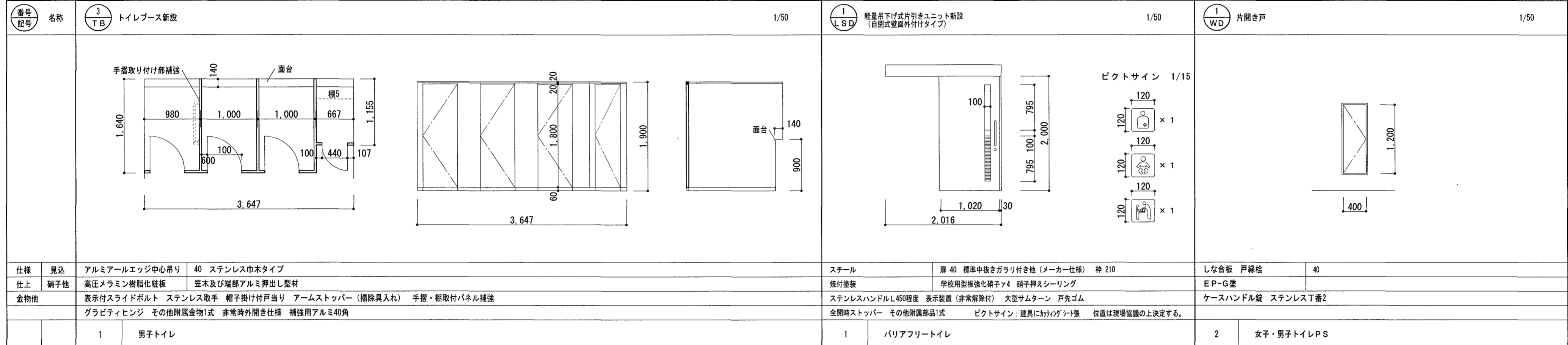
scale 1 / 50

意匠

20



仕様	見込	アルミアルエッジ中心吊り	40	ステンレス巾木タイプ	アルミアルエッジ中心吊り	40	ステンレス巾木タイプ
仕上	硝子他	高圧メラミン樹脂化粧板	ステンレス笠木及び端部アルミ押し型材		高圧メラミン樹脂化粧板	笠木及び端部アルミ押し型材	
金物他		表示付スライドボルト ステンレス取手 帽子掛け付戸当り アームストッパー (掃除具入れ) 手摺・棚取付パネル補強				表示付スライドボルト ステンレス取手 帽子掛け付戸当り 棚取付パネル補強	
		グラビティヒンジ その他附属金物1式 非常時外開き仕様 補強用アルミ40角				グラビティヒンジ その他附属金物1式 非常時外開き仕様 補強用アルミ40角	
数量	場所	1	女子トイレ		1	女子トイレ	



Special note
introductory remarks

□ 棚の取付部分がLGS下地の場合は構造用合板712下地とすること
 □ 棚の取付部分がTBの場合は下地補強をすること

高知市 都市建設部 公共建築課

係 係長 課長補佐 課長

稲見 津中 岩本 西村

M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE

1級建築士 登録第298514 岩原英和

介良中学校南舎トイレ改修工事

date 11 / '23 drawn by checked by
前田雅幸

新設建具表・棚詳細図

意匠

scale 1 / 50・10

21